

愛媛県感染症発生動向調査事業報告書

平成 25 年(2013 年)

愛媛県感染症情報センター

(愛媛県立衛生環境研究所)

はじめに

平成 25 年（2013 年）の愛媛県感染症発生動向調査事業をとりまとめましたので、ご報告申し上げます。

平素から当事業へのご支援、ご協力をいただき、深く感謝申し上げますとともに、ご一読の上、ご助言、ご教示を賜りますようお願い申し上げます。

感染症発生動向調査は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」（以下「感染症法」という）に基づき、感染症法に規定された疾患の患者発生及び原因病原体について調査集計するものです。

平成 25 年に愛媛県では、RS ウイルス感染症、感染性胃腸炎、無菌性髄膜炎、クラミジア肺炎等が、例年よりも多く発生し、感染症問題は依然として最重要の健康危機管理課題の一つです。

また、平成 26 年には、エボラ出血熱の西アフリカでの大流行、及びデング熱の 69 年ぶりとなる国内感染が問題となりました。これらの疾患については、今後発生動向を注視する必要があります。

このような状況を受けて、感染症法が平成 26 年 11 月 14 日に改正され、感染症に関する情報の収集体制の強化として、知事（緊急時は厚労大臣）は、全ての感染症の患者に対し検体の採取等に応じること、また、医療機関等に対し保有する検体を提供すること等を要請できる旨の規定を整備することとなりました。

感染症の予防や流行拡大防止を図り、安全・安心な社会を築くために、感染症発生動向を把握し監視することを目的とする当事業の重要性をご理解いただき、関係各位と感染症情報センターとのより一層の緊密な情報網が構築されますよう切望いたします。

今後とも、ご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

平成 27 年 1 月

愛媛県立衛生環境研究所
所長 四宮博人

目 次

愛媛県感染症発生動向調査事業の概要	1
指定届出機関一覧	4
2013年(平成25年)感染症発生動向調査結果 - 患者情報 -	
報告週対応表	6
1 全数把握対象 ー 五類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症	
(1) 一類感染症	7
(2) 二類感染症	7
(3) 三類感染症	7
(4) 四類感染症	9
(5) 五類感染症	13
(6) 新型インフルエンザ等感染症	21
(7) 指定感染症	21
表2-1-1 全数把握対象疾患発生状況(年推移)	22
表2-1-2 2013年全数把握対象疾患発生状況(月別)	23
表2-1-3 2013年全数把握対象疾患発生状況(保健所別)	24
表2-1-4 2013年全数把握対象疾患発生状況(年齢別)	25
2 定点把握対象 五類感染症	
(1) 定点把握対象疾患 発生動向の概況	26
表2-2-1 週報対象疾患 - 週別患者報告数	28
表2-2-2 週報対象疾患 - 週別定点当たり患者報告数	30
表2-2-3 週報対象疾患 - 年齢区分別患者報告数	32
表2-2-4 月報対象疾患 - 月別患者報告数	33
表2-2-5 月報対象疾患 - 月別定点当たり報告数	34
表2-2-6 月報対象疾患 - 年齢区分別患者報告数	35
(2) インフルエンザ定点対象疾患(週報)	36
(3) 小児科定点対象疾患(週報)	40
(4) 眼科定点対象疾患(週報)	66
(5) 基幹定点対象疾患(週報)	70
(6) STD定点対象疾患(月報)	78
(7) 基幹定点対象疾患(月報)	84
2013年(平成25年)感染症発生動向調査結果 - 病原体検査結果 -	
1 細菌検査状況	87
(1) 全数把握対象感染症	87
(2) 定点把握対象感染症	90
2 ウイルス検査状況	93
(1) 病原体定点種類別検体数	93
(2) 気道感染症等由来検体からの検出	95
(3) 感染性胃腸炎からの検出	102

2013年(平成25年)結核登録者情報

1 概況	105
2 新登録患者の状況	105
(1) 患者数及び罹患率の動向	105
(2) 性・年齢階級別	106
(3) 保健所別	107
(4) 喀痰塗抹陽性肺結核患者数の動向	108
(5) 発見の遅れ	109
3 年末現在結核登録者の状況	110
表4-1 2013年新登録患者数 - 保健所別	111
表4-2 2013年新登録患者数 - 性、年齢階級別	111
表4-3 新登録結核患者数及び罹患率の年次推移 - 保健所別	112
表4-4 新登録結核患者数及び構成率の年次推移 - 年齢階級別	112
表4-5 新登録喀痰塗抹陽性患者数及び罹患率の年次推移 - 保健所別	112
表4-6 新登録喀痰塗抹陽性患者数及び構成率の年次推移 - 年齢階級別	112
表4-7 2013年新登録患者数 - 結核病類、性、年齢階級別	113
表4-8 2013年新登録肺結核患者数 - 職業、菌情報、保健所別	114
表4-9 2013年新登録患者数 - 発見方法別	115
表4-10 2013年新登録有症状肺結核患者数 - 発見の遅れの期間別	115
表4-11 2013年新登録患者数 - 化療内容、保健所別	116
表4-12 2013年年末現在登録者数 - 保健所別	118
表4-13 2013年年末現在登録者数 - 性、年齢階級別	118

参考資料

愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱	119
愛媛県感染症対策推進協議会設置要綱	130
愛媛県感染症発生動向調査事業病原体検査要領	132
感染症の予防及び感染症患者に対する医療に関する法律 第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について(届出基準等通知)	140

愛媛県感染症発生動向調査事業の概要

愛媛県感染症発生動向調査事業の概要

本事業は、感染症の患者発生に関する情報（患者情報）及び疑似症の患者発生に関する情報（疑似症情報）と、感染症の病原体に関する情報（病原体情報）を迅速かつ的確に収集及び分析し、その結果を感染症情報として速やかに地域に公表することにより、感染症の予防、医療、研究等に役立て、有効かつ的確な感染症対策の確立に資することを目的とし、「愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱」（平成 13 年 1 月施行）に基づき、実施している。

対象疾患は一類から五類感染症、新型インフルエンザ等感染症、指定感染症及び疑似症の 110 疾患である。このうち全医療機関を対象とする全数把握感染症は、一類から四類感染症 60 疾患と五類感染症 18 疾患、新型インフルエンザ等感染症 2 疾患及び指定感染症 1 疾患の合計 81 疾患で、指定届出機関（定点）が報告する定点把握感染症は、週単位あるいは月単位で報告する五類感染症 27 疾患及び患者発生時に直ちに報告する疑似症 2 疾患の合計 29 疾患である。

1 全数把握の対象(81 疾患)

(1) 一類感染症(7 疾患)

エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱

(2) 二類感染症(5 疾患)

急性灰白髄炎、結核、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群（病原体がコロナウイルス属 SARS コロナウイルスであるものに限る）、鳥インフルエンザ（H5N1）

(3) 三類感染症(5 疾患)

コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス

(4) 四類感染症(43 疾患)

E型肝炎、ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）、A型肝炎、エキノコックス症、黄熱、オウム病、オムスク出血熱、回帰熱、キャサナル森林病、Q熱、狂犬病、コクシジオイデス症、サル痘、重症熱性血小板減少症候群（病原体がフレボウイルス属 SFTS ウイルスであるものに限る）*、腎症候性出血熱、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、炭疽、チクングニア熱、つつが虫病、デング熱、東部ウマ脳炎、鳥インフルエンザ（H5N1 及び H7N9 を除く）、ニパウイルス感染症、日本紅斑熱、日本脳炎、ハンタウイルス肺症候群、Bウイルス病、鼻疽、ブルセラ症、ベネズエラウマ脳炎、ヘンドラウイルス感染症、発しんチフス、ボツリヌス症、マラリア、野兎病、ライム病、リッサウイルス感染症、リフトバレー熱、類鼻疽、レジオネラ症、レプトスピラ症、ロッキー山紅斑熱

*：平成 25 年 3 月 4 日から届出対象

(5) 五類感染症（18 疾患）

アメーバ赤痢、ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く）、急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く）、クリプトスポリジウム症、クロイツフェルト・ヤコブ病、劇症型溶血性レンサ球菌感染症、後天性免疫不全症候群、ジアルジア症、侵襲性インフルエンザ菌感染症*、侵襲性髄膜炎菌感染症*、侵襲性肺炎球菌感染症*、先天性風しん症候群、梅毒、破傷風、バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症、バンコマイシン耐性腸球菌感染症、風しん、麻しん

*：平成 25 年 4 月 1 日から届出対象（侵襲性髄膜炎菌感染症は平成 25 年 3 月 31 日まで髄膜炎菌性髄膜炎として届出）

(6) 新型インフルエンザ等感染症（2 疾患）

新型インフルエンザ、再興型インフルエンザ

(7) 指定感染症（1 疾患）

鳥インフルエンザ（H7N9）*

*：平成 25 年 5 月 6 日から届出対象

2 定点把握の対象(29 疾患)

(1) 五類感染症 (27 疾患)

インフルエンザ定点の対象(1 疾患)

インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)

小児科定点の対象(11 疾患)

R S ウイルス感染症, 咽頭結膜熱, A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎, 感染性胃腸炎, 水痘, 手足口病, 伝染性紅斑, 突発性発しん, 百日咳, ヘルパンギーナ, 流行性耳下腺炎

眼科定点の対象(2 疾患)

急性出血性結膜炎, 流行性角結膜炎

STD 定点の対象(4 疾患)

性器クラミジア感染症, 性器ヘルペスウイルス感染症, 尖圭コンジローマ, 淋菌感染症

基幹定点の対象(9 疾患)

感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)*, クラミジア肺炎(オウム病を除く), 細菌性髄膜炎, ペニシリン耐性肺炎球菌感染症, マイコプラズマ肺炎, 無菌性髄膜炎, メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症, 薬剤耐性アシネトバクター感染症, 薬剤耐性緑膿菌感染症

*: 平成 25 年 10 月 14 日から届出対象

(2) 疑似症 (2 疾患)*

摂氏 38 以上の発熱及び呼吸器症状(明らかな外傷又は器質的疾患に起因するものを除く), 発熱及び発しん又は水疱

*: いずれも当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症又は五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合を除く

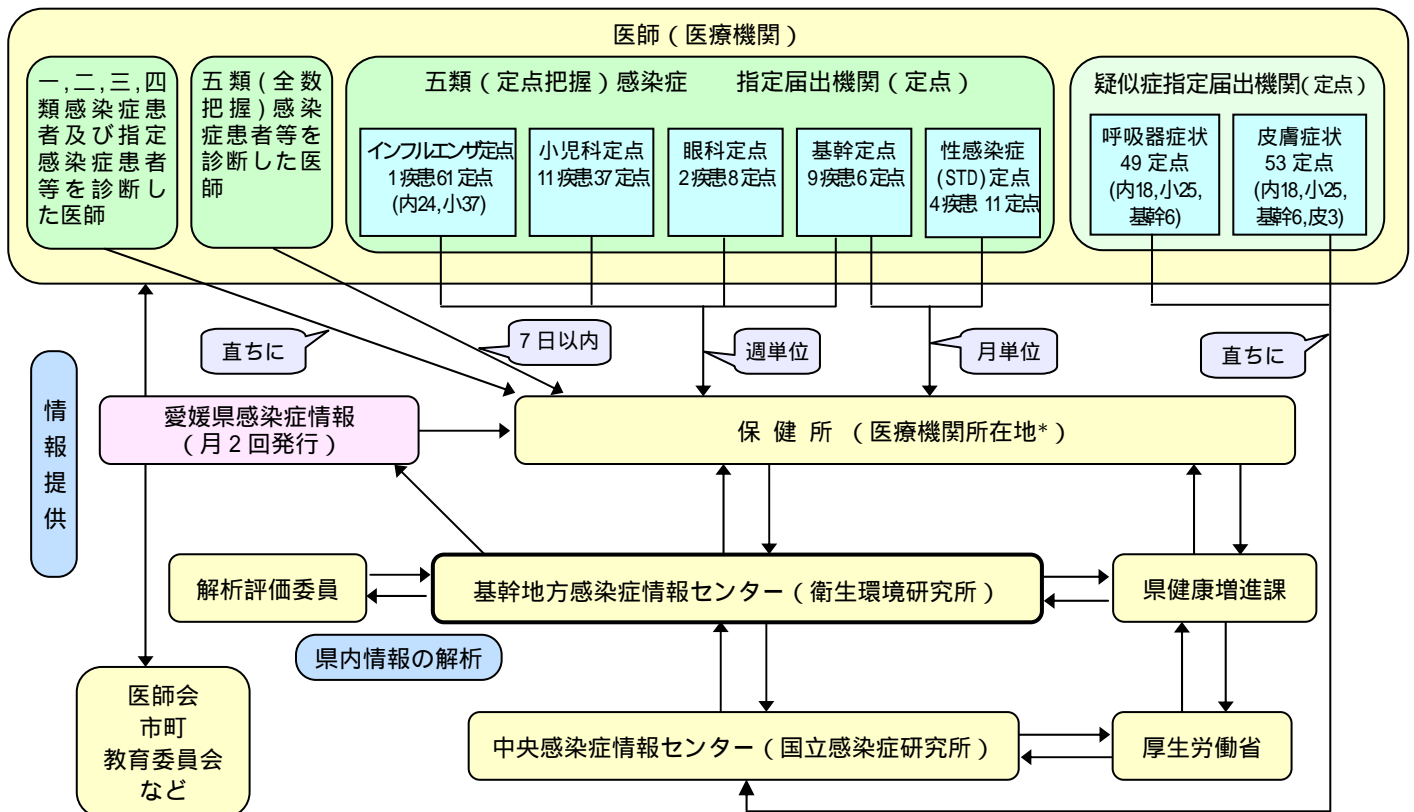
定点には患者定点と疑似症定点、病原体定点がある。患者定点はインフルエンザ定点(内科と小児科)、小児科定点、眼科定点、性感染症(STD)定点(皮膚科、泌尿器科、婦人科)、基幹定点(内科と小児科を持つ300床以上の病院)の5種類であり、疑似症定点は第一号疑似症定点(内科と小児科)と第二号疑似症定点(内科、小児科、皮膚科)の2種類である。それぞれ、地域の流行状況について全体の傾向を可能な限り反映できるように、保健所ごとに設定されている。また、患者定点の中から病原体定点を設定し、病原体の分離等の検査情報を収集している。

表 保健所別定点数

保健所	患者定点					疑似症定点		病原体 定 点
	インフル エンザ	小児科	眼科	性感染症 (STD)	基幹	第一号	第二号	
四国中央	5	3	-	1	1	6	6	2
西 条	10	6	1	2	1	11	12	3
今 治	8	5	1	1	1	9	10	3
松 山 市	17	11	3	4	-	-	-	4
中 予	7	4	1	1	1	8	8	3
八 幡 浜	7	4	1	1	1	8	9	3
宇 和 島	7	4	1	1	1	7	8	2
合 計	61	37	8	11	6	49	53	20

小児科定点はインフルエンザ定点を兼ねる。

医療機関からの患者情報は保健所を通じて愛媛県基幹感染症情報センター（衛生環境研究所）へ集約され、中央感染症情報センター（国立感染症研究所）へ報告するとともに関係機関へ週報単位で還元している。疑似症情報については中央感染症情報センターに集約された情報を随時解析し関係機関へ還元している。また月2回、解析評価委員による県内情報の解析・評価が行われ、その結果を「愛媛県感染症情報」として関係機関に提供している。これらの情報はホームページでも公開している。



* 但し、結核については患者等住所地

図 平成 25 年 (2013 年) 愛媛県における感染症発生動向調査事業のながれ

指定届出機関一覧(平成25年)

(平成25年末現在)

保健所	定点種別	医 療 機 関 名	所 在 地	病原体定点
四国中央	インフルエンザ	川関高橋医院	四国中央市金生町下分257	
		矢部内科	四国中央市三島宮川4丁目6-71	
	小児科	川上こどもクリニック	四国中央市金生町山田井895-2	
		鈴木医院	四国中央市土居町小林1200	
		ふじえだファミリークリニック	四国中央市中曽根町5074	
	STD	大西泌尿器科クリニック	四国中央市中曽根366-1	
	基幹	四国中央病院	四国中央市川之江町2233	
西条	インフルエンザ	土岐医院	西条市神拝甲538-6	
		中萩診療所	新居浜市萩生1061	
		福田医院	西条市丹原町願連寺278	
		発知医院	新居浜市東雲町2丁目6-20	
	小児科	井上医院	西条市壬生川47	
		かとうクリニック	新居浜市船木甲4322-2	
		県立新居浜病院	新居浜市本郷3丁目1-1	
		しおだこどもクリニック	新居浜市中村松木2丁目8-18	
		高橋こどもクリニック	西条市朔日市313-5	
		星加小児科内科ファミリークリニック	西条市大町612-1	
	眼科	鈴木眼科	新居浜市庄内町1丁目8-30	
	STD	西条市立周桑病院	西条市壬生川131	
		なめだ皮膚科医院	新居浜市一宮町2丁目3-48	
	基幹	住友別子病院	新居浜市王子町3-1	
今治	インフルエンザ	重見内科医院	今治市国分3丁目13-45	
		消化器科久保病院	今治市内堀1丁目1-19	
		瀬戸内海病院	今治市北宝来町2丁目4-9	
	小児科	あおい小児科	今治市東村5丁目9-37	
		喜多嶋診療所	今治市伯方町木浦甲3449	
		丹こどもクリニック	今治市末広町3丁目4-12	
		まつい小児科	今治市八町東2丁目4-41	
		みぶ小児科	今治市北宝来町3丁目1-27	
	眼科	高木眼科病院	今治市北宝来町2丁目3-1	
	STD	今井皮膚泌尿器科医院	今治市共栄町2丁目1-24	
	基幹	県立今治病院	今治市石井町4丁目5-5	
松山市	インフルエンザ	今村循環器科内科	松山市古川西2丁目3-23	
		冲永内科医院	松山市北斎院町85-1	
		しげまつ内科クリニック	松山市居相1丁目10-20	
		永山内科	松山市北梅本町666-2	
		久野内科	松山市此花町8-24	
		矢野内科	松山市東長戸1丁目10-18	
	小児科	石丸小児科医院	松山市三番町6丁目5-1	
		いとう小児科	松山市土居町805-1	
		加賀田小児科	松山市古川北1丁目21-28	
		くす小児科	松山市西長戸町274-2	
		河野小児科医院	松山市久米窪田町781-3	

(平成25年末現在)

保健所	定点種別	医 療 機 関 名	所 在 地	病原体定点
松山市	小児科	児玉小児科医院	松山市桑原4丁目13-24	○
		徳丸小児科医院	松山市古川北3丁目4-15	
		檜垣小児科内科医院	松山市北条辻415-3	
		平井こどもクリニック	松山市和気町1丁目714-3	
		まつうら小児科	松山市愛光町1-8	
		山田小児科医院	松山市余戸中2丁目15-30	
	眼科	一色眼科	松山市小坂5丁目7-7	
		たかのこみどり眼科クリニック	松山市鷹子町236-1	
		吉田眼科	松山市道後町2丁目1-12	○
	STD	NTT西日本松山病院	松山市喜与町1丁目7-1	
		ほこいし泌尿器科	松山市柳井町1丁目14-8	
		松山赤十字病院	松山市文京町1	
		米本産婦人科医院	松山市松末2丁目17-23	
中予	インフルエンザ	きむら内科クリニック	伊予市灘町151	
		久万高原町立病院	上浮穴郡久万高原町久万65	
		辻井循環器科内科	東温市田窪2030	○
	小児科	いのうえ小児科	東温市野田2丁目485-1	○
		宇山小児科	伊予市米湊815-6	
		みかわクリニック	上浮穴郡久万高原町上黒岩2920	
		むかいだ小児科	伊予郡松前町恵久美792-1	
	眼科	いずみだ眼科	東温市田窪2228-1	
	STD	重信クリニック	東温市志津川246-6	
八幡浜	基幹	愛媛大学医学部附属病院	東温市志津川	○
	インフルエンザ	市立大洲病院	大洲市西大洲甲570	○
		西予市立野村病院	西予市野村町野村9-53	
		三瓶病院	西予市三瓶町朝立2-1-18	
	小児科	おおむら小児科	喜多郡内子町城廻846-30	
		ごとう小児科	大洲市東大洲74-2	
		守口小児科医院	八幡浜市産業通280-1	○
		山下小児科	西予市宇和町伊賀上1656-57	
	眼科	東大洲城戸眼科	大洲市東大洲149-2	
	STD	しまだ医院	八幡浜市江戸岡1丁目8-26	
宇和島	基幹	市立八幡浜総合病院	八幡浜市大字大平1-638	○
	インフルエンザ	宇和島市立吉田病院	宇和島市吉田町北小路甲217	
		粉川ファミリークリニック	南宇和郡愛南町城辺甲86	
		田中循環器科内科	宇和島市堀端町29	
	小児科	県立南宇和病院	南宇和郡愛南町城辺甲2433-1	○
		桑折小児科	宇和島市中央町1丁目10-5	
		こばやし小児科	宇和島市長堀3丁目5-12	
		市立宇和島病院	宇和島市御殿町1-1	
	眼科	阿部眼科	宇和島市堀端町1-4	
	STD	秋山医院	宇和島市堀端町1-16	
	基幹	市立宇和島病院	宇和島市御殿町1-1	○

2013 年(平成 25 年)感染症発生動向調査結果
一患者情報一

2013年(平成25年)感染症発生動向調査事業 報告週対応表

1月							
週	月	火	水	木	金	土	日
1		1	2	3	4	5	6
2	7	8	9	10	11	12	13
3	14	15	16	17	18	19	20
4	21	22	23	24	25	26	27
5	28	29	30	31			

7月							
週	月	火	水	木	金	土	日
27	1	2	3	4	5	6	7
28	8	9	10	11	12	13	14
29	15	16	17	18	19	20	21
30	22	23	24	25	26	27	28
31	29	30	31				

2月							
週	月	火	水	木	金	土	日
5					1	2	3
6	4	5	6	7	8	9	10
7	11	12	13	14	15	16	17
8	18	19	20	21	22	23	24
9	25	26	27	28			

8月							
週	月	火	水	木	金	土	日
31				1	2	3	4
32	5	6	7	8	9	10	11
33	12	13	14	15	16	17	18
34	19	20	21	22	23	24	25
35	26	27	28	29	30	31	

3月							
週	月	火	水	木	金	土	日
9					1	2	3
10	4	5	6	7	8	9	10
11	11	12	13	14	15	16	17
12	18	19	20	21	22	23	24
13	25	26	27	28	29	30	31

9月							
週	月	火	水	木	金	土	日
35							1
36	2	3	4	5	6	7	8
37	9	10	11	12	13	14	15
38	16	17	18	19	20	21	22
39	23	24	25	26	27	28	29
40	30						

4月							
週	月	火	水	木	金	土	日
14	1	2	3	4	5	6	7
15	8	9	10	11	12	13	14
16	15	16	17	18	19	20	21
17	22	23	24	25	26	27	28
18	29	30					


10月							
週	月	火	水	木	金	土	日
40		1	2	3	4	5	6
41	7	8	9	10	11	12	13
42	14	15	16	17	18	19	20
43	21	22	23	24	25	26	27
44	28	29	30	31			

5月							
週	月	火	水	木	金	土	日
18			1	2	3	4	5
19	6	7	8	9	10	11	12
20	13	14	15	16	17	18	19
21	20	21	22	23	24	25	26
22	27	28	29	30	31		

11月							
週	月	火	水	木	金	土	日
44					1	2	3
45	4	5	6	7	8	9	10
46	11	12	13	14	15	16	17
47	18	19	20	21	22	23	24
48	25	26	27	28	29	30	

6月							
週	月	火	水	木	金	土	日
22						1	2
23	3	4	5	6	7	8	9
24	10	11	12	13	14	15	16
25	17	18	19	20	21	22	23
26	24	25	26	27	28	29	30

12月							
週	月	火	水	木	金	土	日
48							1
49	2	3	4	5	6	7	8
50	9	10	11	12	13	14	15
51	16	17	18	19	20	21	22
52	23	24	25	26	27	28	29
1	30	31					

 「愛媛県感染症情報」発行日

2013 年（平成 25 年）感染症発生動向調査結果 - 患者情報 -

1 全数把握対象 一～五類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として届出票に記載されていたものを示す。

(1) 一類感染症

一類感染症 7 疾患（エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱）の届出はなかった。

(2) 二類感染症

結核

結核は 208 人の届出があり、前年（220 人）から 12 人減少した。病型は、患者 171 人、無症状病原体保有者（潜在性結核感染症）35 人、疑似症患者 1 人、感染症死亡者 1 人であった。性別は男性 112 人、女性 96 人で、年齢は 10 歳未満 8 人、10 歳代 1 人、20 歳代 9 人、30 歳代 17 人、40 歳代 16 人、50 歳代 12 人、60 歳代 29 人、70 歳代 48 人、80 歳代以上 68 人であった。感染経路は飛沫・飛沫核感染が 121 人、その他（不明を含む）が 87 人であった。感染地域は国内 206 人（うち、県内 182 人、都道府県不明 24 人）、国外 1 人（フィリピン）、国内または国外（フィリピン）1 人であった。

なお、結核の動向の詳細は、結核登録者情報システムでの集計に基づき、別章（ 2013 年（平成 25 年）結核登録者情報）に掲載した。

その他 4 疾患（急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群（病原体がコロナウイルス属 SARS コロナウイルスであるものに限る）、鳥インフルエンザ（H5N1））の届出はなかった。

(3) 三類感染症

細菌性赤痢

細菌性赤痢は 30 歳代女性 1 人（患者）の届出があった。検出された菌型はソネ菌で、感染地域は国外（インドネシア）、感染経路は経口感染であった。

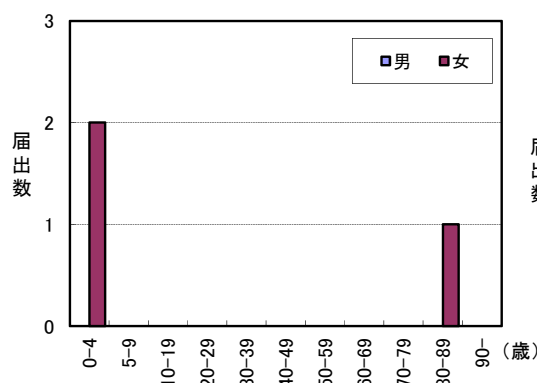
診断日	診断週	届出保健所	性別	年齢	症状	菌型	感染地域
9月24日	39週	松山市	女	30歳代	発熱、下痢、膿粘血便	ソネ	国外 (インドネシア)

腸管出血性大腸菌感染症

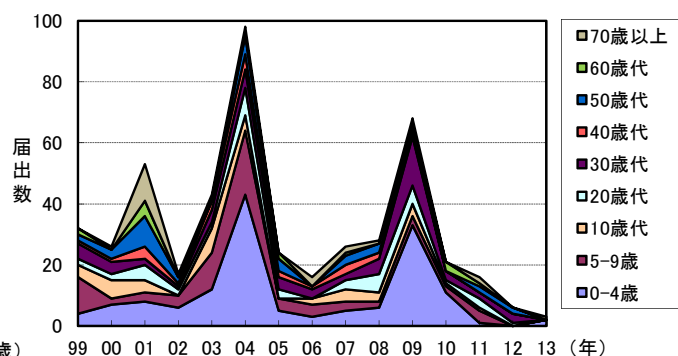
腸管出血性大腸菌感染症は 3 事例 3 人（患者）の届出があった。性別はすべて女性で、年齢は 10 歳未満 2 人、80 歳代 1 人であった。血清型及び Vero 毒素は、O157 VT1 が 2 人、O26 VT1 が 1 人であった。感染地域はすべて国内（うち県内 2 人）で、感染経路は不明であった。溶血性尿毒素症候群（HUS）発症等、重症例の報告はなかった。

事例番号	診断日	診断週	届出保健所	性別	年齢	症状	血清型	ベロ毒素
1	8月 7日	32週	松山市	女	10歳未満	水溶性下痢、発熱	O157	VT1
2	9月 2日	36週	宇和島	女	80歳代	腹痛、血便、発熱	O157	VT1
3	9月 5日	36週	中予	女	10歳未満	水溶性下痢、発熱	O26	VT1

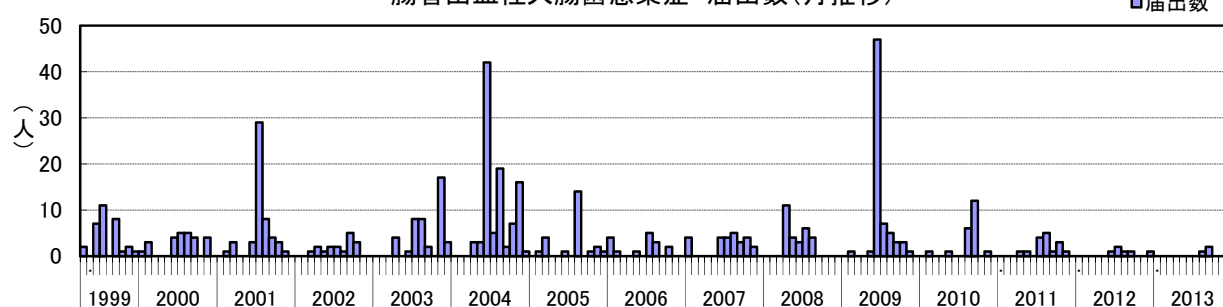
年齢階級・性別患者数(2013 年)



年齢階級別患者数の年推移



腸管出血性大腸菌感染症 届出数(月推移)



パラチフス

パラチフスは2人(患者)の届出があった。いずれも60歳代男性で、感染地域は国外(インドまたはネパール1人、ミャンマー、タイまたはラオス1人)、感染経路は経口感染または接触感染であった。

診断日	診断週	届出保健所	性別	年齢	症状	感染地域
1月10日	2週	松山市	男	60歳代	高熱、脾腫、肝腫大、肝機能障害、関節痛	国外 (インド／ネパール)
12月19日	51週	松山市	男	60歳代	下痢	国外 (ミャンマー／タイ／ラオス)

その他2疾患(コレラ、腸チフス)の届出はなかった。

(4) 四類感染症

E型肝炎

E型肝炎は50歳代男性1人の届出があった。感染地域は国外(タイ)で、感染経路は経口感染であった。

診断日	診断週	届出保健所	性別	年齢	症状	感染地域	感染経路
3月13日	11週	西条	男	50歳代	全身倦怠感、食欲不振、黄疸、肝機能異常、肝腫大、腹水	国外 (タイ)	経口感染

重症熱性血小板減少症候群

重症熱性血小板減少症候群(SFTS)は、2011年に特定された新たなウイルス(SFTSウイルス)によるダニ媒介性感染症で、2013年3月4日から四類感染症に指定された。2013年に全国では48人、県内では8人(うち3人死亡)の届出があった。性別は男性4人、女性4人で、年齢は50歳代1人、60歳代2人、70歳代3人、90歳代2人であった。感染地域はいずれも県内で、八幡浜保健所管内が5人と最も多く、その他、中予保健所管内、宇和島保健所管内、地域不明が各1人であった。感染経路は動物・蚊・昆虫等からの感染が7人(うち4人はマダニと思われる刺し口を確認)、不明が1人であった。初診日は、5月が3人、4月、6月、7月、8月及び12月が各1人であった。

診断日	診断週	届出 保健所	性別	年齢	初診日	症状	感染地域 (保健所)	感染経路
3月 21日	12週	中予	女	60歳代	2012年 12月 26日	発熱、食欲不振、全身倦怠感、血小板減少、白血球減少、リンパ節腫脹、出血傾向	八幡浜	不明
6月 10日	24週	松山市	男	50歳代	5月 24日	発熱、腹痛、下痢、血小板減少、白血球減少、リンパ節腫脹、刺し口	八幡浜	動物・蚊・昆虫等からの感染
6月 10日	24週	八幡浜	女	70歳代	5月 29日	発熱、神経症状、嘔吐、食欲不振、全身倦怠感、血小板減少、白血球減少、刺し口	八幡浜	動物・蚊・昆虫等からの感染
6月 10日	24週	八幡浜	女	90歳代	5月 24日	発熱、神経症状、嘔吐、食欲不振、全身倦怠感、血小板減少、白血球減少、刺し口	八幡浜	動物・蚊・昆虫等からの感染
7月 3日	27週	松山市	男	70歳代	6月 19日	発熱、頭痛、腹痛、下痢、食欲不振、全身倦怠感、血小板減少、白血球減少、リンパ節腫脹、刺し口	中予	動物・蚊・昆虫等からの感染
8月 6日	32週	松山市	女	70歳代	7月 16日	発熱、腹痛、食欲不振、全身倦怠感、血小板減少、白血球減少、リンパ節腫脹、紫斑	八幡浜	動物・蚊・昆虫等からの感染
9月 13日	37週	宇和島	男	90歳代	8月 18日	発熱、神経症状、下痢、血小板減少、白血球減少、出血傾向、紫斑	宇和島	動物・蚊・昆虫等からの感染
12月 10日	50週	宇和島	男	60歳代	2012年 4月 7日	発熱、筋肉痛、神経症状、血小板減少、出血傾向	県内	動物・蚊・昆虫等からの感染

デング熱

デング熱は 20 代男性 1 人の届出があった。感染地域は国外（タイ）で、感染経路は動物・蚊・昆虫等からの感染であった。

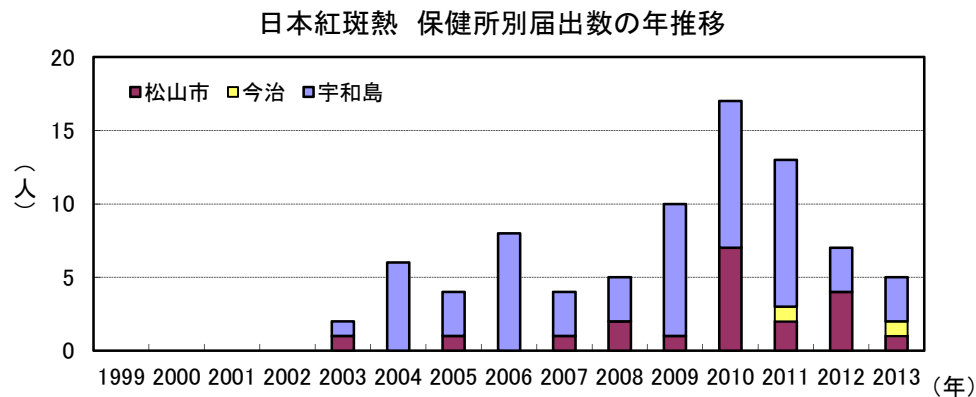
診断日	診断週	届出 保健所	性別	年齢	症状	感染地域	感染経路
6月 24日	26週	四国中央	男	20歳代	発熱(2日以上継続)、頭痛、全身の筋肉痛、発疹、血小板減少、白血球減少	国外 (タイ)	動物・蚊・昆虫等からの感染

日本紅斑熱

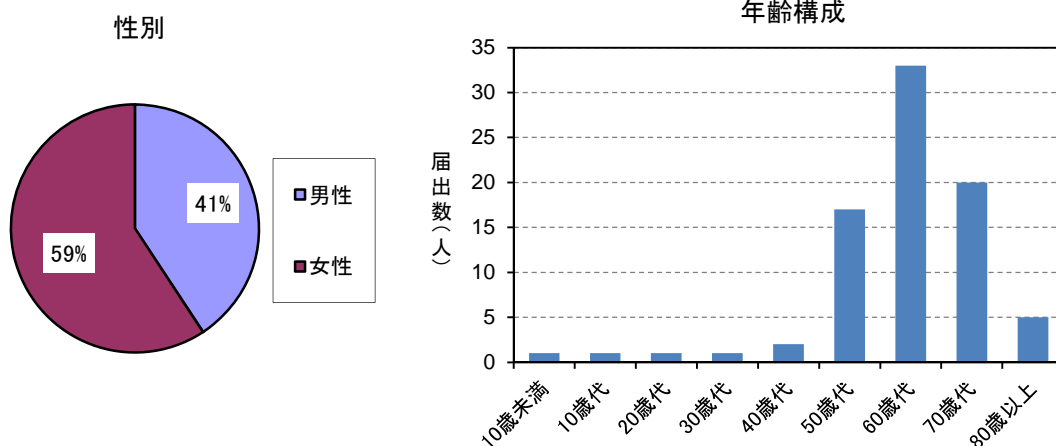
日本紅斑熱は 5 人の届出があった。性別は男性 2 人、女性 3 人で、年齢は 60 歳代 3 人、70 歳代 2 人であった。感染地域はいずれも県内（今治保健所管内 1 人、八幡浜保健所管内 1 人、宇和島保健所管内 3 人）で、5 人中 2 人にマダニの刺し口または虫刺痕と考えられる紫斑が確認された。

感染症法施行(1999年4月)以降に届出された患者81人のうち、性別は男性33人(40.7%)、女性48人(59.3%)であり、年齢は50歳以上の壮高年者が75人(92.6%)を占めている。また、患者の届出は宇和島保健所が59人(72.8%)と多く、次いで松山市保健所が20人(24.7%)、今治保健所が2人(2.5%)であった。

診断日	診断週	届出保健所	性別	年齢	初診日	症状	感染地域(保健所)	感染経路
6月27日	26週	今治	女	70歳代	5月31日	発熱、発疹、肝機能異常、紫斑(虫刺痕)	今治	動物・蚊・昆虫等からの感染
7月8日	28週	宇和島	女	60歳代	5月16日	発熱、頭痛、発疹、肝機能異常	宇和島	動物・蚊・昆虫等からの感染
7月8日	28週	宇和島	男	70歳代	5月26日	発熱、頭痛、発疹、肝機能異常、刺し口	宇和島	動物・蚊・昆虫等からの感染
8月19日	34週	宇和島	男	60歳代	6月27日	発熱、頭痛、発疹、肝機能異常	宇和島	動物・蚊・昆虫等からの感染
9月9日	37週	松山市	女	60歳代	8月20日	発熱、発疹	八幡浜	動物・蚊・昆虫等からの感染



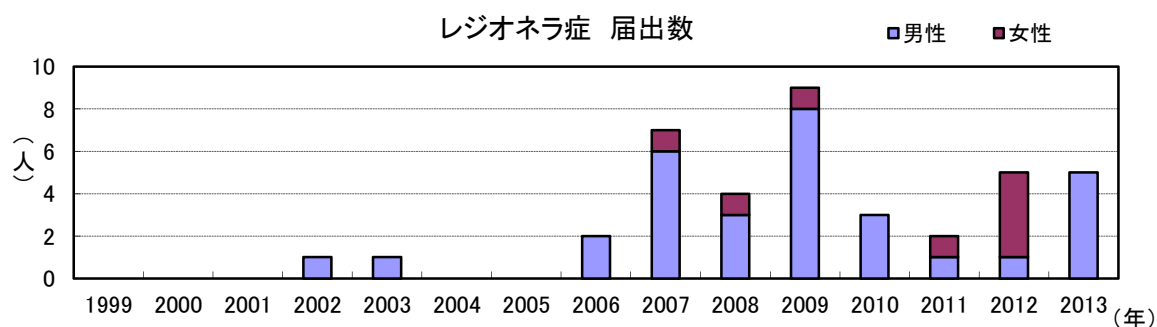
感染症法施行(1999年4月)以降に届出された日本紅斑熱患者(81人)の内訳



レジオネラ症

レジオネラ症は 5 人の届出があった。いずれも病型は肺炎型で、性別は男性、年齢は 60 歳代 4 人、80 歳代 1 人であった。感染地域は県内 4 人（西条保健所管内、中予保健所管内、宇和島保健所管内、地域不明各 1 人）、県外 1 人で、感染経路は水系感染が 1 人、不明が 4 人であった。

診断日	診断週	届出保健所	性別	年齢	病型	症状	感染地域(保健所)	感染経路
3月 6日	10週	西条	男	60歳代	肺炎型	発熱、肺炎	国内	水系感染
3月 27日	13週	中予	男	60歳代	肺炎型	発熱	中予	不明
7月 5日	27週	宇和島	男	80歳代	肺炎型	発熱、咳嗽、意識障害、肺炎	宇和島	不明
7月 29日	31週	松山市	男	60歳代	肺炎型	発熱、肺炎	県内	不明
11月 4日	45週	西条	男	60歳代	肺炎型	発熱、下痢	西条	不明



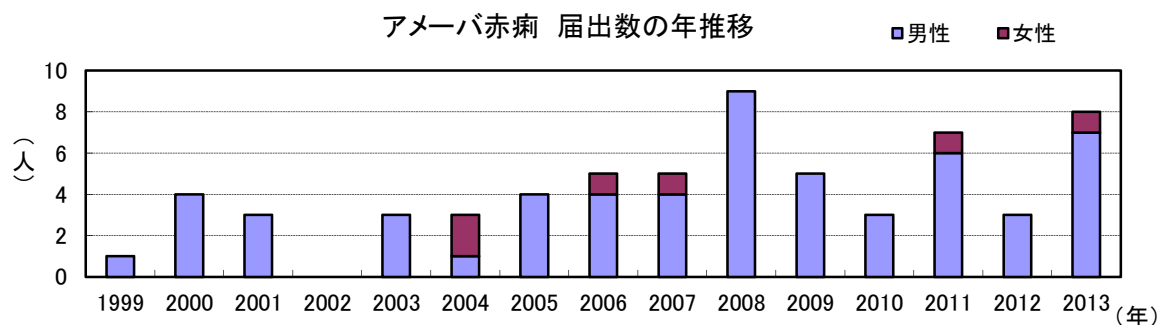
その他 38 疾患（ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)、A型肝炎、エキノコックス症、黄熱、オウム病、オムスク出血熱、回帰熱、キャサナル森林病、Q 熱、狂犬病、コクシジオイデス症、サル痘、腎症候性出血熱、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、炭疽、チクングニア熱、つつが虫病、東部ウマ脳炎、鳥インフルエンザ(H5N1 及び H7N9 を除く)、ニパウイルス感染症、日本脳炎、ハンタウイルス肺症候群、B ウイルス病、鼻疽、ブルセラ症、ベネズエラウマ脳炎、ヘンドラウイルス感染症、発しんチフス、ボツリヌス症、マラリア、野兔病、ライム病、リッサウイルス感染症、リフトバレー熱、類鼻疽、レプトスピラ症、ロッキー山紅斑熱) の届出はなかった。

(5) 五類感染症

アメーバ赤痢

アメーバ赤痢は 8 人の届出があり、病型は腸管アメーバ症が 7 人、腸管外アメーバ症が 1 人であった。性別は男性 7 人、女性 1 人で、年齢は 30 歳代 1 人、40 歳代 4 人、50 歳代 2 人、60 歳代 1 人であった。感染地域は国内（県内）6 人、国外（タイ）1 人、不明 1 人で、感染経路は性的接触が 1 人、経口感染が 1 人、不明が 6 人であった。

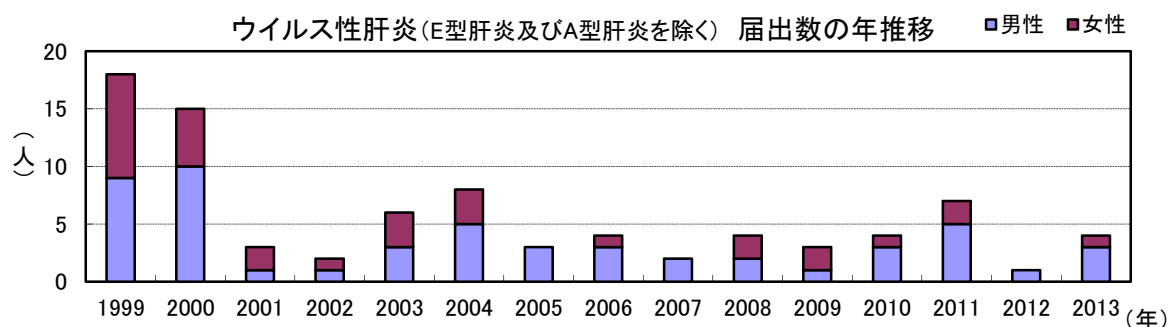
診断日	診断週	届出 保健所	性別	年齢	病型	症状	感染地域	感染経路
4月 1日	14週	松山市	男	40歳代	腸管外アメーバ症	発熱、肝膿瘍	県内	不明
4月 8日	15週	宇和島	男	30歳代	腸管アメーバ症	便鮮血陽性	県内	性的接触
4月 9日	15週	松山市	男	40歳代	腸管アメーバ症	下痢、粘血便、 大腸粘膜異常所見	国外 (タイ)	経口感染
4月 27日	17週	松山市	男	50歳代	腸管アメーバ症	粘血便	県内	不明
4月 30日	18週	松山市	男	50歳代	腸管アメーバ症	下痢、粘血便	県内	不明
10月 2日	40週	今治	男	40歳代	腸管アメーバ症	下痢、粘血便、 しぶり腹	県内	不明
10月 5日	40週	今治	男	40歳代	腸管アメーバ症	腹痛	不明	不明
12月 13日	50週	今治	女	60歳代	腸管アメーバ症	下痢	県内	不明



ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)

ウイルス性肝炎は 4 人の届出があり、病型は B 型が 3 人、C 型が 1 人であった。性別は男性 3 人、女性 1 人で、年齢は 20 歳代 2 人、30 歳代 1 人、40 歳代 1 人であった。感染地域はすべて国内（うち県内 3 人）で、感染経路は性的接触が 2 人、不明が 2 人であった。

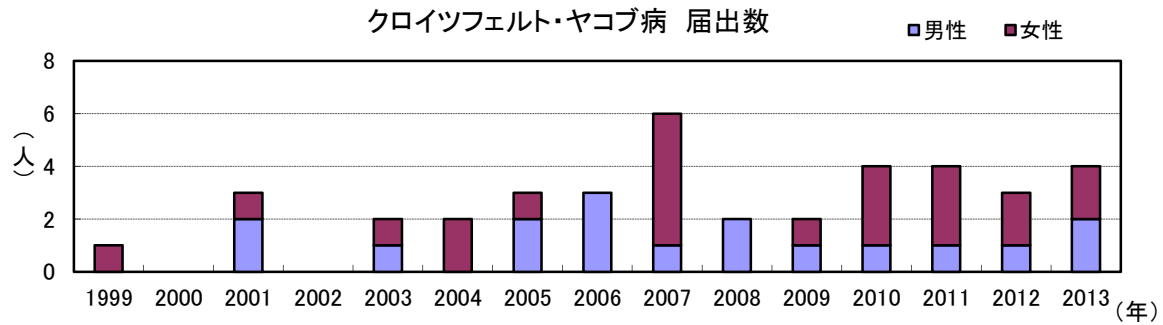
診断日	診断週	届出 保健所	性別	年齢	病型	症状	感染地域	感染経路
5月21日	21週	松山市	男	30歳代	B型	全身倦怠感、褐色尿、発熱、 肝機能異常、黄疸	県内	性的接触
10月9日	41週	西条	男	20歳代	B型	全身倦怠感、嘔吐、発熱、 肝機能異常、黄疸	国内	不明
12月2日	49週	松山市	女	40歳代	C型	肝機能異常	県内	不明
12月24日	52週	松山市	男	20歳代	B型	全身倦怠感、嘔吐、褐色尿、 肝機能異常、黄疸	県内	性的接触



クロイツフェルト・ヤコブ病

クロイツフェルト・ヤコブ病は4人の届出があり、病型は孤発性が3人、家族性が1人で、診断の確実度は、ほぼ確実例が2人、疑い例が2人であった。性別は男性2人、女性2人で、年齢は40歳代2人、60歳代1人、80歳代1人であった。

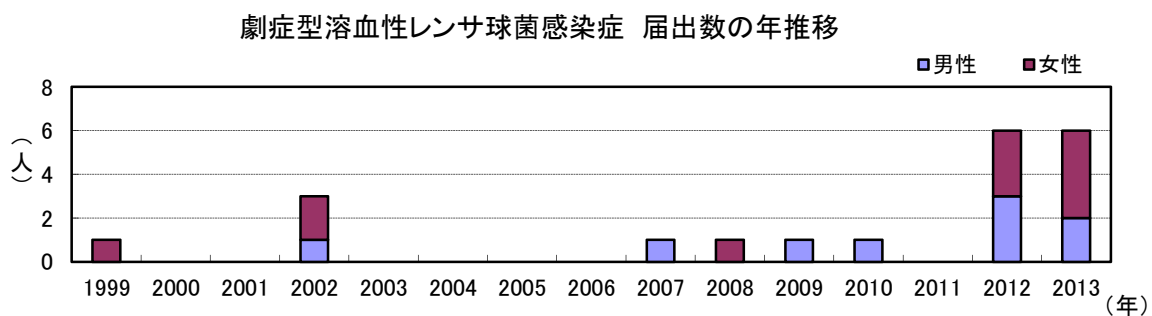
診断日	診断週	届出 保健所	性別	年齢	病型 (診断の確実度)	症状
3月15日	11週	中予	女	40歳代	孤発性 (疑い)	進行性認知症、錐体外路症状、視覚異常、 記憶障害
5月17日	20週	松山市	女	80歳代	家族性 (ほぼ確実)	進行性認知症、ミオクローヌス、錐体路症 状、錐体外路症状、小脳症状、視覚異常、 記憶障害、精神・知能障害、異常感覚、筋 強剛
6月6日	23週	中予	男	40歳代	孤発性 (疑い)	進行性認知症、ミオクローヌス、錐体路症 状、錐体外路症状、小脳症状、記憶障害、 精神・知能障害
8月27日	35週	中予	男	60歳代	孤発性 (ほぼ確実)	進行性認知症、ミオクローヌス、錐体路症 状、錐体外路症状、小脳症状、記憶障害、 筋強剛



劇症型溶血性レンサ球菌感染症

劇症型溶血性レンサ球菌感染症は 6 人の届出があった。性別は男性 2 人、女性 4 人で、年齢は 30 歳代 1 人、60 歳代 2 人、80 歳代 2 人、90 歳代 1 人であった。感染地域はすべて県内で、感染経路は創傷感染が 4 人、口腔内感染が 1 人、不明が 1 人であった。検出された病原体の血清群は A 群が 2 人、B 群が 1 人、G 群が 3 人であった。

診断日	診断週	届出 保健所	性別	年齢	病原体	症状	感染地域	感染経路
1月 7日	2週	宇和島	女	80歳代	G群	ショック、腎不全、DIC、軟部組織炎	県内	創傷感染
2月 27日	9週	松山市	男	30歳代	G群	ショック、腎不全、DIC、軟部組織炎、急性呼吸窮迫症候群	県内	創傷感染
6月 18日	25週	中予	男	60歳代	A群	ショック、DIC、軟部組織炎	県内	創傷感染
9月 30日	40週	松山市	女	60歳代	A群	ショック、腎不全、中枢神経症状	県内	創傷感染
11月 13日	46週	松山市	女	90歳代	G群	ショック、腎不全、軟部組織炎	県内	口腔内感染
11月 18日	47週	西条	女	80歳代	B群	ショック、肝不全、腎不全、中枢神経症状	県内	不明



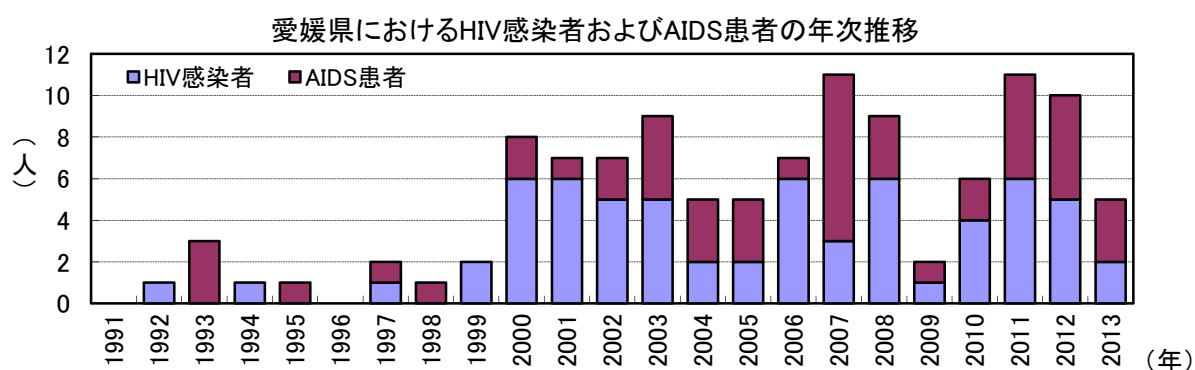
後天性免疫不全症候群

後天性免疫不全症候群は5人の届出があり、病型は無症候性キャリア2人、AIDS 3人であった。性別はすべて男性で、年齢は20歳代2人(AIDS)、30歳代1人(無症候性キャリア)、40歳代1人(無症候性キャリア)、50歳代1人(AIDS)であった。いずれも感染地域は国内で、感染経路は性的接触(同性間3人、異性間2人)であった。

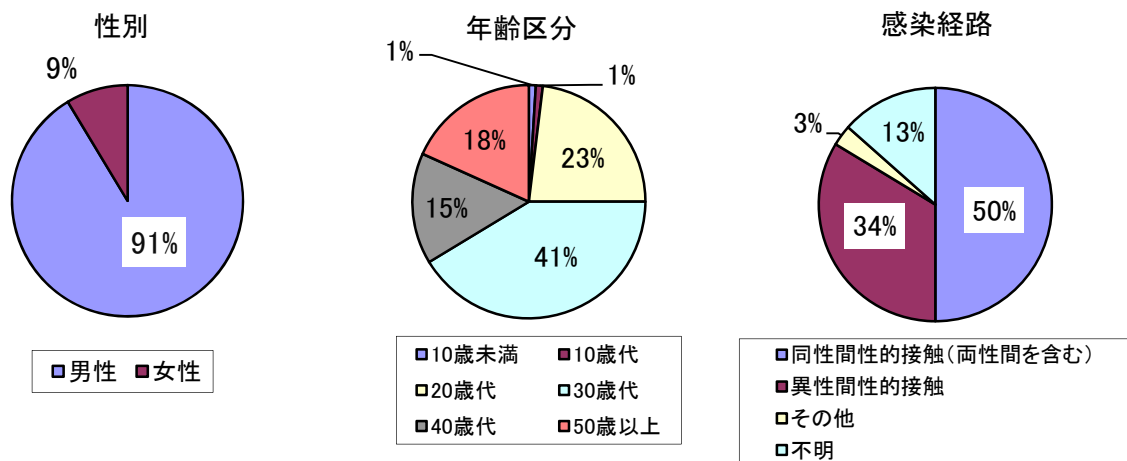
県内のHIV感染者(無症候性キャリア)及びAIDS患者数の年次推移をみると、1992年から1999年までは毎年1～2人程度で推移していたが、2000年以降は年間5～11人との多い状態が続いている。

1999年4月以降、感染症法に基づいて届出された104人のうち、性別は男性が95人と全体の91.3%を占めている。男性95人の年齢は、20歳代が23人(24.2%)、30歳代が40人(42.1%)、40歳代と50歳代がそれぞれ13人(13.7%)であり、20～50歳代が84人(93.7%)と多い。感染経路は性的接触が87人(同性間(両性間を含む)52人、異性間35人)と83.7%を占め、感染地域は国内感染例が88人(84.6%)を占める。これらのことから、県内におけるHIV感染者及びAIDS患者は、20歳代から50歳代の男性を中心に、国内での性的接触によるものが多いと言える。特に、50歳以上では、AIDSを発症してはじめて感染が確認される割合が8割以上に上ることから、発症前の検査で早期に発見することが重要である。

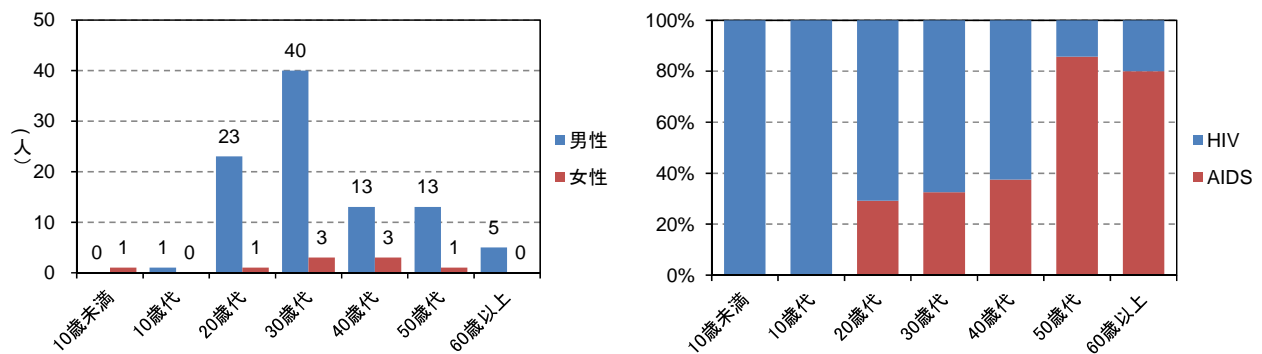
診断日	診断週	届出保健所	性別	年齢	病型	感染地域	感染経路
2月 7日	6週	松山市	男	30歳代	無症候性キャリア	国内	異性間性的接触
4月 8日	15週	中予	男	20歳代	AIDS	国内	異性間性的接触
4月 23日	17週	中予	男	50歳代	AIDS	国内	同性間性的接触
10月 3日	40週	宇和島	男	40歳代	無症候性キャリア	国内	同性間性的接触
10月 11日	41週	松山市	男	20歳代	AIDS	国内	同性間性的接触



1999年4月以降 感染症法に基づいて届出されたHIV感染者及びAIDS患者(104人)の内訳



1999年4月以降 感染症法に基づいて届出された HIV 感染者及び AIDS 患者の年齢分布 (n=104)



ジアルジア症

ジアルジア症は2人の届出があった。いずれも男性で、年齢は30歳代と40歳代であった。感染地域は国内(県内)1人、国外(タイ)1人で、感染経路は経口感染または水系感染が1人、不明が1人であった。

診断日	診断週	届出保健所	性別	年齢	症状	感染地域	感染経路
1月 11日	2週	松山市	男	30歳代	発熱、腹痛	県内	不明
4月 9日	15週	松山市	男	40歳代	下痢	国外(タイ)	経口感染又は水系感染

侵襲性インフルエンザ菌感染症

侵襲性インフルエンザ菌感染症は、2013 年 4 月 1 日から五類感染症に指定され、県内では 90 歳代男性 1 人の届出があった。感染地域は国内（県内）で、感染経路は不明であった。

診断日	診断週	届出 保健所	性別	年齢	症状	感染地域	感染経路
12月17日	51週	西条	男	90歳代	発熱、意識障害、ショック、 菌血症、多臓器不全	県内	不明

侵襲性肺炎球菌感染症

侵襲性肺炎球菌感染症は、2013 年 4 月 1 日から五類感染症に指定され、県内では 7 人の届出があった。性別は男性 4 人、女性 3 人で、年齢は 10 歳未満 1 人、50 歳代 2 人、60 歳代 2 人、80 歳代 2 人であった。感染地域はすべて国内（うち県内 6 人）で、感染経路は飛沫・飛沫核感染が 2 人、不明が 5 人であった。

診断日	診断週	届出 保健所	性別	年齢	症状	感染地域	感染経路
5月7日	19週	西条	女	60歳代	発熱、嘔吐、菌血症	県内	不明
5月22日	21週	西条	女	10歳未満	発熱、中耳炎、不機嫌、菌血症	県内	飛沫・飛沫核感染
7月8日	28週	宇和島	男	60歳代	発熱、頭痛、嘔吐、意識障害、 項部硬直、髄膜炎、菌血症	県内	飛沫・飛沫核感染
7月10日	28週	宇和島	男	50歳代	発熱、全身倦怠感、意識障害、 肺炎、菌血症	国内	不明
7月18日	29週	西条	女	80歳代	発熱、咳、肺炎、菌血症	県内	不明
10月29日	44週	西条	男	50歳代	発熱、頭痛、全身倦怠感、意識 障害、全身の疼痛、菌血症	県内	不明
11月25日	48週	宇和島	男	80歳代	発熱、菌血症	県内	不明

梅毒

梅毒は 40 歳代男性 1 人の届出があった。病型は早期顕症梅毒 I 期、感染地域は国内（県内）で、感染経路は性的接触であった。

診断日	診断週	届出 保健所	性別	年齢	病型	感染地域	感染経路
10月25日	43週	西条	男	40歳代	早期顕症梅毒 I 期	県内	性的接触

破傷風

破傷風は3人の届出があった。性別は男性1人、女性2人で、年齢は60歳代、70歳代、80歳代であった。感染地域はすべて国内（県内）で、感染経路は創傷感染が2人、不明が1人であった。

診断日	診断週	届出 保健所	性別	年齢	症状	感染地域	感染経路
8月 9日	32週	中予	女	70歳代	開口障害、嚥下障害	県内	不明
9月12日	37週	西条	女	80歳代	筋肉のこわばり、開口障害、 嚥下障害、反弓緊張	県内	創傷感染
10月22日	43週	中予	男	60歳代	呼吸困難(痙攣性)、反弓 緊張	県内	創傷感染

風しん

風しんは32人の届出があった。本疾患が全数把握対象となった2008年以降、県内では毎年1～2人程度の患者数で推移してきたが、2013年は全国的に大きな流行となり、県内でも過去最高の発生となった。病型は検査診断例が26人、臨床診断例が6人、性別は男性19人、女性13人、年齢は10歳未満2人、10歳代3人、20歳代6人、30歳代8人、40歳代7人、50歳代5人、70歳代1人であった。感染地域はすべて国内（うち県内18人）で、感染経路は飛沫・飛沫核感染が10人、接触感染が3人、飛沫・飛沫核感染または接触感染が1人、不明が18人であった。予防接種歴は有り（幼児期に1回）が1人、無しが14人、不明が17人であった。

診断日	診断週	届出 保健所	性別	年齢	病型	症状	感染地域	ワクチン 接種歴
1月25日	4週	西条	男	30歳代	検査診断例	発疹、発熱、リンパ節腫脹、 関節痛・関節炎	県内	無
2月11日	7週	八幡浜	女	50歳代	検査診断例	発疹、発熱、関節痛・関節炎	県内	無
2月22日	8週	八幡浜	男	50歳代	検査診断例	発疹、発熱、リンパ節腫脹、 関節痛・関節炎	国内	無
3月 4日	10週	宇和島	男	30歳代	検査診断例	発疹、発熱、リンパ節腫脹	国内	不明
3月11日	11週	西条	男	40歳代	検査診断例	発疹、発熱、リンパ節腫脹	県内	不明
3月25日	13週	松山市	男	20歳代	検査診断例	発疹、発熱、関節痛・関節炎	県内	不明
3月30日	13週	松山市	女	10歳代	検査診断例	発疹、発熱、リンパ節腫脹	国内	無
4月 3日	14週	西条	男	30歳代	検査診断例	発疹、発熱	国内	不明
4月 8日	15週	松山市	男	40歳代	検査診断例	発疹、発熱、リンパ節腫脹	県内	無
4月 9日	15週	松山市	女	20歳代	検査診断例	発疹、リンパ節腫脹	国内	無

(続き)

診断日	診断週	届出 保健所	性別	年齢	病型	症状	感染地域	ワクチン 接種歴
4月 11日	15週	今治	男	30歳代	検査診断例	発疹、発熱、リンパ節腫脹、咽頭炎	国内	無
4月 13日	15週	松山市	女	20歳代	検査診断例	発疹、発熱、関節痛・関節炎、鼻汁、咳嗽、頭痛、腰痛、全身倦怠感	県内	不明
4月 15日	16週	松山市	男	30歳代	検査診断例	発疹、発熱、リンパ節腫脹、脳炎	県内	無
4月 15日	16週	松山市	男	40歳代	検査診断例	発疹、発熱、リンパ節腫脹	県内	不明
4月 26日	17週	松山市	女	70歳代	検査診断例	発疹、発熱	国内	不明
5月 2日	18週	松山市	男	30歳代	検査診断例	発疹、発熱、リンパ節腫脹	県内	不明
5月 22日	21週	宇和島	女	50歳代	検査診断例	発疹、発熱、リンパ節腫脹	国内	不明
5月 22日	21週	宇和島	女	10歳未満	検査診断例	発疹、リンパ節腫脹	県内	無
5月 22日	21週	宇和島	女	10歳未満	臨床診断例	発疹、発熱、リンパ節腫脹	県内	無
5月 23日	21週	松山市	女	20歳代	検査診断例	発疹、関節痛・関節炎	県内	有 (1回)
5月 25日	21週	今治	男	10歳代	臨床診断例	発疹、発熱、リンパ節腫脹	県内	無
6月 5日	23週	今治	男	10歳代	検査診断例	発疹、発熱、リンパ節腫脹	県内	無
6月 10日	24週	西条	女	30歳代	検査診断例	発疹、リンパ節腫脹	国内	不明
6月 12日	24週	今治	男	30歳代	臨床診断例	発疹、発熱、リンパ節腫脹、目の充血	国内	不明
6月 13日	24週	西条	男	20歳代	検査診断例	発疹、発熱	国内	不明
6月 21日	25週	中予	女	20歳代	臨床診断例	発疹、発熱、リンパ節腫脹、関節痛・関節炎	県内	無
6月 25日	26週	西条	男	40歳代	検査診断例	発疹、発熱	国内	不明
7月 5日	27週	西条	女	50歳代	臨床診断例	発疹、発熱、リンパ節腫脹	県内	無
7月 10日	28週	西条	男	40歳代	検査診断例	発疹、発熱	国内	不明
8月 20日	34週	西条	男	40歳代	検査診断例	発疹、発熱、リンパ節腫脹	国内	不明
8月 23日	34週	西条	女	50歳代	検査診断例	発疹、発熱、リンパ節腫脹	県内	不明
10月 2日	40週	今治	男	40歳代	臨床診断例	発疹、発熱、リンパ節腫脹	県内	不明

その他 8 疾患（急性脳炎、クリプトスポリジウム症、侵襲性髄膜炎菌感染症、髄膜炎菌性髄膜炎、先天性風しん症候群、バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症、バンコマイシン耐性腸球菌感染症、麻しん）の届出はなかった。

(6) 新型インフルエンザ等感染症

新型インフルエンザ及び再興型インフルエンザの届出はなかった。

(7) 指定感染症

鳥インフルエンザ(H7N9)の届出はなかった。

表 2-1-1 全数把握対象疾患発生状況(年推移)

感染症 類 型	疾病名	年	愛媛県						全国					
			2013	2012	2011	2010	2009	2008	2013	2012	2011	2010	2009	2008
一類	エボラ出血熱													
	クリミア・コンゴ出血熱													
	痘そう													
	南米出血熱													
	ペスト													
	マールブルグ病													
二類	ラッサ熱													
	急性灰白髄炎								1		1	2		2
	結核		208	220	290	298	279	243	27,052	29,317	31,483	26,866	26,996	28,459
	ジフテリア													
三類	重症急性呼吸器症候群(SARS-CoVに限る)													
	鳥インフルエンザ(H5N1)													
	コレラ								4	3	12	11	16	45
	細菌性赤痢		1	3			2	2	143	214	300	235	181	320
	腸管出血性大腸菌感染症		3	6	16	21	68	28	4,044	3,768	3,940	4,134	3,889	4,321
	腸チフス								65	36	21	32	29	57
四類	パラチフス		2						50	24	23	21	27	27
	E型肝炎		1	1	1	1			127	121	61	66	56	44
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)													
	A型肝炎			1	2	4	1		128	157	176	347	115	169
	エキノкокクス症								20	17	20	17	27	23
	黄熱													
	オウム病								6	8	12	11	21	9
	オムスク出血熱													
	回帰熱								1	1		1		
	キャサズル森林病													
	Q熱								6	1	1	2	2	3
	狂犬病													
	コクシジオイデス症								4	2	2	1	2	2
	サル痘													
	重症熱性血小板減少症候群(SFTSVに限る) ^{*1}		8	-	-	-	-	-	48	-	-	-	-	-
	腎症候性出血熱													
	西部ウマ脳炎													
	ダニ媒介脳炎													
	炭疽													
	チクングニア熱 ^{*2}					-	-	-	14	10	10	-	-	-
	つつが虫病			2		3	1		344	436	462	407	465	442
	デング熱		1						249	221	113	244	93	104
	東部ウマ脳炎													
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)													
	ニバウイルス感染症													
	日本紅斑熱		5	7	13	17	10	5	175	171	190	132	132	135
	日本脳炎								9	2	9	4	3	3
	ハンタウイルス肺症候群													
	Bウイルス病													
	鼻疽													
	ブルセラ症								2		2	2	2	4
	ペネズエラウマ脳炎													
	ヘンドラウイルス感染症													
	発しんチフス													
	ボツリヌス症				1					3	6	1		2
	マラリア				6				47	72	78	73	56	56
	野兔病													5
	ライム病								20	12	9	11	9	5
	リッサウイルス感染症													
	リフトバレー熱													
	類鼻疽								4		3	4		
	レジオネラ症		5	5	2	3	9	4	1,124	899	818	751	717	892
	レプトスピラ症			2	1				29	30	26	22	16	43
	ロッキー山紅斑熱													
五類	アメーバ赤痢		8	3	7	3	5	9	1,047	932	814	843	786	871
	ウイルス性肝炎(E型肝炎、A型肝炎を除く)		4	1	7	4	3	4	286	236	250	221	223	238
	急性脳炎 ^{*3}				1		8	2	369	371	258	242	526	192
	クリプトスポリジウム症								25	6	8	16	17	10
	クロイツフェルト・ヤコブ病		4	3	4	4	2	2	203	185	138	172	142	151
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		6	6		1	1	1	203	242	197	122	103	104
	後天性免疫不全症候群		5	10	11	6	2	9	1,586	1,438	1,535	1,553	1,446	1,565
	ジアルジア症		2	2					82	72	65	77	70	73
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 ^{*4}		1	-	-	-	-	-	108	-	-	-	-	-
	侵襲性髄膜炎菌感染症 ^{*4}			-	-	-	-	-	23	-	-	-	-	-
	髄膜炎菌性髄膜炎 ^{*5}								2	15	12	7	10	10
	侵襲性肺炎球菌感染症 ^{*4}		7	-	-	-	-	-	1,001	-	-	-	-	-
	先天性風しん症候群								32	4	1		2	
	梅毒		1	3		2	4	8	1,228	875	827	621	691	827
	破傷風		3	3		4	1	1	128	118	118	106	113	123
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症													
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			3	1				55	91	73	120	116	80
	風しん		32	2	1			1	14,344	2,386	378	87	147	293
	麻疹			2	4	3	6	43	229	283	439	447	732	11,012
新型インフル エンザ等	新型インフルエンザ [†] (A/H1N1) ^{*6}		-	-	-	-	330		-	-	-	-	12,654	-
	新型インフルエンザ ^{*7}													
	再興型インフルエンザ ^{*7}													
指定感染症	鳥インフルエンザ [†] (H7N9) ^{*8}													
計			307	285	368	374	732	362	54,667	42,779	42,891	38,031	50,632	50,721

*1:2013年3月4日からの集計 *2:2011年2月1日からの集計 *3:ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。
*4:2013年4月1日からの集計 *5:2013年3月31日までの集計(2013年4月1日以降、侵襲性髄膜炎菌感染症に変更) *6:2009年4月28日に指定され、①4月28日から7月23日まで
は全数報告、②7月24日から8月24日は集団発生に関連した患者・疑似症患者数(クラスターサーベイランス)を集計。2009年8月25日以降は定点把握に変更。愛媛県は①12人と②318人の計
330人、全国は②のみ12,654人を計上。 *7:2008年5月12日からの集計 *8:2013年5月6日からの集計

表 2-1-2 2013年全数把握対象疾患発生状況(月別)

2013年1月1日～2013年12月31日

感染症 類 型	疾病名	月	計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
一類	エボラ出血熱														
	クリミア・コンゴ出血熱														
	痘そう														
	南米出血熱														
	ペスト														
	マールブルグ病														
二類	ラッサ熱														
	急性灰白髄炎														
	結核		208	13	13	12	16	14	19	31	25	18	11	21	15
	ジフテリア														
	重症急性呼吸器症候群(SARS-CoVに限る)														
三類	鳥インフルエンザ(H5N1)														
	コレラ														
	細菌性赤痢		1									1			
	腸管出血性大腸菌感染症		3								1	2			
	腸チフス														
四類	パラチフス		2	1											1
	E型肝炎		1			1									
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)														
	A型肝炎														
	エキノコックス症														
五類	黄熱														
	オウム病														
	オムスク出血熱														
	回帰熱														
	キャサスル森林病														
六類	Q熱														
	狂犬病														
	コクシジオイデス症														
	サル痘														
	重症熱性血小板減少症候群(SFTSVに限る) ^{*1}		8	-	-	1			3	1	1	1			1
七類	腎症候性出血熱														
	西部ウマ脳炎														
	ダニ媒介脳炎														
	炭疽														
	チクングニア熱														
八類	つつが虫病														
	デング熱		1						1						
	東部ウマ脳炎														
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)														
	ニパウイルス感染症														
九類	日本紅斑熱		5						1	2	1	1			
	日本脳炎														
	ハンタウイルス肺症候群														
	Bウイルス病														
	鼻疽														
十類	ブルセラ症														
	ベネズエラウマ脳炎														
	ヘンドラウイルス感染症														
	発しんチフス														
	ボツリヌス症														
十一類	マラリア														
	野兎病														
	ライム病														
	リッサウイルス感染症														
	リフトバレー熱														
十二類	類鼻疽														
	レジオネラ症		5			2				2				1	
	レプトスピラ症														
	ロッキー山紅斑熱														
	アムール赤痢		8				5						2		1
十三類	ウイルス性肝炎(E型肝炎、A型肝炎を除く)		4					1					1		2
	急性脳炎 ^{*2}														
	クリプトスポリジウム症														
	クロイツフェルト・ヤコブ病		4			1		1	1		1				
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		6	1	1				1			1		2	
十四類	後天性免疫不全症候群		5		1		2						2		
	ジアルジア症		2	1			1								
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 ^{*3}		1	-	-	-									1
	侵襲性髄膜炎菌感染症 ^{*3}			-	-	-									
	髄膜炎菌性髄膜炎 ^{*4}						-	-	-	-	-	-	-	-	-
十五類	侵襲性肺炎球菌感染症 ^{*3}		7	-	-	-		2		3			1	1	
	先天性風しん症候群														
	梅毒		1											1	
	破傷風		3								1	1	1		
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症														
十六類	バンコマイシン耐性腸球菌感染症														
	風しん		32	1	2	4	8	6	6	2	2		1		
	麻疹														
	新型インフルエンザ等														
	再興型インフルエンザ														
十七類	指定感染症			-	-	-	-								
	鳥インフルエンザ(H7N9) ^{*5}														
計			307	17	17	21	32	24	32	41	32	25	20	25	21

(診断年月日による集計)

*1:2013年3月4日からの集計 *2:ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

*3:2013年4月1日からの集計 *4:2013年3月31日までの集計(2013年4月1日以降、侵襲性髄膜炎菌感染症に変更) *5:2013年5月6日からの集計

表 2-1-3 2013年全数把握対象疾患発生状況(保健所別)

2013年1月1日～2013年12月31日

感染症 類 型	疾病名	保健所	計	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
一類	エボラ出血熱									
	クリミア・コンゴ出血熱									
	痘そう									
	南米出血熱									
	ペスト									
	マールブルグ病									
	ラッサ熱									
二類	急性灰白髄炎									
	結核		208	6	36	18	88	19	13	28
	ジフテリア									
	重症急性呼吸器症候群(SARS-CoVに限る)									
三類	鳥インフルエンザ(H5N1)									
	コレラ									
	細菌性赤痢		1				1			
	腸管出血性大腸菌感染症		3				1	1		1
	腸チフス									
四類	パラチフス		2				2			
	E型肝炎		1		1					
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)									
	A型肝炎									
	エキノкокクス症									
	黄熱									
	オウム病									
	オムスク出血熱									
	回帰熱									
	キャサスル森林病									
	Q熱									
	狂犬病									
	コクシジオイデス症									
	サル痘									
	重症熱性血小板減少症候群(SFTSVに限る)*1		8				3	1	2	2
	腎症候性出血熱									
	西部ウマ脳炎									
	ダニ媒介脳炎									
	炭疽									
	チクングニア熱									
	つつが虫病									
	デング熱		1	1						
	東部ウマ脳炎									
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)									
	ニバウイルス感染症									
	日本紅斑熱		5			1	1			3
	日本脳炎									
	ハンタウイルス肺症候群									
	Bウイルス病									
	鼻疽									
	ブルセラ症									
	ベネズエラウマ脳炎									
	ヘンドラウイルス感染症									
	発しんチフス									
	ボツリヌス症									
	マラリア									
	野兎病									
	ライム病									
	リッサウイルス感染症									
	リフトバレー熱									
	類鼻疽									
	レジオネラ症		5		2		1	1		1
	レプトスピラ症									
	ロッキー山紅斑熱									
五類	ア메ーバ赤痢		8			3	4			1
	ウイルス性肝炎(E型肝炎、A型肝炎を除く)		4		1		3			
	急性脳炎*2									
	クリプトスポリジウム症									
	クロイツフェルト・ヤコブ病		4				1	3		
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		6		1		3	1		1
	後天性免疫不全症候群		5				2	2		1
	ジアルジア症		2				2			
	侵襲性インフルエンザ菌感染症*3		1		1					
	侵襲性髄膜炎菌感染症*3									
	髄膜炎菌性髄膜炎*4									
	侵襲性肺炎球菌感染症*3		7		4					3
	先天性風しん症候群									
	梅毒		1		1					
	破傷風		3		1			2		
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症									
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症									
	風しん		32		10	5	10	1	2	4
	麻疹									
	新型インフルエンザ等									
	再興型インフルエンザ									
指定感染症	鳥インフルエンザ(H7N9)*5									
計			307	7	58	27	122	31	17	45

(届出受理保健所による集計)

*1:2013年3月4日からの集計 *2:ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

*3:2013年4月1日からの集計 *4:2013年3月31日までの集計(2013年4月1日以降、侵襲性髄膜炎菌感染症に変更) *5:2013年5月6日からの集計

表 2-1-4 2013年全数把握対象疾患発生状況(年齢別)

2013年1月1日～2013年12月31日

感染症 類 型	疾病名	年齢区分	計	0	1	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70
				歳	4	9	14	19	24	29	34	39	44	49	54	59	64	69	歳以上
一類	エボラ出血熱																		
	クリミア・コンゴ出血熱																		
	痘そう																		
	南米出血熱																		
	ペスト																		
	マールブルグ病																		
二類	ラッサ熱																		
	急性灰白髄炎																		
	結核		208	5	2	1	1		2	7	7	10	9	7	6	6	18	11	116
	ジフテリア																		
三類	重症急性呼吸器症候群(SARS-CoVに限る)																		
	鳥インフルエンザ(H5N1)																		
	コレラ																		
	細菌性赤痢		1									1							
	腸管出血性大腸菌感染症		3		2														1
四類	腸チフス																		
	パラチフス		2														2		
	E型肝炎		1													1			
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)																		
	A型肝炎																		
	エキノコックス症																		
	黄熱																		
	オウム病																		
	オムスク出血熱																		
	回帰熱																		
	キャサスル森林病																		
	Q熱																		
	狂犬病																		
	コクシジオイデス症																		
	サル痘																		
	重症熱性血小板減少症候群(SFTSVに限る) ^{*1}		8												1		2		5
	腎症候性出血熱																		
	西部ウマ脳炎																		
	ダニ媒介脳炎																		
	炭疽																		
	チクングニア熱																		
	つつが虫病																		
	デング熱		1						1										
	東部ウマ脳炎																		
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)																		
	ニパウイルス感染症																		
	日本紅斑熱		5														1	2	2
	日本脳炎																		
	ハンタウイルス肺症候群																		
	Bウイルス病																		
	鼻疽																		
	ブルセラ症																		
	ベネズエラウマ脳炎																		
	ヘンドラウイルス感染症																		
	発しんチフス																		
	ボツリヌス症																		
	マラリア																		
	野兔病																		
	ライム病																		
	リッサウイルス感染症																		
	リフトバレー熱																		
	類鼻疽																		
	レジオネラ症		5														4		1
	レプトスピラ症																		
	ロッキー山紅斑熱																		
五類	アメーバ赤痢		8									1	2	2	1	1		1	
	ウイルス性肝炎(E型肝炎、A型肝炎を除く)		4						1	1	1		1						
	急性脳炎 ^{*2}																		
	クリプトスポリジウム症																		
	クロイツフェルト・ヤコブ病		4											2				1	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		6									1					2		3
	後天性免疫不全症候群		5						2			1	1			1			
	ジアルジア症		2								1		1						
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 ^{*3}		1																1
	侵襲性髄膜炎菌感染症 ^{*3}																		
	髄膜炎菌性髄膜炎 ^{*4}																		
	侵襲性肺炎球菌感染症 ^{*3}		7	1											2			2	2
	先天性風しん症候群																		
	梅毒		1										1						
	破傷風		3															1	2
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症																		
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症																		
	風しん		32		2			3	2	4	2	6	7		4	1			1
	麻しん																		
新型インフル エンザ等	新型インフルエンザ ^a																		
	再興型インフルエンザ ^a																		
指定感染症	鳥インフルエンザ ^a (H7N9) ^{*5}																		
計			307	6	6	1	1	3	5	15	11	20	22	11	14	10	29	18	135

(届出時の年齢による集計)

*1:2013年3月4日からの集計 *2:ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

*3:2013年4月1日からの集計 *4:2013年3月31日までの集計(2013年4月1日以降、侵襲性髄膜炎菌感染症に変更) *5:2013年5月6日からの集計

2 定点把握対象 五類感染症

(1) 定点把握対象疾患 発生動向の概況

2013 年(平成 25 年)における定点把握感染症の流行状況を、愛媛県内の流行規模で分類した。週報対象疾患は以下のとおりであった。なお、(イ)はインフルエンザ定点、(小)は小児科定点、(眼)は眼科定点、(基)は基幹定点からの報告疾患であることを示す。

例年と比較し、大きな流行となった疾患

RS ウイルス感染症(小): 2012/2013 シーズンの患者報告数は、1,702 人(定点当たり 46.00 人/シーズン)で、前シーズンに比べ 1.6 倍に増加し、2003 年の調査開始以降、最大の流行規模であった。第 35 週(8 月下旬)から増加が始まり、第 16 週(4 月中旬)までの 7 カ月以上にわたり患者数の多い状態が続いた。地域別では、県下全域から報告がみられる中、今治保健所で最も多かった。年齢別では 1 歳以下の乳幼児が全体の 64.8%を占めた。

感染性胃腸炎(小): 2012/2013 シーズンの患者報告数は 19,367 人(定点当たり 523.43 人/シーズン)で、前シーズンに比べ 1.2 倍に増加し、過去 10 シーズンで最大の流行規模であった。11 月から中予地区(松山市保健所、中予保健所)及び宇和島保健所を中心に増加し、第 49 週(12 月上旬)に定点当たり 31.84 人/週と流行のピークを形成した。地域別にみると松山市保健所が最も多く、年齢別では 1~6 歳の幼児が全体の 66.3%を占めた。病原体は 12 月まではノロウイルスが多く、1 月以降はサポウイルスやロタウイルスの割合が増加した。

無菌性髄膜炎(基): 2013 年の患者報告数は 22 人(定点当たり 3.67 人/年)で、前年(6 人)に比べ 3.7 倍に増加し、過去 10 年で最も多い発生数となった。宇和島保健所からの報告が多く、病原体はエコーウイルス 6 型 8 人、クリプトコッカス 1 人、不明 13 人であった。

クラミジア肺炎(基): 2013 年の患者報告数は 10 人(定点当たり報告数 1.67 人/年)で、2011 年 2 人、2012 年 1 人と比べ大幅に増加し、1999 年の感染症法施行以降最も多い発生数となった。

例年と同程度の流行となった疾患

インフルエンザ(イ): 2012/2013 シーズンの患者報告数は 16,878 人(定点当たり 276.69 人/シーズン)で、例年並みの流行規模であった。11 月から東中予地区で散発し、第 52 週(12 月下旬)から県内全域で流行が始まった。年明けの第 3 週に注意報レベル、第 4 週に警報レベルを超え、第 5 週(1 月下旬)に定点当たり 45.26 人/週と流行のピークを迎えた。その後、第 10 週(3 月上旬)まで警報レベルが継続し、6 月上旬に終息した。ウイルス型は、流行期は AH3 型が主流であったが、終盤には B 型の割合が増加した。

咽頭結膜熱(小): 2013 年の患者報告数は 610 人(定点当たり 16.49 人/年)で、前年に比べ増加し、過去 10 年と同程度の発生であった。夏季には目立った流行ピークがなかったが、第 45 週(11 月上旬)から増加がみられ、第 51 週(12 月中旬)には定点当たり 1.76 人/週と、冬季に高めに推移した。地域別では松山市保健所が多く、年齢別では 1~5 歳が全体の 81.3%を占めた。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎(小): 2013 年の患者報告数は 2,782 人(定点当たり 75.19 人/年)で、前年に比べ 0.7 倍に減少し、過去 10 年と同程度の発生であった。1~4 月と 10~12 月に中予保健所で多発した。年齢別では 4~6 歳と 10~14 歳が比較的多く、全体の 54.7%を占めた。

水痘(小): 2012/2013 シーズンの患者報告数は 3,108 人(定点当たり 84.00 人/年)で、前年に比べて増加し、過去 10 年と同程度の発生であった。地域別では今治保健所、松山市保健所、宇和島保健所で多く、年齢別では 1~5 歳が全体の 80.0%を占めた。

手足口病(小): 2013 年の患者報告数は 3,043 人(定点当たり 82.24 人/年)で、1999 年以降最小の発生規模となった前年から大きく増加し、例年並みの発生規模となった。第 26 週(6 月下旬)から

増加し始め、第 32 週（8 月上旬）にピークを迎えた。病原体は、コクサッキーウイルス A6 型が最も多く、次いでライノウイルスが検出された。年齢別は、1～3 歳が 75.7%を占めた。

百日咳（小）：2013 年の患者報告数は 22 人（定点当たり 0.59 人/年）で、前年と同程度の発生であった。地域流行は認められず、県内各地でごく少数の発生に留まった。年齢別では、10～14 歳が全体の 27.3%を占めた。

流行性角結膜炎（眼）：2013 年の患者報告数は 616 人（定点当たり 77.00 人/年）で、前年と比べやや減少した。例年 8 月を中心とした夏季に増加傾向を示すが、本年は目立った流行ピークがないまま推移した。地域別では今治保健所が最も多く、年齢別では 20 歳代以上が全体の 77.3%を占めた。

例年と比較し、小さな流行となった疾患

伝染性紅斑（小）：2013 年の患者報告数は 72 人（定点当たり 1.95 人/年）で、前年（773 人）から 0.1 倍に急減し、1999 年以降最小の発生規模となった。年間を通じて低レベルで推移し、全ての保健所で散発程度の発生であった。年齢別では乳幼児から 14 歳まで幅広い年齢層に報告がみられた。

突発性発しん（小）：2013 年の患者報告数は 1,437 人（定点当たり 38.84 人/年）であった。年間患者報告数は 2005 年をピークに減少傾向が続いていたが、本年は前年と同程度の発生であった。地域別では今治保健所及び中予保健所からの報告が多く、年齢別では 1 歳以下が全体の 94.4%を占めた。

ヘルパンギーナ（小）：2013 年の患者報告数は 617 人（定点当たり 16.68 人/年）で、2011 年から 2 年連続で減少し、1999 年以降最小の発生規模となった。6 月中旬から増加が始まり、大きな流行とならないまま 8 月以降徐々に減少し、終息に向かった。地域別では今治保健所が最も多く、年齢別では 1～4 歳が全体の 78.9%を占めた。

流行性耳下腺炎（小）：2013 年の患者報告数は 436 人（定点当たり 11.78 人/年）で、前年の 0.4 倍に減少し、1999 年以降最小の発生規模となった。地域別では松山市保健所が多く、年齢別では 2～6 歳が全体の 63.3%を占めた。

マイコプラズマ肺炎（基）：2013 年の患者報告数は 81 人（定点当たり 13.50 人/年）で、前年の 0.4 倍に減少した。地域別では、四国中央保健所が前年と同様に多く、次いで今治保健所が続いた。年齢別では、14 歳以下が全体の 65.4%を占めた。

報告が少なかった疾患

感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）（基）：本疾患は 2013 年 10 月 14 日から対象疾患に追加され、2013 年の患者報告数は 1 人（定点当たり 0.17 人/年）であった。八幡浜保健所からの報告で、年齢は 50～54 歳であった。

細菌性髄膜炎（基）：2013 年の患者報告数は 1 人（定点当たり 0.17 人/年）であった。四国中央保健所からの報告で、年齢は 5～9 歳、病原体は不明であった。

急性出血性結膜炎（眼）：2013 年の患者報告数は 5 人（定点当たり 0.63 人/年）で、前年と同様、少数の報告であった。本疾患は、2004 年 9～10 月に宇和島地区で地域的な短期流行があって以降、県内各地でごく少数例の報告に留まっている。

STD 定点対象疾患（月報）では、性器クラミジア感染症（127 人）は 2012 年に比べて増加し、性器ヘルペスウイルス感染症（71 人）は横ばいで推移し、尖圭コンジローマ（25 人）、淋菌感染症（58 人）は減少した。

基幹定点対象疾患（月報）では、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症（149 人）、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症（4 人）、薬剤耐性緑膿菌感染症（2 人）は 2012 年に比べ減少し、薬剤耐性アシネトバクター感染症の報告はなかった。

表2-2-1 週報対象疾患 - 週別患者報告数

週	期 間	インフルエンザ 定点	小児科定点								
		イン フル エン ザ ^{*1}	R S ウ ィ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	咽 頭 炎 A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳
1	12/31 ~ 1/6	92	38		42	245	81	2	3	12	
2	1/7 ~ 1/13	479	41	6	98	418	138	4	7	31	
3	1/14 ~ 1/20	1,523	30		95	417	52	10	1	27	1
4	1/21 ~ 1/27	2,468	44	2	105	406	69	6	6	23	
5	1/28 ~ 2/3	2,761	52	3	81	370	56	6	2	29	1
6	2/4 ~ 2/10	2,228	31	5	78	354	54	1		23	
7	2/11 ~ 2/17	1,499	37	5	77	289	75	2	1	26	
8	2/18 ~ 2/24	1,371	38	10	94	433	67	1		32	
9	2/25 ~ 3/3	985	22	3	85	391	57	1	1	29	
10	3/4 ~ 3/10	839	18	3	63	418	74		2	19	3
11	3/11 ~ 3/17	523	21	6	96	390	57	1	3	24	1
12	3/18 ~ 3/24	381	11	4	59	460	76		1	24	1
13	3/25 ~ 3/31	273	8	5	50	360	52	1	4	28	1
14	4/1 ~ 4/7	148	11	3	49	291	96	1	2	24	1
15	4/8 ~ 4/14	119	25	3	41	340	66	1	3	31	
16	4/15 ~ 4/21	121	20	8	72	365	85	6	2	31	
17	4/22 ~ 4/28	105	9	2	60	433	88	2	6	24	
18	4/29 ~ 5/5	119	11	9	27	242	55		5	20	1
19	5/6 ~ 5/12	189	9	8	59	456	120	2	3	39	
20	5/13 ~ 5/19	201	5	5	59	450	86	4	2	27	
21	5/20 ~ 5/26	110	6	12	37	410	93	10	1	26	
22	5/27 ~ 6/2	62	5	11	67	391	113	10	2	42	1
23	6/3 ~ 6/9	30	4	6	95	353	74	5	2	29	
24	6/10 ~ 6/16	16	3	5	44	282	73	13	2	31	1
25	6/17 ~ 6/23	8	5	8	60	215	61	21		23	
26	6/24 ~ 6/30	4	5	11	40	234	40	39	1	22	
27	7/1 ~ 7/7	1	2	13	34	257	32	73		27	
28	7/8 ~ 7/14		4	14	28	246	35	121	1	34	3
29	7/15 ~ 7/21		5	10	16	219	22	158	1	32	2
30	7/22 ~ 7/28		10	18	20	191	30	269		38	
31	7/29 ~ 8/4		11	7	17	223	19	284		30	1
32	8/5 ~ 8/11	1	22	8	18	173	20	344		24	
33	8/12 ~ 8/18		36	4	7	159	21	259		29	
34	8/19 ~ 8/25		19	7	9	150	24	232	1	35	1
35	8/26 ~ 9/1	3	29	7	23	157	18	210		39	
36	9/2 ~ 9/8	6	58	8	23	154	6	187	1	28	1
37	9/9 ~ 9/15		48	6	26	176	17	155		34	1
38	9/16 ~ 9/22	1	34	8	18	157	30	95		23	
39	9/23 ~ 9/29	2	37	1	29	166	9	105		22	
40	9/30 ~ 10/6	1	43	4	42	150	10	72		40	1
41	10/7 ~ 10/13		39	5	52	142	21	65		33	
42	10/14 ~ 10/20		42	3	34	158	28	69		31	
43	10/21 ~ 10/27	1	67	3	48	244	25	36		34	
44	10/28 ~ 11/3	34	100	7	60	245	47	38		20	
45	11/4 ~ 11/10	43	76	11	69	283	36	21	1	13	
46	11/11 ~ 11/17	19	74	50	55	316	52	26		27	
47	11/18 ~ 11/24	26	64	30	54	393	57	17		28	
48	11/25 ~ 12/1	27	53	39	62	498	52	10	3	23	
49	12/2 ~ 12/8	39	73	51	79	625	80	9	1	22	
50	12/9 ~ 12/15	55	66	39	89	625	105	9		28	
51	12/16 ~ 12/22	63	63	65	72	613	75	19		23	
52	12/23 ~ 12/29	55	42	49	65	511	86	11	1	24	
合計		17,031	1,626	610	2,782	16,644	2,915	3,043	72	1,437	22
男性		8,700	895	350	1,435	9,077	1,579	1,740	42	756	13
女性		8,331	731	260	1,347	7,567	1,336	1,303	30	681	9

*1:鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

(人)

		眼科定点		基幹定点					定点数			
ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎 *2	細菌性髄膜炎 *3	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	インフルエンザ	小児科	眼科	基幹
1	6		11	-			3		61	37	8	6
2	14	1	10	-			2		61	37	8	6
2	4		7	-			4		61	37	8	6
2	7		9	-		1	6		61	37	8	6
	6		11	-			4		61	37	8	6
2	6		5	-			3		61	37	8	6
2	1		7	-			1		61	37	8	6
1	12		6	-			1		61	37	8	6
	9		10	-			1		61	37	8	6
	9		20	-			2		61	37	8	6
	14		6	-		1	2		61	37	8	6
1	5		9	-					61	37	8	6
	11	1	9	-			1		61	37	8	6
	6		8	-			1		61	37	8	6
	8		15	-			1		61	37	8	6
	8		16	-			3		61	37	8	6
1	12		14	-			6		61	37	8	6
1	9		8	-			2		61	37	8	6
	13		17	-			5		61	37	8	6
1	17		19	-			2		61	37	8	6
1	9		11	-			2		61	37	8	6
3	7		20	-			1		61	37	8	6
3	13		13	-			1		61	37	8	6
1	5	1	12	-					61	37	8	6
10	16		13	-			1		61	37	8	6
12	6		19	-			1		61	37	8	6
19	11	1	17	-		2			61	37	8	6
28	12		12	-		3			61	37	8	6
25	7		8	-		2	1		61	37	8	6
64	12		9	-					61	37	8	6
64	13		12	-		2			61	37	8	6
56	12		9	-		3			61	37	8	6
46	9		10	-		1	1		61	37	8	6
55	11		11	-					61	37	8	6
36	8		11	-		2			61	37	8	6
33	11		20	-		1	1		61	37	8	6
21	8		8	-		2	1		61	37	8	6
20	6		7	-		1	1		61	37	8	6
14	5		7	-	1		2		61	37	8	6
13	9		5	-			1	1	61	37	8	6
11	8		6	-			1		61	37	8	6
5	5		9						61	37	8	6
8	9		11				3		61	37	8	6
9	6	1	15				3	1	61	37	8	6
10	5		10	1			1	3	61	37	8	6
8	6		12						61	37	8	6
3	2		17				1		61	37	8	6
4	5		21				2		61	37	8	6
3	6		12			1	2	1	61	37	8	6
2	8		15				2	1	61	37	8	6
10	6		20				1	3	61	37	8	6
4	3		17				1		61	37	8	6
617	436	5	616	1	1	22	81	10				
328	232	1	310	1	1	18	26	5				
289	204	4	306			4	55	5				

*2: 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。2013年10月14日から対象疾患に追加。

*3: 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。

表2-2-2 週報対象疾患 - 週別定点当たり患者報告数

週	期 間	インフルエンザ 定点	小児科定点								
		イン フル エン ザ ^{*1}	R S ウ ィ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	咽 頭 A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 炎	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳
1	12/31 ~ 1/6	1.51	1.03		1.14	6.62	2.19	0.05	0.08	0.32	
2	1/7 ~ 1/13	7.85	1.11	0.16	2.65	11.30	3.73	0.11	0.19	0.84	
3	1/14 ~ 1/20	24.97	0.81		2.57	11.27	1.41	0.27	0.03	0.73	0.03
4	1/21 ~ 1/27	40.46	1.19	0.05	2.84	10.97	1.86	0.16	0.16	0.62	
5	1/28 ~ 2/3	45.26	1.41	0.08	2.19	10.00	1.51	0.16	0.05	0.78	0.03
6	2/4 ~ 2/10	36.52	0.84	0.14	2.11	9.57	1.46	0.03		0.62	
7	2/11 ~ 2/17	24.57	1.00	0.14	2.08	7.81	2.03	0.05	0.03	0.70	
8	2/18 ~ 2/24	22.48	1.03	0.27	2.54	11.70	1.81	0.03		0.86	
9	2/25 ~ 3/3	16.15	0.59	0.08	2.30	10.57	1.54	0.03	0.03	0.78	
10	3/4 ~ 3/10	13.75	0.49	0.08	1.70	11.30	2.00		0.05	0.51	0.08
11	3/11 ~ 3/17	8.57	0.57	0.16	2.59	10.54	1.54	0.03	0.08	0.65	0.03
12	3/18 ~ 3/24	6.25	0.30	0.11	1.59	12.43	2.05		0.03	0.65	0.03
13	3/25 ~ 3/31	4.48	0.22	0.14	1.35	9.73	1.41	0.03	0.11	0.76	0.03
14	4/1 ~ 4/7	2.43	0.30	0.08	1.32	7.86	2.59	0.03	0.05	0.65	0.03
15	4/8 ~ 4/14	1.95	0.68	0.08	1.11	9.19	1.78	0.03	0.08	0.84	
16	4/15 ~ 4/21	1.98	0.54	0.22	1.95	9.86	2.30	0.16	0.05	0.84	
17	4/22 ~ 4/28	1.72	0.24	0.05	1.62	11.70	2.38	0.05	0.16	0.65	
18	4/29 ~ 5/5	1.95	0.30	0.24	0.73	6.54	1.49		0.14	0.54	0.03
19	5/6 ~ 5/12	3.10	0.24	0.22	1.59	12.32	3.24	0.05	0.08	1.05	
20	5/13 ~ 5/19	3.30	0.14	0.14	1.59	12.16	2.32	0.11	0.05	0.73	
21	5/20 ~ 5/26	1.80	0.16	0.32	1.00	11.08	2.51	0.27	0.03	0.70	
22	5/27 ~ 6/2	1.02	0.14	0.30	1.81	10.57	3.05	0.27	0.05	1.14	0.03
23	6/3 ~ 6/9	0.49	0.11	0.16	2.57	9.54	2.00	0.14	0.05	0.78	
24	6/10 ~ 6/16	0.26	0.08	0.14	1.19	7.62	1.97	0.35	0.05	0.84	0.03
25	6/17 ~ 6/23	0.13	0.14	0.22	1.62	5.81	1.65	0.57		0.62	
26	6/24 ~ 6/30	0.07	0.14	0.30	1.08	6.32	1.08	1.05	0.03	0.59	
27	7/1 ~ 7/7	0.02	0.05	0.35	0.92	6.95	0.86	1.97		0.73	
28	7/8 ~ 7/14		0.11	0.38	0.76	6.65	0.95	3.27	0.03	0.92	0.08
29	7/15 ~ 7/21		0.14	0.27	0.43	5.92	0.59	4.27	0.03	0.86	0.05
30	7/22 ~ 7/28		0.27	0.49	0.54	5.16	0.81	7.27		1.03	
31	7/29 ~ 8/4		0.30	0.19	0.46	6.03	0.51	7.68		0.81	0.03
32	8/5 ~ 8/11	0.02	0.59	0.22	0.49	4.68	0.54	9.30		0.65	
33	8/12 ~ 8/18		0.97	0.11	0.19	4.30	0.57	7.00		0.78	
34	8/19 ~ 8/25		0.51	0.19	0.24	4.05	0.65	6.27	0.03	0.95	0.03
35	8/26 ~ 9/1	0.05	0.78	0.19	0.62	4.24	0.49	5.68		1.05	
36	9/2 ~ 9/8	0.10	1.57	0.22	0.62	4.16	0.16	5.05	0.03	0.76	0.03
37	9/9 ~ 9/15		1.30	0.16	0.70	4.76	0.46	4.19		0.92	0.03
38	9/16 ~ 9/22	0.02	0.92	0.22	0.49	4.24	0.81	2.57		0.62	
39	9/23 ~ 9/29	0.03	1.00	0.03	0.78	4.49	0.24	2.84		0.59	
40	9/30 ~ 10/6	0.02	1.16	0.11	1.14	4.05	0.27	1.95		1.08	0.03
41	10/7 ~ 10/13		1.05	0.14	1.41	3.84	0.57	1.76		0.89	
42	10/14 ~ 10/20		1.14	0.08	0.92	4.27	0.76	1.86		0.84	
43	10/21 ~ 10/27	0.02	1.81	0.08	1.30	6.59	0.68	0.97		0.92	
44	10/28 ~ 11/3	0.56	2.70	0.19	1.62	6.62	1.27	1.03		0.54	
45	11/4 ~ 11/10	0.70	2.05	0.30	1.86	7.65	0.97	0.57	0.03	0.35	
46	11/11 ~ 11/17	0.31	2.00	1.35	1.49	8.54	1.41	0.70		0.73	
47	11/18 ~ 11/24	0.43	1.73	0.81	1.46	10.62	1.54	0.46		0.76	
48	11/25 ~ 12/1	0.44	1.43	1.05	1.68	13.46	1.41	0.27	0.08	0.62	
49	12/2 ~ 12/8	0.64	1.97	1.38	2.14	16.89	2.16	0.24	0.03	0.59	
50	12/9 ~ 12/15	0.90	1.78	1.05	2.41	16.89	2.84	0.24		0.76	
51	12/16 ~ 12/22	1.03	1.70	1.76	1.95	16.57	2.03	0.51		0.62	
52	12/23 ~ 12/29	0.90	1.14	1.32	1.76	13.81	2.32	0.30	0.03	0.65	
合計		279.20	43.95	16.49	75.19	449.84	78.78	82.24	1.95	38.84	0.59
男性		142.62	24.19	9.46	38.78	245.32	42.68	47.03	1.14	20.43	0.35
女性		136.57	19.76	7.03	36.41	204.51	36.11	35.22	0.81	18.41	0.24

*1:鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

(人/定点当たり)

		眼科定点		基幹定点					定点数			
ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎 *2	細菌性髄膜炎 *3	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	インフルエンザ	小児科	眼科	基幹
0.03	0.16		1.38	-			0.50		61	37	8	6
0.05	0.38	0.13	1.25	-			0.33		61	37	8	6
0.05	0.11		0.88	-			0.67		61	37	8	6
0.05	0.19		1.13	-		0.17	1.00		61	37	8	6
	0.16		1.38	-			0.67		61	37	8	6
0.05	0.16		0.63	-			0.50		61	37	8	6
0.05	0.03		0.88	-			0.17		61	37	8	6
0.03	0.32		0.75	-			0.17		61	37	8	6
	0.24		1.25	-			0.17		61	37	8	6
	0.24		2.50	-			0.33		61	37	8	6
	0.38		0.75	-		0.17	0.33		61	37	8	6
0.03	0.14		1.13	-					61	37	8	6
	0.30	0.13	1.13	-			0.17		61	37	8	6
	0.16		1.00	-			0.17		61	37	8	6
	0.22		1.88	-			0.17		61	37	8	6
	0.22		2.00	-			0.50		61	37	8	6
0.03	0.32		1.75	-			1.00		61	37	8	6
0.03	0.24		1.00	-			0.33		61	37	8	6
	0.35		2.13	-			0.83		61	37	8	6
0.03	0.46		2.38	-			0.33		61	37	8	6
0.03	0.24		1.38	-			0.33		61	37	8	6
0.08	0.19		2.50	-			0.17		61	37	8	6
0.08	0.35		1.63	-			0.17		61	37	8	6
0.03	0.14	0.13	1.50	-					61	37	8	6
0.27	0.43		1.63	-			0.17		61	37	8	6
0.32	0.16		2.38	-			0.17		61	37	8	6
0.51	0.30	0.13	2.13	-		0.33			61	37	8	6
0.76	0.32		1.50	-		0.50			61	37	8	6
0.68	0.19		1.00	-		0.33	0.17		61	37	8	6
1.73	0.32		1.13	-					61	37	8	6
1.73	0.35		1.50	-		0.33			61	37	8	6
1.51	0.32		1.13	-		0.50			61	37	8	6
1.24	0.24		1.25	-		0.17	0.17		61	37	8	6
1.49	0.30		1.38	-					61	37	8	6
0.97	0.22		1.38	-		0.33			61	37	8	6
0.89	0.30		2.50	-		0.17	0.17		61	37	8	6
0.57	0.22		1.00	-		0.33	0.17		61	37	8	6
0.54	0.16		0.88	-		0.17	0.17		61	37	8	6
0.38	0.14		0.88	-	0.17		0.33		61	37	8	6
0.35	0.24		0.63	-			0.17	0.17	61	37	8	6
0.30	0.22		0.75	-			0.17		61	37	8	6
0.14	0.14		1.13						61	37	8	6
0.22	0.24		1.38				0.50		61	37	8	6
0.24	0.16	0.13	1.88				0.50	0.17	61	37	8	6
0.27	0.14		1.25	0.17			0.17	0.50	61	37	8	6
0.22	0.16		1.50						61	37	8	6
0.08	0.05		2.13				0.17		61	37	8	6
0.11	0.14		2.63				0.33		61	37	8	6
0.08	0.16		1.50			0.17	0.33	0.17	61	37	8	6
0.05	0.22		1.88				0.33	0.17	61	37	8	6
0.27	0.16		2.50				0.17	0.50	61	37	8	6
0.11	0.08		2.13				0.17		61	37	8	6
16.68	11.78	0.63	77.00	0.17	0.17	3.67	13.50	1.67				
8.86	6.27	0.13	38.75	0.17	0.17	3.00	4.33	0.83				
7.81	5.51	0.50	38.25			0.67	9.17	0.83				

*2: 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。2013年10月14日から対象疾患に追加。

*3: 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。

表2-2-3 週報対象疾患 - 年齢区分別患者報告数

	インフルエンザ 定点	小児科定点											眼科定点			基幹定点					
		R S ウイルス感染症	咽 頭 結 膜 熱	咽 頭 炎	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	へ ル パ ン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎		流 行 性 角 結 膜 炎	ロ*2 タ ウ イ ル ス 胃 腸 炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)
年齢区分																					
6ヶ月未満	46	243		2	112	55	28			31	2	4						1	1	1	1
12ヶ月未満	195	314	40	11	859	128	308	3	628	1	71							5	27	1	1
1歳	690	502	128	86	2,262	539	1,279	4	698	3	217	16						1	8	13	1
2歳	672	282	86	148	1,980	543	694	8	62		139	48						6	12	1	1
3歳	830	160	101	254	1,957	484	330	11	15	1	77	53						1	2		
4歳	1,001	79	100	393	2,024	440	162	9	2	1	54	68							5		
5歳	1,062	29	81	407	1,601	337	119	7	1		28	58							3		
6歳	1,117	7	40	343	1,221	168	44	8		1	9	49							5		
7歳	930	3	18	279	808	70	20	8		1	5	39							5		
8歳	828	3	7	213	664	46	14	5			6	29							3		
9歳	871	1	5	198	595	45	10	4		2	2	30									
10～14歳	3,245		3	379	1,464	55	25	5		6	4	39					1		1		
15～19歳	872			25	217	3				1	1	2									
20～29歳*4	735	3	1	44	880	2	10			3		5		2							
30～39歳	1,168																				2
40～49歳	938																		1	4	4
50～59歳	670																				
合計																	1	1	22	81	10

	年齢区分	基幹定点					(人)
		ロ*2 タ ウ イ ル ス 胃 腸 炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		
	0歳			1	1	1	1
	1～4歳			5	27	1	1
	5～9歳		1	8	13	1	1
	10～14歳			6	12	1	1
	15～19歳			1	2		
	20～24歳				5		
	25～29歳				3		
	30～34歳				5		
	35～39歳				5		
	40～44歳				3		
	45～49歳						
	50～54歳	1			1		
	55～59歳						
	60～64歳						
	65～69歳						
	70歳以上			1	4	4	
	合計	1	1	22	81	10	

*1:鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 *2:感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。2013年10月14日から対象疾患に追加。
*3:髄膜炎、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 *4:小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20～29歳"に計上。
*5:眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70～79歳"に計上。

表2-2-4 月報対象疾患 - 月別患者報告数

(人)

月	STD定点 (定点数:11)						基幹定点 (定点数:6)					
	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女
1	5	3	2	6	4	2	12	7	5	1		
2	5	3	2	5	4	1	9	7	2			
3	18	12	6	13	11	2	8	5	3			
4	11	6	5	6	5	1	16	15	1			
5	8	4	4	8	6	2	12	10	2	1	1	
6	16	12	4	3	3		15	11	4	1	1	
7	11	6	5	6	5	1	15	9	6	1		
8	13	8	5	6	6		9	4	5			
9	10	5	5	6	4	2	16	11	5			
10	9	7	2	6	6		14	13	1			
11	5	4	1	2	2		15	10	5	1	1	
12	16	12	4	4	2	2	8	5	3			
合計	127	82	45	71	58	13	149	107	42	4	2	2

表2-2-5 月報対象疾患 - 月別定点当たり患者報告数

STD定点 (定点数:11)													基幹定点 (定点数:6)												(人/定点当たり)	
月	性器クラミジア感染症			性器ヘルペスウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			薬剤耐性アシネトバクター感染症			薬剤耐性緑膿菌感染症				
	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女		
1	0.45	0.27	0.18	0.55	0.36	0.18	0.27	0.27		0.45	0.45		2.00	1.17	0.83	0.17										
2	0.45	0.27	0.18	0.45	0.36	0.09	0.09	0.09		0.82	0.82		1.50	1.17	0.33											
3	1.64	1.09	0.55	1.18	1.00	0.18	0.18	0.18		0.45	0.36	0.09	1.33	0.83	0.50											
4	1.00	0.55	0.45	0.55	0.45	0.09	0.09	0.09		0.09	0.09		2.67	2.50	0.17											
5	0.73	0.36	0.36	0.73	0.55	0.18	0.27	0.27		0.27	0.18	0.09	2.00	1.67	0.33	0.17	0.17									
6	1.45	1.09	0.36	0.27	0.27		0.36	0.36		0.55	0.55		2.50	1.83	0.67	0.17			0.17			0.17	0.17			
7	1.00	0.55	0.45	0.55	0.45	0.09	0.18	0.18		0.55	0.45	0.09	2.50	1.50	1.00	0.17		0.17								
8	1.18	0.73	0.45	0.55	0.55		0.27	0.18	0.09	0.73	0.73		1.50	0.67	0.83											
9	0.91	0.45	0.45	0.55	0.36	0.18	0.18	0.18		0.45	0.36	0.09	2.67	1.83	0.83											
10	0.82	0.64	0.18	0.55	0.55		0.09	0.09		0.09	0.09		2.33	2.17	0.17											
11	0.45	0.36	0.09	0.18	0.18		0.18	0.18		0.18	0.18		2.50	1.67	0.83							0.17	0.17			
12	1.45	1.09	0.36	0.36	0.18	0.18	0.09	0.09		0.64	0.64		1.33	0.83	0.50											
合計	11.55	7.45	4.09	6.45	5.27	1.18	2.27	2.18	0.09	5.27	4.91	0.36	24.83	17.83	7.00	0.67	0.17	0.50				0.33	0.33			

表2-2-6 月報対象疾患 - 年齢区分別患者報告数

(人)

年齢区分	STD定点 (定点数:11)						基幹定点 (定点数:6)					
	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	
	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女
0歳									3	2	1	
1～4歳									1		1	
5～9歳									1		1	
10～14歳	5		5	1		1	1					
15～19歳	19	7	12	1	1		3	3				
20～24歳	23	15	8	5	2	3	11	11	1			
25～29歳	31	24	7	10	10		7	7				
30～34歳	21	16	5	12	10	2	15	15	1	1	1	
35～39歳	12	5	7	8	6	2	11	9	4	3	1	
40～44歳	5	5		11	9	2	2	2	15	7	8	
45～49歳	6	5	1	5	5		3	2	2	1	1	
50～54歳	2	2		6	3	3	2	2	2	2		
55～59歳	3	3		2	2		1	1	6	5	1	1
60～64歳				4	4	1	2	2	4	3	1	1
65～69歳				3	3				12	10	2	
70歳以上				3	3				97	73	24	
合計	127	82	45	71	58	13	58	54	149	107	42	2

(2) インフルエンザ定点対象疾患(週報)

インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)

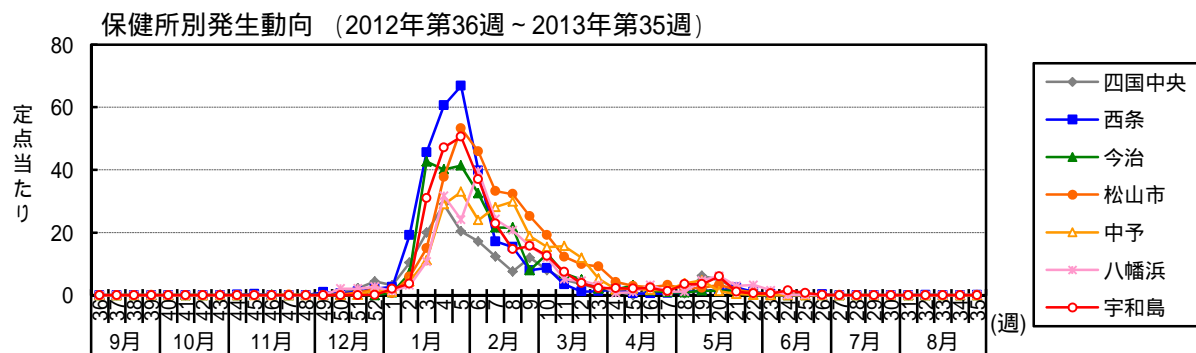
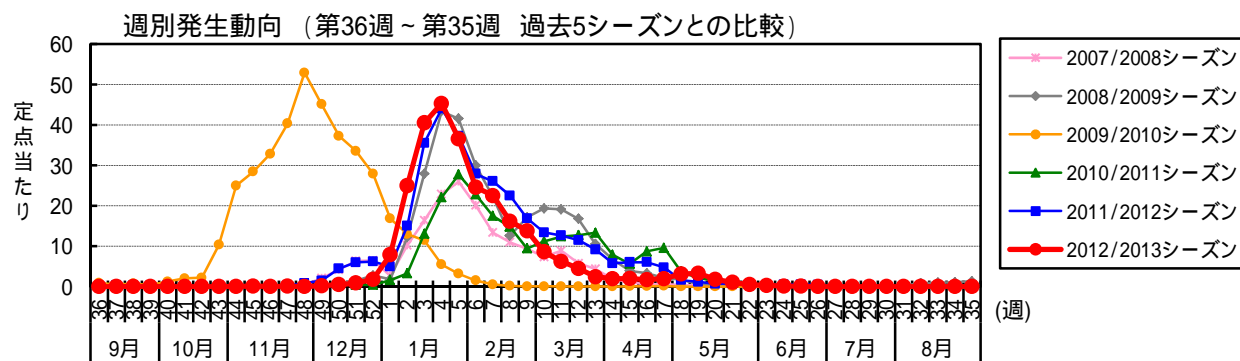
2012/2013 シーズン(2012年第36週～2013年第35週)の患者報告数は16,878人(定点当たり276.69人/シーズン)で、前シーズン(患者報告数19,933人、定点当たり報告数326.77人/シーズン)の0.8倍に減少した。11月から東中予地区で散発し、第52週(12月下旬)に流行開始の目安となる定点当たり1.0人/週を超えた。年明けの第2週に東予地区で拡大した後、第3週に注意報レベル(定点当たり10人/週)を超え、県内全域で増加が始まった。第4週に警報レベル(定点当たり30人/週)を超え、第5週(1月下旬)に定点当たり45.26人/週と流行のピークを迎えた。その後、第10週(3月上旬)まで警報レベルが継続したが(継続基準値:定点当たり10人/週)徐々に減少し、第23週(6月上旬)に1.0人/週を下回った。

地域別の定点当たり報告数は、松山市保健所の327.59人/シーズンが最も多く、西条保健所308.00人/シーズン、宇和島保健所277.00人/シーズンと続いた。ピーク時の報告数が最も高かった保健所は、第5週の西条保健所(66.80人/週)であり、第5週の松山市保健所(53.29人/週)、第5週の宇和島保健所(50.57人/週)が続いた。四国中央保健所は第4週(29.00人/週)、今治保健所は第3週(42.63人/週)、中予保健所は第5週(33.00人/週)、八幡浜保健所は第6週(39.57人/週)に流行のピークを迎え、県内各保健所でほぼ同時期のピークとなった。

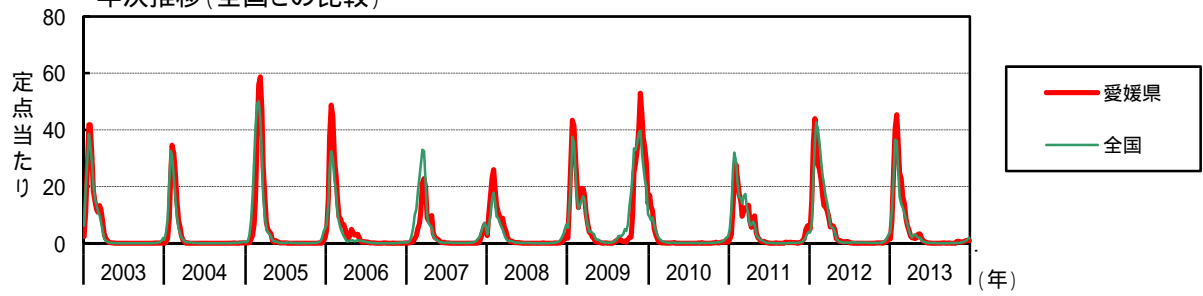
年齢別では、5～9歳が4,712人(27.9%)と最も多く、次いで0～4歳3,405人(20.2%)、10～14歳3,217人(19.1%)と続き、14歳以下の小児の割合が67.2%を占めた。

検出されたウイルスは、患者数の多い流行期はAH3型が主流であったが、終盤の第19週以降はB型の割合が増加した。

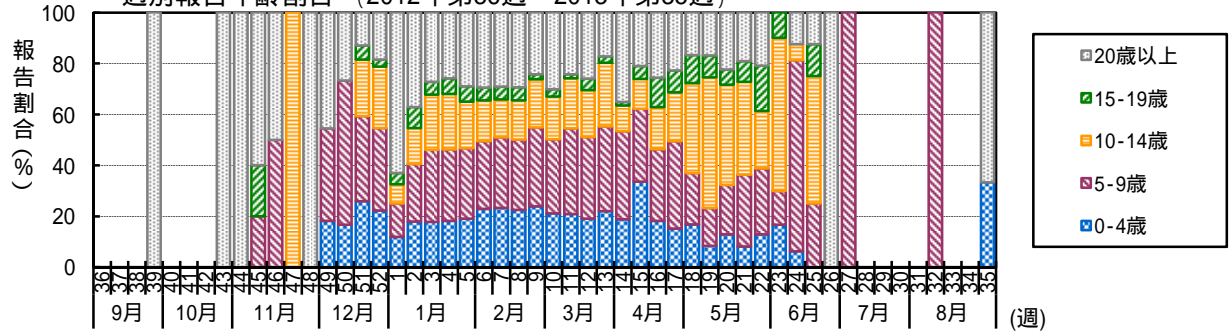
学校等における集団かぜ発生報告数は、190施設/シーズンであり、前シーズンの239施設/シーズンと比べ減少した。学校(施設)の種別は、保育所・幼稚園26件、小学校115件、中学校30件、高等学校15件、その他4件で、措置の内訳は、休校・休園5件、学年閉鎖62件、学級閉鎖123件であった。



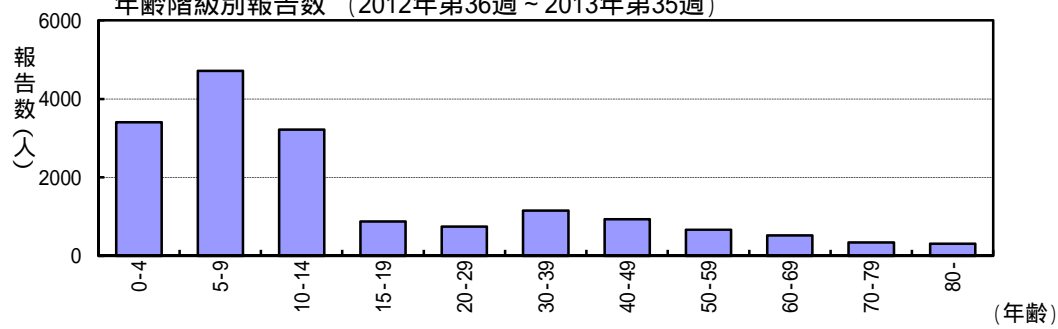
年次推移(全国との比較)



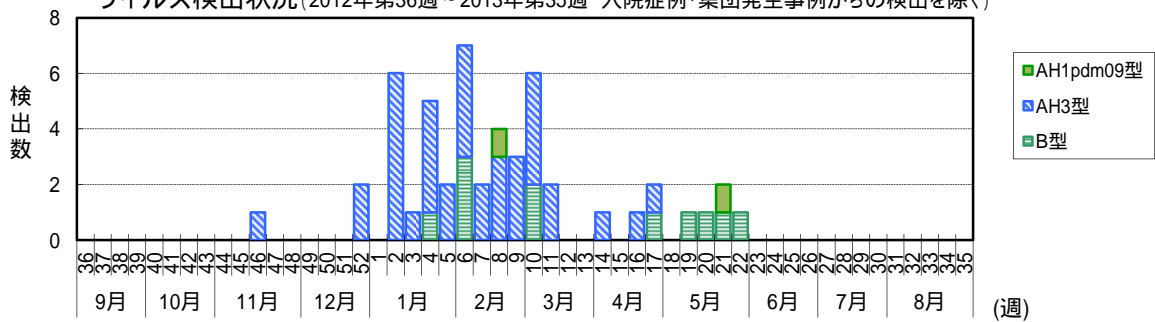
週別報告年齢割合 (2012年第36週～2013年第35週)



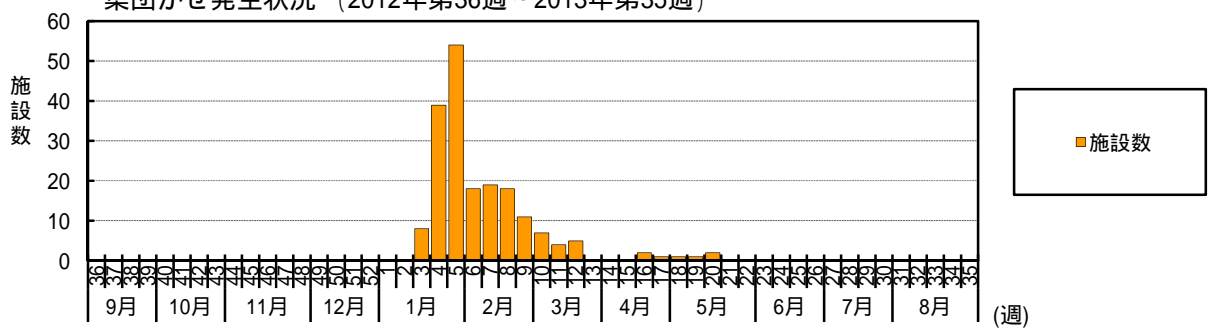
年齢階級別報告数 (2012年第36週～2013年第35週)



ウイルス検出状況(2012年第36週～2013年第35週 入院症例・集団発生事例からの検出を除く)



集団かぜ発生状況 (2012年第36週～2013年第35週)



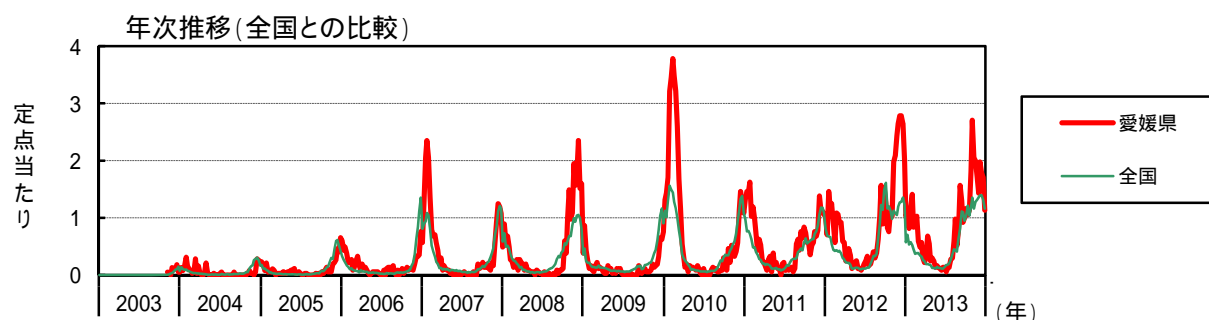
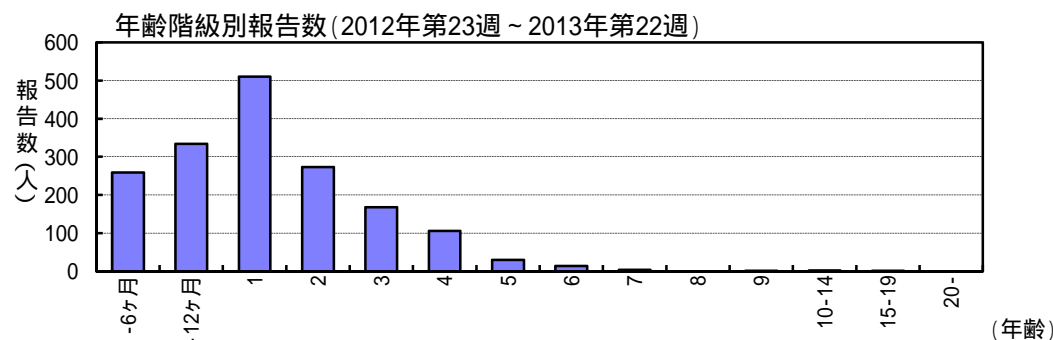
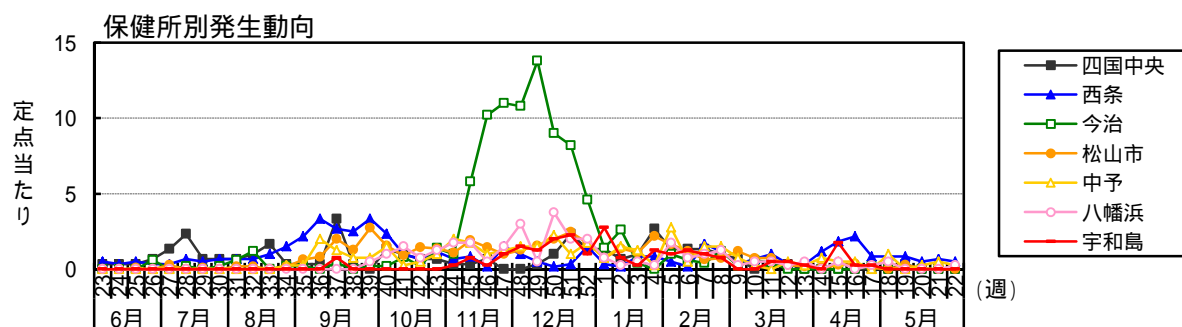
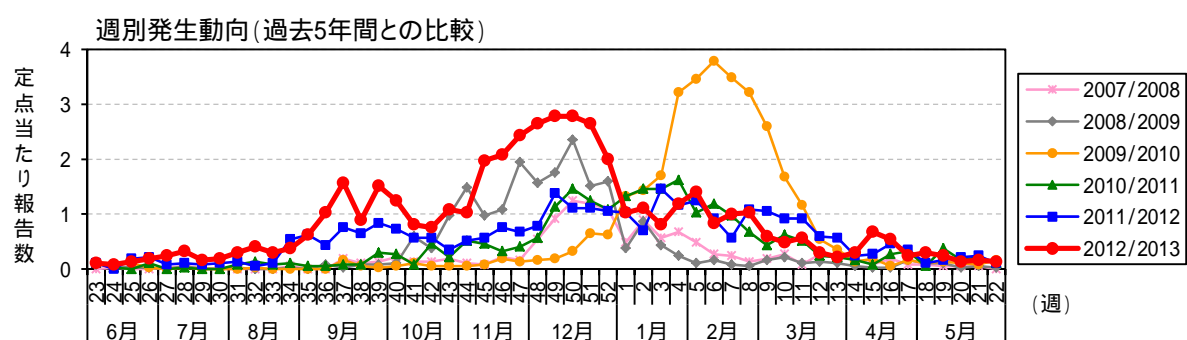
		患者報告数										定点当たり報告数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		2012/2013シーズン					保健所別					愛媛県					全 国																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		四 国 中 央	西 条	今 治	松 山 市	中 予	八 幡 浜	宇 和 島	2012 / 2013	2011 / 2012	2010 / 2011	四 国 中 央	西 条	今 治	松 山 市	中 予	八 幡 浜	宇 和 島	2012 / 2013	2011 / 2012	2010 / 2011	四 国 中 央	西 条	今 治	松 山 市	中 予	八 幡 浜	宇 和 島	2012 / 2013	2011 / 2012	2010 / 2011																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
月 週	36										979 1,134	53 93	202 249																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															

39

(3) 小児科定点対象疾患(週報)

RS ウイルス感染症

2012/2013 シーズン(2012年第23週～2013年第22週)の患者報告数は、1,702人(定点当たり46.00人/シーズン)で、前シーズン(患者報告数1,094人、定点当たり報告数29.57人/シーズン)の1.6倍に増加し、2003年の調査開始以降、最も大きい流行規模となった。第35週(8月下旬)から報告数が増加し、第16週(4月中旬)までの7カ月以上にわたり患者数の多い状態が続いた。第49、50週(12月上旬)の103人/週(定点当たり2.78人/週)が本シーズンの最高値であった。地域別の定点当たり報告数は、今治保健所の89.80人/シーズンが最も多く、西条保健所51.17人/シーズン、松山市保健所42.00人/シーズン、中予保健所38.00人/シーズン、四国中央保健所37.00人/シーズン、八幡浜保健所31.75人/シーズン、宇和島保健所23.50人/シーズンの順であり、東中予での報告が多くみられた。年齢別の患者報告数は、1歳未満が593人(34.8%)、1歳が510人(30.0%)、2歳が273人(16.0%)と多く、1歳以下の乳幼児が1,103人と全体の64.8%を占めた。



RSウイルス感染症 [2012/2013シーズン(2012年第23週～2013年第22週)]

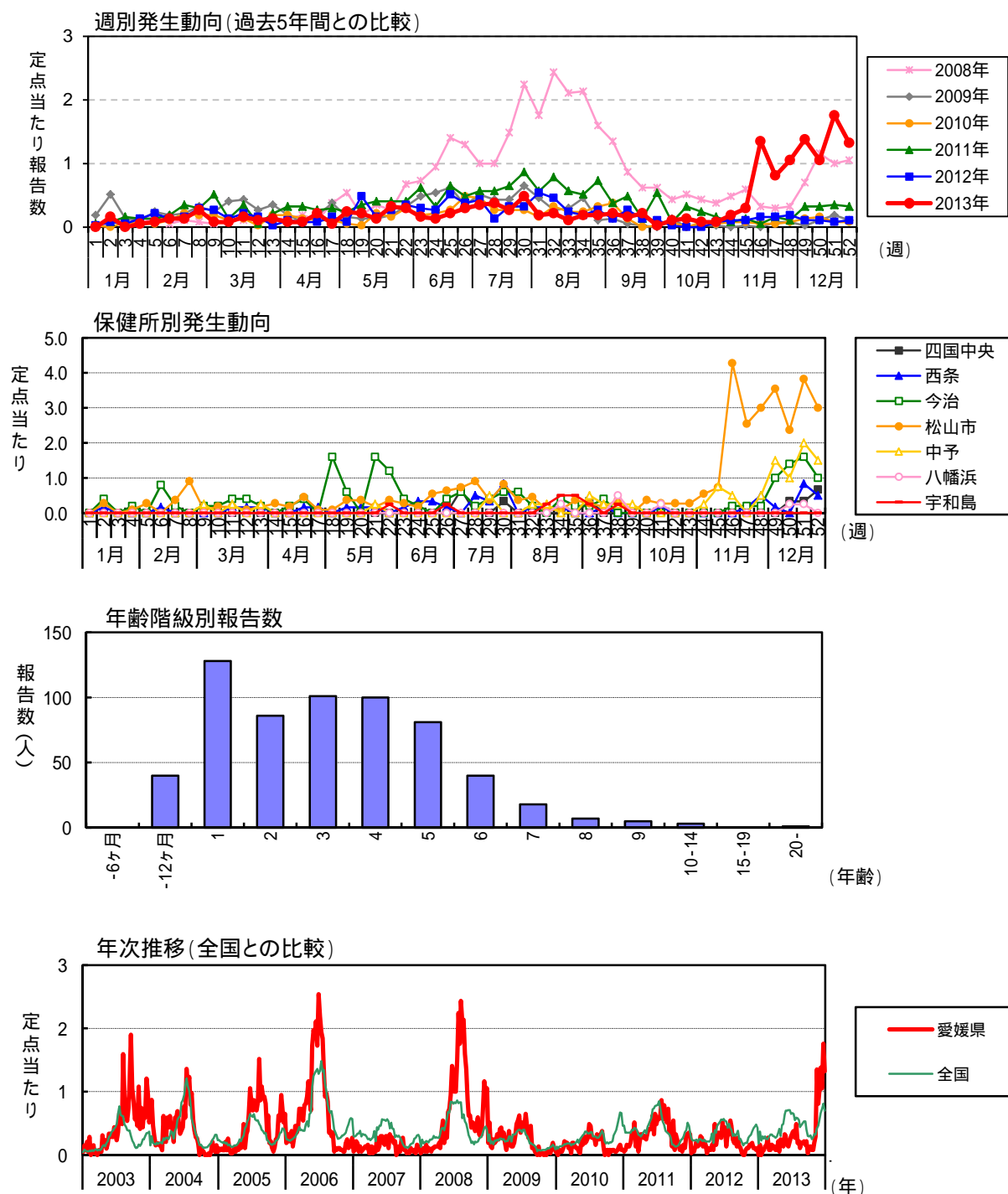
月	週	患者報告数										定点当たり報告数										
		2012/2013シーズン					愛媛県					保健所別					愛媛県					
		四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2012 / 2013	2011 / 2012	2010 / 2011	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2012 / 2013	2011 / 2012	2010 / 2011	全国
6	23	1	3						4	4	4								0.11	0.11	0.11	0.10
	24	1	2						3	3	1								0.08	0.08	0.03	0.10
	25	1	3						5	7					1				0.14	0.19	0.11	0.09
	26	2	2	3					7	8	4								0.19	0.22	0.11	0.06
7	27	4	2		3				9	3									0.24	0.08	0.11	0.13
	28	7	4	1					12	4	1								0.32	0.11	0.03	0.17
	29	2	3						6	3					1				0.16	0.08		0.13
	30	2	4	1					7	4									0.19	0.11		0.16
8	31	2	4	3					11	5	3								0.30	0.14	0.08	0.26
	32	3	4	6					15	2	5								0.41	0.05	0.14	0.33
	33	5	6						11	4	3								0.30	0.11	0.08	0.28
	34	1	9						14	20	4					0.25			0.38	0.54	0.11	0.37
	35	1	13	1		1			23	23	2					0.25			0.62	0.62	0.05	0.64
9	36	1	20			8			38	16	2					2.00			1.03	0.43	0.05	0.89
	37	10	16	2		5		3	58	28	3					1.25		0.75	1.57	0.76	0.08	1.22
	38	1	15						33	24	3					1.75			0.89	0.65	0.08	1.14
	39	20	20	1		3	2		56	31	11					0.75	0.50		1.51	0.84	0.30	1.50
10	40	4	14	1		6	4		46	27	10					1.50	1.00		1.24	0.73	0.27	1.61
	41	3	6	4		1	6		30	21	3					1.25	1.50		0.81	0.57	0.08	1.16
	42	2	4	1		2	3		28	21	17					0.50	0.75		0.76	0.57	0.46	1.20
	43	2	7	7		4	5		40	13	8					1.00	1.50		1.03	0.35	0.22	1.13
11	44	1	4	5		12			38	19	19					2.00	1.75	0.25	1.08	0.51	0.51	0.98
	45	1	5	29		7	7		73	21	17					1.75	1.75		1.97	0.57	0.46	1.12
	46	2		51		16	4		2	28	12					1.00	0.50	0.25	2.08	0.76	0.32	1.08
12	47	9	9	55		11	6		90	25	15					1.25	1.50	1.00	2.43	0.68	0.41	1.05
	48	6	6	54		14			98	29	21					1.50	3.00	1.50	2.65	1.03	0.57	1.19
	49	1	3	69		17	6		103	51	42					1.50	0.50	1.25	2.78	1.38	1.14	1.27
	50	3	1	45		22	9		103	41	54					2.25	3.75	2.00	2.78	1.11	1.46	1.28
1	51	7	2	41		27	4		98	41						1.00	2.25	2.25	2.65	1.11	1.24	1.35
	52	4	9	23		19	7		74	39	40					1.75	2.00	1.00	2.00	1.05	1.08	1.22
2	1	4	2	7		8	3	11	38	38	49					0.75	0.75	2.75	1.03	1.03	1.32	0.57
	2	1	1	13		15	6	1	41	26	54					1.50	0.25	0.75	1.11	0.70	1.46	0.70
3	3	3	5	2		12	5	2	30	54	54					1.25	0.50	0.25	0.81	1.46	1.46	0.67
	4	8	5			24	1	5	44	43	60					0.25	0.25	1.25	1.19	1.16	1.62	0.57
	5	4	3	5		18	11	7	52	46	38					2.75	1.75	1.00	1.41	1.24	1.03	0.52
4	6	4	1	3		13	2	3	31	34	44					0.50	0.75	1.25	0.84	0.92	1.19	0.45
	7	4	10	2		7	4	4	37	21	36					1.50	1.00	1.00	1.00	0.57	0.97	0.37
	8	3	7	6		8	6	5	38	40	25					1.50	1.25	0.75	1.03	1.08	0.68	0.43
	9	2	2			13	3		22	39	16					0.75	0.25		0.59	1.05	0.43	0.38
5	10	4	4	3		8	1	2	18	34	23					0.25	0.50		0.49	0.92	0.62	0.34
	11	1	6	2		8	2	2	21	34	19					0.50	0.50	0.50	0.57	0.92	0.51	0.32
	12	1	2			3	2	1	11	22	9					0.50	0.25	0.50	0.30	0.59	0.24	0.26
	13	2	2			2	1	2	8	21	8					0.25	0.50	0.25	0.22	0.57	0.22	0.24
6	14	7				1	3		11	9	6					0.75	0.50		0.30	0.24	0.16	0.19
	15	11				3	2	7	25	10	3					0.50	0.50	1.75	0.68	0.27	0.08	0.19
4	16	13				4	2		20	17	10					0.50		0.25	0.54	0.46	0.27	0.18
	17	5		1		1	1		9	13	12					0.25	0.25	0.25	0.24	0.35	0.32	0.17
7	18		5				4		11	4	2					1.00	0.50		0.30	0.11	0.05	0.12
	19	1	5			3			9	6	14					0.25	0.38		0.24	0.16	0.38	0.12
5	20	3	5			1	1		5	8	6					0.50	0.16	0.11	0.14	0.22	0.16	0.11
	21		4				2		6	9	8					0.50	0.24	0.14	0.16	0.24	0.22	0.13
	22		3			1	1		5	4	4					0.25	0.25	0.11	0.14	0.11	0.11	0.10
合計	111	307	449	462	94	127	152	94	1,702	1,094	850	37.00	51.17	89.80	42.00	38.00	31.75	23.50	46.00	29.57	22.97	30.27
									95,237	71,397	58,966											19.22

(参考)RSウイルス感染症 [2013年第1週～2013年第52週]

月	週	患者報告数										定点当たり報告数									
		2013年 保健所別					愛媛県					2013年 保健所別					愛媛県				
		四国中央	西 奈	今 治	松 山市	中 予	八 幡 浜	宇 和 島	2013	2012	2011	四国中央	西 奈	今 治	松 山市	中 予	八 幡 浜	宇 和 島	2013	2012	2011
	1	4	2	7	8	3	3	11	38	38	49	1,733	2,529	3,045	1.33	0.33	1.40	0.73	0.75	1.03	1.32
	2	2	1	13	15	6	1	3	41	26	54	2,214	2,170	2,399	0.67	0.17	2.60	1.36	1.50	1.11	1.46
1	3	3	5	2	12	5	2	1	30	54	54	1,682	2,094	2,399	1.00	0.83	0.40	1.09	1.25	1.11	1.46
	4	8	5		24	1	1	5	44	43	60	1,786	2,078	2,268	2.67	0.83	2.18	2.18	1.25	1.19	1.62
	5	4	3	5	18	11	7	4	52	46	38	1,658	1,689	1,945	1.33	0.50	1.00	1.64	2.75	1.41	1.03
	6	4	1	3	13	2	3	5	31	34	44	1,430	1,399	1,507	1.33	0.17	0.60	1.18	0.50	0.84	0.92
	7	4	10	2	7	6	4	4	37	21	36	1,166	1,337	1,502	1.33	1.67	0.40	0.64	1.50	1.00	0.57
2	8	3	7	6	8	6	5	3	38	40	25	1,199	1,347	1,521	1.00	1.17	1.20	0.73	1.50	1.03	0.97
	9	2	2	1	13	3	1		22	39	16	1,190	1,305	1,109	0.67	0.33	0.20	1.18	0.75	0.59	0.43
	10		4	3	8	1	2		18	34	23	1,083	1,337	849		0.67	0.60	0.73	0.25	0.49	0.92
3	11	1	6	2	8	2		2	21	34	19	1,023	1,200	811	0.33	1.00	0.40	0.73	0.92	0.57	0.61
	12	1	2		3	2	1	2	11	22	9	815	954	609	0.33	0.33	0.27	0.27	0.50	0.30	0.59
	13	2	2	1	2	1	2	1	8	21	8	743	840	628		0.33		0.09	0.25	0.22	0.57
	14		7		1	3			11	9	6	584	679	527		1.17	0.09	0.09	0.75	0.30	0.24
4	15				3	2			25	10	3	613	657	603		1.83		0.27	0.50	0.68	0.27
	16		13		4	2	2	7	20	17	10	554	675	555		2.17	0.36	0.36	0.50	0.54	0.46
	17		5	1	1		1	1	9	13	12	535	572	507		0.83	0.20	0.09	0.25	0.24	0.32
	18		5			4	2		11	4	2	379	340	339		0.83			1.00	0.30	0.11
5	19	1	5		3				9	6	14	391	356	342	0.33	0.83		0.27	0.16	0.24	0.38
	20		3		1	1			5	8	6	369	337	337		0.50	0.09	0.09	0.25	0.14	0.22
	21		4			2			6	9	8	426	397	361		0.67			0.50	0.16	0.24
	22		3			1	1		5	4	4	369	381	300		0.50			0.25	0.14	0.11
	23		3		1				4	4	4	376	328	303		0.50	0.09		0.11	0.11	0.11
6	24		3						3	3	3	333	314	247		0.50			0.08	0.08	0.11
	25		3		2				5	5	7	362	342	290		0.50	0.18	0.18	0.14	0.14	0.19
	26		3		2				5	7	8	436	355	328		0.50	0.18	0.18	0.14	0.19	0.22
	27		2						2	9	3	524	348	412		0.33				0.05	0.24
7	28		2		2				4	12	4	564	403	526		0.33	0.18		0.11	0.11	0.32
	29		2		3				5	6	3	642	405	511		0.33	0.27	0.27	0.14	0.14	0.16
	30				7	3			10	7	4	851	611	678					0.27	0.27	0.19
8	31		3		7			1	11	11	5	1,141	813	811		0.50	0.64	0.25	0.30	0.30	0.14
	32	2	2	2	6	1	9		22	15	2	1,384	1,029	863	0.67	0.33	0.40	0.55	0.25	0.59	0.41
9	33	1		8	9	1	7	10	36	11	4	1,299	979	858	0.33	0.82	1.60	0.82	0.25	0.97	0.30
	34	1	4	4	4	1	1	4	19	14	20	1,285	1,169	906	0.33	0.67	0.80	0.36	0.25	1.00	0.51
	35	3	1	7	14	2	1		29	23	23	2,014	2,007	1,250	1.00	0.17	1.40	1.27	0.50	0.78	0.62
10	36	1	1	24	25	4		3	58	38	16	2,581	2,799	1,324	0.33	0.17	4.80	2.27	1.00	1.57	1.03
	37	3	4	18	17	4	1	1	48	58	28	3,493	3,842	1,437	1.00	0.67	3.60	1.55	1.00	1.30	1.57
11	38	2	5	7	10	3	2	5	34	33	24	3,433	3,577	1,340	0.67	0.83	1.40	0.91	0.75	0.92	0.89
	39	3	7	7	12	2	4	2	37	56	31	2,980	4,731	1,789	1.00	1.17	1.40	1.09	0.50	1.00	1.51
	40	4	4	9	14	5	2	5	43	46	27	3,268	5,065	1,991	1.33	0.67	1.80	1.27	1.25	1.16	1.24
12	41		10	13	9	6	1		39	30	21	3,815	3,654	1,737		1.67	2.60	0.82	1.50	1.05	0.81
	42	1	6	16	16	2		1	42	28	21	3,292	3,774	1,796	0.33	1.00	3.20	1.45	0.50	1.14	0.76
	43	3	7	39	13	5			67	40	13	3,721	3,551	1,891	1.00	1.17	7.80	1.18	1.25	1.81	1.08
	44	7	17	44	17	6	6	3	100	38	19	4,244	3,101	1,949	2.33	2.83	8.80	1.55	1.50	2.70	1.03
11	45	6	23	21	13	4	5	4	76	73	21	3,655	3,533	1,988	2.00	3.83	4.20	1.18	1.00	2.05	1.97
	46	8	25	24	10	2	4	1	74	77	28	4,047	3,396	2,257	2.67	4.17	4.80	0.91	0.50	2.00	2.08
12	47	7	10	24	12	5	1		64	90	25	4,113	3,315	2,393	2.33	1.67	4.80	1.09	1.25	1.73	2.43
	48	2	14	13	13	3	6	2	53	98	29	4,284	3,741	2,753	0.67	2.33	2.60	1.18	0.75	1.43	2.65
	49	5	16	22	16	6	6	2	73	103	51	4,392	4,026	3,323	1.67	2.67	4.40	1.45	1.50	1.97	2.78
12	50	4	14	15	22	4	5	2	66	103	41	4,396	4,039	3,716	1.33	2.33	3.00	2.00	1.00	1.78	2.78
	51	8	10	11	25	2		2	63	98	41	4,119	4,243	3,694	2.67	1.67	2.20	2.27	0.50	1.70	2.65
	52	5	4	8	15	3	1	6	42	74	39	3,649	3,815	3,331	1.67	0.67	1.60	1.36	0.75	1.14	2.00
合計		113	311	381	488	136	111	106	1,626	1,742	1,062	96,625	98,010	70,876	37.67	51.83	76.20	42.55	34.00	43.95	47.08

咽頭結膜熱

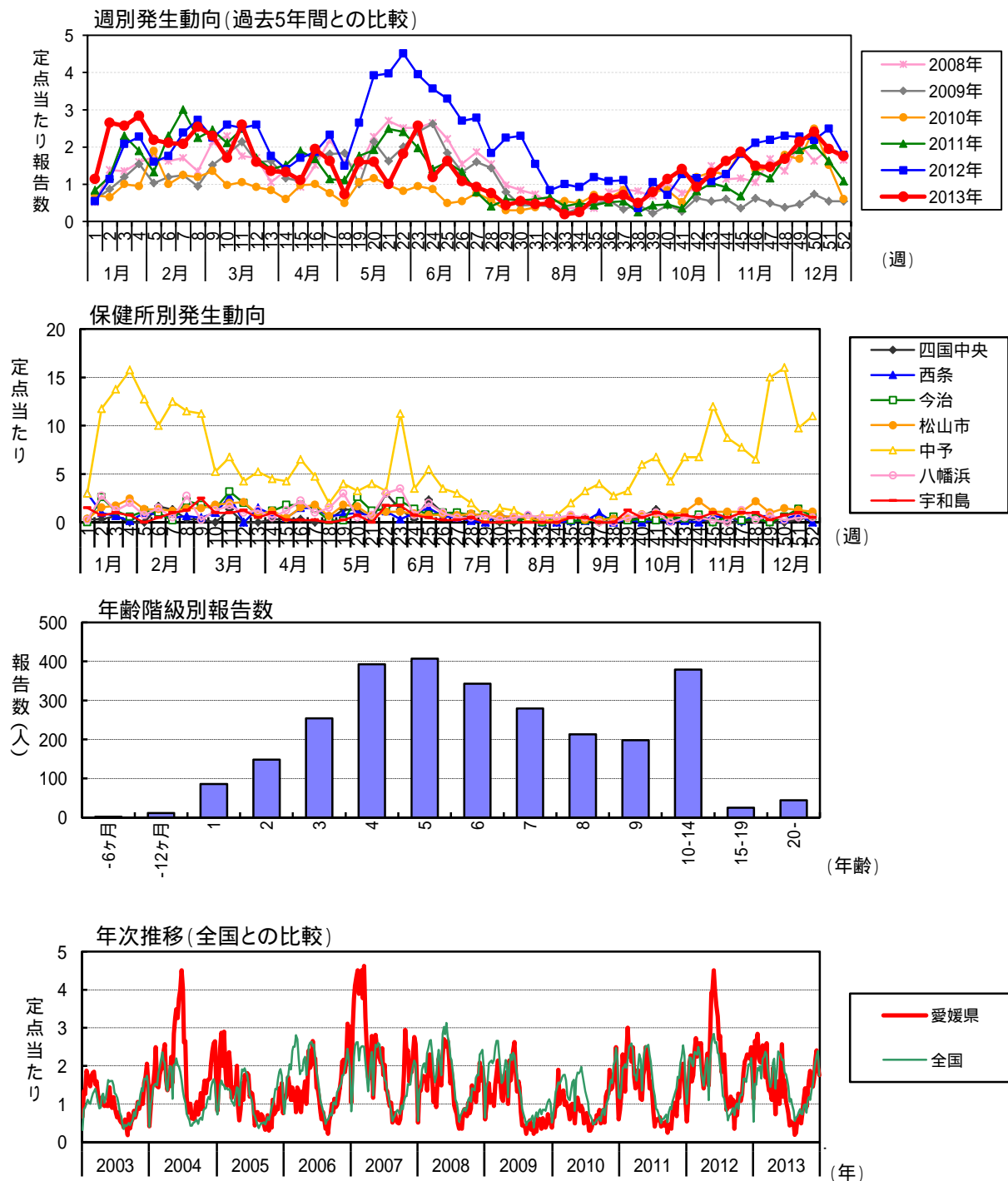
2013年の患者報告数は610人(定点当たり16.49人/年)で、前年(患者報告数369人、定点当たり9.97人/年)の1.7倍に増加した。夏季には目立った流行ピークがなかったが、第45週(11月上旬)から増加がみられ、第51週(12月中旬)には定点当たり1.76人/週と、冬季に高めに推移した。地域別の定点当たり報告数は、松山市保健所36.64人/年が最も多く、次いで今治保健所19.00人/年、中予保健所11.25人/年、西条保健所7.33人/年、四国中央保健所2.67人/年、宇和島保健所2.25人/年、八幡浜保健所1.50人/年の順であった。松山市保健所は、年間を通じて報告が続き、11月以降大きな増加がみられた。年齢別の患者報告数は、1～5歳までの幼児が496人と全体の81.3%を占めた。



月	週	患者報告数										定点当たり報告数						
		2013年 保健所別					愛媛県					2013年 保健所別					全 国	
		四 国 中 央	西 奈	今 治	松 山 市	中 予	八 幡 浜	宇 和 島			2013	2012	2011			2013	2012	2011
1	1																	
	2																	
	3																	
	4																	
	5																	
2	6																	
	7																	
	8																	
	9																	
	10																	
3	11																	
	12																	
	13																	
	14																	
	15																	
4	16																	
	17																	
	18																	
	19																	
	20																	
5	21																	
	22																	
	23																	
	24																	
	25																	
6	26																	
	27																	
	28																	
	29																	
	30																	
7	31																	
	32																	
	33																	
	34																	
	35																	
8	36																	
	37																	
	38																	
	39																	
	40																	
9	41																	
	42																	
	43																	
	44																	
	45																	
10	46																	
	47																	
	48																	
	49																	
	50																	
11	51																	
	52																	
	合計																	

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

2013年の患者報告数は2,782人(定点当たり75.19人/年)で、前年(患者報告数3,863人、定点当たり104.41人/年)の0.7倍に減少し、例年(過去10年平均75.36人/年)と同程度の発生であった。本疾患は、例年初夏と晩秋冬季に多発する傾向を示すが、本年は1月から3月の初春にも増加傾向がみられた。1~4月と10~12月に中予保健所で多発し、県全体で第4週(1月下旬)に定点当たり2.84人/週と最高値を示した。さらに、第23週(6月上旬)に定点当たり2.57人/週と初夏のピークを、第50週(12月上旬)に定点当たり2.41人/週と冬季のピークを形成した。地域別の定点当たり報告数は、中予保健所が326.75人/年と突出して多く、次いで松山市保健所56.55人/年、八幡浜保健所50.75人/年、今治保健所46.80人/年、西条保健所34.33人/年、宇和島保健所33.25人/年、四国中央保健所25.67人/年の順であった。年齢別の患者報告数は、4~6歳と10~14歳が比較的多く、全体の54.7%を占めた。



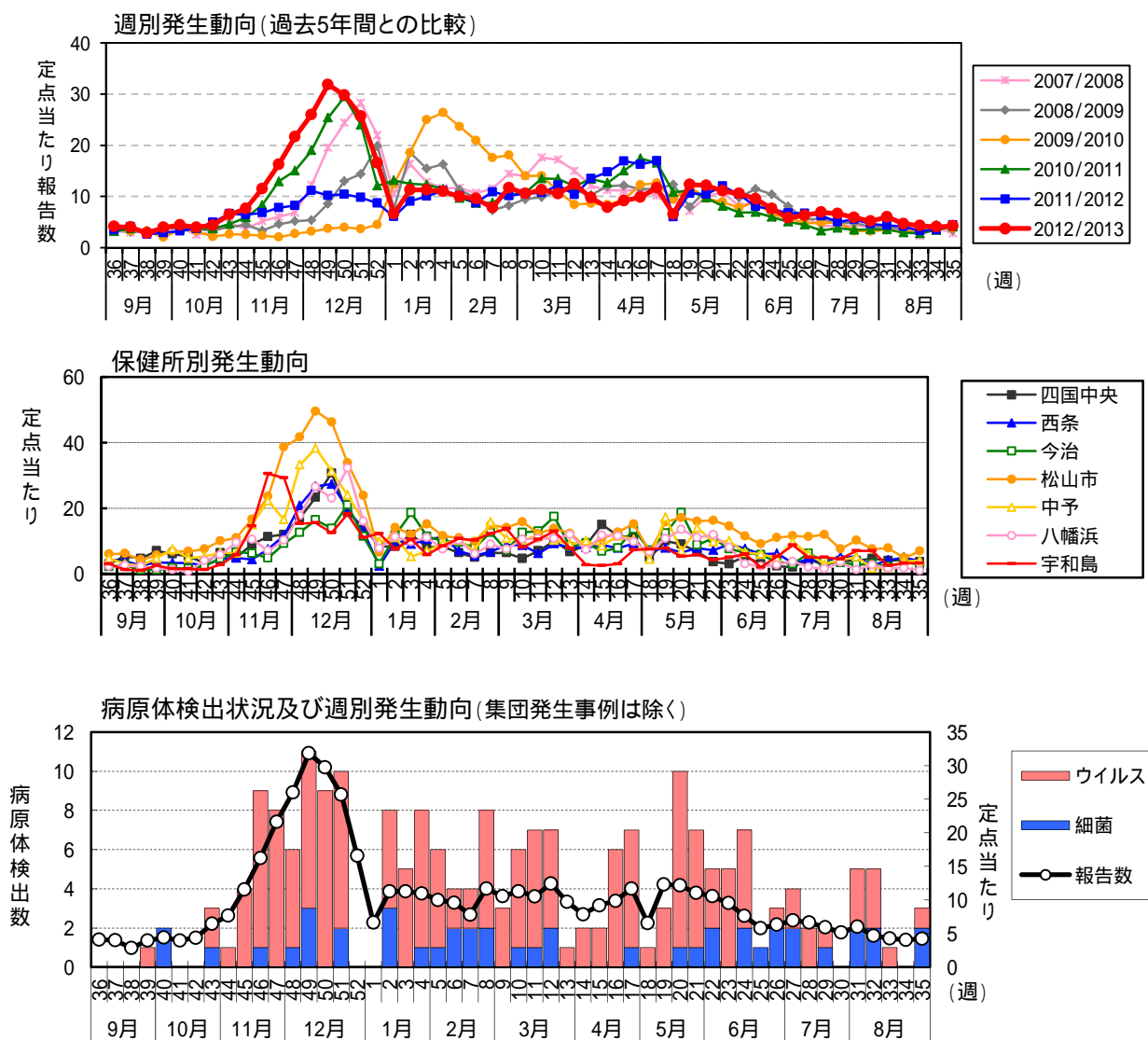
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

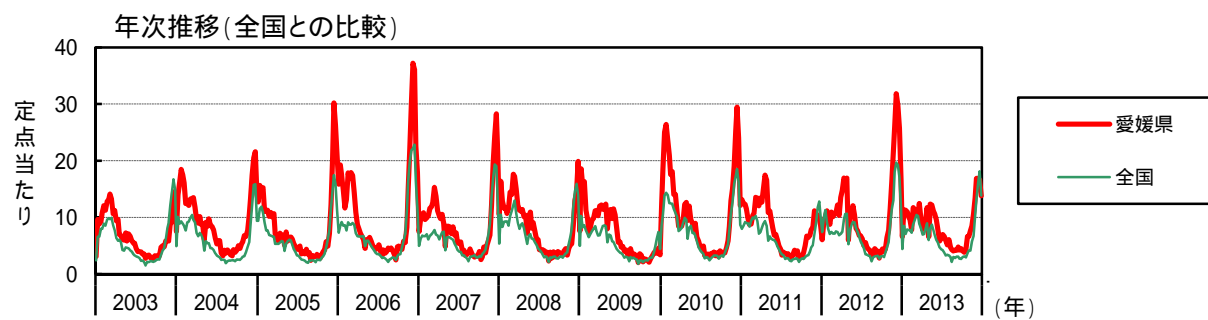
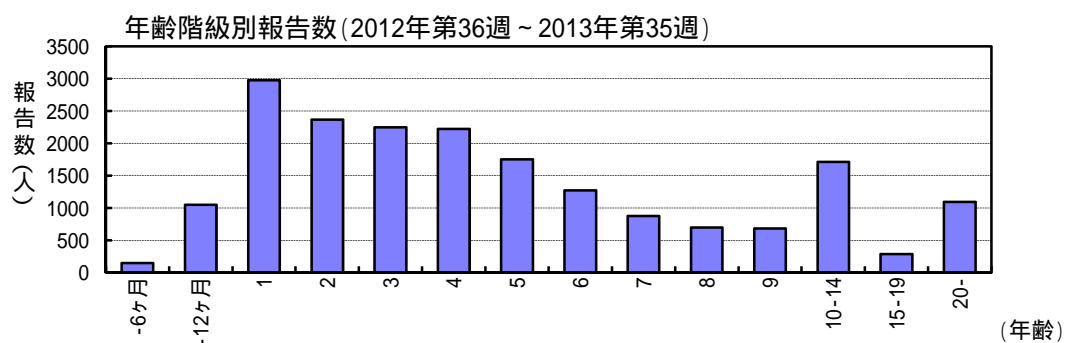
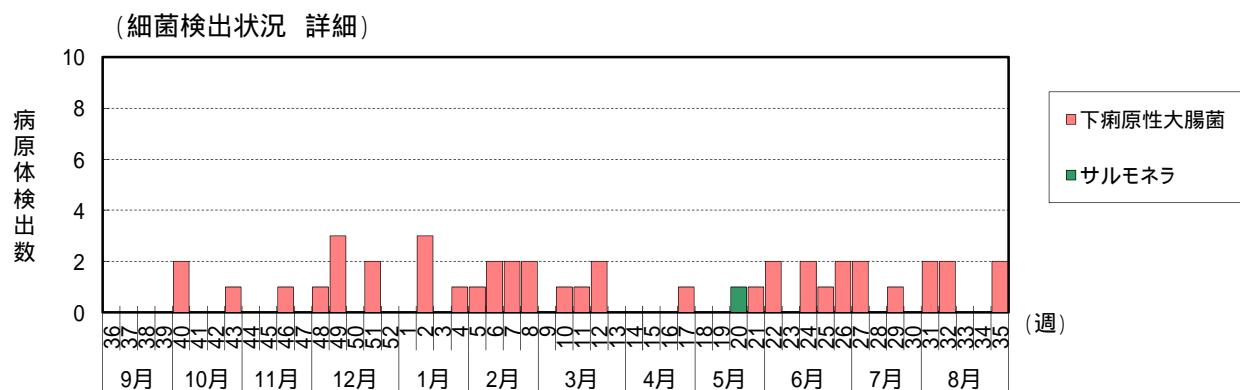
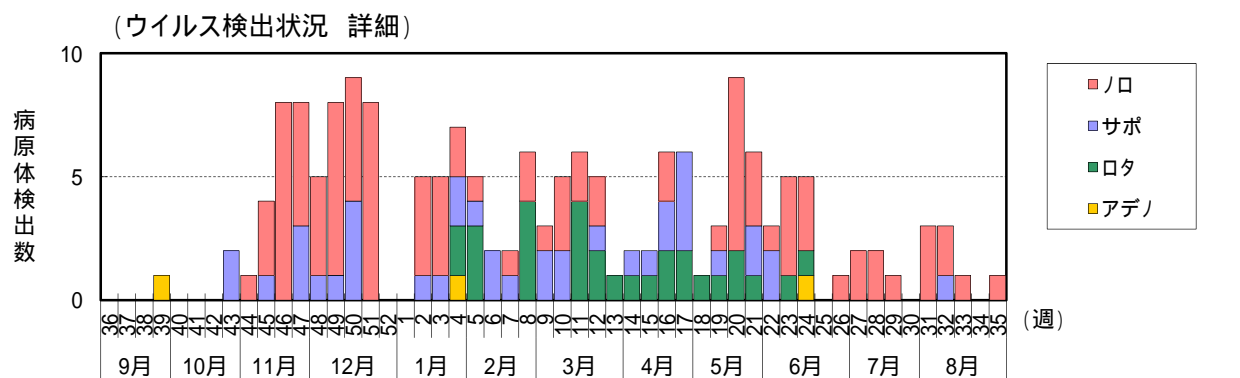
愛媛県感染症発生動向調査事業報告書(2013年)

月 週	患者報告数											定点当たり報告数												
	2013年 保健所別						愛媛県					2013年 保健所別						愛媛県						
	四国中央	西 祭	今 治	松 山市	中 予	八 幡 浜	宇 和 島	2013	2012	2011		四国中央	西 祭	今 治	松 山市	中 予	八 幡 浜	宇 和 島	2013	2012	2011		全 国	
1	1	18		4	12	1	6	42	20	31	1,588	3,112	3,573	0.33	3.00	3.00	0.25	1.50	1.14	0.54	0.84	0.53	1.00	
2	1	6	13	17	47	11	3	98	42	45	4,816	4,745	4,546	0.33	1.55	11.75	2.75	0.75	2.65	1.14	1.22	1.53	1.51	
1	2		6	19	55	8	4	95	77	85	4,767	6,988	6,144	0.67	1.20	13.75	1.25	1.00	2.57	2.08	2.30	1.51	2.22	
3	4	1	3	27	63	5	3	105	84	70	6,110	6,962	6,144		0.60	15.75	2.00	0.75	2.84	2.27	1.89	1.94	2.21	
5		6	6	15	51	3		81	59	49	5,926	6,497	6,432		1.20	12.75	0.75		2.19	1.59	1.32	1.88	2.07	
6	5	5	5	15	40	6	2	78	65	85	6,260	6,135	6,135	1.67	1.36	10.00	1.50	0.50	2.11	1.76	2.30	1.99	1.99	
7	4	3	1	13	50	2	4	77	88	111	5,286	7,440	6,814	1.33	0.50	12.50	0.50	1.00	2.08	2.38	3.00	1.67	2.36	
2	8	1	4	11	46	11	5	94	101	83	6,931	7,372	7,869	0.33	2.20	11.50	2.75	1.25	2.54	2.73	2.24	2.19	2.34	
9	1	3	9	16	45	1	10	85	83	91	7,058	7,222	8,006	0.33	1.80	11.25	0.25	2.50	2.30	2.24	2.46	2.23	2.29	
10		6	7	20	21	5	4	63	96	78	7,469	7,868	7,981		1.40	5.25	1.25	1.00	1.70	2.59	2.11	2.37	2.50	
3	11	4	16	22	27	7	4	96	93	92	7,183	7,327	7,428	1.33	2.67	6.75	1.75	1.00	2.59	2.51	2.49	2.28	2.33	
12			10	23	17	4	5	59	96	63	6,145	5,813	5,486		2.00	4.25	1.00	1.25	1.59	2.59	1.70	1.95	1.85	
13		9	4	9	21	5	2	50	65	52	5,309	5,307	5,409	1.50	0.80	0.82	1.25	0.50	1.35	1.76	1.41	1.69	1.75	
14	1	5	6	13	18	2	4	49	52	56	4,564	4,658	4,980	0.33	1.20	4.50	0.50	1.00	1.32	1.41	1.51	1.45	1.48	
15	1	3	9	5	17	5	1	41	63	70	5,075	5,624	6,181	0.33	1.80	4.25	1.25	0.25	1.11	1.70	1.89	1.61	1.78	
4	16	1	9	17	26	9	1	72	69	62	6,630	6,407	7,241	0.33	1.80	6.50	2.25	0.25	1.95	1.86	1.68	2.10	2.03	
17		9	7	20	19	4	1	60	86	42	6,864	6,927	6,841	1.50	1.40	4.75	1.00	0.25	1.62	2.32	1.14	2.19	2.21	
18	1	4	1	7	8	6		27	55	41	4,350	3,405	4,240	0.33	0.67	2.00	1.50	1.75	0.73	1.49	1.11	1.40	1.10	
19	4	5	1	20	16	12	1	59	98	65	5,933	6,571	6,708	1.33	0.83	4.00	3.00	0.25	1.59	2.65	1.76	1.88	2.08	
5	20	4	6	13	13	2	3	59	145	71	7,522	8,085	7,427	1.33	2.60	3.25	0.50	0.75	1.59	3.92	1.92	2.38	2.56	
21	1	4	6	7	16	3		37	147	92	7,327	8,542	7,917	0.33	1.20	4.00	0.75	1.00	1.00	3.97	2.49	2.32	2.71	
22	9	7	7	12	13	12	7	67	167	89	7,238	8,967	7,871	3.00	1.40	3.25	3.00	1.75	1.81	4.51	2.41	2.29	2.84	
23	4	2	11	12	45	14	7	95	146	73	6,782	8,185	8,008	1.33	0.33	11.25	3.50	1.75	2.57	3.95	1.97	2.15	2.60	
24	1	6	7	10	14	3	3	44	132	52	6,850	8,284	7,132	0.33	1.40	3.50	0.75	0.75	1.19	3.57	1.41	2.17	2.62	
6	25	7	9	4	8	22	8	2	60	122	59	5,775	7,380	6,639	2.33	0.80	5.50	2.00	0.50	1.62	3.30	1.59	1.83	2.11
26	3	4	5	9	14	4	1	40	100	49	5,621	7,249	5,478	1.00	0.67	3.50	1.00	0.25	1.08	2.70	1.32	1.78	2.30	
27	3	3	5	8	12	2	1	34	103	29	5,057	6,205	4,417	1.00	1.00	3.00	0.50	0.25	0.92	2.78	0.78	1.61	1.97	
7	28	1	4	10	8	2	2	28	68	15	4,578	5,337	3,807	0.33	0.17	2.00	0.50	0.50	0.76	1.84	0.41	1.46	1.70	
29			4	7	2	3		16	83	22	3,341	3,813	2,726		0.80	0.50	0.75		0.43	2.24	0.59	1.06	1.21	
30		5	1	7	6	1		20	85	21	3,564	3,636	2,684	0.83	0.20	1.50	0.25		0.54	2.30	0.57	1.13	1.15	
31		2	1	7	5	2		17	57	22	2,991	2,872	2,308		0.33	1.25	0.50	0.50	0.46	1.54	0.59	0.95	0.91	
32	2	4	2	5	2	3		18	31	24	2,562	2,566	1,904	0.67	0.40	0.50	0.75		0.49	0.84	0.65	0.82	0.83	
8	33			2	3	2		7	37	15	1,657	1,721	1,534		0.18	0.75	0.50		0.19	1.00	0.41	0.55	0.57	
34			2	2	3	2		9	34	18	1,988	2,157	1,893		0.40	0.75	0.50		0.24	0.92	0.49	0.64	0.69	
35		1	1	8	8	3	2	23	44	16	2,133	2,308	1,903	0.17	0.20	0.73	0.68	0.50	0.62	1.19	0.43	0.68	0.73	
36	1	1	1	3	13	2	2	23	40	19	2,450	2,546	2,096	0.33	0.17	3.25	0.50	0.50	0.62	1.08	0.51	0.78	0.81	
37		6	1	3	16			26	41	20	2,697	2,794	2,245		0.20	4.00			0.70	1.11	0.54	0.86	0.89	
9	38		3	4	11			18	13	9	2,325	2,213	1,626		0.60	2.75			0.49	0.35	0.24	0.74	0.71	
39		2	1	5	13	2	5	29	39	16	2,289	2,961	2,516	0.33	0.33	3.25	0.50	1.25	0.78	1.05	0.43	0.73	0.94	
40	2		2	9	24	3	2	42	26	17	3,023	3,189	2,866	0.67	0.40	6.00	0.75	0.50	1.14	0.70	0.46	0.96	1.01	
41	4	2	1	10	27	4	4	52	47	13	3,127	2,740	2,690	1.33	0.33	6.75	1.00	1.00	1.41	1.27	0.35	0.99	0.87	
10	42	1	3	9	17		3	34	43	30	2,414	3,555	3,400	0.33	0.60	4.25			0.92	1.16	0.81	0.77	1.13	
43	1	1	2	12	27	2	3	48	40	38	3,473	3,882	3,751	0.33	0.40	6.75	0.50	0.75	1.30	1.08	1.03	1.10	1.23	
44	1		4	24	27	2	2	60	47	34	3,717	3,876	4,146	0.33	0.80	6.75	0.25	0.50	1.62	1.27	0.92	1.18	1.23	
45		4		12	48	1	4	69	67	25	3,491	5,240	4,461		1.09	12.00	0.25	1.00	1.86	1.81	0.68	1.11	1.66	
46		3	3	12	35		2	55	78	50	4,285	5,259	5,383		0.60	8.75		0.50	1.49	2.11	1.35	1.36	1.67	
11	47	1	1	12	31	5	4	54	81	43	4,706	4,971	5,262		0.20	7.75	1.25	1.00	1.46	2.19	1.16	1.50	1.58	
48		1	4	2	24	26	1	62	85	64	6,002	5,563	6,546	0.33	0.40	6.50	0.25	1.00	1.68	2.30	1.73	1.90	1.76	
49		4		11	60	3	1	79	84	71	6,569	6,429	7,050		1.00	15.00	0.75	0.25	2.14	2.27	1.92	2.08	2.04	
12	50	2	3	16	64	1	3	89	81	76	7,134	6,326	8,009		0.60	14.5	0.25	0.75	2.41	2.19	2.05	2.26	2.01	
51	1	5	7	14	39	2	4	72	92	60	7,504	6,939	7,140	0.33	1.40	9.75	0.50	1.00	1.95	2.49	1.62	2.39	2.20	
52	2		3	12	44	2	2	65	66	40	5,497	4,783	4,378	0.67	0.60	11.00	0.50	0.50	1.76	1.78	1.08	1.75	1.52	
合計	77	206	234	622	1,307	203	133	2,782	3,863	2,563	253,953	277,087	265,371	25.67	34.33	326.75	50.75	33.25	75.19	104.41	69.27	80.83	88.16	84.70

感染性胃腸炎

2012/2013 シーズン(2012 年第 36 週～2013 年第 35 週)の患者報告数は 19,367 人(定点当たり 523.43 人/シーズン)で、前シーズン(患者報告数 15,886 人、定点当たり 429.35 人/シーズン)の 1.2 倍に増加し、過去 10 シーズンで最も大きい発生規模であった。本疾患は例年 12 月から患者数が急増し、年末の急峻なピークと 3～4 月の穏やかなピークの 2 峰性の動向を示す。本シーズンは、例年よりも早い 11 月から中予地区(松山市保健所、中予保健所)及び宇和島保健所を中心に増加し、第 49 週(12 月上旬)に定点当たり 31.84 人/週と流行のピークを形成した。地域別の定点当たり報告数は、松山市保健所が 745.82 人/シーズンと突出して多く、次いで中予保健所 529.00 人/シーズン、八幡浜保健所 426.75 人/シーズン、今治保健所 412.40 人/シーズン、宇和島保健所 408.50 人/シーズン、四国中央保健所 407.67 人/シーズン、西条保健所 403.50 人/シーズンであった。乳幼児から成人まで全年齢層にわたって報告があったが、1 歳が 2,978 人(15.4%)と最も多く、1～6 歳の幼児が 12,833 人と全体の 66.3%を占めた。病原体は、12 月まではノロウイルスが多く、1 月以降はサポウイルスやロタウイルスの割合が増加した。





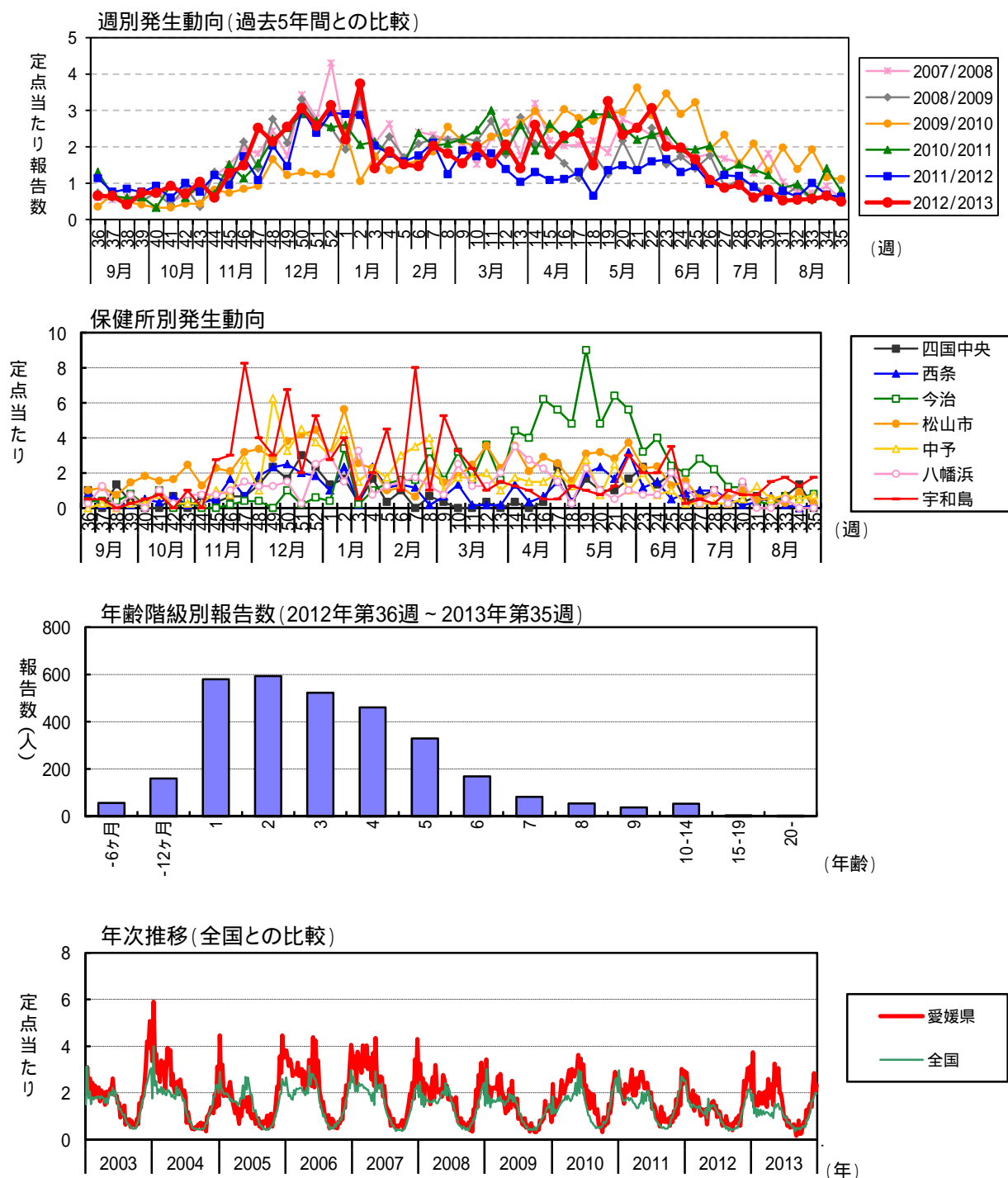
感染性胃腸炎 [2012/2013シーズン(2012年第36週～2013年第36週)]

月	週	患者報告数										定点当たり報告数										
		2012/2013シーズン					愛媛県					2012/2013シーズン					愛媛県					
		四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2012 / 2013	2011 / 2012	2010 / 2011	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2012 / 2013	2011 / 2012	2010 / 2011	全国
9	36	9	26	11	66	19	9	12	152	130	118	300	4.33	2.20	6.00	4.75	2.25	3.00	4.11	3.51	3.19	3.15
	37	16	24	13	68	12	10	5	148	150	137	5.33	4.00	2.60	6.18	3.00	2.50	1.25	4.00	4.05	3.70	3.22
	38	14	15	6	47	10	9	4	105	97	113	4.67	2.50	1.20	4.27	2.50	2.25	1.00	2.84	2.62	3.05	2.73
	39	21	21	6	62	19	7	10	146	108	150	7.00	3.50	1.20	5.64	4.75	1.75	2.50	3.95	2.92	4.05	3.09
	40	18	20	9	75	30	5	6	163	120	143	6.00	3.33	1.80	6.82	7.50	1.25	1.50	4.41	3.24	3.86	3.17
10	41	16	20	8	75	19	3	6	147	138	140	5.33	3.33	1.60	6.82	4.75	0.75	1.50	3.97	3.73	3.78	2.97
	42	10	15	12	83	21	16	5	162	184	137	3.33	2.50	2.40	7.55	5.25	4.00	1.25	4.38	4.97	3.70	3.74
	43	19	27	23	110	26	23	11	239	246	172	6.33	4.50	4.60	10.00	6.50	5.75	2.75	6.46	6.65	4.65	4.64
	44	15	29	33	120	25	38	23	283	238	218	5.00	4.83	6.60	10.91	6.25	9.50	5.75	7.65	6.43	5.89	5.61
	45	27	26	31	183	60	42	58	427	252	309	9.00	4.33	6.20	16.64	15.00	10.50	14.50	11.54	6.81	8.35	8.78
11	46	34	45	24	259	89	28	122	601	289	479	11.33	7.50	4.80	23.55	22.25	7.00	30.50	16.24	7.81	12.95	11.42
	47	36	70	46	425	66	41	117	801	305	557	12.00	11.67	9.20	38.64	16.50	10.25	29.25	21.65	8.24	15.05	13.04
	48	51	125	63	458	133	71	61	962	412	703	17.00	20.83	12.60	41.64	33.25	17.75	15.25	26.00	11.14	19.00	18.04
	49	70	160	82	545	153	106	62	1,178	377	939	23.33	26.67	16.40	49.55	38.25	26.50	15.50	31.84	10.19	25.38	19.65
12	50	92	164	69	509	125	92	50	1,101	385	1,090	30.67	27.33	13.80	46.27	31.25	23.00	12.50	29.76	10.41	29.46	19.25
	51	56	120	105	372	96	129	73	951	363	888	18.67	20.00	21.00	33.82	24.00	32.25	18.25	25.70	9.81	24.00	17.01
	52	43	78	57	262	65	64	44	613	321	447	14.33	13.00	11.40	23.82	16.25	16.00	11.25	16.57	8.68	12.08	11.38
1	1	25	14	15	72	39	31	49	245	224	486	8.33	2.33	3.00	6.55	9.75	7.75	8.50	6.62	6.05	13.14	4.39
	2	25	60	59	155	44	45	30	418	335	461	8.33	10.00	11.80	14.09	11.00	11.25	7.50	11.30	9.05	12.46	8.47
1	3	36	54	93	132	21	39	42	417	371	455	12.00	9.00	18.60	12.00	5.25	9.75	10.50	11.27	10.03	12.30	7.05
	4	24	63	57	167	28	44	23	406	412	424	8.00	10.50	11.40	15.18	7.00	11.00	5.75	10.97	11.14	11.46	7.85
	5	25	67	50	127	37	30	34	370	373	359	8.33	11.17	10.00	11.55	9.25	7.50	8.50	10.00	10.08	9.70	7.77
	6	19	42	48	120	41	41	43	354	325	323	6.33	7.00	9.60	10.91	10.25	10.25	10.75	9.57	8.78	8.73	7.76
2	7	15	33	40	108	28	24	41	289	403	326	5.00	5.50	8.00	9.82	7.00	6.00	10.25	7.81	10.89	8.81	7.31
	8	19	40	63	163	63	36	49	433	375	383	6.33	6.67	12.60	14.82	15.75	9.00	12.25	11.70	10.14	10.35	8.82
	9	19	53	36	155	43	30	55	391	391	397	6.33	8.83	7.20	14.09	10.75	7.50	13.75	10.57	10.17	12.03	9.61
3	10	14	52	63	174	41	42	32	418	397	500	4.67	8.67	12.60	15.82	10.25	10.50	8.00	11.30	10.73	13.51	10.38
	11	21	37	65	135	47	43	42	390	435	497	7.00	9.17	13.00	12.27	11.75	10.75	10.50	10.54	12.19	13.43	10.22
	12	30	55	87	152	41	43	52	460	382	445	10.00	9.17	17.40	13.82	10.25	10.75	13.00	12.43	10.32	12.03	8.81
	13	20	48	41	136	36	48	31	360	500	496	6.67	8.00	8.20	12.36	9.00	12.00	7.75	10.57	10.73	13.41	8.03
	14	26	48	47	90	40	29	11	291	547	469	8.67	8.00	9.40	8.18	10.00	7.25	2.75	7.86	14.78	12.68	6.97
4	15	45	53	34	117	34	47	10	340	626	557	15.00	8.83	6.80	10.64	8.50	11.75	2.50	9.19	16.92	15.05	7.04
	16	35	47	39	140	46	46	12	365	602	644	11.67	7.83	7.80	12.73	11.50	11.50	3.00	9.86	16.27	17.41	8.12
	17	33	55	68	167	42	39	29	433	627	613	11.00	9.17	13.60	15.18	10.50	9.75	7.25	11.70	16.95	16.57	8.92
	18	15	42	36	74	18	27	30	242	222	401	5.00	7.00	7.20	6.73	4.50	6.75	7.50	6.54	6.00	10.84	6.01
5	19	30	47	62	174	69	43	31	456	392	411	25.348	7.83	12.40	15.82	17.25	10.75	7.75	12.32	10.59	11.11	8.03
	20	27	39	93	188	28	54	21	450	385	360	9.00	6.50	18.60	17.09	7.00	13.50	5.25	12.16	10.41	9.73	8.68
	21	20	47	44	176	56	44	23	414	416	430	6.67	7.83	8.80	16.00	14.00	11.00	5.75	11.08	12.03	8.14	7.69
	22	11	43	54	179	39	48	17	391	386	253	3.67	7.17	10.80	16.27	9.75	12.00	4.25	10.57	10.43	6.84	6.84
	23	9	54	38	160	40	32	20	353	298	257	3.00	9.00	7.60	14.55	10.00	8.00	5.00	9.54	8.05	6.95	6.00
6	24	16	46	32	126	26	12	24	282	280	222	5.33	7.67	6.40	11.45	6.50	3.00	6.00	7.62	7.57	6.00	5.48
	25	9	36	29	100	24	9	8	215	250	187	3.00	6.00	5.80	9.09	6.00	2.25	2.00	5.81	6.76	5.05	4.68
	26	7	37	18	121	19	11	21	234	249	166	2.33	6.17	3.60	11.00	4.75	2.75	5.25	6.32	6.73	4.49	4.32
7	27	6	20	15	127	39	15	35	257	229	123	2.00	3.33	3.00	11.55	9.75	3.75	8.75	6.95	6.19	3.32	4.20
	28	13	26	31	124	24	8	20	246	186	142	4.33	3.33	6.20	11.27	6.00	2.00	5.00	6.65	5.00	3.84	3.81
	29	8	23	18	132	12	6	20	219	205	129	2.67	3.83	3.60	12.00	3.00	1.50	5.00	5.92	5.54	3.49	3.27
	30	12	31	17	83	16	14	18	191	172	132	4.00	5.17	3.40	7.55	4.00	3.50	4.50	5.16	4.65	3.57	3.36
	31	12	31	14	112	21	5	28	223	161	132	4.00	5.17	2.80	10.18	5.25	1.25	7.00	6.03	4.35	3.57	3.26
8	32	14	15	15	83	7	11	28	173	154	109	4.67	2.50	3.00	7.55	1.75	2.75	7.00	4.68	4.16	2.95	2.99
	33	12	25	11	86	8	7	10	159	122	104	4.00	4.17	2.20	7.82	2.00	1.75	2.50	4.30	3.30	2.81	2.19
	34	13	30	18	54	15	7	13	150	130	128	4.33	5.00	3.60	4.91	3.75	1.75	3.25	4.05	3.51	3.46	2.97
	35	11	23	14	76	16	4	13	157	164	154	3.67	3.83	2.80	6.91	4.00	1.00	3.25	4.24	4.43	4.16	2.84
合計		1,223	2,421	2,062	8,204	2,116	1,707	1,634	19,367	15,886	18,286	407.67	403.50	412.40	745.82	529.00	426.75	408.50	523.43	429.35	494.22	374.98

50

水痘

2012/2013 シーズン(2012 年第 36 週 ~ 2013 年第 35 週)の患者報告数は 3,108 人(定点当たり 84.00 人/シーズン)で、前シーズン(患者報告数 2,660 人、定点当たり 71.89 人/年)に比べ 1.2 倍に増加した。本疾患は、例年冬季のピークと、春から初夏にかけてのなだらかなピークの 2 峰性の動向を示す。本シーズンは、11 月上旬から宇和島保健所で増加し、12 月からは中予地区にも拡大し、第 2 週(1 月上旬)に定点当たり 3.73 人/週と冬季のピークを迎えた。その後、4 月上旬から 6 月上旬にかけて今治保健所を中心に増加がみられ、県全体では春から初夏にかけてのピークを形成した。地域別の定点当たり報告数は、松山市保健所 107.55 人/シーズン、宇和島保健所 103.25 人/シーズン、今治保健所 103.20 人/シーズン、中予保健所 80.50 人/シーズン、八幡浜保健所 60.25 人/シーズン、西条保健所 50.17 人/シーズン、四国中央保健所 44.00 人/シーズンの順であった。年齢別の患者報告数は、1、2、3 歳の各年齢層が 580、593、523 人(16.8 ~ 19.1%)とほぼ同程度で多く、1 ~ 5 歳の幼児が 2,487 人と全体の 80.0% を占めた。



月	週	患者報告数										定点当たり報告数														
		2012/2013シーズン 保健所別					愛媛県					2012/2013シーズン 保健所別					愛媛県									
		四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2012 / 2013	2011 / 2012	2010 / 2011	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2012 / 2013	2011 / 2012	2010 / 2011					
9	36	3	5	2	11		1	2	24	42	1,565	1,692	1,676	1.00	0.83	0.40	1.00		0.25	0.50	0.65	1.14	1.30	0.50	0.54	0.55
	37		1	2	13		5	2	24	28	1,306	1,470	1,481	0.17	0.17	0.40	1.18	0.25	1.25	0.50	0.65	0.76	0.65	0.42	0.47	0.49
	38	4	1	2	8				15	31	1,332	1,482	1,542	1.33	0.17	0.40	0.73		0.75	0.25	0.41	0.84	0.59	0.42	0.47	0.51
	39	1		4	16	1	3	1	27	28	1,430	1,471	1,650	0.33	0.17	0.80	1.45	0.25		0.25	0.73	0.92	0.62	0.45	0.47	0.54
10	40		3			2		2	27	34	1,452	1,874	1,734	0.50	0.50	0.20	1.82	0.25	0.50	0.50	0.73	0.92	0.32	0.46	0.60	0.58
	41		2	5	17	3	4	3	34	22	1,677	1,866	2,323	0.67	0.33	1.00	1.55	0.75	1.00	0.75	0.92	0.59	0.95	0.53	0.60	0.77
	42	2	4		18	1	1		26	37	2,158	2,987	2,106	0.67	0.67	1.00	0.59	0.25	0.25	1.00	0.70	1.00	0.59	0.50	0.95	0.80
	43		1	2	27	1	3	4	38	28	2,290	2,987	2,422	0.67	0.17	0.40	2.45	0.25	0.75	1.00	1.03	0.76	0.95	0.73	0.95	0.80
11	44	2	2		14	1	3		22	45	2,492	3,867	2,885	0.67	0.33	0.40	1.27	0.25	0.75	0.59	1.22	0.70	0.79	1.23	0.95	0.95
	45	1	3		25	4	3	11	47	35	3,461	4,187	3,860	0.33	0.50		2.27	1.00	0.75	2.75	1.27	0.95	1.51	1.10	1.33	1.27
	46	2	10	1	23	3	4	12	55	64	4,064	4,242	4,242	0.67	1.67	0.20	2.09	0.75	1.00	3.00	1.49	1.73	1.14	1.29	1.44	1.40
	47	2	4	2	35	11	6	33	93	40	57	4,613	5,580	5,439	0.67	0.67	0.40	3.18	2.75	1.50	8.25	2.51	1.08	1.54	1.46	1.79
12	48	4	11	2	37	4	5	16	79	75	5,458	6,596	6,524	1.33	1.83	0.40	3.36	1.00	1.25	4.00	2.14	2.03	2.22	1.73	2.09	2.15
	49	7	14		31	25	5	12	94	54	5,647	6,922	6,786	2.33	2.33	2.33	2.82	6.25	1.25	3.00	2.54	1.46	2.51	1.79	2.20	2.23
	50	5	15	5	42	13	6	27	113	112	6,647	8,528	7,756	1.67	2.50	1.00	3.82	3.25	1.50	6.75	3.05	3.03	2.89	2.11	2.70	2.55
	51	9	12	1	46	18	1	8	95	88	100	8,322	8,024	8,024	3.00	2.00	0.20	4.18	4.50	0.25	2.57	2.38	2.70	2.17	2.64	2.64
1	52	7	11	3	49	15	10	21	116	109	6,284	7,729	6,156	2.33	1.83	0.60	4.45	3.75	2.50	5.25	3.14	2.95	2.54	2.00	2.50	2.05
	1		6	2	34	12	12	11	81	107	5,011	7,883	9,333	1.33	1.00	0.40	3.09	3.00	3.00	2.75	2.19	2.89	2.59	1.66	2.33	2.96
	2	2	5	14	17	62	18	6	16	138	106	6,248	6,847	6,248	1.67	2.33	3.40	5.64	4.50	1.50	4.00	3.73	2.86	2.05	1.93	2.18
	3	1	1	1	28	6	13	2	52	75	3,544	5,164	5,912	0.33	0.17	0.20	2.55	1.50	3.25	0.50	1.41	2.03	2.14	1.12	1.64	1.87
2	4	5	14	5	25	9	3	8	69	67	4,235	5,223	5,371	1.67	2.33	1.00	2.27	2.25	0.75	2.00	1.86	1.81	1.81	1.34	1.66	1.70
	5	1	7	7	11	7	5	18	56	59	3,107	4,535	5,173	0.33	1.17	1.40	1.00	1.75	1.25	4.50	1.51	1.59	1.54	0.98	1.44	1.64
	6	3	8	8	13	12	6	4	54	65	4,081	4,318	5,294	1.00	1.33	1.60	1.18	3.00	1.50	1.00	1.46	1.76	2.38	1.30	1.37	1.68
	7	7	7	8	7	14	7	32	75	78	3,272	4,765	5,502	1.17	1.17	1.60	0.64	3.50	1.75	8.00	2.03	2.11	2.03	1.04	1.51	1.75
3	8	2	1	16	23	16	5	4	67	46	77	4,047	5,687	0.67	0.67	3.20	2.09	4.00	1.25	1.00	1.81	1.24	2.08	1.28	1.45	1.80
	9	1	4	8	16	4	3	21	57	70	3,349	4,338	5,278	0.33	0.67	1.60	1.45	1.00	0.75	5.25	1.54	1.89	2.22	1.06	1.38	1.67
	10		8	16	20	7	10	13	74	64	3,871	4,406	5,484	1.33	1.33	3.20	1.82	1.75	2.50	3.25	2.00	1.73	2.46	1.23	1.40	1.78
	11		1	8	27	7	5	9	57	67	111	3,399	4,238	5,323	0.17	0.17	1.60	2.45	1.75	2.25	1.54	1.81	3.00	1.08	1.35	1.73
4	12	1	1	18	39	8	5	4	76	51	70	3,658	4,549	4,908	0.33	0.17	3.60	3.55	2.00	1.25	1.00	2.05	1.38	1.89	1.45	1.58
	13		1	8	25	4	6	6	52	38	3,706	3,936	4,803	0.33	0.17	1.60	2.27	1.00	2.00	1.50	1.41	1.03	2.59	1.18	1.25	1.55
	14	1	8	22	39	7	14	5	96	48	70	3,607	3,830	4,502	0.33	1.33	4.40	3.55	1.75	1.25	2.59	1.30	1.89	1.14	1.22	1.46
	15	2	2	20	23	6	11	4	66	40	97	3,347	3,542	4,240	0.33	0.33	4.00	2.09	1.50	2.75	1.00	1.78	1.08	2.62	1.06	1.35
5	16	1	4	31	32	6	9	2	85	41	3,195	3,430	4,193	0.33	0.67	6.20	2.91	1.50	2.25	0.50	2.30	1.11	2.22	1.01	1.09	1.34
	17	7	9	28	28	8	6	2	88	48	97	3,617	4,116	4,768	2.33	1.50	5.60	2.55	2.00	1.50	2.38	1.30	2.62	1.15	1.31	1.53
	18	1	2	24	17	5	1	5	55	24	107	2,896	2,818	5,008	0.33	0.33	4.80	1.55	1.25	0.25	1.49	0.65	2.89	0.93	0.91	1.60
	19	5	12	45	34	11	9	4	120	50	107	4,880	5,523	6,385	1.67	2.00	9.00	3.09	2.75	2.25	1.00	3.24	1.35	2.89	1.55	1.75
6	20	3	14	24	35	3	4	3	86	55	4,371	3,843	4,815	1.00	2.33	4.80	3.18	0.75	1.00	0.75	2.32	1.49	2.54	1.38	1.22	1.53
	21	3	10	32	31	10	2	5	93	50	81	4,739	4,578	6,139	1.00	1.67	6.40	2.82	2.50	0.50	1.25	1.35	2.19	1.50	1.45	1.96
	22	5	19	28	41	4	4	12	113	59	86	4,867	4,488	5,167	1.67	3.17	5.60	3.73	1.00	3.00	3.05	1.59	2.32	1.54	1.42	1.65
	23	7	7	16	25	8	3	8	74	61	90	4,100	4,693	6,601	2.33	1.17	3.20	2.27	2.00	0.75	2.00	1.65	2.43	1.30	1.49	2.10
7	24	4	9	20	26	3	3	8	73	48	72	4,442	6,529	1.33	1.33	4.00	2.36	0.75	2.00	1.97	1.30	1.95	1.36	1.41	2.08	2.03
	25	6	3	12	14	4	8	14	61	54	71	3,693	4,089	5,200	2.00	0.50	2.40	1.27	1.00	2.00	1.65	1.46	1.92	1.17	1.30	1.66
	26	1	5	10	17	1	5	1	40	36	75	3,208	3,859	5,811	0.33	0.83	2.00	1.55	0.25	1.25	1.08	0.97	2.03	1.02	1.22	1.85
	27	2	6	14	6	1	1	2	32	45	49	2,935	3,390	4,000	0.67	1.00	2.80	0.55	0.25	0.25	0.86	1.22	1.32	0.93	1.07	1.27
8	28	3	6	11	9	1	4	1	35	44	56	3,035	3,454	4,015	1.00	1.00	2.20	0.82	0.25	1.00	0.25	0.95	1.19	1.51	1.10	1.28
	29	1	3	6	6	1	1	4	22	33	51	2,272	2,883	0.33	0.33	0.50	1.20	0.55	0.25	1.00	0.59	0.89	1.38	0.72	0.77	0.92
	30	1	1	6	11	2	6	3	30	22	45	2,319	2,364	2,581	0.33	0.17	1.20	1.00	0.50	0.75	0.81	0.59	1.22	0.74	0.75	0.82
	31	2	2	2	5	5	5	3	19	29	32	2,092	1,859	2,352	0.67	0.33	0.40	0.45	1.25	0.75	0.51	0.78	0.86	0.66	0.59	0.75
9	32	1	4	1	6	2		6	20	23	36	1,915	1,956	0.33	0.67	0.20	0.55	0.50		1.50	0.54	0.62	0.97	0.62	0.59	0.64
	33	2	1	3	3	3	2	7	21	37	21	1,657	1,374	1,909	0.67	0.17	0.60	0.27	0.75	1.75	0.57	1.00	0.57	0.55	0.46	0.62
	34	4		3	10	2		5	24	25	52	1,698	1,666	1,642	1.33	0.67	0.60	0.91	0.50	1.25	0.65	0.68	1.41	0.54	0.53	0.53
	35		1	4	3	3		7	18	23	29	1,137	1,199	1,559		0.17	0.80	0.27	0.75	1.75	0.49	0.62	0.78	0.36	0.38	0.50
合計		132	301	516	1,183	322	241	413	3,108	2,660	3,443	1														

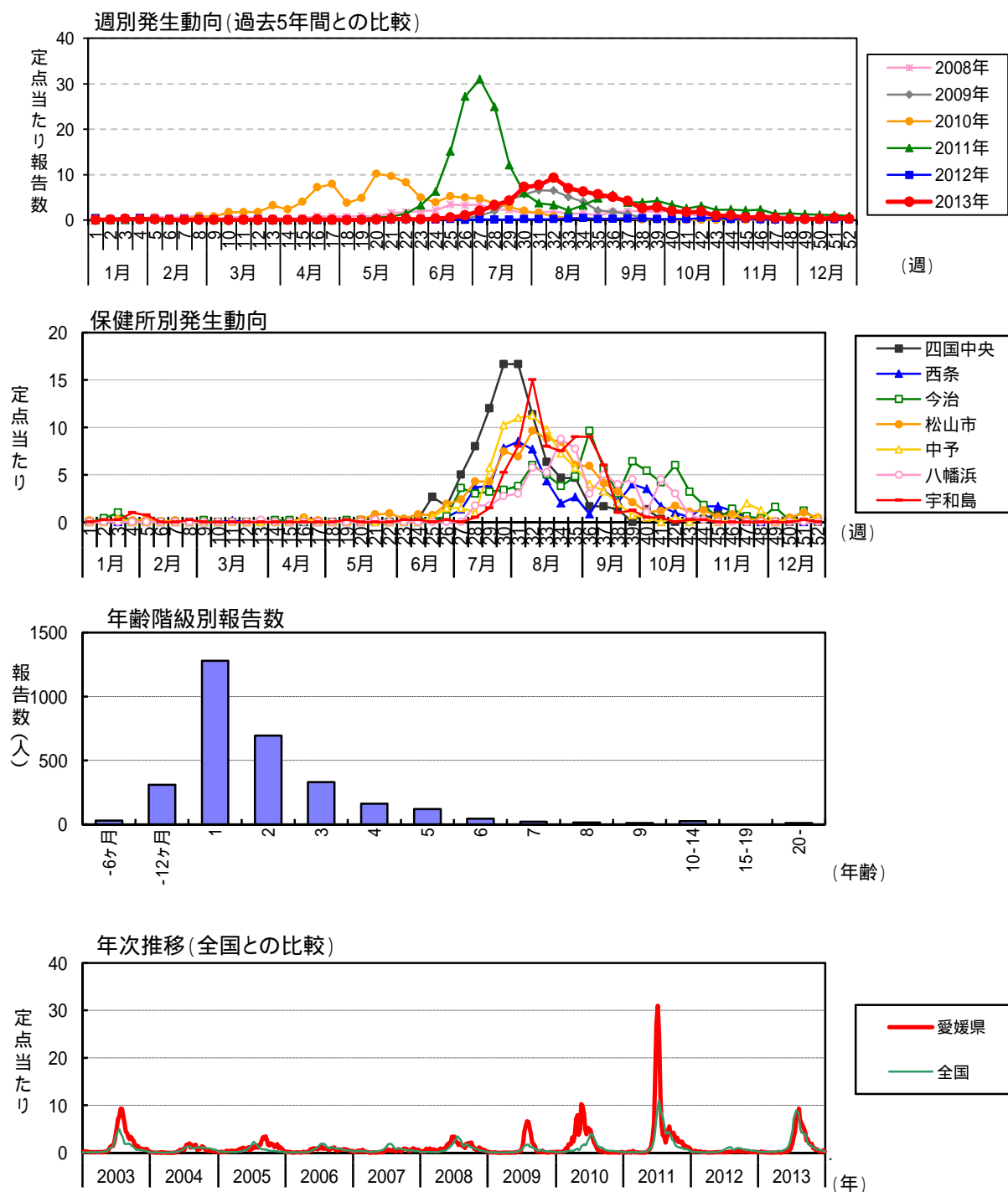
(参考)水痘 [2013年第1週～2013年第52週]

月	週	患者報告数										定点当たり報告数															
		2013年 保健所別					愛媛県					2013年 保健所別					愛媛県										
		四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2013	2012	2011	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2013	2012	2011	全 国					
1	1	4	6	2	34	12	12	11	81	107	96	5,011	7,883	9,333	1.33	1.00	0.40	3.09	3.00	3.00	2.75	2.19	2.89	2.59	1.86	2.53	2.96
	2	5	14	17	62	18	6	16	138	106	76	6,063	6,847	6,248	1.67	2.33	3.40	5.64	4.50	1.50	4.00	3.73	2.86	2.05	1.93	2.18	1.98
	3	1	1	1	28	6	13	2	52	75	79	3,544	5,164	5,912	0.33	0.17	0.20	2.55	1.50	3.25	0.50	1.41	2.03	2.14	1.12	1.64	1.87
	4	5	14	5	25	9	3	8	69	67	67	4,233	5,223	5,371	1.67	2.33	1.00	2.27	2.25	2.00	2.00	1.86	1.81	1.81	1.34	1.66	1.70
	5	1	7	7	11	7	5	18	56	59	57	3,107	4,535	5,173	0.33	1.17	1.40	1.00	1.75	1.25	4.50	1.51	1.59	1.54	0.98	1.44	1.64
2	6	3	8	8	13	12	6	4	54	65	88	4,081	4,318	5,294	1.00	1.33	1.60	1.18	3.00	1.50	1.00	1.46	1.76	2.38	1.30	1.37	1.68
	7	7	7	8	7	14	7	32	75	78	75	3,272	4,765	5,502	0.67	1.17	1.60	0.64	3.50	1.75	8.00	2.03	2.11	2.03	1.04	1.51	1.75
	8	2	1	16	23	16	5	4	67	46	77	4,047	4,573	5,687	0.67	0.17	3.20	2.09	4.00	1.25	1.00	1.81	1.24	2.08	1.28	1.45	1.80
	9	1	4	8	16	4	3	21	57	70	82	3,349	4,338	5,278	0.33	0.67	1.60	1.45	1.00	0.75	5.25	1.54	1.89	2.22	1.06	1.38	1.67
	10		8	16	20	7	10	13	74	64	91	3,871	4,406	5,484		1.33	3.20	1.82	1.75	2.50	3.25	2.00	1.73	2.46	1.23	1.40	1.78
3	11		1	8	27	7	5	9	57	67	111	3,399	4,238	5,323		0.17	1.60	2.45	1.75	1.25	2.25	1.54	1.81	3.00	1.08	1.35	1.73
	12	1	1	18	39	8	5	4	76	51	70	3,658	4,549	4,908	0.33	0.17	3.60	3.55	2.00	1.25	1.00	2.05	1.38	1.89	1.16	1.45	1.58
	13		1	8	25	4	8	6	52	38	96	3,706	3,936	4,803		0.17	1.60	2.27	1.00	2.00	1.50	1.41	1.03	2.59	1.18	1.25	1.55
	14	1	8	22	39	7	14	5	96	48	70	3,607	3,830	4,502	0.33	1.33	4.40	3.55	1.75	3.50	1.25	2.59	1.30	1.89	1.14	1.22	1.46
	15		2	20	23	6	11	4	66	40	97	3,347	3,542	4,240	0.33	0.33	4.00	2.09	1.50	2.75	1.00	1.78	1.08	2.62	1.06	1.12	1.35
4	16	1	4	31	32	6	9	2	85	41	82	3,195	3,430	4,193	0.33	0.67	6.20	2.91	1.50	2.25	0.50	2.30	1.11	2.22	1.01	1.09	1.34
	17	7	9	28	28	8	6	2	88	48	97	3,617	4,116	4,768	2.33	1.50	5.60	2.55	2.00	1.50	0.50	2.38	1.30	2.62	1.15	1.31	1.53
	18	1	2	24	17	5	1	5	55	24	107	2,896	2,818	5,008	0.33	0.33	4.80	1.55	1.25	0.25	1.25	1.49	0.65	2.89	0.93	0.91	1.60
	19	5	12	45	34	11	9	4	120	50	107	4,880	5,523	6,385	1.67	2.00	9.00	3.09	2.75	2.25	1.00	3.24	1.35	2.89	1.55	1.75	2.03
	20	3	14	24	35	3	4	3	86	55	94	4,371	3,843	4,815	1.00	2.33	4.80	3.18	0.75	1.00	0.75	2.32	1.49	2.54	1.38	1.22	1.53
5	21	3	10	32	31	10	2	5	93	50	81	4,739	4,578	6,139	1.00	1.67	6.40	2.82	2.50	0.50	1.25	2.51	1.35	2.19	1.50	1.45	1.96
	22	5	19	28	41	4	4	12	113	59	86	4,867	4,488	5,167	1.67	3.17	5.60	3.73	1.00	1.00	3.00	3.05	1.59	2.32	1.54	1.42	1.65
	23	7	7	16	25	8	3	8	74	61	90	4,100	4,693	6,601	2.33	1.17	3.20	2.27	1.00	0.75	2.00	2.00	1.65	2.43	1.30	1.49	2.10
	24	4	9	20	26	3	3	8	73	48	72	4,297	4,442	6,529	1.33	1.50	4.00	2.36	0.75	0.75	2.00	1.97	1.30	1.95	1.36	1.41	2.08
	25	6	3	12	14	4	8	14	61	54	71	3,693	4,089	5,200	2.00	0.50	2.40	1.27	1.00	2.00	3.50	1.65	1.46	1.92	1.17	1.30	1.66
6	26	1	5	10	17	1	5	1	40	36	75	3,208	3,859	5,811	0.33	0.83	2.00	1.55	0.25	1.25	0.25	1.85	0.97	2.03	1.02	1.22	1.85
	27	2	6	14	6	1	1	2	32	45	49	2,935	3,390	4,000	0.67	1.00	2.80	0.55	0.25	0.25	0.50	0.86	1.22	1.32	0.93	1.07	1.27
	28	3	6	11	9	1	4	1	35	44	56	3,035	3,454	4,015	1.00	1.00	2.20	0.82	0.25	1.00	0.25	0.95	1.19	1.51	0.97	1.10	1.28
	29	1	3	6	6	1	1	4	22	33	51	2,272	2,427	2,883	0.33	0.50	1.20	0.55	0.25	0.25	1.00	0.59	0.89	1.38	0.72	0.77	0.92
	30	1	1	6	11	2	6	3	30	22	45	2,319	2,364	2,581	0.33	0.17	1.20	1.00	0.50	1.50	0.75	0.81	0.59	1.22	0.74	0.75	0.82
7	31	2	2	2	5	5	2	3	19	29	32	2,092	1,859	2,352	0.67	0.33	0.40	0.45	1.25		0.75	0.75	0.51	0.78	0.66	0.59	0.75
	32	1	4	1	6	2		6	20	23	36	1,915	1,813	1,956	0.33	0.67	0.20	0.55	0.50		1.50	0.54	0.62	0.97	0.62	0.59	0.64
	33	2	1	3	3	3	2	7	21	37	21	1,657	1,374	1,909	0.67	0.17	0.60	0.27	0.75	0.50	1.75	0.57	1.00	0.57	0.55	0.46	0.62
	34	4		3	10	2		5	24	25	52	1,698	1,666	1,642	1.33		0.60	0.91	0.50		1.25	0.65	0.68	1.41	0.54	0.53	0.53
	35		1	4	3	3	3	7	18	23	29	1,113	1,199	1,559		0.17	0.40	0.27	0.75		1.75	0.49	0.62	0.78	0.36	0.38	0.50
8	36	2		2		1		1	6	24	42	1,536	1,565	1,692	0.67		0.80	0.40	0.25	0.25	0.25	0.16	0.65	1.14	0.49	0.50	0.54
	37	2	4	4	1	4	2		17	24	28	1,426	1,306	1,470	0.67	0.67	0.80	0.09	1.00	0.50		0.46	0.65	0.76	0.45	0.42	0.47
	38	2	4	8	9	7			30	15	31	1,522	1,332	1,482	0.67	0.67	1.60	1.55	0.50	2.00	3.25	0.81	0.41	0.84	0.49	0.42	0.47
	39	1	2	2	2	1	1		9	27	28	1,390	1,430	1,471	0.33	0.33	0.40	0.18	0.25	0.25		0.24	0.73	0.76	0.44	0.45	0.47
	40		1	2	5	1		1	10	27	34	1,608	1,452	1,874		0.17	0.40	0.45	0.25		0.25	0.27	0.73	0.92	0.51	0.46	0.60
9	41	2	2	1	7		9		21	34	22	1,788	1,677	1,866	0.67	0.33	0.33	0.20	0.64	2.25		0.57	0.92	0.59	0.57	0.53	0.60
	42	4	2	3	8	3		8	28	36	37	1,747	1,589	2,987	1.33	0.33	0.60	0.73	0.75	2.00		0.76	0.70	1.00	0.55	0.50	0.95
	43	2		5	7	1	10		25	38	28	1,704	2,290	2,987	0.67		1.00	0.64	0.25	2.50		0.68	1.03	0.76	0.54	0.73	0.95
	44	5	1	3	20	3	12	3	47	22	45	2,649	2,492	3,867	1.67	0.17	0.60	1.82	0.75	3.00	0.75	1.27	0.59	1.22	0.84	0.79	1.23
	45	5	1	7	10	3	10		36	47	35	2,656	3,461	4,187		0.17	1.40	0.91	0.75	2.50		0.97	1.27	0.95	0.84	1.10	1.33
10	46	2	1	9	17	2		13	52	55	64	3,328	4,064	4,514	0.67	0.17	1.80	1.55	0.50	2.00		1.41	1.49	1.73	1.05	1.29	1.44
	47	7		17	18	3	12		57	93	40	3,636	4,613	5,580	2.33		3.40	1.64	0.75	3.00		1.54	2.51	1.08	1.16	1.46	1.78
	48	5	2	14	15	3	9	4	52	79	75	5,184	5,458	6,596	1.67	0.33	2.80	1.36	0.75	2.25		1.41	2.14	2.03	1.64	1.73	2.09
	49	2	6	13	42	7	6	4	80	94	54	5,318	5,647	6,922	0.67	1.00	2.60	3.82	1.75	1.50	1.00	2.16	2.54	1.46	1.68	1.79	2.20
	50	2	17	31	38	9	5	3	105	113	112	5,870	6,647	8,528	0.67	2.83	6.20	3.45	2.25	1.25	0.75	2.84	3.05	1.43	2.11	2.70	2.70
11	51	1	9	16	27	8	11	3	75	95	88	6,299	6,834	8,322	0.33	1.50	3.20	2.45	2.00								

手足口病

2013年の患者報告数は3,043人(定点当たり82.24人/年)で、前年(患者報告数367人、定点当たり9.92人/年)の8.3倍と大きく増加した。本疾患は、例年4月から9月にかけて流行地域を移動しながら3~4カ月間流行するが、本年は6月中旬から四国中央保健所で報告数が増加し始め、その後7月から他の地域でも増加した。県内全域では第32週(8月上旬)に定点当たり9.30人/週と流行のピークを迎えた。地域別の定点当たり報告数は、四国中央保健所98.67人/年、今治保健所91.40人/年、松山市保健所91.36人/年、中予保健所82.00人/年、宇和島保健所77.25人/年、西条保健所65.83人/年、八幡浜保健所63.25人/年の順であった。年齢別の患者報告数は、1歳が1,279人(42.0%)と最も多く、1~3歳の幼児が2,303人と全体の75.7%を占めた。

病原体は、コクサッキーウイルスA6型が最も多く、次いでライノウイルスが検出された。

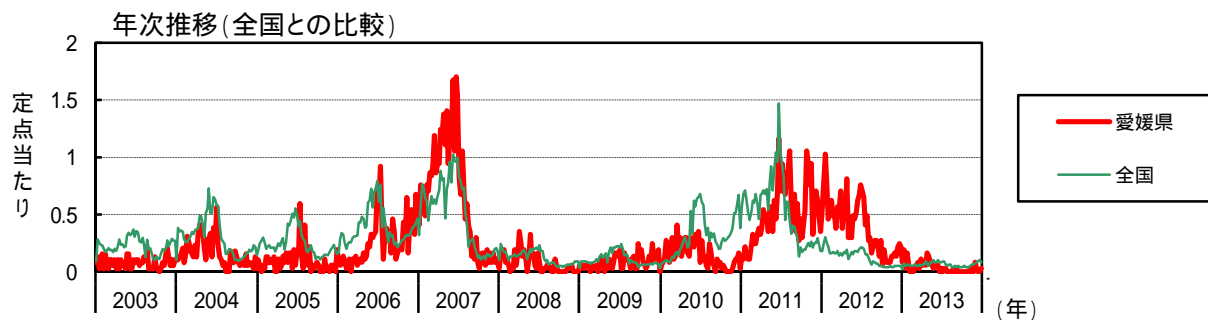
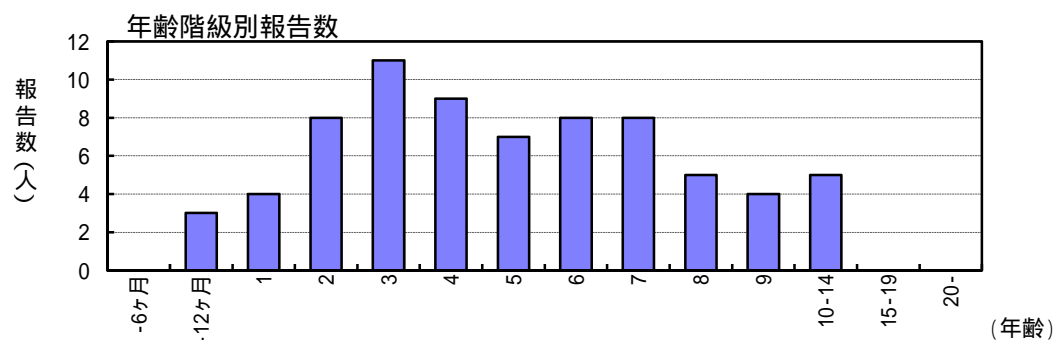
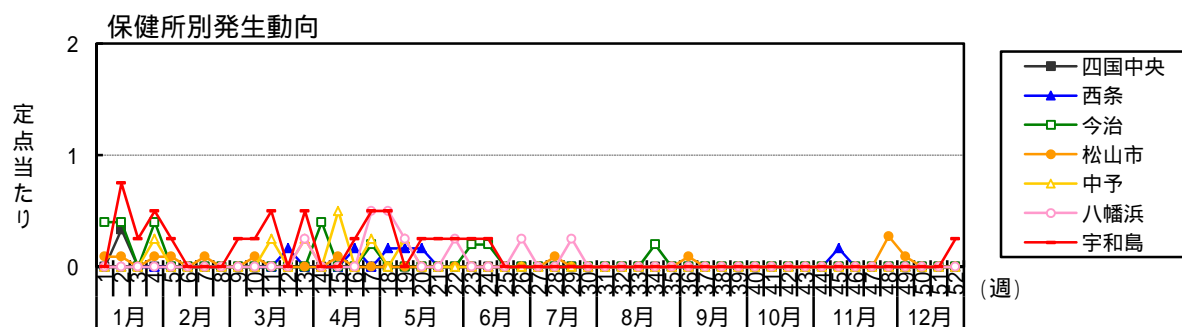
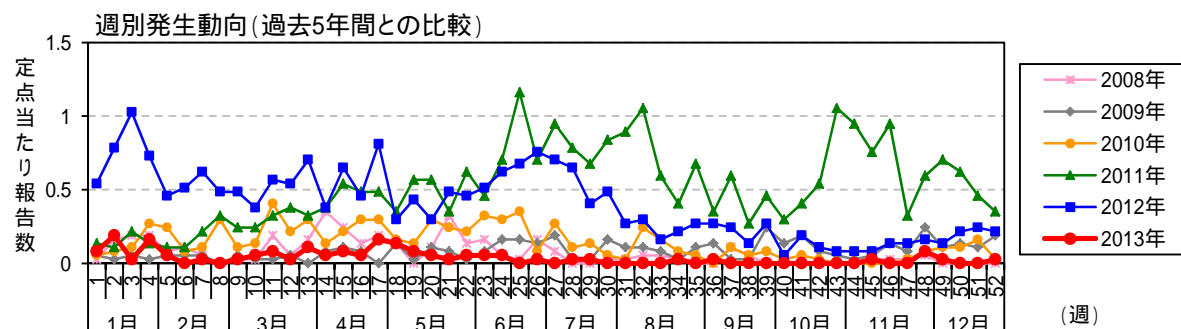


手足口病

月	週	患者報告数										定点当たり報告数										
		2013年 保健所別					愛媛県					2013年 保健所別					愛媛県					
		四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2013	2012	2011	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2013	2012	2011	全国
1	1		1	2	2			1	2	14	2								0.05	0.38		0.13
	2				4				4	6	2		0.17	0.40	0.18			0.25	0.11	0.16	0.05	0.20
	3			5	10	1		1	10	10	2			1.00	0.27	0.25		0.25	0.27	0.27	0.19	0.16
	4				4			4	6	17	5				0.27			1.00	0.18	0.46	0.14	0.20
	5				6			3	6	10	7				0.27			0.75	0.16	0.27	0.19	0.18
2	6				1				1	8					0.09				0.03	0.22		0.17
	7				2				2	9	8				0.18				0.05	0.24	0.22	0.13
	8				1			1	1	9	14							0.25	0.03	0.24	0.38	0.11
	9			1	1				1	3	4			0.20					0.03	0.08	0.11	0.15
	10												0.17						0.03	0.08	0.05	0.09
3	11		1						1	4	3								0.03	0.11	0.08	0.20
	12									5	1								0.14	0.03	0.14	0.13
	13						1		1	2							0.25		0.03	0.05	0.17	0.08
	14								1		1			0.20					0.03		0.03	0.11
	15			1					1	2				0.20	0.45	0.25		0.25	0.03	0.05	0.28	0.08
4	16			1		1			6	1	1				0.18				0.16	0.03	0.03	0.30
	17				2				2	1									0.05	0.03		0.12
	18										4											0.23
	19			1				1	2	3	2			0.20				0.25	0.05	0.11	0.32	0.09
	20			1					4	4	20			0.20					0.11	0.11	0.24	0.31
5	21						1		10	4	28						0.25		0.05	0.08	0.24	0.11
	22								10	5	54								0.27	0.11	0.54	0.50
	23																		0.27	0.14	1.46	0.18
	24																	0.25	0.27	0.14	0.71	0.21
	25																		0.14	0.14	3.27	0.99
6	26																		0.35	0.11	6.30	1.33
	27																		0.57	0.19	15.11	2.09
	28																		1.05	0.59	27.19	3.38
	29																		1.97	0.22	30.97	4.74
	30																		3.27	0.11	24.92	7.05
7	31																		4.27	0.11	12.08	8.11
	32																		7.27	0.22	5.97	8.85
	33																		7.68	0.22	3.70	8.66
	34																		9.30	0.22	3.32	8.12
	35																		7.00	0.35	2.16	5.24
8	36																		7.00	0.35	2.16	5.24
	37																		6.27	0.43	3.24	4.26
	38																		5.68	0.24	4.76	4.26
	39																		9.00	0.30	5.54	3.89
	40																		4.19	0.35	3.86	3.97
9	41																		2.57	0.38	3.92	2.95
	42																		2.84	0.19	4.22	1.89
	43																		1.95	0.27	3.38	1.71
	44																		1.76	0.19	2.57	1.67
	45																		7.00	0.35	2.16	5.24
10	46																		1.86	0.49	3.14	1.29
	47																		0.97	0.46	2.24	1.07
	48																		1.03	0.19	2.35	1.09
	49																		0.57	0.32	2.16	0.79
	50																		0.70	0.16	2.30	0.68
11	51																		0.46	0.08	1.38	0.64
	52																		0.27	0.08	1.51	0.59
	合計	296	395	457	1,005	328	253	309	3,043	367	7,051	303,339	65.83	91.40	91.36	82.00	63.25	77.25	82.24	9.92	190.57	96.54

伝染性紅斑

2013年の患者報告数は72人(定点当たり1.95人/年)で、前年(患者報告数773人、定点当たり20.89人/年)から0.1倍に急減し、1999年の感染症法施行以降最も小さい発生規模であった。本疾患は、1992年、1997年、2001～2002年、2006～2007年、2011～2012年と4、5年おきに流行期を迎えている。2013年は流行終息の翌年であったことから小規模の発生となり、年間を通じて低レベルで推移し、全ての保健所で散発程度の発生であった。年齢別の患者報告数は、3歳が11人(15.2%)と最も高かったが、乳幼児から14歳まで幅広い年齢層にみられた。

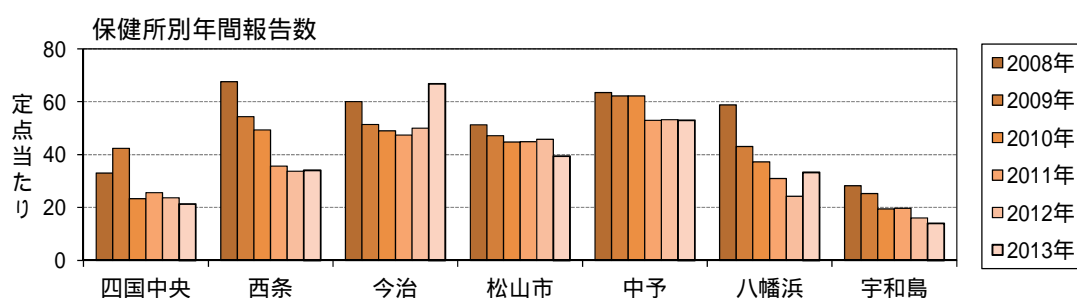
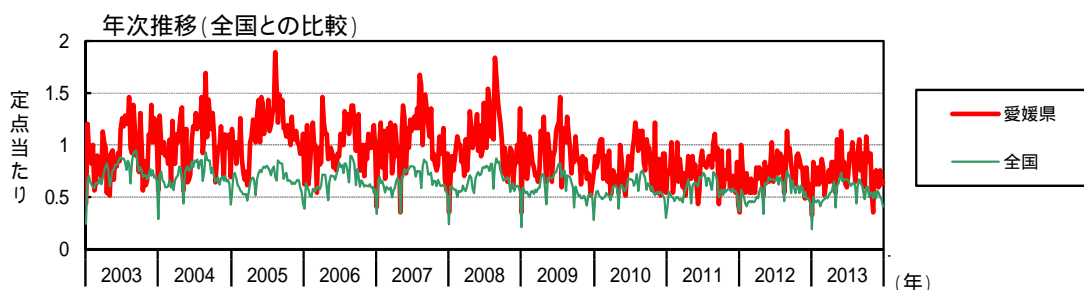
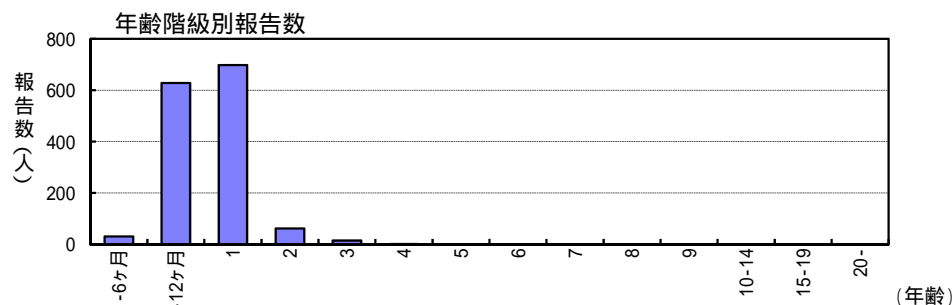
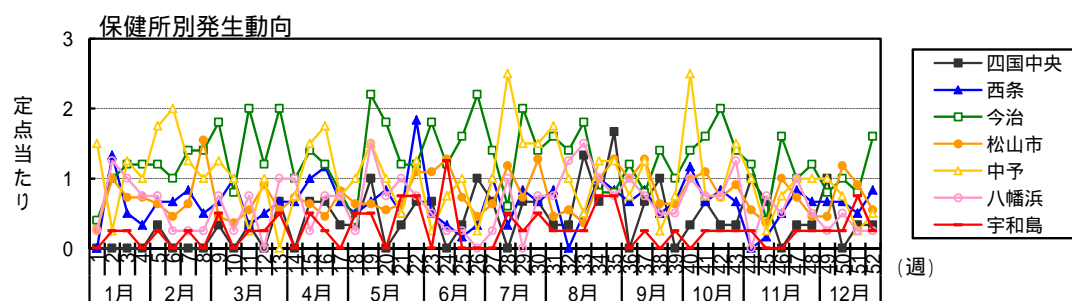
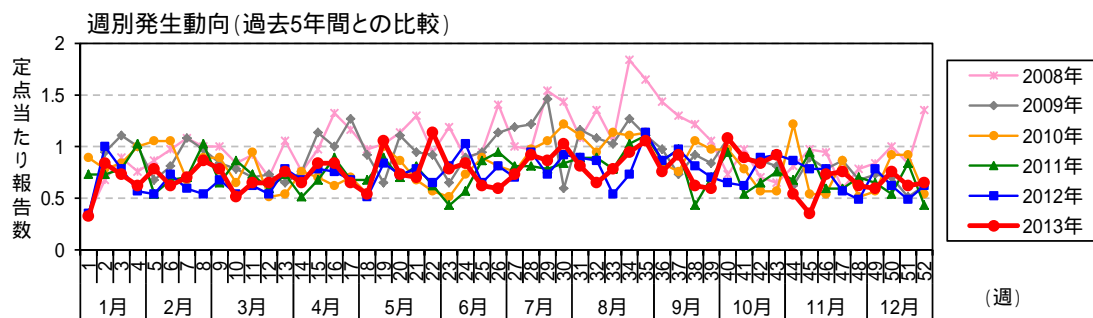


伝染性紅斑

月	週	患者報告数										定点当たり報告数										
		2013年 保健所別						愛媛県				2013年 保健所別						愛媛県				
		四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2013	2012	2011	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2013	2012	2011	全国
1	1			2	1			3	20	5	63	570	1,779						0.08	0.54	0.14	0.18
2	2	1		2	1			7	29	4	217	790	2,149						0.19	0.78	0.11	0.25
3	3							1	38	8	152	955	2,236						0.03	1.03	0.22	0.30
4	4			2	1	1		2	27	5	203	795	2,009			0.25			0.16	0.73	0.25	0.71
5	5			1	1			2	17	4	198	698	1,665						0.05	0.46	0.11	0.64
6	6								19	4	155	496	1,411						0.25	0.51	0.11	0.53
7	7				1			1	23	8	158	513	1,602						0.03	0.62	0.22	0.45
8	8								18	12	161	548	1,962						0.03	0.49	0.32	0.51
9	9							1	18	9	178	507	1,906						0.03	0.49	0.24	0.62
10	10				1			2	14	9	169	514	2,107						0.03	0.49	0.24	0.60
11	11					1		3	21	12	165	559	1,841			0.25			0.05	0.38	0.24	0.68
12	12		1					2	20	14	178	436	1,437						0.08	0.57	0.32	0.71
13	13					1	1	2	26	12	155	504	2,085			0.25	0.25		0.03	0.54	0.38	0.64
14	14			2				2	14	14	197	434	2,114						0.11	0.70	0.32	0.53
15	15				1			3	24	20	203	530	2,228						0.05	0.38	0.24	0.67
16	16		1			2		2	17	18	273	515	2,119						0.05	0.08	0.24	0.68
17	17			1		1	2	6	30	18	234	604	2,249				0.17		0.03	0.54	0.38	0.46
18	18		1				2	5	11	13	140	343	1,688						0.11	0.70	0.32	0.57
19	19		1			1		3	16	21	267	438	2,467			0.25	0.50		0.05	0.38	0.24	0.68
20	20		1				1	2	11	21	267	523	2,889						0.08	0.65	0.54	0.71
21	21						1	1	18	13	302	479	2,235						0.05	0.46	0.38	0.67
22	22						1	2	17	23	263	553	2,827				0.25	0.25	0.16	0.81	0.49	0.72
23	23			1				1	2	17	249	579	3,261				0.50	0.50	0.14	0.30	0.35	0.54
24	24			1				1	23	26	315	527	3,025			0.25			0.08	0.43	0.57	0.79
25	25							2	25	43	261	646	4,629						0.05	0.08	0.14	0.92
26	26						1	1	28	26	250	673	3,272				0.25	0.25	0.05	0.30	0.57	0.90
27	27				1				26	35	294	672	2,968						0.03	0.46	0.62	0.90
28	28								24	29	297	636	2,613						0.05	0.51	0.46	1.04
29	29						1		15	25	175	473	1,428				0.25	0.25	0.05	0.62	0.70	1.04
30	30								18	31	151	469	1,919						0.03	0.68	1.16	0.96
31	31								10	33	188	382	1,895						0.03	0.76	0.70	1.04
32	32								11	39	201	276	1,381						0.03	0.41	0.95	0.94
33	33								6	22	115	187	996						0.03	0.30	1.05	0.83
34	34			1				1	8	15	134	269	1,244						0.03	0.16	0.59	0.45
35	35								10	25	143	247	1,232						0.03	0.22	0.41	0.33
36	36				1			1	10	13	111	209	1,056						0.03	0.27	0.68	0.40
37	37								9	22	153	225	906						0.04	0.27	0.35	0.39
38	38								5	10	128	157	403						0.04	0.24	0.59	0.07
39	39								10	17	128	159	650						0.04	0.14	0.27	0.29
40	40								2	11	123	157	516						0.04	0.27	0.46	0.13
41	41								7	15	167	133	590						0.04	0.05	0.30	0.05
42	42								4	20	114	117	588						0.04	0.19	0.41	0.19
43	43								3	39	132	137	688						0.04	0.11	0.54	0.06
44	44								3	35	138	121	784						0.04	0.08	1.05	0.40
45	45	1						1	3	28	157	154	680						0.04	0.08	0.95	0.25
46	46								3	28	157	154	680						0.03	0.08	0.76	0.05
47	47								5	35	188	129	826						0.05	0.14	0.95	0.22
48	48				3			3	5	12	189	134	671						0.06	0.14	0.32	0.04
49	49							1	6	22	222	144	794						0.07	0.16	0.59	0.21
50	50				1				5	26	244	152	798						0.08	0.14	0.70	0.05
51	51								8	23	280	171	919						0.03	0.22	0.62	0.25
52	52							1	9	17	320	164	732						0.08	0.24	0.46	0.05
合計		1	6	12	13	7	9	24	72	773	991	10,118	20,966	87,010	0.33	1.00	2.40	6.00	1.95	20.89	26.78	6.67

突発性発しん

2013年の患者報告数は1,437人(定点当たり38.84人/年)で、前年(患者報告数1,401人、定点当たり37.86人/年)と同程度の発生であった。本疾患は夏季にやや増加する傾向があるが、本年は年間を通じて大きな変動を示さずに推移した。地域別の定点当たり報告数は、今治保健所の66.80人/年が最も多く、次いで中予保健所53.00人/年、松山市保健所39.45人/年、西条保健所34.00人/年、八幡浜保健所33.25人/年、四国中央地区21.33人/年、宇和島保健所14.00人/年の順であった。年齢別の患者報告数は、6～12ヶ月が659人、1歳が698人で、1歳以下が1,357人と全体の94.4%を占めた。

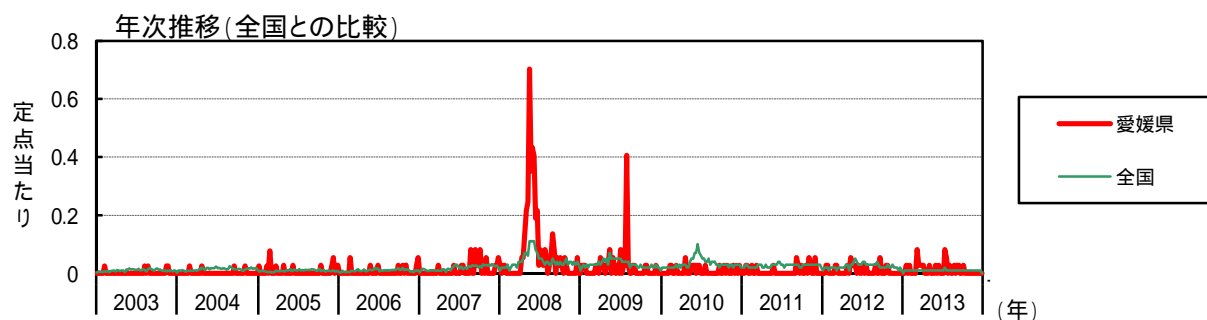
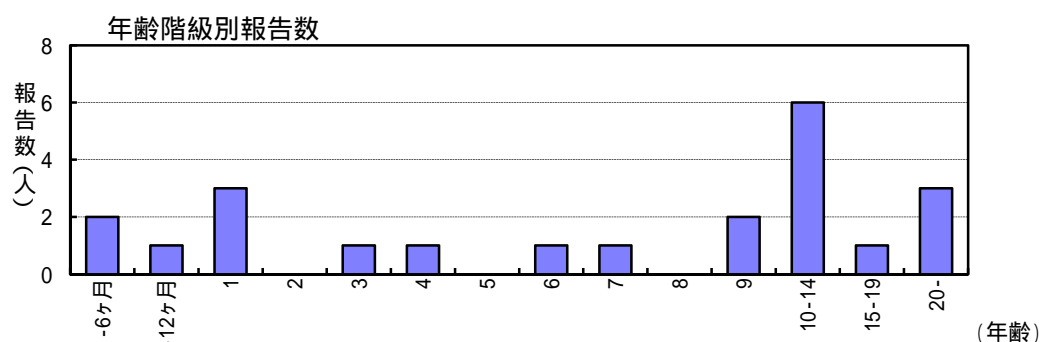
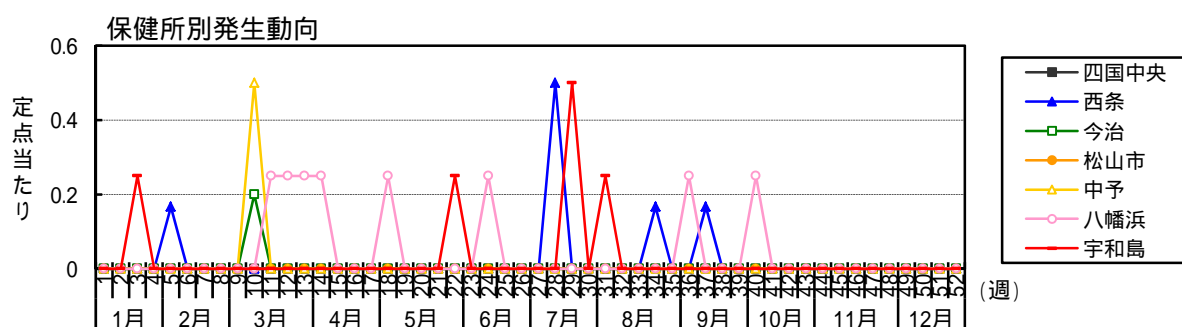
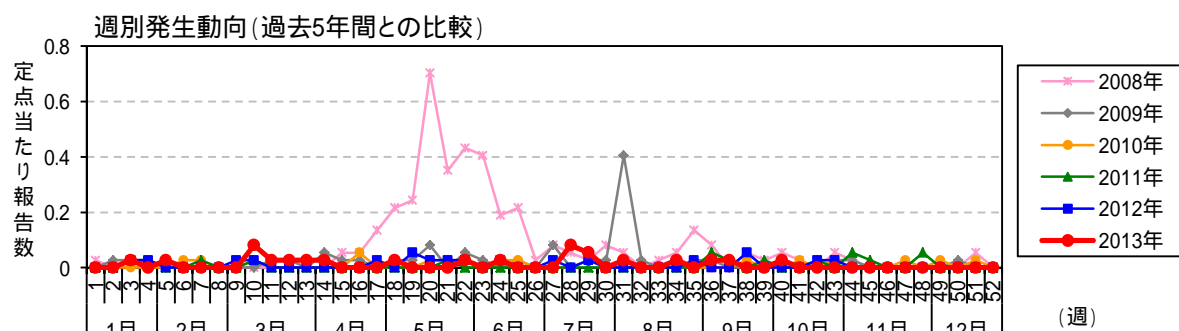


突発性発疹

[illegible]

百日咳

2013年の患者報告数は22人(定点当たり0.59人/年)で、前年(患者報告数18人、定点当たり0.49人)と同程度の発生であった。2010年以降は地域的な流行もみられず、県内各地でごく少数例の発生に留まっている。地域別の定点当たり報告数は、八幡浜保健所2.00人/年、宇和島保健所1.25人/年、西条保健所1.00人/年、中予保健所0.50人/年、今治保健所0.20人/年の順であり、四国中央保健所と松山市保健所からの報告はなかった。年齢別の患者報告数は、10～14歳が6人(27.3%)と最も多く、本疾患が小児科定点の対象疾患であるにもかかわらず、10歳代及び成人が10人と全体の45.5%を占めた。

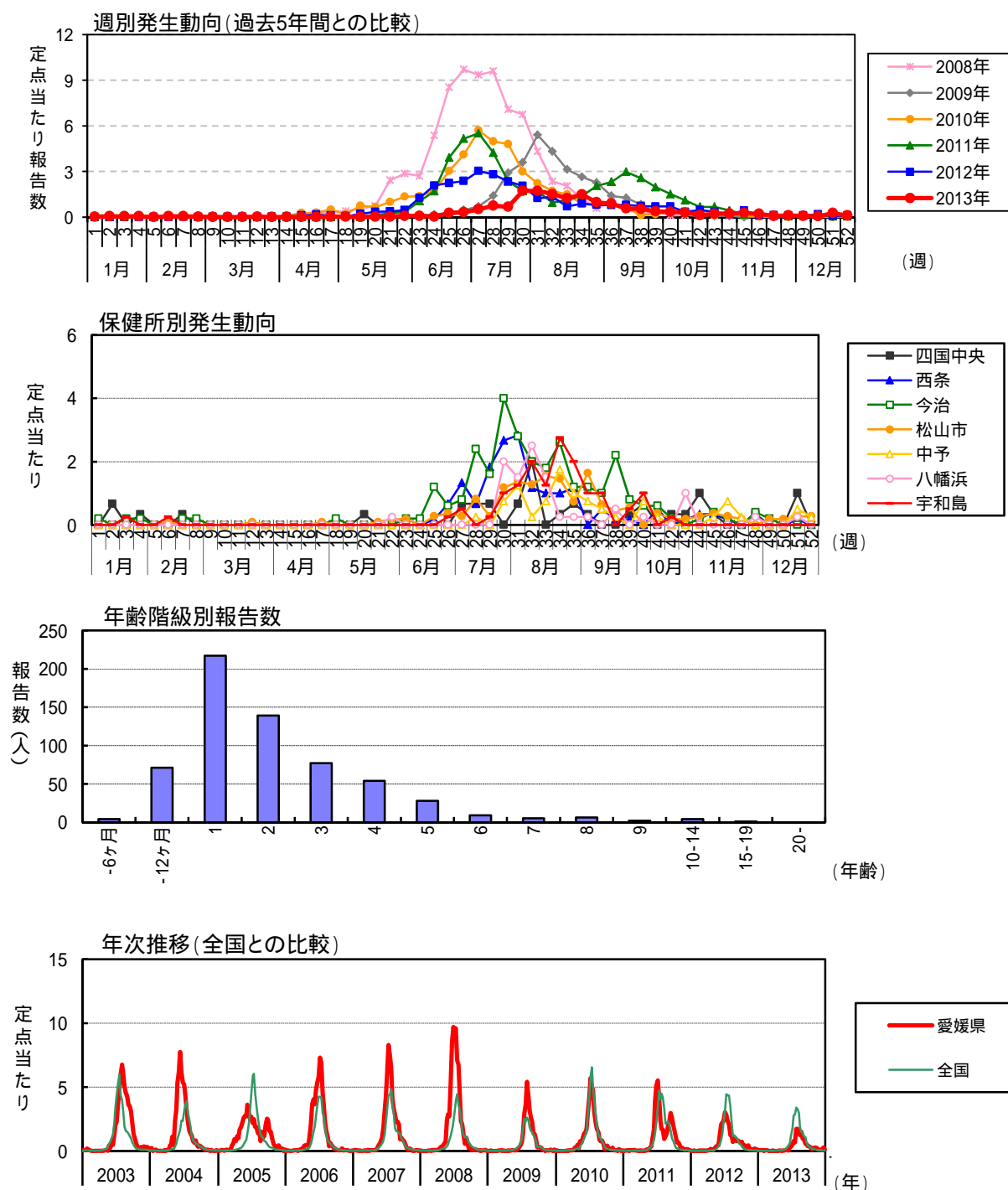


百日咳

月 週		患者報告数												定点当たり報告数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		2013年 保健所別						愛媛県			全 国			2013年 保健所別				愛媛県			全 国																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		四 国 中 央	西 条	今 治	松 山 市	中 予	八 幡 浜	宇 和 島	2013	2012	2011	2013	2012	2011	2013	2012	2011	2013	2012	2011	2013	2012	2011																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							</

ヘルパンギーナ

2013年の患者報告数は617人(定点当たり16.68人/年)で、前年(患者報告数1,168人、定点当たり31.57人/年)から0.5倍に減少し、1999年以降最小の発生規模となった。6月中旬から増加が始まり、大きな流行とならないまま8月以降徐々に減少し、終息に向かった。地域別の定点当たり報告数は、今治市保健所で30.60人/年と最も多く、次いで西条保健所17.00人/年、松山市保健所16.27人/年、宇和島保健所15.50人/年、四国中央保健所12.00人/年、八幡浜保健所10.75人/年、中予保健所10.50人/年の順であった。年齢別の患者報告数は、1歳が217人(35.2%)と最も多く、1～4歳が487人と全体の78.9%を占めた。

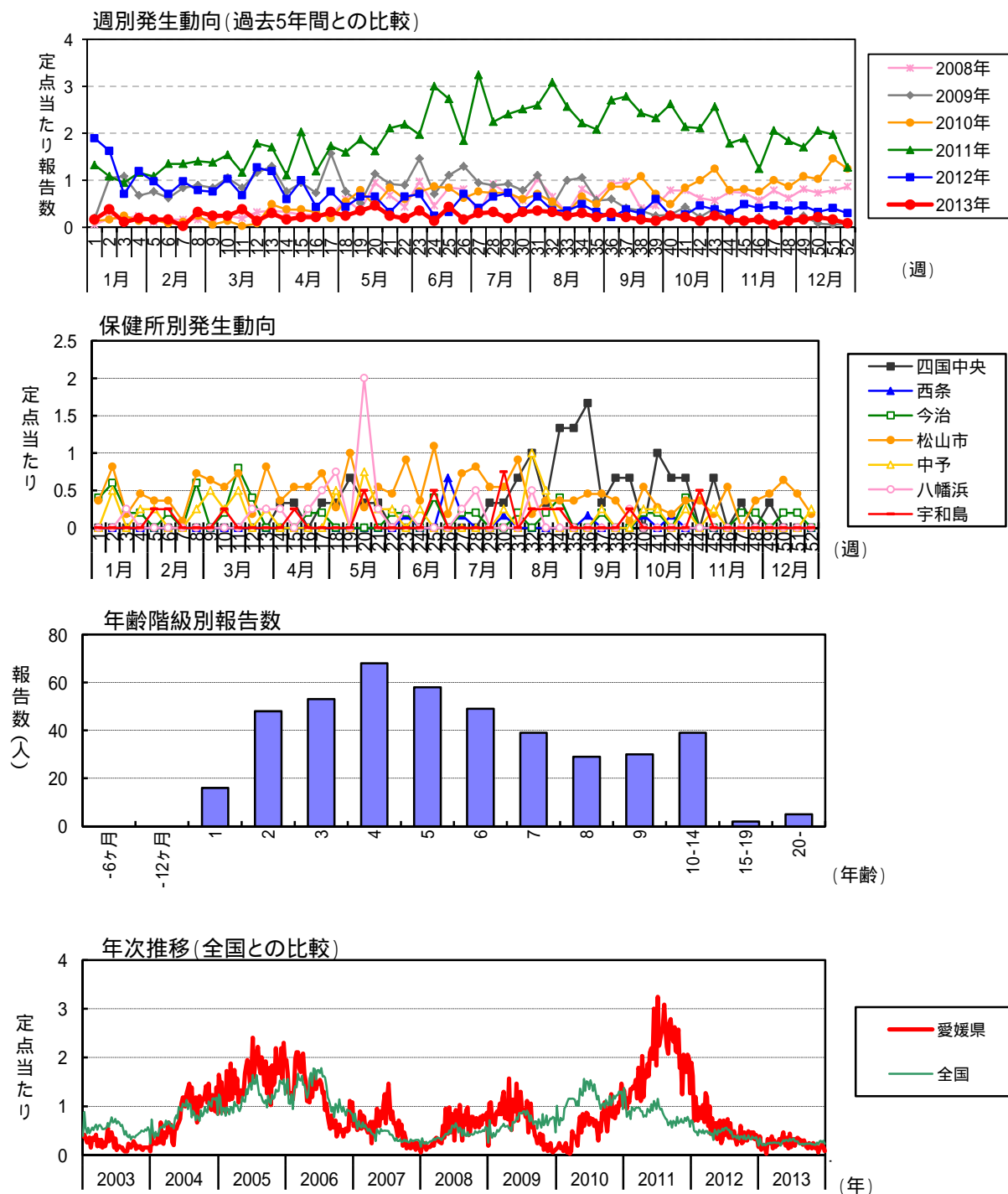


カーペンターズ

		患者報告数										定点当たり報告数														
		2013年 保健所別						愛媛県				全国														
		四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2013	2012	2011	2013	2012	2011	2013	2012	2011									
月	週	1		1					1						0.03			0.01	0.02	0.02						
		2	2						2						0.05			0.02	0.02	0.02						
		3	1	1				1	2	1					0.05	0.03	0.03	0.02	0.02	0.02						
		4	1	1					2						0.05	0.05	0.05	0.02	0.02	0.02						
		5														0.05	0.02	0.02	0.01	0.02						
2	6	6		1				2	2					0.05	0.05	0.05	0.02	0.02	0.01							
	7	1	1	1				2	2	1				0.05	0.03	0.05	0.02	0.01	0.02							
	8		1	1				1						0.03	0.03	0.03	0.02	0.01	0.02							
	9									1					0.03	0.03	0.02	0.01	0.03							
	10															0.03	0.02	0.02	0.03							
3	11	11						1	1	1					0.03	0.03	0.02	0.02	0.03							
	12			1											0.03	0.03	0.02	0.01	0.02							
	13								1	1						0.03	0.02	0.02	0.02							
	14															0.03	0.03	0.03	0.03							
	15															0.11	0.05	0.05	0.03							
4	16								6							0.16	0.05	0.04	0.05							
	17				1					4					0.03	0.11	0.06	0.06	0.06							
	18			1					1	2					0.03	0.05	0.04	0.05	0.04							
	19									8					0.03	0.22	0.07	0.09	0.11							
	20	1							1	13	5				0.03	0.35	0.14	0.17	0.19							
5	21								1	14	9				0.03	0.38	0.24	0.15	0.22							
	22						1								0.08	0.46	0.35	0.17	0.36							
	23			1	2				3	17	13				0.08	1.27	1.05	0.30	0.56							
	24			1	3				1	77	63				0.03	2.08	1.70	0.41	0.88							
	25		1	6	3				10	83	145				0.27	2.24	3.92	0.63	1.43							
6	26		4	3	4					88	191					0.03	2.38	5.16	1.25	2.27						
	27								1	2	4				0.03	0.05	0.11	0.05	0.04							
	28	2	8	4	3				2	112	204				0.51	3.03	5.51	1.79	3.06							
	29	2	4	12	9	1			1	77	63				0.76	2.81	4.24	2.76	4.43							
	30	2	11	8	3				1	25	87				0.68	2.35	2.35	2.86	4.35							
7	31	2	17	14	15	5	6	5	64	46	62				0.32	2.38	5.16	1.25	2.27							
	32	6	7	10	14	1	10	8	56	50	35				0.73	1.24	1.68	3.28	3.49							
	33	6	6	9	17	3	6	5	46	26	42				1.51	0.95	2.98	2.51	3.35							
	34	1	6	13	16	7	1	11	55	33	52				1.24	0.70	1.14	1.83	1.20							
	35	2	7	6	8	4	1	8	36	30	76				1.49	0.89	1.41	1.50	1.21							
8	36	1		6	18	3	1	4	33	29	86				2.75	0.81	2.05	1.43	1.14							
	37		3	5	7	2			21	30	110				2.00	0.75	2.50	2.00	2.08							
	38		1	11	5	1	2		20	27	95				0.89	0.78	2.32	1.15	1.00							
	39	1	1		6			2	14	26	73				0.54	0.73	2.57	0.66	0.57							
	40	2	3	3	3	3	1	4	13	26	56				0.38	0.70	1.97	0.40	0.51							
9	41		3	3	4	1			11	13	41				0.35	0.70	1.51	0.33	0.37							
	42	1	1	1				1	5	17	25				0.30	0.35	1.11	0.28	0.22							
	43	1	1	1	2	2	4		8	13	25				0.14	0.46	0.68	0.19	0.15							
	44	3	2	1	3				9	7	16				0.22	0.35	0.68	0.15	0.13							
	45	1	2	2	4	1			10	16	6				0.24	0.19	0.43	0.14	0.10							
10	46		1	1	3	3			8	4	9				0.27	0.43	0.16	0.10	0.08							
	47				2	1			3	5	5				0.22	0.11	0.24	0.08	0.08							
	48	1		2			1		4	4	3				0.08	0.14	0.14	0.07	0.06							
	49			1					3	4	5				0.11	0.11	0.08	0.06	0.06							
	50				2				2	7	5				0.08	0.11	0.14	0.05	0.04							
11	51	3	1		3	2	1		10	3	2				0.05	0.19	0.14	0.04	0.05							
	52				3	1			4	4	2				0.27	0.08	0.05	0.03	0.04							
	合計	36	102	153	179	42	43	62	617	1,168	1,829	94,755	114,548	139,078	12,00	17,00	30,60	16,27	10,50	10,75	15,50	16,68	31,57	49,43	36,45	44,39

流行性耳下腺炎

2013年の患者報告数は436人(定点当たり11.78人/年)で、前年(患者報告数1,178人、定点当たり31.84人/年)の0.4倍と大きく減少した。本疾患は3～4年周期で流行する特徴があるが、2010年に始まった前回の流行は2012年前半で終息し、本年は1999年以降最小の発生規模となった。地域別の定点当たり報告数は、松山市保健所で24.27人/年と最も多く、次いで四国中央保健所15.00人/年、中予保健所8.00人/年、今治保健所7.80人/年、八幡浜保健所6.50人/年、宇和島保健所4.25人/年、西条保健所1.67人/年の順であった。患者の年齢は幼児から成人まで幅広い年齢層にわたっていたが、4歳(68人、15.6%)が最も多く、2～6歳が276人と全体の63.3%を占めた。



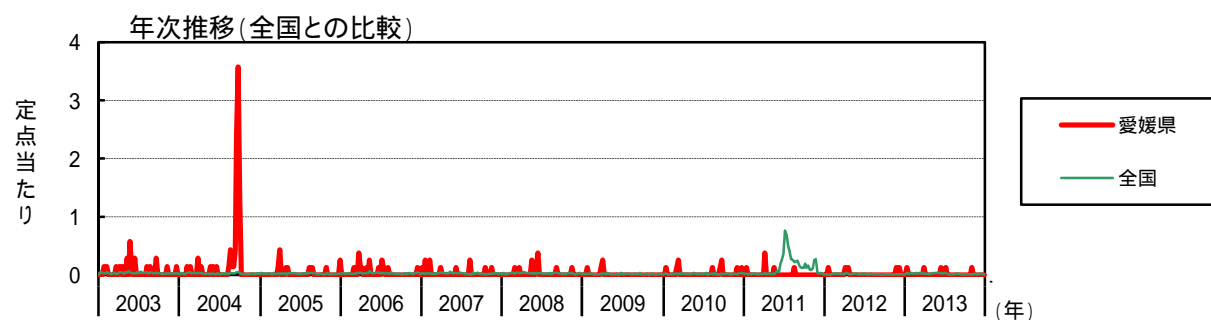
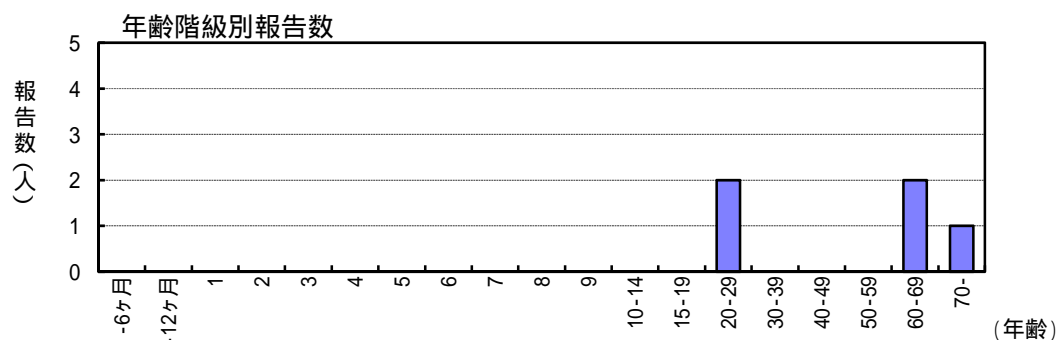
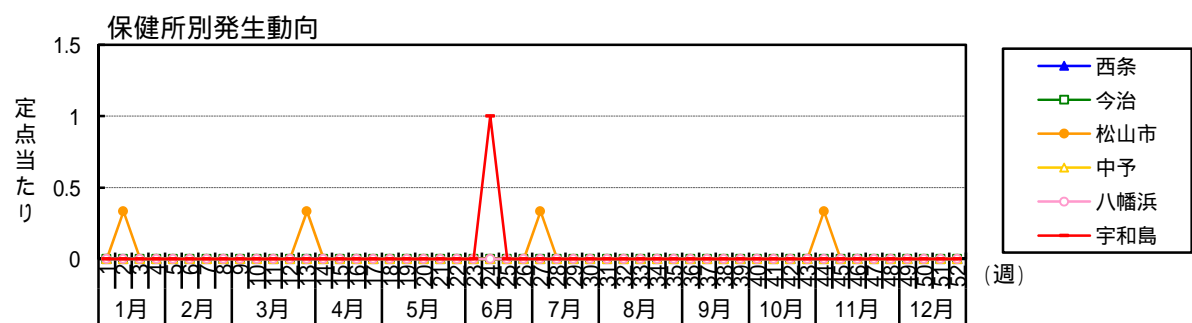
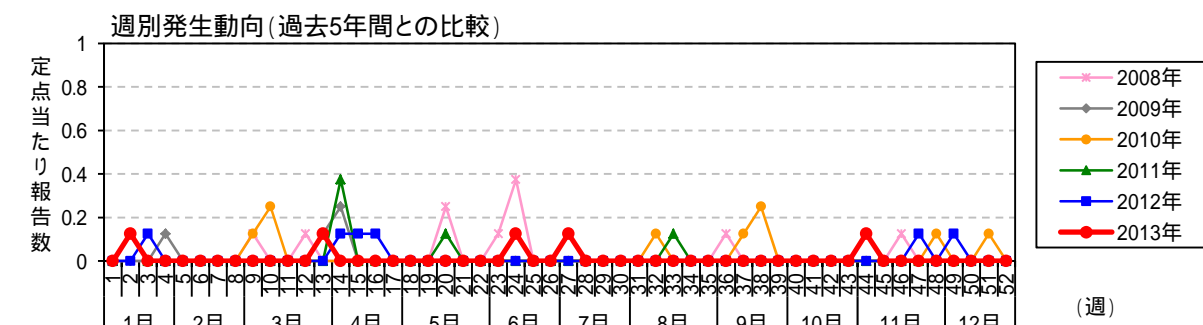
流行性耳下腺炎

[illegible]

(4) 眼科定点対象疾患(週報)

急性出血性結膜炎

2013年の患者報告数は5人(定点当たり0.63人/年)で、前年(患者報告数6人、定点当たり0.75人/年)と同様、少数の報告であった。本疾患は、2004年9～10月に宇和島地区で地域的な短期流行があって以降、県内各地でごく少数例の報告に留まっている。地域別の報告数は、松山市保健所が4人、宇和島保健所が1人で、すべて20歳以上の患者であった。

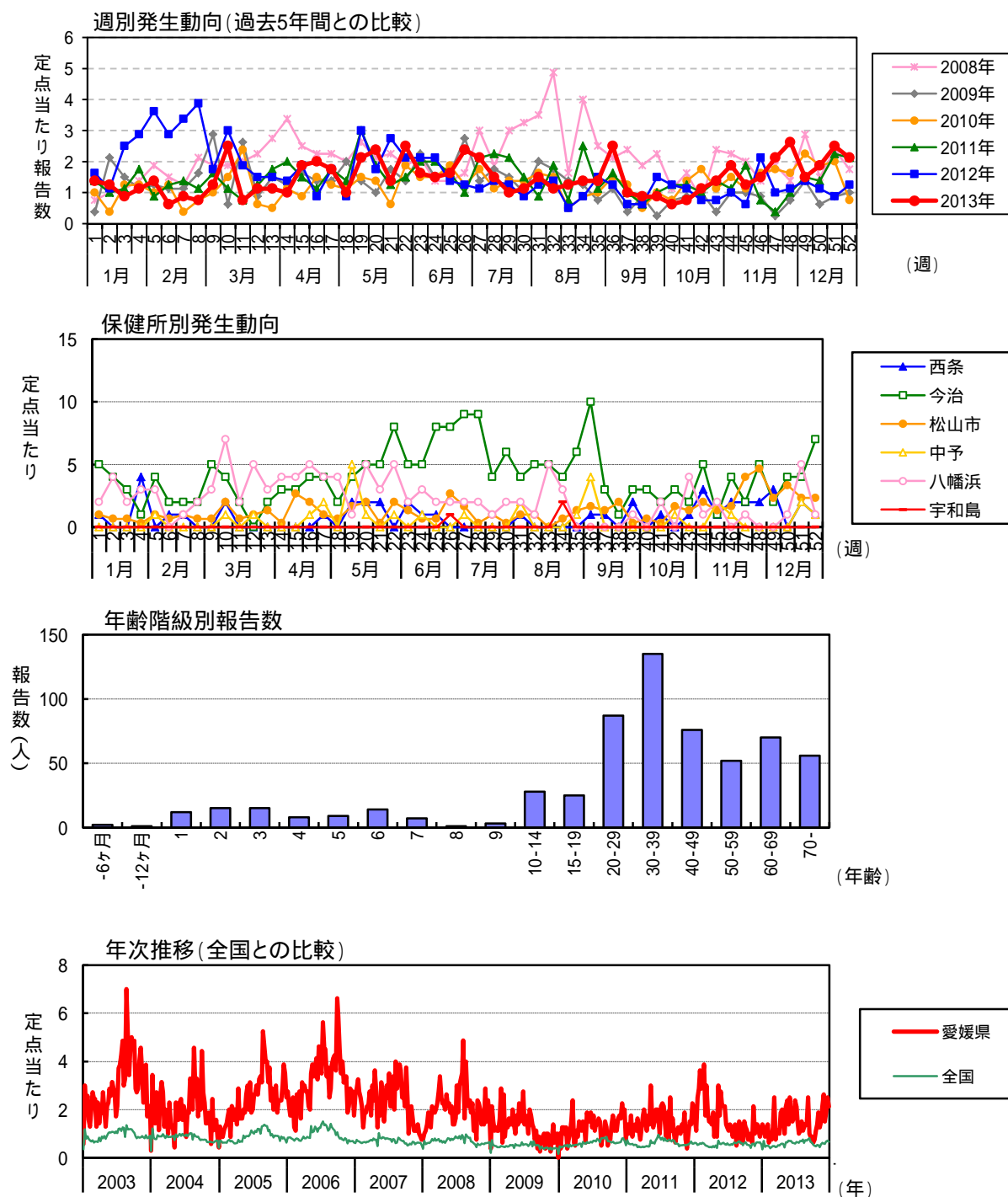


急性出血性結膜炎

		患者報告数										定点当たり報告数					
月	週	2013年 保健所別						愛媛県				全 国					
		西 条	今 治	松 山 市	中 予	八 幡 浜	宇 和 島	2013	2012	2011		2013	2012	2011	2013	2012	2011
1	1			1				1		1		7	8	11	0.01	0.01	0.02
	2											20	9	11	0.03	0.01	0.02
	3											14	9	7	0.02	0.01	0.01
	4											17	3	16	0.02	0.00	0.02
	5											23	7	6	0.03	0.01	0.01
	6											14	13	13	0.02	0.02	0.02
	7											11	16	12	0.02	0.02	0.02
	8											18	13	11	0.03	0.02	0.02
	9											16	12	7	0.02	0.02	0.01
	10											19	16	6	0.03	0.02	0.01
	11											17	6	13	0.02	0.01	0.02
	12											25	16	9	0.04	0.02	0.01
	13							1				14	7	15	0.02	0.01	0.02
	14									3		13	13	19	0.02	0.02	0.03
	15									1		13	18	10	0.02	0.03	0.01
	16									1		8	12	11	0.01	0.02	0.01
	17											15	6	13	0.02	0.01	0.02
	18											14	6	8	0.02	0.01	0.01
	19											21	11	11	0.03	0.02	0.02
	20									1		22	13	6	0.03	0.02	0.01
	21											19	12	24	0.03	0.02	0.04
	22											25	14	45	0.04	0.02	0.07
	23											18	10	34	0.03	0.01	0.05
	24							1				19	9	129	0.03	0.01	0.19
	25											11	14	172	0.02	0.02	0.25
	26											19	10	246	0.03	0.01	0.36
	27							1				18	12	518	0.03	0.02	0.76
	28											11	10	470	0.02	0.01	0.69
	29											7	10	337	0.01	0.01	0.49
	30											10	8	276	0.01	0.01	0.41
	31											10	12	185	0.01	0.02	0.27
	32											6	9	173	0.01	0.01	0.26
	33									1		8	5	146	0.01	0.01	0.22
	34											17	7	157	0.02	0.01	0.23
	35											11	10	165	0.02	0.01	0.24
	36											8	9	120	0.01	0.01	0.18
	37											8	3	91	0.01	0.00	0.13
	38											10	2	85	0.01	0.00	0.12
	39											8	6	82	0.01	0.01	0.12
	40											6	6	131	0.01	0.01	0.19
	41											4	4	83	0.01	0.01	0.12
	42											6	10	108	0.01	0.01	0.16
	43											8	8	59	0.01	0.01	0.09
	44							1				7	3	57	0.01	0.00	0.08
	45											8	5	81	0.01	0.01	0.12
	46											15	10	171	0.02	0.01	0.25
	47									1		8	6	180	0.01	0.01	0.27
	48											8	5	29	0.01	0.01	0.04
	49									1		14	10	17	0.02	0.01	0.02
	50											13	5	20	0.02	0.01	0.03
	51											10	10	17	0.01	0.01	0.02
	52											5	8	6	0.01	0.01	0.01
合計				4			1	5	6	6		676	476	4,629	0.99	0.70	6.85

流行性角結膜炎

2013年の患者報告数は616人(定点当たり77.00人/年)で、前年(患者報告数666人、定点当たり83.25人/年)からやや減少した。年間を通じ発生が続いたが、今治保健所では特に5月下旬から9月上旬にかけて報告数が多かった。地域別の定点当たり報告数は、今治保健所で213.00人/年と例年と同様最も多く、次いで八幡浜保健所117.00人/年、松山市保健所70.33人/年、西条保健所43.00人/年、中予保健所29.00人/年、宇和島保健所3.00人/年の順であった。年齢別の患者報告数は、30歳代が135人(21.9%)と多く、20歳以上の成人が476人と全体の77.3%を占めた。



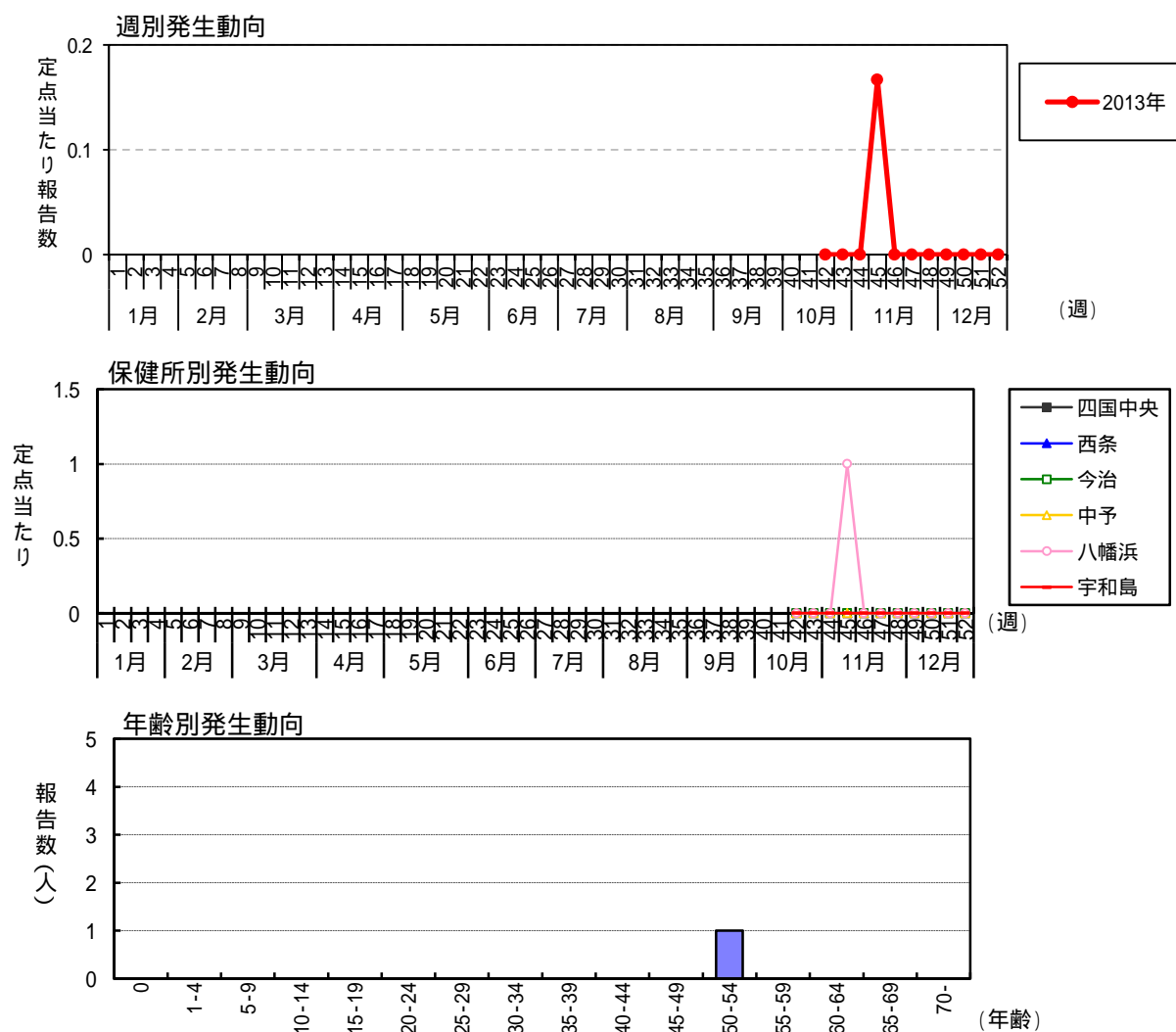
流行性角結膜炎

月	週	患者報告数										定点当たり報告数									
		2013年 保健所別					愛媛県					2013年 保健所別					愛媛県				
		西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2013	2012	2011	2013	2013	2012	2011	宇和島	2013	2012	2011	2013	2012	2011
1	1	1	5	3	3	2		11	13	11	233	408	492			1.00	5.00	1.00	2.00	1.38	1.38
	2		4	2	2	4		10	9	8	470	406	396			4.00	4.00	4.00	1.25	1.13	
	3		3	2	2	2		7	20	9	313	355	377			3.00	3.00	2.00	0.88	1.13	
	4	4	1	1	1	3		9	23	14	339	371	380			4.00	1.00	3.00	1.13	2.88	
	5		4		3	3		11	29	7	346	400	392				4.00	3.00	1.38	3.63	
2	6	1	2	2	2			5	23	10	322	384	345			1.00	2.00	0.67	0.63	2.88	
	7	1	2	3	3	1		7	27	11	271	417	365			1.00	2.00	1.00	0.88	3.38	
	8		2	2	2	2		6	31	9	293	396	350			2.00	2.00	0.67	0.75	3.88	
	9		5	2		3		10	14	13	324	350	300			5.00	5.00	3.00	1.25	1.75	
3	10	2	4	6	1	7		20	24	9	326	333	313			2.00	4.00	2.00	2.50	3.00	
	11		2		2	2		6	15	6	293	318	288				2.00	2.00	0.75	0.75	
	12			3	1	5		9	12	10	306	291	290				1.00	5.00	1.13	1.50	
	13		2	4		3		9	12	14	350	308	304			2.00	2.00	3.00	1.13	1.50	
4	14		3	1		4		8	11	16	342	285	294			3.00	3.00	4.00	1.00	1.38	
	15		3	8		4		15	15	12	387	324	312			3.00	3.00	4.00	1.88	1.88	
	16		4	6		5		16	7	9	400	304	322			4.00	4.00	5.00	2.00	1.50	
	17	1	4	3	2	4		14	14	14	384	335	311			1.00	4.00	4.00	1.75	1.75	
5	18		2	2		4		8	7	11	284	269	318			2.00	2.00	4.00	1.00	0.88	
	19	2	4	5	5	1		17	24	24	442	474	485			2.00	4.00	1.00	2.13	3.00	
	20	2	5	6	1	5		19	14	15	442	395	407			2.00	5.00	5.00	2.38	1.75	
	21	2	5	1		3		11	22	10	486	380	428			2.00	5.00	3.00	1.38	2.75	
6	22		8	6	1	5		20	17	12	471	402	393				8.00	5.00	2.50	2.13	
	23	2	5	4		2		13	17	16	475	421	495			2.00	5.00	2.00	1.63	2.13	
	24	1	5	2	1	3		12	17	16	417	383	557			1.00	5.00	3.00	1.50	2.13	
	25	1	8	2		2		13	11	13	411	370	646			1.00	8.00	2.00	1.63	1.38	
7	26			8		2	1	19	10	8	401	401	567		1.00		8.00	2.00	2.38	1.25	
	27		9	5	1	2		17	9	17	442	369	510				9.00	2.00	2.13	1.13	
	28		9	1		2		12	11	18	435	359	565				9.00	2.00	1.50	1.38	
	29		4	3		1		8	10	17	415	380	479				4.00	1.00	1.00	1.25	
8	30		6	1		2		9	7	12	476	369	537				6.00	2.00	1.13	0.88	
	31	1	4	3	2	2		12	10	7	467	429	473			1.00	4.00	2.00	1.50	1.25	
	32		5	3		1		9	11	15	507	403	449				5.00	1.00	1.13	1.38	
	33		5			5		10	4	6	400	394	508				5.00	5.00	1.25	0.50	
9	34		4	2		3	2	11	7	20	495	448	499		2.00		4.00	3.00	1.38	0.88	
	35		6	4	1			11	12	9	486	467	457				6.00	1.33	1.38	1.50	
	36	1	10	5	4			20	10	13	523	417	504			1.00	10.00	0.61	2.50	1.25	
	37	1	3	4				8	5	8	554	421	481			1.00	3.00		1.00	0.63	
10	38		1	6				7	5	5	449	352	398				1.00	2.00	0.88	0.63	
	39	2	3	1		1		7	12	8	419	415	396			2.00	3.00	0.33	0.88	1.50	
	40		3	2				5	10	10	369	440	384				3.00	0.67	0.63	1.25	
	41	1	2	1		2		6	9	10	331	368	320			1.00	2.00	0.33	0.75	1.13	
11	42		3	5	1			9	6	8	323	358	347				3.00	1.67	1.13	0.75	
	43	1	2	4		4		11	6	11	365	352	349			1.00	2.00	1.33	1.38	0.75	
	44	3	5	6		1		15	8	9	347	276	359			3.00	5.00	2.00	1.88	1.00	
	45	1	1	4	2	2		10	5	15	296	390	363			1.00	1.00	1.33	1.25	0.63	
12	46	2	4	5	1			12	17	6	382	396	341			2.00	4.00	1.67	1.50	2.13	
	47	2	2	12		1		17	8	3	417	330	370			2.00	2.00	4.00	2.13	1.00	
	48	2	5	14				21	9	8	396	424	375			2.00	5.00	4.67	2.63	1.13	
	49	3	2	7				12	11	12	390	440	404			3.00	2.00	2.33	1.50	1.38	
合計	50		4	10		1		15	9	11	460	429	458				4.00	3.33	1.88	1.13	
	51	2	4	7	2	5		20	7	18	486	435	395			2.00	4.00	2.33	2.50	0.88	
	52	1	7	7	1	1		17	10	17	449	371	383			1.00	7.00	2.33	2.13	1.25	
	合計	43	213	211	29	117	3	616	666	600	20,606	19,712	21,231		3.00	43.00	213.00	70.33	77.00	83.25	75.00

(5) 基幹定点対象疾患(週報)

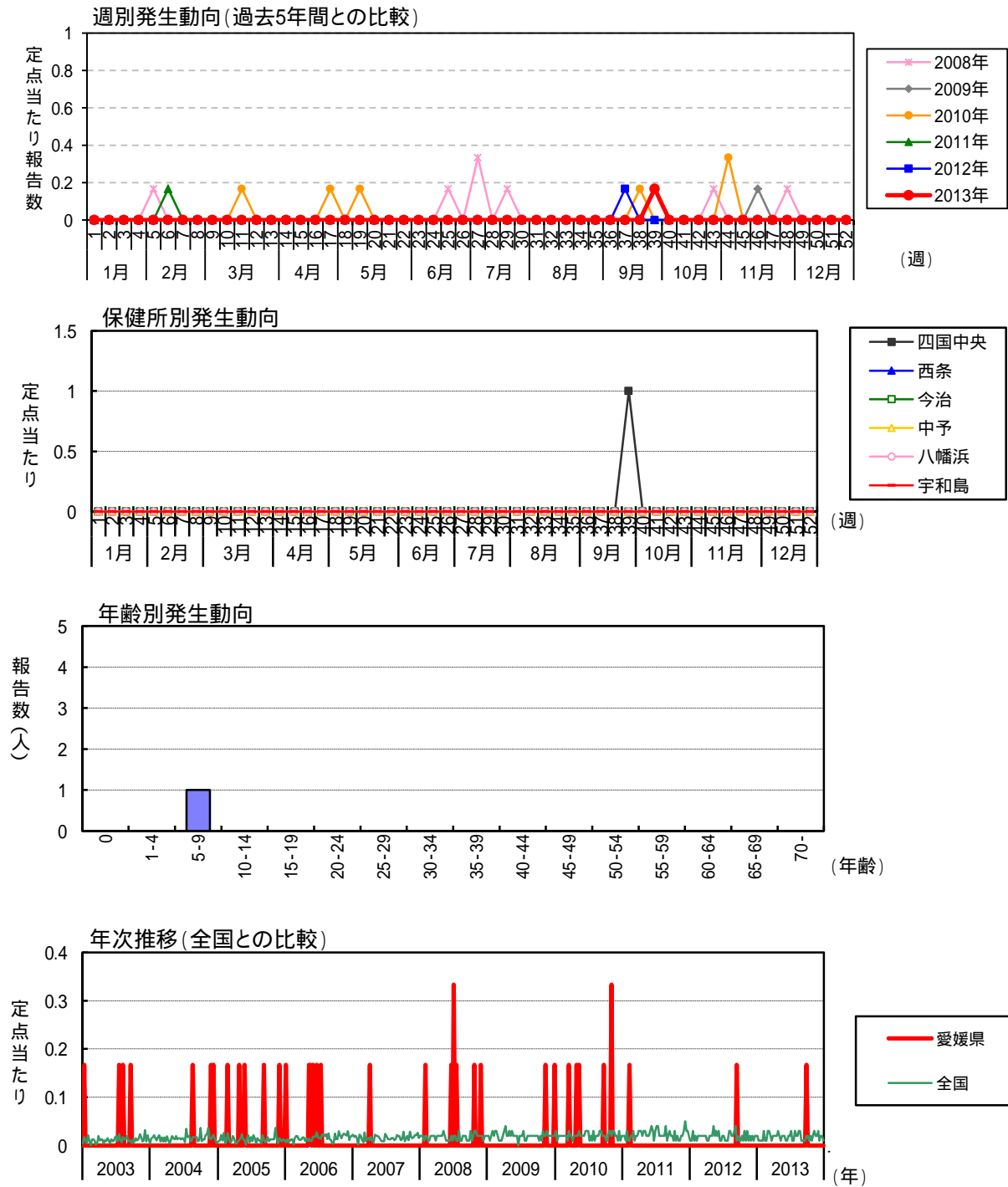
感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)(ロタウイルス胃腸炎)

ロタウイルス胃腸炎は、2013年10月14日から対象疾患に追加された。2013年の患者報告数は1人(定点当たり0.17人/年)で、発生地域は八幡浜保健所、年齢は50歳代であった。



細菌性髄膜炎

2013年の患者報告数は前年と同じ1人(定点当たり0.17人/年)であった。発生地域は四国中央保健所で、年齢は5～9歳、病原体は不明であった。



細菌性髄膜炎

患者報告数										定点当たり報告数			
2013年										愛媛県			
保健所別										全 国			
西 四 国 中 央 西 奈 今 治 中 予 八 幡 浜 宇 和 島										2013 2012 2011 2011			
月 週										愛媛県			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
1	3	4	7	5	12	6	10	3	7	5	0.01	0.01	0.01
2	8	9											0.01
3	12	13											0.01
4	16	17											0.01
5	20	21											0.01
6	24	25											0.01
7	28	29											0.01
8	32	33											0.01
9	37	38											0.01
10	42	43											0.01
11	47	48											0.01
12	50	51											0.01
52	合計	1	1	1	1	1	1	1	1	445	465	508	1.09

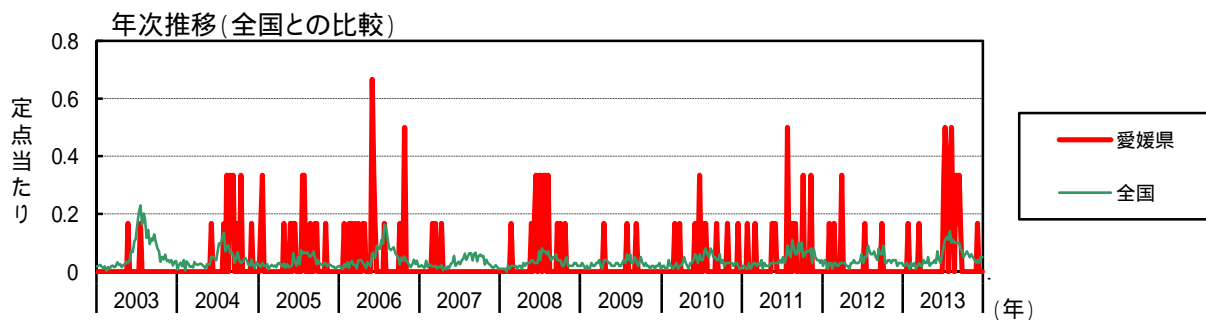
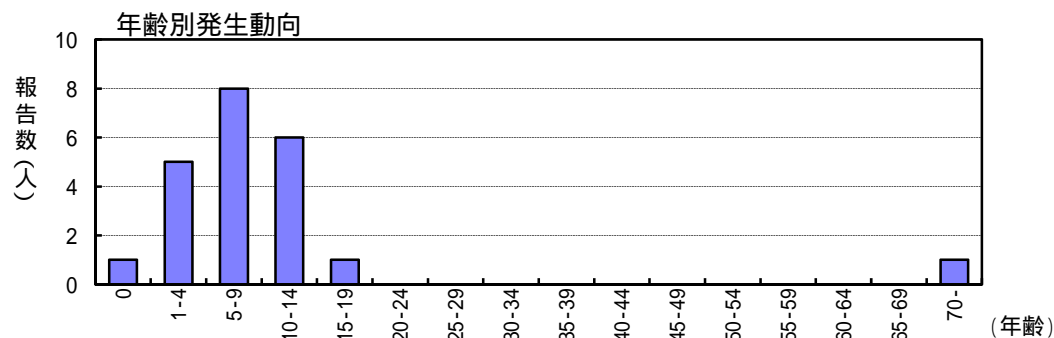
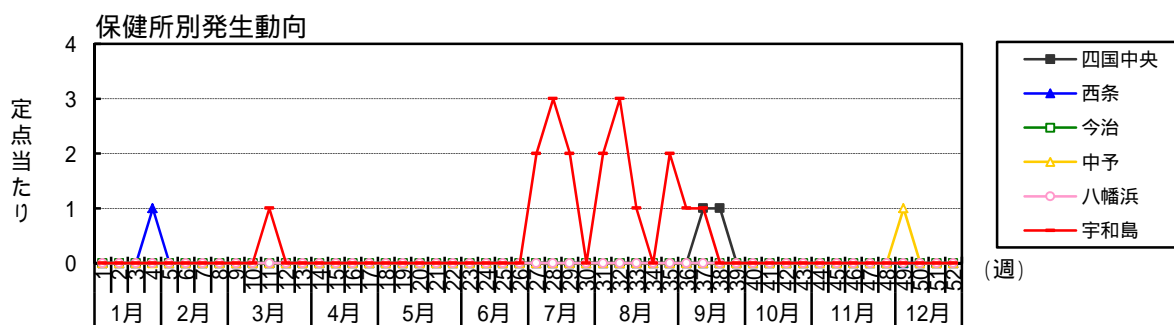
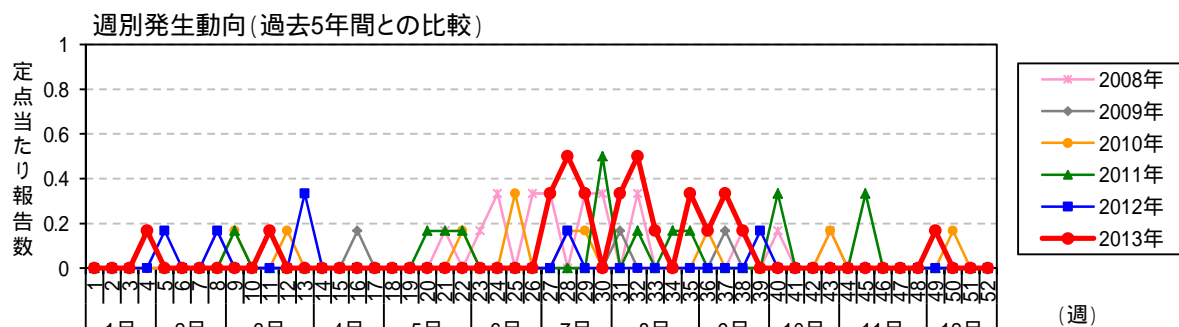
ロタウイルス胃腸炎

患者報告数										定点当たり報告数			
2013年										愛媛県			
保健所別										全 国			
西 四 国 中 央 西 奈 今 治 中 予 八 幡 浜 宇 和 島										2013 2012 2011 2011			
月 週										愛媛県			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
1	3	4											-
2	8	9											-
3	12	13											-
4	16	17											-
5	20	21											-
6	24	25											-
7	28	29											-
8	32	33											-
9	37	38											-
10	42	43											-
11	47	48											-
12	50	51											-
52	合計	1	1	1	1	1	1	1	1	159	159	159	-

注)ロタウイルス胃腸炎は2013年10月14日から対象疾患に追加。

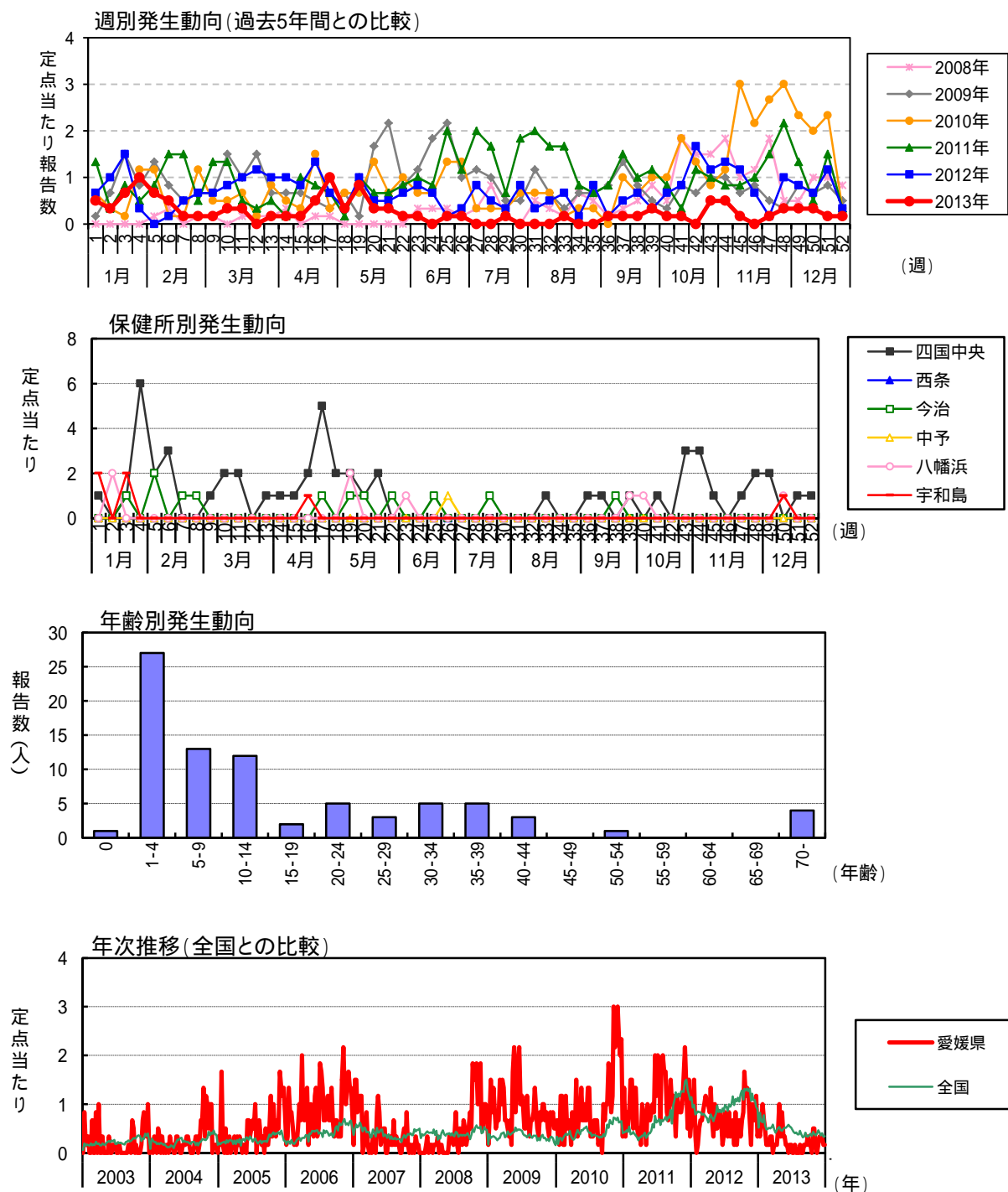
無菌性髄膜炎

2013年の患者報告数は22人(定点当たり3.67人/年)で、前年(6人、定点当たり1.00人/年)の3.7倍に増加し、過去10年で最も多い発生数となった。地域別の患者報告数は、宇和島保健所で18人と突出して多く、主に7月上旬から9月中旬にかけて発生がみられた。その他、四国中央保健所で2人、西条保健所と中予保健所で各1人と少数の報告があった。年齢別の患者報告数は、1歳未満1人、1～4歳5人、5～9歳8人、10～14歳6人、15～19歳1人、70歳以上1人であった。病原体は、エコーウイルス6型8人、クリプトコッカス1人、不明13人であった。



マイコプラズマ肺炎

2013年の患者報告数は81人(定点当たり13.50人/年)で、前年(患者報告数220人、定点当たり36.67人/年)の0.4倍に減少した。地域別の患者報告数は、四国中央保健所が54人と前年と同様に突出して多く、次いで今治保健所12人と続き、八幡浜保健所は8人、宇和島保健所は6人、中予保健所は1人と少数の報告であった。年齢別の患者報告数は、1～4歳が27人(33.3%)と多く、14歳以下が53人と全体の65.4%を占めた。



マイコプラズマ肺炎

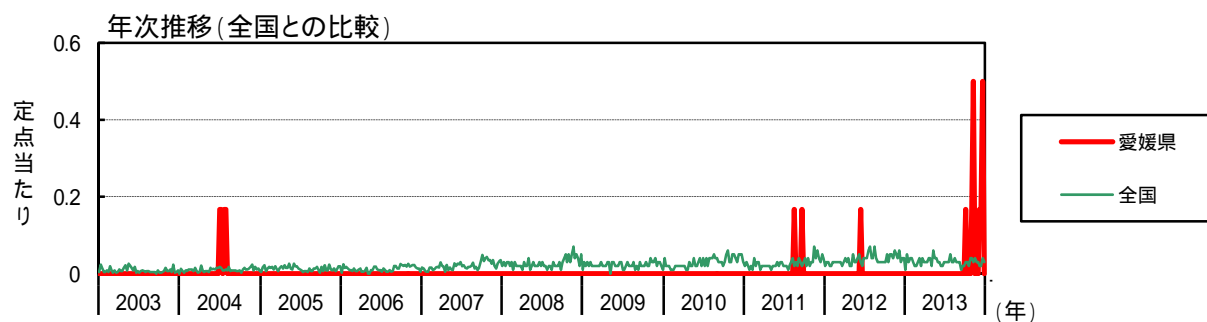
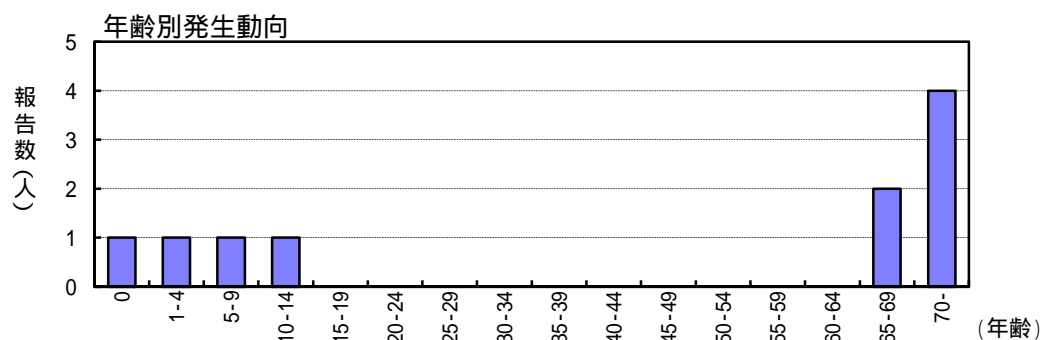
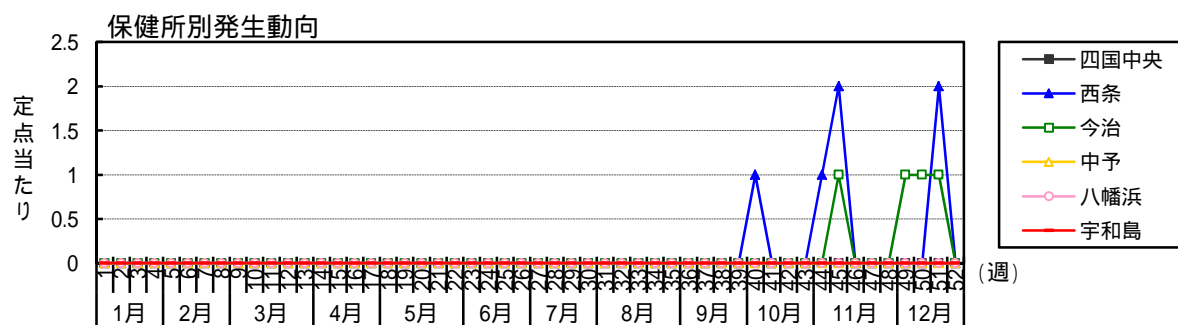
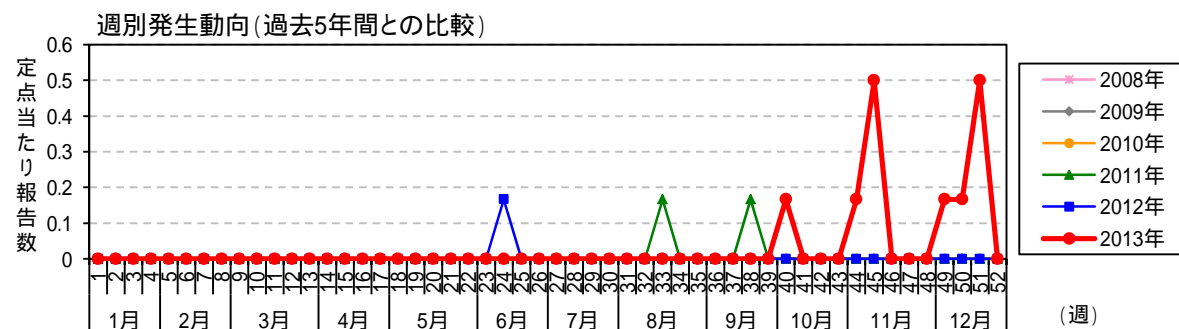
月 週	患者報告数										定点当たり報告数				
	2013年					愛媛県					全 国				
	西 国		今 中		宇和 八幡島	2013年		愛媛県		宇和 八幡島	2013年		愛媛県		全 国
	中央	中央	治	予		12月	12月	12月	12月		12月	12月	12月	12月	
1	1	1			2	3	4	8	245	200	532	204	133	0.50	0.67
2	1	1			2	2	6	2	385	204	434	204	0.33	0.33	0.52
3	1	1	1			4	9	5	304	213	457	213	0.67	1.50	0.83
4	6	6				6	2	3	296	204	369	204	1.00	0.33	0.50
5	2	2	2			4	5	5	360	253	377	253	0.67	0.83	0.77
6	3	3				3	1	9	265	178	395	178	0.50	0.17	1.50
7			1			1	3	9	224	183	392	183	0.17	0.50	1.50
8			1			1	4	3	231	203	387	203	0.17	0.67	0.50
9	1	1				1	4	8	238	183	364	183	0.17	0.67	1.33
10	2	2				2	5	8	235	166	373	166	0.33	0.83	1.33
11	2	2				2	6	3	250	145	369	145	0.33	1.00	0.50
12	1	1				1	7	2	272	348	118	348	1.17	0.33	0.58
13	1	1				1	6	3	222	332	155	332	1.00	0.50	0.48
14	1	1				1	6	1	195	290	147	147	0.17	1.00	0.17
15	1	1				1	5	6	215	334	162	334	0.17	0.83	1.00
16	2	2			1	3	8	5	242	369	162	369	0.50	1.33	0.83
17	5	5	1			6	4	4	249	335	188	335	1.00	0.67	0.67
18	2	2				2	2	2	223	305	145	305	0.33	0.33	0.17
19	2	2	1		2	5	6	6	214	348	164	348	0.83	1.00	1.00
20	1	1	1			2	3	4	233	379	187	379	0.33	0.50	0.67
21	2	2				2	4	4	244	456	189	456	0.33	0.50	0.67
22			1			1	4	5	242	392	211	392	0.17	0.67	0.83
23					1	1	5	6	257	413	278	413	0.17	0.83	1.00
24						1	4	5	271	388	240	388	0.67	0.83	0.57
25			1			1	1	12	255	430	357	430	0.17	0.17	2.00
26				1		1	2	7	244	397	288	397	0.17	0.33	1.17
27						5	12	5	222	457	301	457	0.83	2.00	0.47
28						3	10	2	202	443	324	443	0.50	1.67	0.43
29			1			1	2	4	188	402	266	402	0.17	0.33	0.67
30						5	11	5	197	464	312	464	0.83	1.83	0.42
31						2	12	12	182	444	302	444	0.33	2.00	0.38
32						3	10	10	179	469	322	469	0.50	1.67	0.38
33	1	1				1	4	4	214	542	347	542	0.67	1.67	1.16
34						1	5	5	181	460	310	460	0.17	0.83	0.38
35						5	4	5	151	518	345	518	0.83	0.67	0.32
36	1	1				1	5	5	154	495	335	495	0.17	0.17	0.83
37	1	1				1	3	9	193	530	413	530	0.17	0.50	1.50
38			1			1	4	6	160	492	281	492	0.17	0.67	1.00
39	1	1			1	2	7	7	155	558	458	558	0.33	0.33	1.17
40					1	1	4	5	170	602	513	602	0.17	0.67	0.83
41	1	1				1	5	2	185	514	576	514	0.17	0.83	0.33
42						10	7	10	166	614	535	614	1.67	1.17	0.35
43	3	3				3	7	6	204	603	568	603	0.50	1.17	1.00
44	3	3				3	8	5	184	617	545	617	0.50	1.33	0.83
45	1	1				1	7	5	169	593	589	593	0.17	1.17	0.83
46						4	6	6	185	621	595	621	0.67	1.00	1.32
47	1	1				1	1	9	216	502	590	502	0.17	0.17	1.50
48	2	2				2	6	13	192	567	684	567	0.33	1.00	2.17
49	2	2				2	5	8	171	508	709	508	0.33	0.83	1.33
50				1	1	2	4	3	190	508	615	508	0.33	0.67	0.50
51	1	1				1	7	9	155	440	561	440	0.17	1.17	1.50
52	1	1				1	2	2	161	418	508	418	0.17	0.33	0.33
合計	54	54	12	1	8	81	220	319	11,337	23,346	17,027	23,346	36.67	53.17	24.07

無菌性髄膜炎

月 週	患者報告数										定点当たり報告数							
	2013年					愛媛県					全 国							
	保健所別					愛媛県					全 国							
	四国中央	西条	今治	中予	宇和島	2013	2012	2011			2013	2012	2011			2013	2012	2011
1										8	11	11				0.02	0.02	0.02
2										11	17	10				0.02	0.04	0.02
3	1									15	15	5				0.03	0.03	0.01
4	4	1				1		1		10	6	5		0.17	0.17	0.02	0.01	0.01
5										6	15	12				0.01	0.03	0.03
6										14	15	5				0.03	0.03	0.01
7										8	5	8				0.02	0.01	0.02
8									1	14	13	16		0.17	0.17	0.03	0.03	0.03
9										7	13	14				0.01	0.03	0.03
10										8	8	10				0.02	0.02	0.02
11									1	13	10	14		0.17		0.03	0.02	0.03
12										11	13	9				0.02	0.03	0.02
13									2	9	16	17		0.33		0.02	0.03	0.04
14										19	13	5				0.04	0.03	0.01
15										14	14	12				0.03	0.03	0.03
16										12	11	10				0.03	0.02	0.02
17										25	10	10				0.05	0.02	0.02
18										9	4	10				0.02	0.01	0.02
19										16	14	13				0.03	0.03	0.03
20										14	14	14				0.03	0.03	0.03
21									1	18	18	14				0.17	0.04	0.04
22									1	15	13	13				0.17	0.03	0.03
23										31	13	16				0.07	0.03	0.03
24										21	15	15				0.04	0.03	0.03
25										13	21	21				0.03	0.04	0.04
26										30	27	15				0.06	0.06	0.03
27						2	2	2		41	14	22		0.33		0.09	0.03	0.05
28						3	3	1		52	25	17		0.50	0.17	0.11	0.05	0.04
29						2	2			55	23	23		0.33		0.12	0.05	0.05
30										53	44	40				0.50	0.11	0.09
31						2	2			67	31	26		0.33		0.14	0.07	0.06
32						3	3			46	29	24		0.50		0.10	0.06	0.05
33						1	1			54	27	52		0.17		0.11	0.06	0.11
34						2	2			47	33	35				0.17	0.10	0.07
35						2	2			45	25	28		0.33		0.17	0.10	0.05
36						1	1			49	18	30		0.17		0.10	0.04	0.06
37	1					2	2			47	39	45		0.33		0.10	0.08	0.10
38	1					1	1			39	29	31		0.17		0.08	0.06	0.07
39									1	31	26	46		0.17		0.07	0.06	0.10
40										24	40	21				0.05	0.09	0.05
41										30	12	28				0.06	0.03	0.06
42										32	13	32				0.07	0.03	0.07
43										29	17	31				0.06	0.04	0.07
44										24	21	34				0.05	0.04	0.07
45										27	15	39				0.33	0.06	0.03
46										22	17	14				0.05	0.04	0.03
47										21	17	38				0.04	0.04	0.08
48										16	18	24				0.03	0.04	0.05
49				1			1			20	10	20		0.17		0.04	0.02	0.04
50										12	16	21				0.03	0.03	0.04
51										22	14	13				0.05	0.03	0.03
52										22	14	22				0.05	0.03	0.05
合計		2	1	1	18	22	6	15	1,298	931	1,060	1,060		3.67	1.00	2.50	2.76	1.99
																		2.28

クラミジア肺炎（オウム病を除く）

2013年の患者報告は10人（定点当たり1.67人/年）で、前年（1人、定点当たり0.17人/年）から大幅に増加した。ここ数年は年間0～2人（定点当たり0～0.33人/年）で推移していたが、本年は1999年の感染症法施行以降、最も患者報告数が多い年となった。地域別の患者報告数は、西条保健所が6人、今治保健所が4人で、10月上旬から12月中旬にかけて発生がみられた。年齢別の患者報告数は、14歳以下が4人（40%）、65歳以上が6人（60%）であり、西条保健所ではすべて65歳以上、今治保健所ではすべて14歳以下の患者であった。



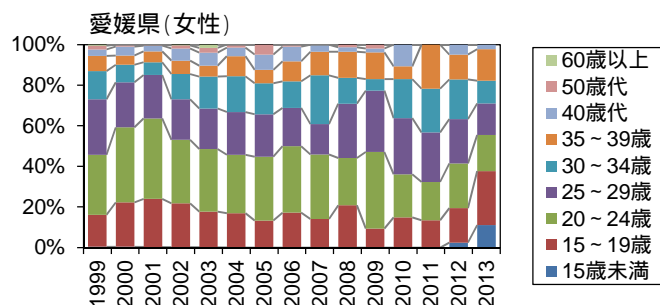
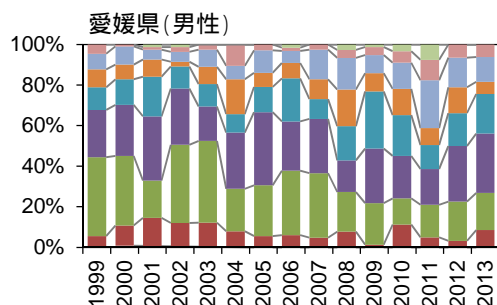
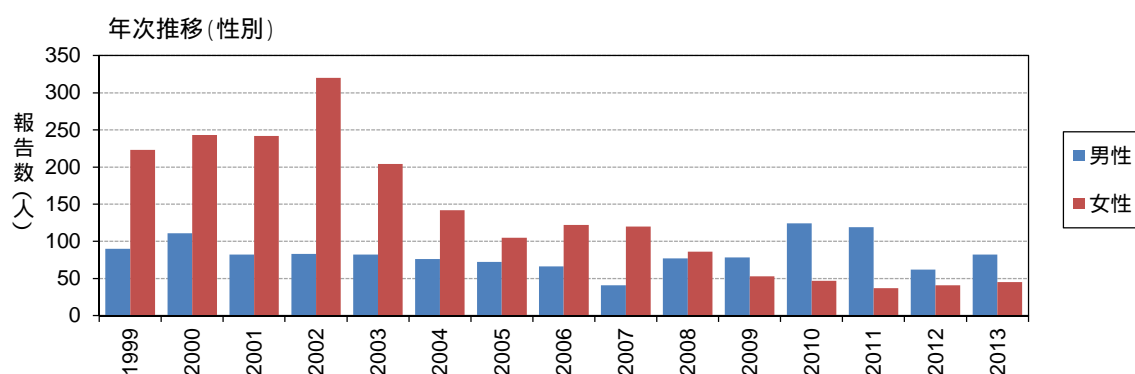
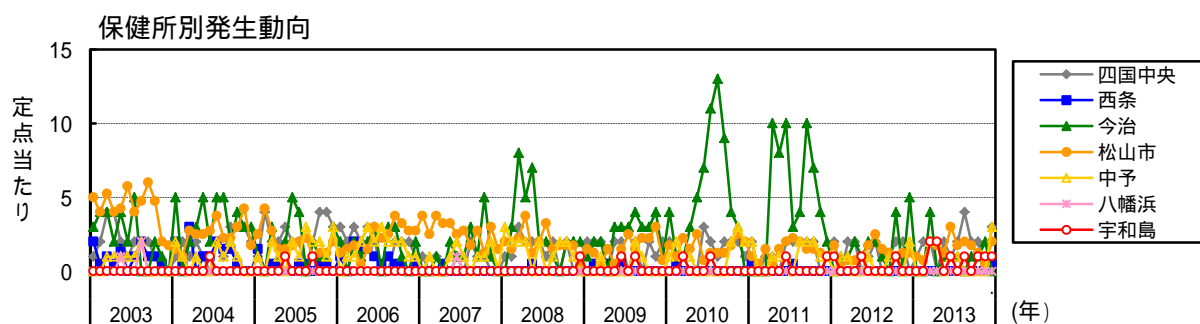
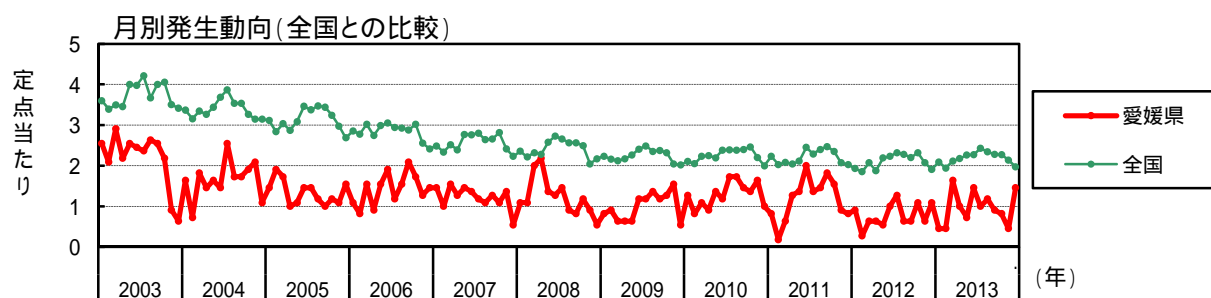
クラミジア肺炎(オウム病は除く)

[illegible]

(6)STD 定点対象疾患(月報)

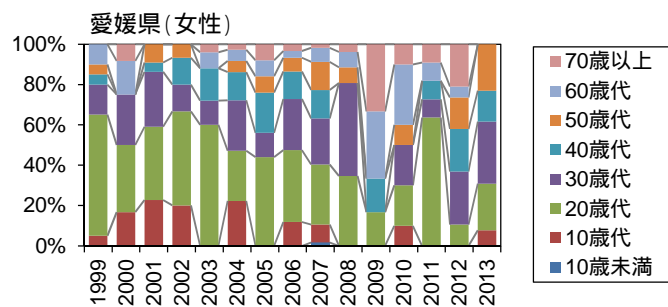
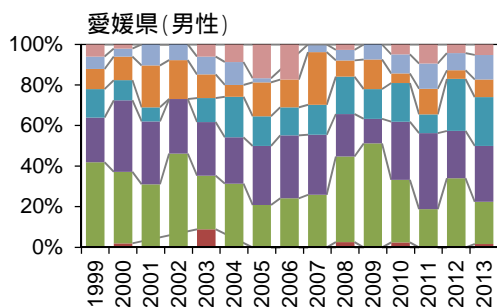
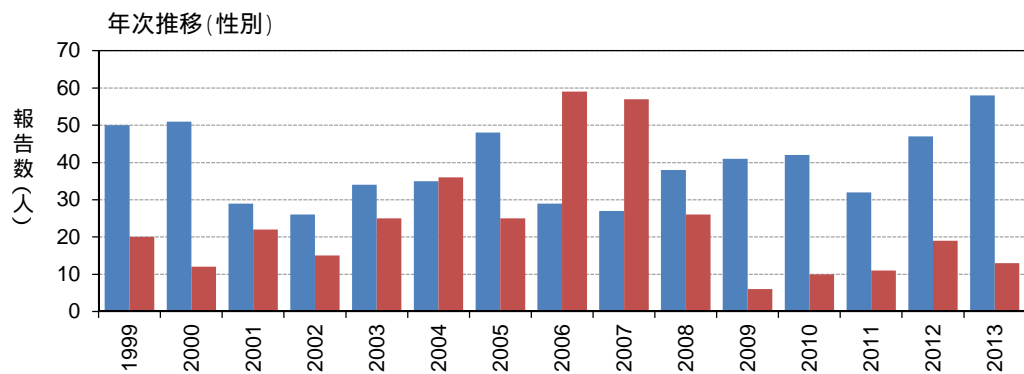
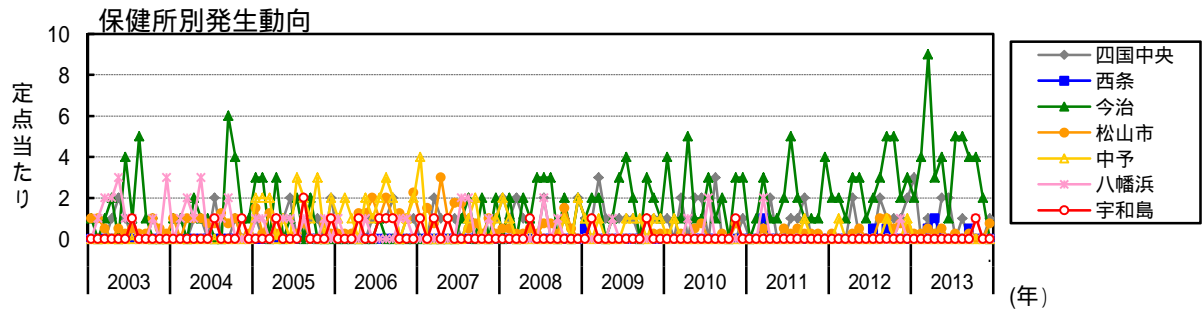
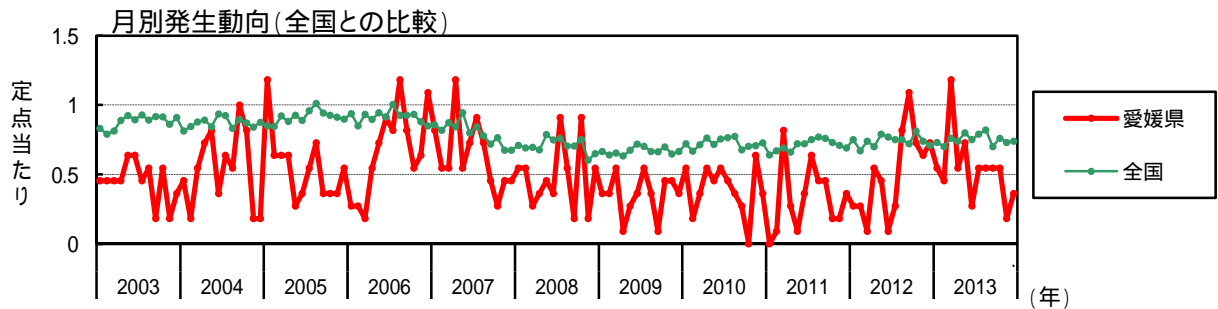
性器クラミジア感染症

2013年の患者報告数は127人(定点当たり11.55人/年)で、前年(患者報告数103人、定点当たり9.36人/年)の1.2倍に増加した。性別は、男性82人(64.6%)、女性45人(35.4%)であり、前年(男性62人、女性41人)と比べ、女性はほぼ横ばいであったが、男性の報告数は増加した。2009年以降、男性の患者数が女性の患者数を上回った状況が続いている。年齢別では、男性は20歳代が47.6%(39人)と最も多く、次いで30歳代からの報告が多かった。女性では10歳代が37.8%(17人)と最も多く、次いで20歳代からの報告が多かった。女性では近年若年層の割合が増加する傾向が続いているが、2013年は19歳以下の割合が前年(19.5%)の約2倍となり、顕著な増加がみられた。



性器ヘルペスウイルス感染症

2013 年の患者報告数は 71 人（定点当たり 6.45 人/年）で、前年（患者報告数 66 人、定点当たり 6.00 人/年）の 1.1 倍とほぼ横ばいの推移を示した。県内の患者報告数は、2006 年の 88 人（定点当たり 8.00 人/年）をピークに減少傾向が続いていたが、2012 年の 8 月以降、比較的患者数の多い状態が続いている。性別は男性 58 人、女性 13 人で、前年（男性 47 人、女性 19 人）と比較して男性の患者報告数が増加した。年齢別の患者報告数は、男性では 20 歳代～40 歳代が 72.4%（42 人）を占めたが、女性では 10 歳代から 50 歳代にかけてほぼ均一に分布していた。



性器クラミジア感染症

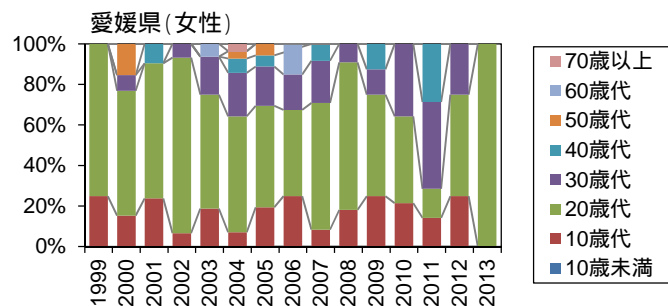
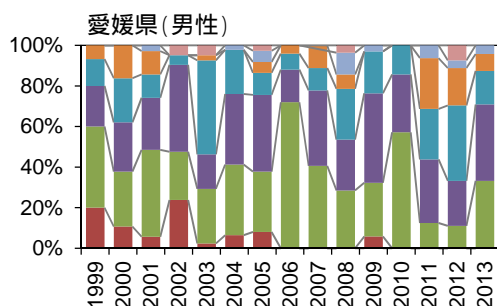
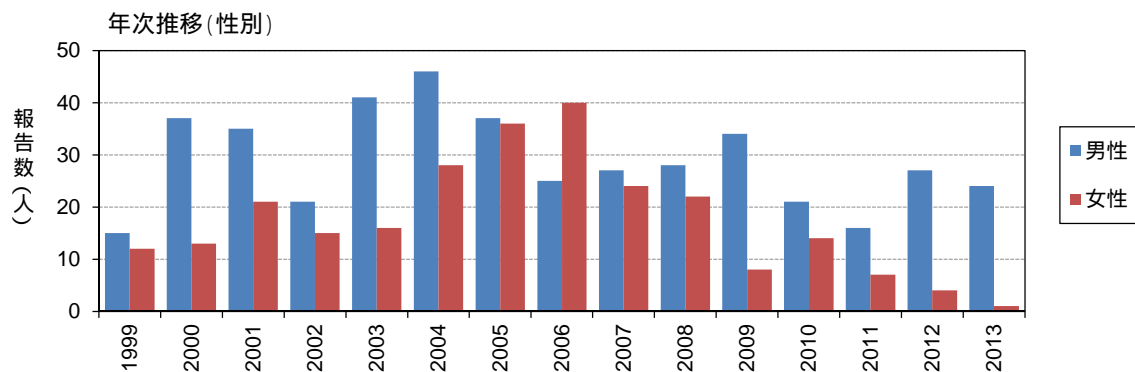
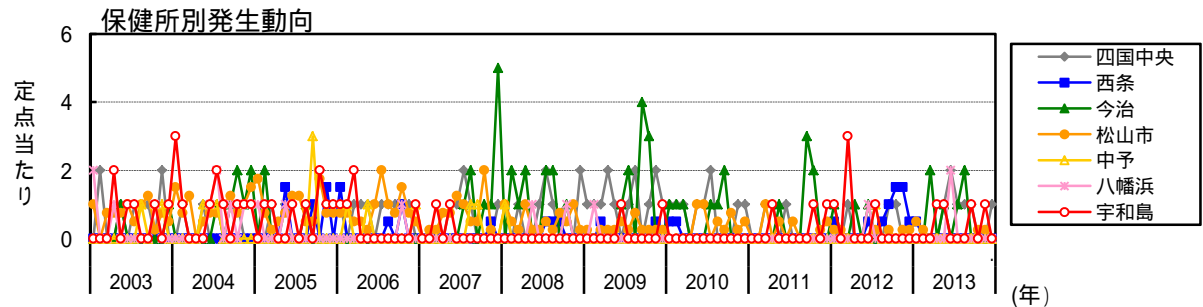
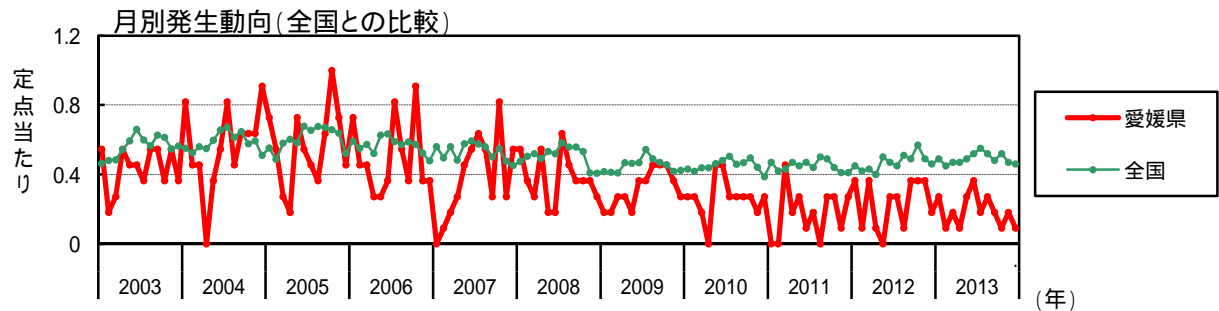
患者報告数																	定点当たり報告数									
月	2013年 保健所別							愛媛県			全 国			2013年 保健所別						愛媛県			全 国			
	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2013	2012	2011	2013	2012	2011	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2013	2012	2011	2013	2012	2011
1	1			4				5	10	9	2,027	1,868	2,160	1.00			1.00				0.45	0.91	0.82	2.09	1.93	2.23
2	2			3				5	3	2	1,886	1,787	1,964	2.00			0.75				0.45	0.27	0.18	1.94	1.85	2.03
3	2	4	8	2	2	2	2	18	7	7	2,049	1,998	2,019	2.00		4.00	2.00	2.00	2.00	2.00	1.64	0.64	0.64	2.11	2.07	2.08
4				7	2	2	2	11	7	14	2,126	1,823	1,959				1.75	2.00	2.00	2.00	1.00	0.64	1.27	2.18	1.88	2.04
5	2		1	5				8	6	15	2,201	2,132	2,040	2.00		1.00	1.25				0.73	0.55	1.36	2.26	2.19	2.11
6	1		1	12	1	1	1	16	11	22	2,216	2,173	2,369	1.00		1.00	3.00	1.00	1.00	1.00	1.45	1.00	2.00	2.27	2.23	2.45
7	2		1	7	1			11	14	15	2,369	2,264	2,216	2.00		1.00	1.75	1.00			1.00	1.27	1.36	2.43	2.32	2.29
8	4			8			1	13	7	16	2,290	2,220	2,327	4.00			2.00			1.00	1.18	0.64	1.45	2.34	2.28	2.40
9	2		1	7				10	7	20	2,219	2,141	2,394	2.00			1.00	1.75			0.91	0.64	1.82	2.28	2.20	2.47
10	2		1	5			1	9	12	17	2,215	2,259	2,276	2.00			1.00	1.25		1.00	0.82	1.09	1.55	2.27	2.32	2.35
11			2	2			1	5	7	10	2,083	2,010	1,998			2.00	0.50			1.00	0.45	0.64	0.91	2.14	2.07	2.07
12	3	1		8	3		1	16	12	9	1,925	1,855	1,960	3.00	0.50		2.00	3.00		1.00	1.45	1.09	0.82	1.97	1.91	2.03
合計	21	1	11	76	9		9	127	103	156	25,606	24,530	25,682	21.00	0.50	11.00	19.00	9.00		9.00	11.55	9.36	14.18	26.29	25.26	26.56

性器ヘルペスウイルス感染症

患者報告数															定点当たり報告数													
月	2013年 保健所別							愛媛県				全 国			2013年 保健所別						愛媛県			全 国				
	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2013	2012	2011		2013	2012	2011	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2013	2012	2011		2013	2012	2011
1	3		2	1				6	3			704	721	620	3.00		2.00	0.25				0.55	0.27			0.73	0.75	0.64
2			4	1				5	3	1		677	652	647			4.00	0.25				0.45	0.27	0.09	0.70	0.67	0.67	
3	1	1	9	2				13	1	9		735	718	673	1.00	0.50	9.00	0.50				1.18	0.09	0.82	0.76	0.74	0.69	
4		2	3	1				6	6	3		718	677	634		1.00	3.00	0.25				0.55	0.55	0.27	0.74	0.70	0.66	
5	2		4	2				8	5	1		783	770	696	2.00		4.00	0.50				0.73	0.45	0.09	0.80	0.79	0.72	
6	2		1					3	1	4		732	747	693	2.00		1.00					0.27	0.09	0.36	0.75	0.77	0.72	
7			5	1				6	3	7		771	726	731			5.00	0.25				0.55	0.27	0.64	0.79	0.75	0.75	
8	1		5					6	9	5		798	730	744	1.00		5.00					0.55	0.82	0.45	0.82	0.75	0.77	
9		1	4	1				6	12	5		687	701	732		0.50	4.00	0.25				0.55	1.09	0.45	0.70	0.72	0.76	
10			4			1	1	6	8	2		741	786	712			4.00			1.00	1.00	0.55	0.73	0.18	0.76	0.81	0.73	
11			2					2	7	2		707	716	690			2.00					0.18	0.64	0.18	0.73	0.74	0.71	
12	1			3				4	8	4		725	693	668	1.00			0.75				0.36	0.73	0.36	0.74	0.71	0.69	
合計	10	4	43	12		1	1	71	66	43		8,778	8,637	8,240	10.00	2.00	43.00	3.00		1.00	1.00	6.45	6.00	3.91	9.01	8.89	8.52	

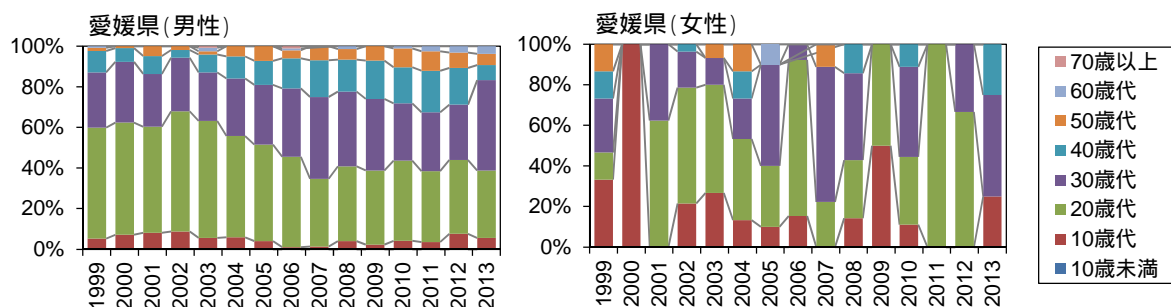
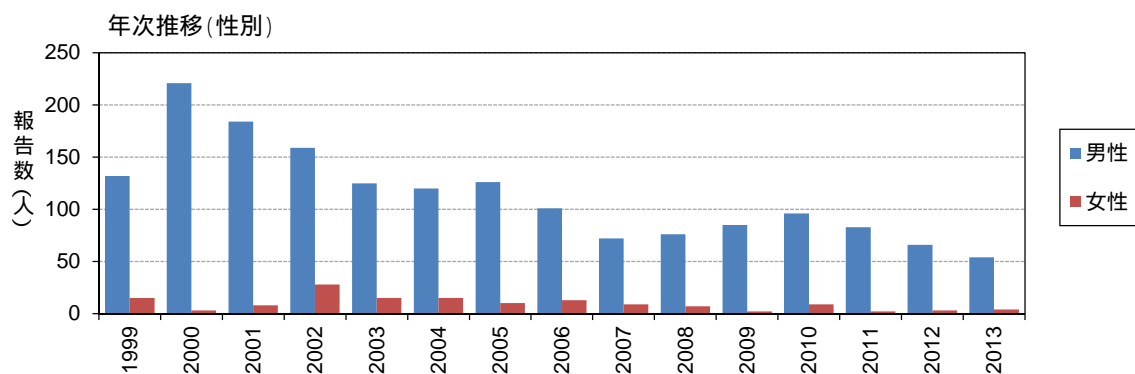
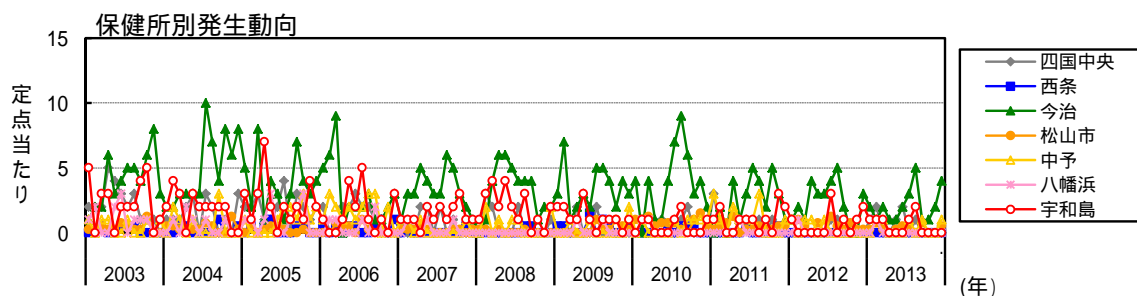
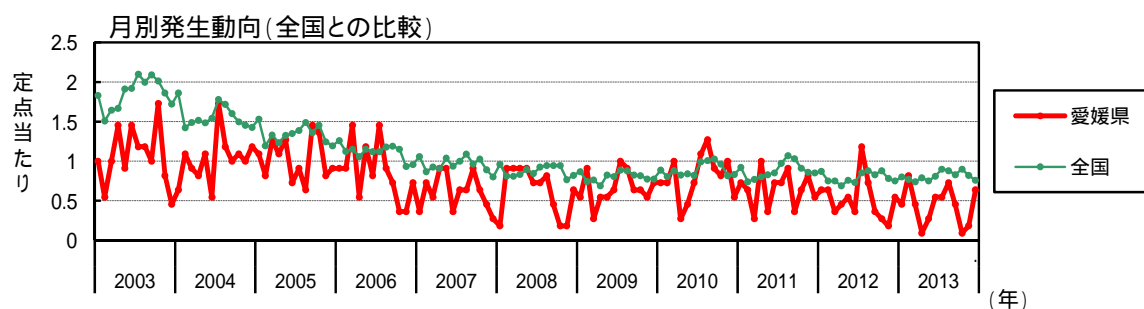
尖圭コンジローマ

2013 年の患者報告数は 25 人（定点当たり 2.27 人/年）で、前年（患者報告数 31 人、定点当たり 2.82 人/年）の 0.8 倍に減少した。県内の患者報告数は、2004 年の 74 人（定点当たり 6.73 人/年）をピークに減少傾向が続いていた中、前年は増加したが、2013 年は再び減少に転じた。性別は男性 24 人、女性 1 人と男性の割合が多く、前年（男性 27 人、女性 4 人）と比較して男女ともに患者報告数が減少した。年齢別の患者報告数は、男性では 30 歳代 9 人（37.5%）が最も多く、20 歳代 8 人（33.3%）、40 歳代 4 人（16.7%）と続き、20～40 歳代が全体の 87.5%を占めた。



淋菌感染症

2013 年の患者報告数は 58 人（定点当たり 5.27 人/年）で、前年（患者報告数 69 人、定点当たり 6.27 人/年）の 0.8 倍に減少した。県内の患者報告数は、2000 年の 224 人（定点当たり 20.36 人/年）をピークに減少傾向が続き、2007 年以降は定点当たり 10 人/年以下で推移している。性別は男性 54 人、女性 4 人で、前年（男性 66 人、女性 3 人）と同様に男性の割合が多かった。年齢別の患者報告数は、男性では 30 歳代 24 人（44.4%）が最も多く、20 歳代 18 人（33.3%）と続き、20～30 歳代が全体の 77.8%を占めた。女性では 30 歳代 2 人、10 歳代及び 40 歳代が各 1 人であった。



尖圭コンジローマ

月	患者報告数										定点当たり報告数																		
	2013年 保健所別						愛媛県				2013年 保健所別						愛媛県				全 国								
	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2013	2012	2011		2013	2012	2011		四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2013	2012	2011		2013	2012	2011
1		1		2				3	4			479	433	455			0.50		0.50				0.27	0.36			0.49	0.45	0.47
2				1				1	1			437	404	404					0.25				0.09	0.09			0.45	0.42	0.42
3			2					2	4	5		455	417	415			2.00						0.18	0.36	0.45	0.47	0.43	0.43	
4							1	1	1	2		453	386	450								1.00	0.09	0.09	0.18	0.47	0.40	0.47	
5	1		1				1	3		3		481	489	435		1.00	1.00					1.00	0.27		0.27	0.49	0.50	0.45	
6	2					2		4	3	1		510	458	456		2.00					2.00		0.36	0.27	0.09	0.52	0.47	0.47	
7	1		1					2	3	2		537	442	431		1.00	1.00	1.00					0.18	0.27	0.18	0.55	0.45	0.44	
8	1		2					3	1			504	494	485		1.00	2.00	2.00					0.27	0.09		0.52	0.51	0.50	
9	1						1	2	4	3		469	474	476		1.00					1.00	0.18	0.36	0.27	0.48	0.49	0.49		
10				1				1	4	3		507	553	422					0.25				0.09	0.36	0.27	0.52	0.57	0.44	
11							1	2	4	1		460	472	397					0.25			1.00	0.18	0.36	0.09	0.47	0.49	0.41	
12	1							1	2	3		451	445	393		1.00							0.09	0.18	0.27	0.46	0.46	0.41	
合計	7	1	6	5		2	4	25	31	23	7.00	5,743	5,467	5,219	2.00	2.27	2.82	2.09	5.90	5.63	5.40								

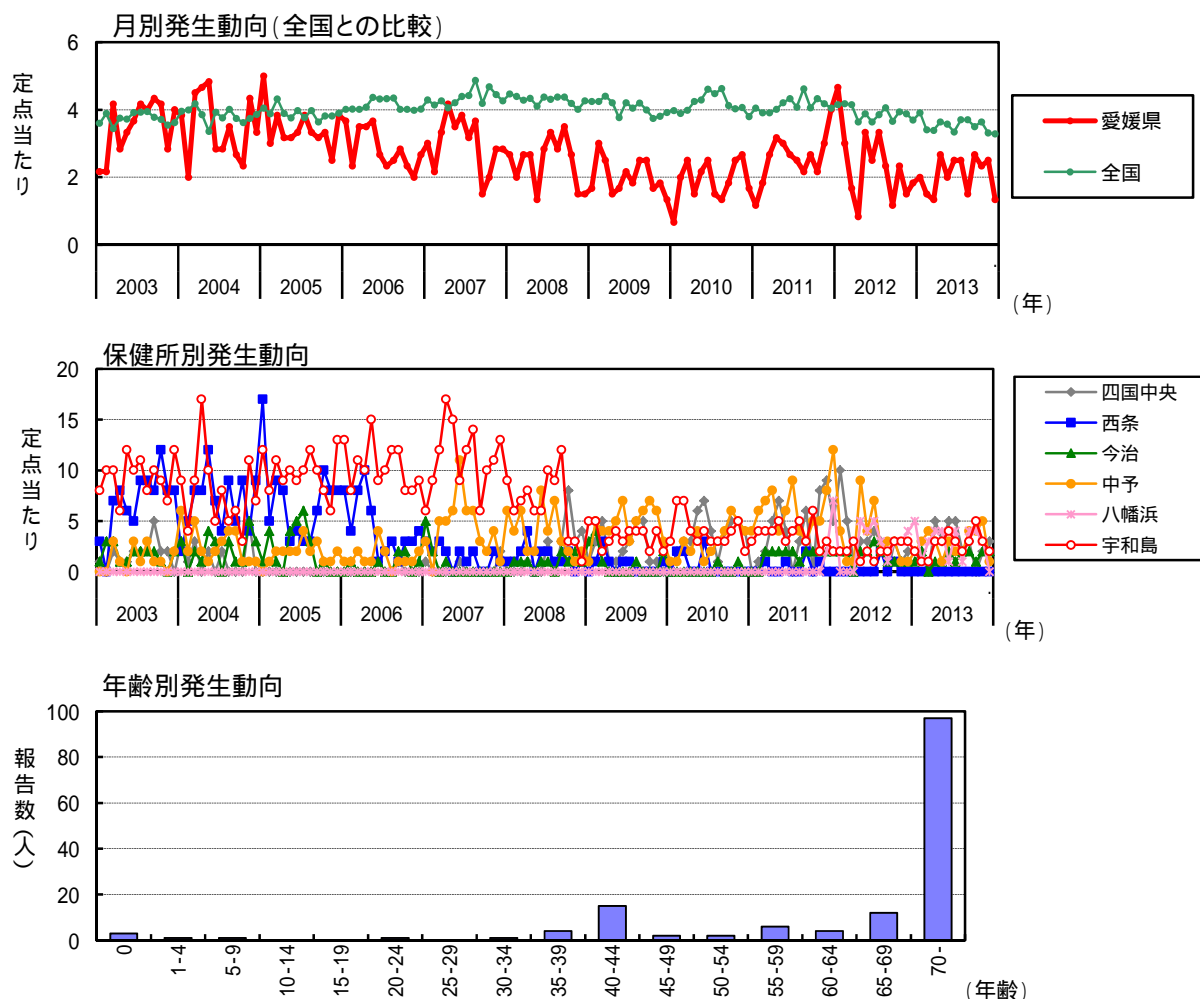
淋菌感染症

月	患者報告数										定点当たり報告数																		
	2013年 保健所別						愛媛県				全国				2013年 保健所別						愛媛県				全国				
	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2013	2012	2011	2013	2012	2011	2013	2012	2011	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	2013	2012	2011	2013	2012	2011
1	1		2	1			1	5	7	8				894			1.00		2.00	0.25			1.00	0.45	0.64	0.73	0.80	0.87	0.92
2	2		1	3	1	1	1	9	7	7				715			2.00		1.00	0.75	1.00	1.00	1.00	0.82	0.64	0.64	0.77	0.75	0.74
3			2	1	1		1	5	4	3				748					2.00	0.25	1.00	1.00	0.45	0.36	0.27	0.74	0.75	0.77	
4			1					1	5	11				766					1.00				0.09	0.45	1.00	0.79	0.69	0.80	
5	1		1	1				3	6	4				805			1.00		1.00	0.25			0.27	0.55	0.36	0.75	0.76	0.83	
6	2		2	2				6	4	8				819			2.00		2.00	0.50			0.55	0.36	0.73	0.81	0.73	0.85	
7			3	1	1		1	6	13	8				940					3.00	0.25	1.00	1.00	0.55	1.18	0.73	0.90	0.85	0.97	
8	1		5				2	8	8	10				1,032			1.00		5.00			2.00	0.73	0.73	0.91	0.88	0.88	1.07	
9			1	3	1			5	4	4				995					1.00	0.75	1.00		0.45	0.36	0.36	0.83	0.83	1.03	
10			1					1	3	7				883					1.00				0.09	0.27	0.64	0.90	0.88	0.91	
11			2					2	2	9				833					2.00				0.18	0.18	0.82	0.82	0.78	0.86	
12			4	2	1			7	6	6				817					4.00	0.50	1.00		0.64	0.55	0.55	0.76	0.75	0.85	
合計	7		25	14	5	1	6	58	69	85				10,247			7.00		25.00	3.50	5.00	1.00	6.00	5.27	6.27	7.73	9.74	9.52	10.60

(7) 基幹定点対象疾患(月報)

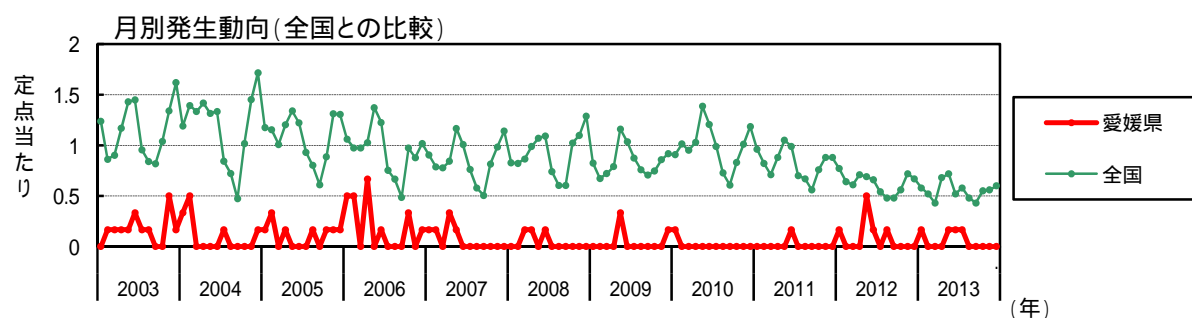
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

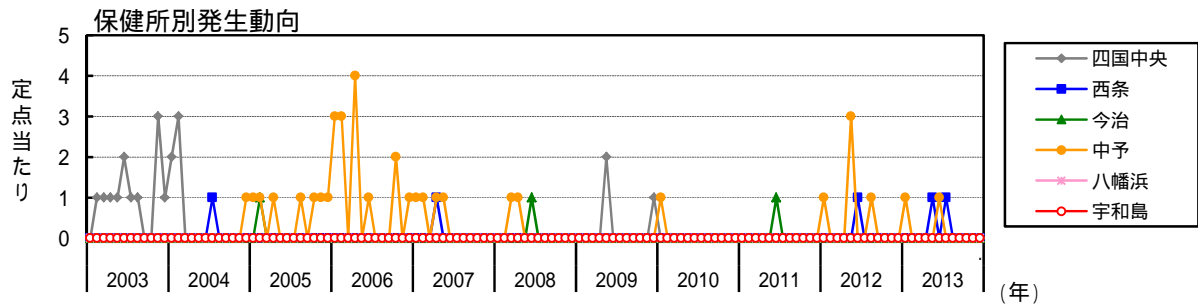
2013 年の患者報告数は 149 人(定点当たり 24.83 人/年)で、前年(患者報告数 171 人、定点当たり 28.50 人/年)に比べやや減少し、例年(過去 10 年平均 33.10 人/年)より少ない発生であった。性別は男性 107 人、女性 42 人で、男性が 71.8%を占めた。高齢者に多くみられ、特に 70 歳以上が 97 人と全体の 65.1%を占めた。



ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

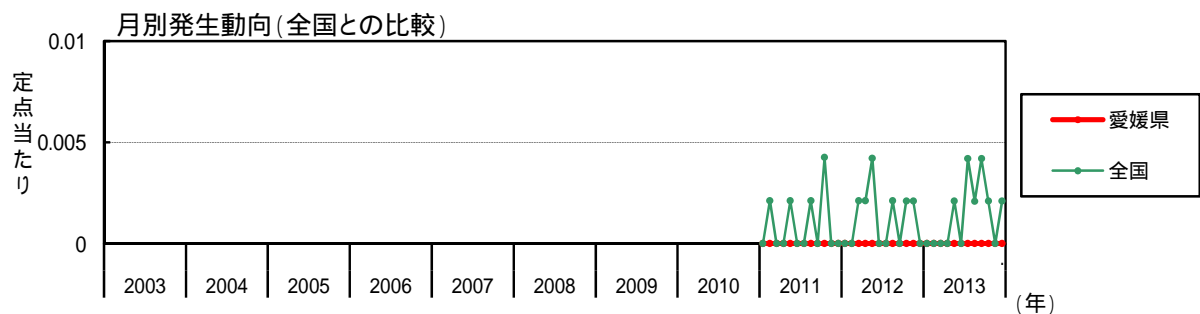
2013 年の患者報告数は 4 人(定点当たり 0.67 人/年)で、年齢は 1~4 歳、30 歳代、60 歳代、70 歳以上が各 1 人であった。県内の患者報告数は、2006 年の 14 人(定点当たり 2.33 人/年)以降減少し、年間 6 人以下の少数報告で推移している。





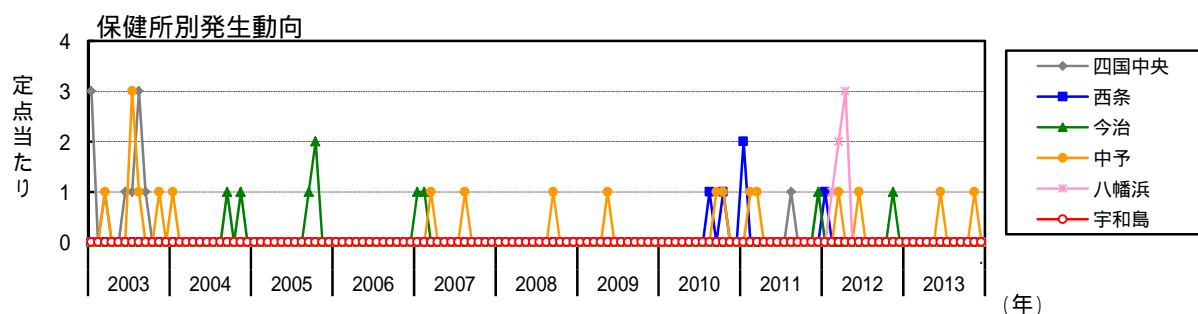
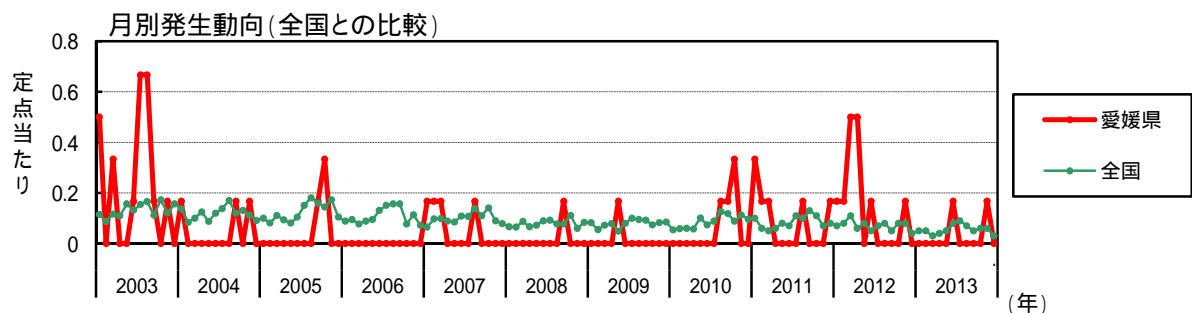
薬剤耐性アシネトバクター感染症

2013年に県内での患者報告はなかった。2011年2月1日から対象疾患に追加されて以降、患者報告は確認されていない。



薬剤耐性緑膿菌感染症

2013年の患者報告数は2人(定点当たり0.33人/年)であった。いずれも男性で、年齢は50歳代と60歳代であった。県内の患者報告数は、2003年の15人以降、年間10人以下の少数報告で推移している。



メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

月	患者報告数												定点当たり報告数											
	2013年 保健所別						愛媛県			全 国			2013年 保健所別						愛媛県			全 国		
	四国中央	西条	今治	中予	八幡浜	宇和島	2013	2012	2011	2013	2012	2011	四国中央	西条	今治	中予	八幡浜	宇和島	2013	2012	2011	2013	2012	2011
1	2		1	2	5	2	12	28	7	1,850	1,942	1,925	2.00		1.00	2.00	5.00	2.00	2.00	4.67	1.17	3.91	4.15	4.05
2	2		2	3	1	1	9	18	11	1,605	1,974	1,843	2.00		2.00	3.00	1.00	1.00	1.50	3.00	1.83	3.40	4.18	3.91
3				4	3	1	8	10	16	1,602	1,967	1,851				4.00	3.00	1.00	1.33	1.67	2.67	3.39	4.15	3.91
4	5		1	3	4	3	16	5	19	1,742	1,724	1,882	5.00		1.00	3.00	4.00	3.00	2.67	0.83	3.17	3.64	3.64	4.01
5	3		1	1	4	3	12	20	18	1,697	1,841	1,993	3.00		1.00	1.00	4.00	3.00	2.00	3.33	3.00	3.57	3.88	4.21
6	5		2	3	1	4	15	15	16	1,591	1,724	2,046	5.00		2.00	3.00	1.00	4.00	2.50	2.50	2.67	3.34	3.64	4.33
7	5		1	2	4	3	15	20	15	1,765	1,827	1,928	5.00		1.00	2.00	4.00	3.00	2.50	3.33	2.50	3.70	3.85	4.08
8	2		2	2	1	2	9	14	13	1,767	1,926	2,184	2.00		2.00	2.00	1.00	2.00	1.50	2.33	2.17	3.70	4.06	4.62
9	3		2	4	4	3	16	7	16	1,668	1,733	1,910	3.00		2.00	4.00	4.00	3.00	2.67	1.17	2.67	3.50	3.66	4.06
10			1	4	4	5	14	14	13	1,735	1,873	2,030			1.00	4.00	4.00	5.00	2.33	2.33	2.17	3.64	3.94	4.33
11	2		2	5	3	3	15	9	18	1,570	1,841	1,969	2.00		2.00	5.00	3.00	3.00	2.50	1.50	3.00	3.31	3.88	4.18
12	3		2	1		2	8	11	24	1,563	1,757	1,902	3.00		2.00	1.00		2.00	1.33	1.83	4.00	3.28	3.69	4.05
合計	32		17	34	34	32	149	171	186	20,155	22,129	23,463	32.00		17.00	34.00	34.00	32.00	24.83	28.50	31.00	42.43	46.78	49.82

ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

月	患者報告数											定点当たり報告数												
	2013年 保健所別						愛媛県			全 国			2013年 保健所別						愛媛県			全 国		
	四国中央	西条	今治	中予	八幡浜	宇和島	2013	2012	2011	2013	2012	2011	四国中央	西条	今治	中予	八幡浜	宇和島	2013	2012	2011	2013	2012	2011
1				1			1	1		273	362	455				1.00			0.17	0.17		0.58	0.77	0.96
2										244	301	385										0.52	0.64	0.82
3										203	288	336										0.43	0.61	0.71
4										326	337	411										0.68	0.71	0.88
5		1					1	3		340	328	496		1.00					0.17	0.50		0.72	0.69	1.05
6				1			1	1	1	250	311	468				1.00			0.17	0.17	0.17	0.52	0.66	0.99
7		1					1			275	255	332		1.00					0.17			0.58	0.54	0.70
8								1		230	228	317								0.17		0.48	0.48	0.67
9										207	225	264										0.43	0.48	0.56
10										261	267	356										0.55	0.56	0.76
11										267	343	414										0.56	0.72	0.88
12										285	319	414										0.60	0.67	0.88
合計		2		2			4	6	1	3,161	3,564	4,648		2.00		2.00			0.67	1.00	0.17	6.65	7.53	9.87

薬剤耐性アシネトバクター感染症

月	患者報告数											定点当たり報告数												
	2013年 保健所別						愛媛県			全 国		2013年 保健所別						愛媛県			全 国			
	四国中央	西条	今治	中予	八幡浜	宇和島	2013	2012	2011	2013	2012	2011	四国中央	西条	今治	中予	八幡浜	宇和島	2013	2012	2011	2013	2012	2011
1																								
2												1												0.00
3											1												0.00	
4											1												0.00	
5										1	2	1										0.00	0.00	0.00
6																								
7										2												0.00		
8										1	1	1										0.00	0.00	0.00
9										2												0.00		
10										1	1	2										0.00	0.00	0.00
11											1												0.00	
12										1												0.00		
合計										8	7	5										0.02	0.01	0.01

薬剤耐性緑膿菌感染症

月	患者報告数											定点当たり報告数													
	2013年 保健所別						愛媛県			全 国		2013年 保健所別						愛媛県			全 国				
	四国中央	西条	今治	中予	八幡浜	宇和島	2013	2012	2011	2013	2012	2011	四国中央	西条	今治	中予	八幡浜	宇和島	2013	2012	2011	2013	2012	2011	
1								1	2	25	33	48								0.17	0.33	0.05	0.07	0.10	
2								1	1	23	38	27								0.17	0.17	0.05	0.08	0.06	
3									3	15	53	26								0.50	0.17	0.03	0.11	0.05	
4									3	18	29	30								0.50		0.04	0.06	0.06	
5										25	37	36										0.05	0.08	0.08	
6				1			1	1		39	24	35				1.00		0.17	0.17			0.08	0.05	0.07	
7										42	31	53										0.09	0.07	0.11	
8									1	34	36	46									0.17	0.07	0.08	0.10	
9										24	22	59											0.05	0.05	0.13
10										30	39	53											0.06	0.08	0.11
11				1			1	1		30	39	32				1.00		0.17	0.17			0.06	0.08	0.07	
12									1	14	20	36									0.17		0.03	0.04	0.08
合計				2			2	10	6	319	401	481				2.00		0.33	1.67	1.00	0.67	0.85	1.02		

2013 年(平成 25 年)感染症発生動向調査結果
一病原体検査結果一

2013 年（平成 25 年）感染症発生動向調査結果 - 病原体検査結果 -

1 細菌検査状況

感染症の病原体に関する情報を収集するため、愛媛県感染症発生動向調査事業病原体検査要領に基づき、病原体検査を実施した。

(1) 全数把握対象感染症

細菌性赤痢

県内で細菌性赤痢患者が発生した場合には、当所で分離菌株の確認検査を実施するとともに、国立感染症研究所に菌株を送付している。国立感染症研究所ではパルスフィールドゲル電気泳動（PFGE）法による型別を実施し、ソンネについては Multi-locus variable-number tandem repeat analysis（MLVA）を実施している。当所では赤痢菌の血清型別試験、細胞侵入性遺伝子（*invE*、*ipaH*）の PCR 検査、薬剤感受性試験を実施した。薬剤感受性試験は CLSI の抗菌薬ディスク感受性試験実施基準に基づき、アンピシリン（ABPC）、クロラムフェニコール（CP）、ストレプトマイシン（SM）、テトラサイクリン（TC）、カナマイシン（KM）、スルファメトキサゾール/トリメトプリム合剤（SXT）、ホスホマイシン（FOM）、シプロフロキサシン（CPFX）、ナリジクス酸（NA）、セフォタキシム（CTX）、セフトジジム（CAZ）、イミペネム（IPM）の 12 薬剤に対する耐性の有無を判定した。

県内で届出のあった細菌性赤痢患者 1 名から分離された赤痢菌は、ソンネ 相で、*invE*、*ipaH* 遺伝子の保有が確認された。薬剤感受性試験の結果、SM・TC・SXT の 3 剤に耐性を示した（表 1）。

表1 愛媛県における赤痢菌分離株(2013年)

診断日	届出保健所	感染地域	菌型(血清型)	<i>invE</i>	<i>ipaH</i>	耐性薬剤
1 9月24日	松山市	インドネシア	<i>Shigella sonnei</i> I 相	+	+	SM・SXT・TC

パラチフス

県内でパラチフス患者が発生した場合には、当所で分離菌株の確認試験をするとともに国立感染症研究所に菌株を送付している。国立感染症研究所ではファージ型別を実施している。

2013 年に届出のあった 2 例は *Salmonella ParatyphiA* であり、ファージ型は 1 と 2 であった（表 2）。

表2 愛媛県におけるパラチフス菌分離株(2013年)

診断日	届出保健所	年齢	性別	推定感染地域	菌型(血清型)	ファージ型	耐性薬剤
1 1月10日	松山市	60歳代	男	インド・ネパール	<i>Salmonella ParatyphiA</i>	2	NA
2 12月19日	松山市	60歳代	男	ミャンマー	<i>Salmonella ParatyphiA</i>	1	NA・CPFX

腸管出血性大腸菌感染症

県内で腸管出血性大腸菌（EHEC）患者が発生した場合には、当所で分離菌株の確認検査を実施するとともに、国立感染症研究所に菌株を送付している。国立感染症研究所ではパルスフィールドゲル電気泳動（PFGE）法による型別を実施し、全国規模の同時多発的な集団発生“diffuse outbreak（散在的集団発生）”を監視している。当所では、分離株の生化学的性状、O抗原及びH抗原の血清型別、ベロ毒素（VT）の型別に加え、PFGE法を実施し、EHEC O157についてはIS（Insertion Sequence）-Printing System（東洋紡）（IS法）とMLVAを実施した。

薬剤感受性試験はCLSIの抗菌薬ディスク感受性試験実施基準に基づき、アンピシリン（ABPC）、クロラムフェニコール（CP）、ストレプトマイシン（SM）、テトラサイクリン（TC）、カナマイシン（KM）、スルファメトキサゾール/トリメトプリム合剤（SXT）、ホスホマイシン（FOM）、シプロフロキサシン（CPFX）、ナリジクス酸（NA）、セフォタキシム（CTX）、セフトジジム（CAZ）、イミペネム（IPM）の12薬剤を用いた。

2013年は県内で3事例3名の患者が発生し、すべての患者由来菌株について解析を行った（表3）。分離株のO血清型別はO157が2株、O26が1株であった。H型別及びVT型別を併せた分類では、O157:H-VT1&2が1株、O157:H7 VT1が1株、O26:H11 VT1が各1株であった。

事例1（O157:H-VT1&2）は、国立感染症研究所が実施したPFGE法による型別より2013年8月の東京都足立区、大阪府での散発事例由来株を示すパターンと一致していた。

2013年に分離されたO157 2株についてPFGE法、IS法とMLVAを実施し識別能力を比較したところ、MLVAはPFGE解析に匹敵する識別能力をもつことが確認された。MLVAは、血清型が限定される解析方法ではあるが、PFGEに比較して迅速かつ簡便に検査可能であることから、事例発生時の感染経路の解明や拡大防止策を検討する判断材料として今後活用したい。

薬剤感受性試験の結果、ABPC・CP・SM・TC・KMの5剤耐性が1株あったが、ESBL産生菌は確認されなかった。

表3 愛媛県における腸管出血性大腸菌感染症分離株(2013年)

事例 番号	診断日	届出 保健所	疫学 情報	患者感染者数 (無症状者再掲)	血清型		VT型別	病原 因子	耐性薬剤	PFGE型 ¹⁾		ISコード ²⁾	分離 株数
					O	H				O157	O26		
1	8/7	松山市	散発	1	157	-	1, 2	eaeA	ABPC, CP, SM, TC, KM	i218		615457-311656	1
2	9/2	宇和島	散発	1	157	7	1	eaeA	-	i338		317577-211755	1
3	9/5	中予	散発	1 (1)	26	11	1	eaeA	-		i107		1
計				3 (1)									3

1) 国立感染症研究所によって付与されたサブタイプ名。バンドが1本でも異なれば、違ったサブタイプ名となる。

国内で最初に確認された年によってアルファベットで分類(2005:a; 2006:b; 2007:c; 2008:d; 2009:e; 2010:f; 2011:g)。

2) IS(Insertion sequence:大腸菌ゲノムの内部を移動する配列)と4種の病原因子の有無を、マルチプレックスPCRで検出することにより、菌のタイピングを行う検査法である。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症

2013年に6例の届出があった。2例はA群溶血性レンサ球菌であり、3例はG群溶血性レンサ球菌、1例はB群溶血性レンサ球菌であった。2例のA群溶血性レンサ球菌について当所でT血清型別を行った後、国立感染症研究所においてM血清型別及びemm遺伝子型別を行った。血清型はT11M型別不能、emm遺伝子型はemm112.0が1例、TB3264M型別不能、emm遺伝子型はemm89.0が1例であった。3例のG群溶血性レンサ球菌については、emm遺伝子型はstG6792.3が1例、stG653.0が1例、stG2078.0が1例であった。なお、国立感染症研究所で把握している劇症型/重症A群溶レン菌感染症のうち、emm112.0による症例は782症例中5例目、emm89.0による症例は799症例中70例目の報告である。G群溶血性レンサ球菌は、国立感染症研究所で把握している劇症型/重症G群溶レン菌感染症のうち、emm型がstG6792.3による症例は159症例中34例目、stG653.0による症例は164症例中9例目、stG2078.0による症例は185症例中15例目の報告であった(表4)。

表4 愛媛県における劇症型溶血性レンサ球菌感染症分離株(2013年)

診断日	届出保健所	菌 種	T蛋白	M蛋白	
			血清型別	血清型別	emm 遺伝子型別
1月7日	宇和島	G群溶血性レンサ球菌			stG6792.3
1月13日	松山市	G群溶血性レンサ球菌			stG653.0
6月18日	中予	<i>Streptococcus pyogenes</i> (A群溶血性レンサ球菌)	T11	型別不能	emm112.0
9月30日	松山市	<i>Streptococcus pyogenes</i> (A群溶血性レンサ球菌)	TB3264	型別不能	emm89.0
11月13日	松山市	G群溶血性レンサ球菌			stG2078.0

(2) 定点把握対象感染症

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

咽頭ぬぐい液を SEB 培地で増菌後、羊血液寒天培地で分離を行なった。β 溶血を認めた集落について、溶血性レンサ球菌（溶レン菌）の同定検査及び群別試験を実施した。

2013 年は松山市保健所管内の病原体定点で採取された咽頭ぬぐい液 1 件から溶レン菌は分離されなかった。

感染性胃腸炎

検査対象病原体は主として赤痢菌、病原性大腸菌、サルモネラ属菌、病原性ビブリオ、カンピロバクター及びセレウス菌とし、通常 5 種類の選択分離培地上に発育した典型的な集落を釣菌し、生化学的性状試験及び血清学的試験により同定した。

大腸菌は市販免疫血清で血清型別を実施すると共に、11 種類（eaeA、astA、aggR、bfpA、invE、elt、esth、ipaH、EAF、CVD432、stx）の病原因子関連遺伝子の有無を PCR 法で確認し、腸管出血性大腸菌（EHEC）、腸管侵入性大腸菌（EIEC）、腸管毒素原性大腸菌（ETEC）、腸管病原性大腸菌（EPEC）及び腸管凝集付着性大腸菌（EAggEC）に分類した。

病原細菌検出状況を表 5 及び表 6 に示す。小児を中心に 510 検体の糞便について病原菌検索を行なった。その結果、病原大腸菌 46 株、カンピロバクター 1 株、サルモネラ属菌 1 株の計 48 株が分離された。年間の病原細菌検出率は 9.4%（48/510）で、昨年に比べると高い検出率であった。月別にみると、2 月が 15.0%と最も高く、冬季（1 月、2 月、3 月）と夏季（5 月、6 月、7 月）の 2 峰性に増加する傾向が見られた。

カンピロバクターは、Campylobacter jejuni が 1 株分離され、市販のカンピロバクター免疫血清（デシカ生研）を用いて Penner の耐熱性抗原による血清型別を実施した結果、C 群に分類された。

大腸菌は、PCR の結果、腸管毒素原性大腸菌（ETEC）の 1 株が elt 陽性、1 株が elt、eaeA 陽性、腸管病原性大腸菌（EPEC）の 18 株が eaeA 陽性、腸管凝集付着性大腸菌（EAggEC）の 25 株が aggR、CVD432 陽性、1 株が astA、aggR、CVD432 陽性であった。

サルモネラ属菌は、S. Thompson が 1 株分離された。

その他、セレウス菌、赤痢菌、病原ビブリオ等は分離されなかった。

表5 愛媛県における感染性胃腸炎患者からの病原細菌検出状況(年別)

病原細菌			2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
病原大腸菌	腸管毒素原性大腸菌	OUT		1		2	2
		O1		1			
		O18	2				
		O20					1
		O25	1				
		O55			1		
		O63				1	1
		O86a				1	
		O103				1	
	腸管病原性大腸菌	O111	2				
		O119		3			
		O121				1	
		O126	3				
		O127a	2				
		O128			2		2
		O145			1	2	
		O153		1		1	1
		O164		1			
		O UT		27	10	6	13
	腸管凝集付着性大腸菌	O78		1	1		2
		O86a			1		3
		O111		2	1	1	
		O119		1			
		O126		2	2	6	6
		O127a		1	1	4	6
		O UT		5	5	2	9
	小計		10	46	25	28	46
<i>Campylobacter jejuni</i>			3	5	6	2	1
<i>Campylobacter coli</i>				1			
<i>Campylobacter lari</i>				2			
<i>Salmonella</i> Schwarzengrund (O4)					1		
<i>Salmonella</i> Thompson (O7)						1	1
<i>Salmonella</i> Virchow (O7)				1			
<i>Salmonella</i> Braenderup (O7)				1			
<i>Salmonella</i> (O7)				1			
<i>Salmonella</i> Manhattan (O8)						1	
<i>Salmonella</i> Enteritidis (O9)				3	5	2	
<i>Bacillus cereus</i>					1		
計			13	60	38	34	48
検出数/検体数(%)			(4.9)	(15.3)	(9.7)	(6.4)	(9.4)
検査検体数			263	393	391	531	510

表6 愛媛県における感染性胃腸炎患者からの病原細菌検出状況(2013年)

病原細菌		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
腸管毒素原性大腸菌	O UT								1			1		2
	小計								1			1		2
腸管病原性大腸菌	O20						1							1
	O63			1										1
	O128							1			1			2
	O153		1											1
	O UT	1	1				1	3	2		1	4		13
	小計	1	2	1			2	4	2		2	4		18
腸管凝集付着性大腸菌	O78											1	1	2
	O86a	2					1							3
	O126	1	2			2							1	6
	O127a			3				1	1	1				6
	O UT	1	2		1	1	2			1		1		9
	小計	4	4	3	1	3	3	1	1	2		2	2	26
<i>Campylobacter jejuni</i>	C										1			1
	UT													
	小計										1			1
<i>Salmonella</i> Thompson (O7)						1								1
計		5	6	4	1	4	5	5	4	2	3	7	2	48
検出数/検体数(%)		(11.6)	(15.0)	(13.8)	(2.6)	(9.1)	(13.9)	(10.4)	(8.9)	(5.3)	(6.1)	(13.2)	(4.3)	(9.4)
検査検体数		43	40	29	39	44	36	48	45	38	49	53	46	510

2 ウイルス検査状況

愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱に定められた指定届出機関のうち、病原体定点はインフルエンザ定点 12 (内科 4、小児科 8)、小児科定点 8、基幹定点 6、眼科定点 2 の医療機関が設定されている。病原体検査対象疾患のうちウイルス性疾患は、インフルエンザ定点のインフルエンザ、小児科定点の咽頭結膜熱、感染性胃腸炎、手足口病、流行性耳下腺炎、眼科定点の流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、基幹定点の無菌性髄膜炎である。これらの医療機関から、病原体検査要領に基づいて採取された検体について、ウイルス学的検査を実施した。

検査材料：2013 年 1 月から 12 月の間に採取された臨床材料について、ウイルス分離用には輸送培地として 0.2% ウシ血清アルブミン加 VIB 培地を必要に応じて用い、検体は検査に供するまで -80 で冷凍保存した。感染性胃腸炎患者便は、密閉容器に採取され搬入されたものを検体とし、検査に供するまで -30 で冷凍保存した。

検査方法：ウイルス分離には FL、RD-18s、Vero 細胞を常用し、インフルエンザ流行期は MDCK 細胞を併用した。感染性胃腸炎起因ウイルス検索には、電子顕微鏡法 (EM)、RT-PCR 法、リアルタイム PCR 法を実施した。EM で検出されたロタウイルスは、イムノクロマト法 (第一化学) および RPHA 法で群別した。ノロウイルス (NV) 遺伝子の検出には、COGF/R プライマーと TaqMan プローブを用いた影山らのリアルタイム PCR 法を実施した。サポウイルス (SV) 遺伝子の検出は、岡田らのプライマー (1st SV-13F・14F/13R・14R、nested SV-F22/R2) を用いた nested PCR で行った。

(1) 病原体定点種類別検体数

2013 年に、病原体定点から受け付けた検体数は 1,045 件で、病原体定点種類別診断名別の受け付け状況を表 1 に示した。

インフルエンザ定点からのインフルエンザの検体数は 38 件で、内科定点から 8 件、小児科定点から 30 件と約 79% が小児科定点からの検体であった。小児科定点対象疾患では感染性胃腸炎が最も多く 443 件、手足口病 96 件、流行性耳下腺炎 7 件であった。眼科定点対象疾患では検体の採取はなかった。基幹定点対象疾患では無菌性髄膜炎が 30 件であった。年間を通して検体採取のなかった医療機関はインフルエンザ定点 2、基幹定点 3、眼科定点 2、小児科定点 3 施設であった。

2013 年に流行のみられた疾患であるインフルエンザ、感染性胃腸炎、手足口病などにおいて、それぞれの検体からウイルスを検出し、患者情報の裏付けをすることができた。サーベイランスの対象疾患に該当しない診断名である下気道炎、上気道炎、不明発疹症、不明熱などの検体数がかなりの比重を占めているが、これらの検体からもウイルスが検出されており、各種の定点対象疾患の発生動向をみる上で、貴重な病原体情報を得ることができた。採取検体数は概ね一年間に流行する疾患の動向を捉えるのに必要なだけの採取協力が得られていると考えられたが、医療機関別、地域別にみると検体数に差があり、対象とする疾患の地域的な流行をより確実に把握するためには、県内の全地域の定点医療機関から検体が採取されることが期待される。

表 1 定点医療機関からの臨床診断名別検体受付状況(2013 年)

保健所名	種 別	インフル エンザ	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	ヘル パン ギー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	上 気 道 炎	下 気 道 炎	熱 性 け い れ ん	不 明 熱	不 明 発 疹 症	A 群 溶 レ ン 菌 咽 頭 炎	そ の 他	合 計
四国中央	小児科	9	14		13				1	1		4	3		2	47
	基幹												1			1
西 条	小児科	3	4		13							1	6			27
	基幹	1														1
	インフルエンザ	5														5
今 治	小児科	1	16		9					1		1				28
	眼科															0
	基幹															0
松山市	インフルエンザ	1														1
	小児科	9	409		61		7		36	219		109	25	1	7	883
	小児科	8													1	9
	眼科															0
中 予	インフルエンザ	1														1
	小児科															0
	基幹															0
八幡浜	インフルエンザ															0
	小児科															0
	基幹															0
宇和島	小児科															0
	基幹							30			3	2			7	42
合 計		38	443	0	96	0	7	30	37	221	3	117	35	1	17	1045

(2) 気道感染症等由来検体からの検出

細胞培養による月別ウイルス検出状況を表 2 に、臨床診断名別ウイルス検出状況を表 3 に示した。624 検体（定点外医療機関の検体 7 件・日赤も含む）についてウイルス分離を実施した結果、215 株のウイルスが検出された（検出率 34.5%）。

インフルエンザウイルス

インフルエンザウイルスは、1 月～5 月に検出され、AH3 型が 1 月～4 月に 37 株、B 型が 1 月～5 月に 11 株、AH1pdm09 型が 2 月、5 月に各 1 株ずつ分離された。本年の流行（2012/2013 シーズン）は、AH3 型を主流とした B 型、AH1pdm09 型の混在型のパターンを示した。

インフルエンザウイルスは臨床的にインフルエンザと診断された検体からの検出が 35 株（70%）で過半数を占めたが、上気道炎、下気道炎、不明熱、インフルエンザ様疾患からも 15 株が検出された。検出された AH3 型では、大多数がワクチン株（A/ビクトリア/361/2011）と赤血球凝集抑制試験（HI 試験）での抗体価が 3 管以上の差が認められ、ワクチン株とは類似していなかった。また、B 型では、ビクトリア系統のワクチン株（B/ブリスベン/60/2008）と HI 抗体価の差はほとんど認められず、ワクチン類似株であった。

表 2 細胞培養による月別ウイルス検出状況(2013 年)

ウイルス型		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
コクサッキー A群	6 型	1					1	18	12	5	3	1		41
	9 型							1	1					2
	8 型										1			1
	16 型	2					3	2	2					9
コクサッキー B群	3 型							4	4	3				11
	5 型		1			2	2	1						6
エコー	6 型						4	14	3	3	1			25
	9 型									1				1
エンテロ	68型									1	1			2
	71型						1	2	1	2	2			8
ライノ			1	3	2	1	1	2	6	4	3	1		24
インフルエンザ	A H 3	14	13	7	3									37
	B	1	3	2	1	4								11
	AH1pdm09		1			1								2
RS		2	3		2			1		1			2	11
ムンプス							1				1	1		3
単純ヘルペス	1 型							1						1
	2 型											1		1
アデノ	1 型	2		1	4							1		8
	2 型			2		4			1					7
	5 型			1	1	1								3
	6 型						1							1
合 計		22	22	16	13	13	14	46	30	20	12	5	2	215
検 査 数		66	79	53	45	55	53	62	67	45	36	32	31	624

表 3 臨床診断名別ウイルス検出状況 (2013 年)

ウイルス型		インフル エンザ	手足口 病	流行性 耳下腺炎	無菌性 髄膜炎	上気道 炎	下気道 炎	不明熱	熱性け いれん	急性脳 炎	不明発 疹症	インフル エンザ様 疾患	その他	合計
コクサッキーA群	6 型		32					2			6		1	41
	9 型		2											2
	8 型							1						1
	16 型		7				1				1			9
コクサッキーB群	3 型		3		2	2		3					1	11
	5 型		1			3				1	1			6
エコー	6 型				22		1	2						25
	9 型		1											1
エンテロ	68型		2											2
	71型		7			1								8
ライノ		1	12			1	7	1			2			24
インフルエンザ	A H 3	30				1	3	1				2		37
	B	4					6	1						11
	AH1pdm09	1					1							2
RS			1				6	2			1		1	11
ムンプス				3										3
単純ヘルペス	1 型						1							1
	2 型												1	1
アデノ	1 型						5	3						8
	2 型					1	2	4						7
	5 型						3							3
	6 型						1							1
合 計		36	68	3	24	9	37	20	0	1	11	2	4	215

RS ウイルス

RS ウイルスは、例年、インフルエンザシーズンに相前後して分離されてきたが、本年は、1月～2月に5株、4月、12月に各2株ずつ、7月、9月に各1株ずつ分離され、1年を通して検出された。

ムンプスウイルス

流行性耳下腺炎は、3～4年の周期で流行が繰り返されており、今年は非流行期であったことから3株分離されたのみであった。

エンテロウイルス

エンテロウイルス（EV）は、毎年夏季に流行がみられ、小児における急性気道疾患の重要な原因ウイルスになっている。本年は、過去5年間のうち2番目に手足口病が流行した年であると言える。手足口病患者検体よりコクサッキーウイルス A（CA）6型が32株と最も多く検出され、CA6型が主因ウイルスであり7月、8月に多く分離された。その他にEV71型が7株、CA16型が7株、コクサッキーウイルス B（CB）3型が3株、CA9型、EV68型が各2株ずつ、CB5型、エコーウイルス（Echo）9型が各1株ずつ分離され多彩であった。

また、無菌性髄膜炎患者検体のほとんどからEcho6型が分離され、Echo6型を主流とする流行がみられた。最も多くEcho6型が検出されたのは7月で14株、次いで6月に4株、8月、9月に各3株ずつであった。

アデノウイルス

アデノウイルス（Ad）は1型が8株、2型が7株、5型が3株、6型が1株分離され、そのうち14株（73.7%）が3月～5月に検出された。Adは、概して下気道炎、不明熱からの検出が多く、血清型も多様であった。

検体種類別ウイルス検出数

臨床検体641件から検出されたウイルス222株の検体種類別検出数を表4に示した。呼吸器からの検体が最も多く、咽頭ぬぐい液（うがい液）515件、咽頭ぬぐい液（鼻汁）47件で、これらの検体から検出されたウイルスはそれぞれ151株（検出率29.3%）、33株（70.2%）であった。

インフルエンザウイルスは、鼻汁から高率に検出されており、インフルエンザウイルスを検出するためには咽頭ぬぐい液（うがい液）同様鼻汁も適した検体であると考えられた。

便（直腸ぬぐい液）27件からは、Echo6型が7株、CA6型が3株、CB5型が2株、EV71型が1株、CB3型が1株検出された（検出率51.9%）。

髄液19件からEcho6型が7株検出され、検出率は36.8%であった。

手足口病患者検体の水疱や穿刺液など9件からは、CA6型が7株、CA16型が2株検出され、検出率は100%であった。

血液・血清20件からSFTSウイルスが7株検出され、検出率は35.0%であった。

麻疹疑い患者検体の咽頭ぬぐい液・尿それぞれ2件からは、麻疹ウイルスは検出されなかった。

表 4 臨床材料別ウイルス検出状況(2013 年)

臨床材料別		咽頭ぬぐい液 (うがい液)	咽頭ぬぐい液 (鼻汁)	髄液	尿	潰瘍ぬぐい液	便 (直腸ぬぐい液)	皮膚病巣 (水疱内容)	血液 全血	血液 血清	穿刺液 その他	合計
検 体 数		515	47	19	3	1	27	6	1	19	3	641
検 出 数		151	33	7	0	1	14	6	0	7	3	222
検 出 率 (%)		29.3	70.2	36.8		100.0	51.9	100.0		36.8	100.0	34.6
コクサッキーA群	6 型	31					3	5			2	41
	9 型	2										2
	8 型	1										1
	16 型	7						1			1	9
コクサッキーB群	3 型	10					1					11
	5 型	4					2					6
エコー	6 型	11		7			7					25
	9 型	1										1
エンテロ	68 型	1	1									2
	71 型	7					1					8
ライノ		22	2									24
インフルエンザ	A H 3	11	26									37
	B	8	3									11
	AH1pdm09	1	1									2
RS		11										11
ムンプス		3										3
単純ヘルペス	1 型	1										1
	2 型					1						1
アデノ	1 型	8										8
	2 型	7										7
	5 型	3										3
	6 型	1										1
SFTS										7		7
麻しん												0

週別ウイルス検出数

図 1 に、2012/2013 シーズンのインフルエンザ患者数とウイルス検出数の推移を示した。患者数の増減とウイルス検出数はよく連動して推移しており、AH3 型が大多数を占めた。4 週目から B 型と AH1pdm09 型が検出された。

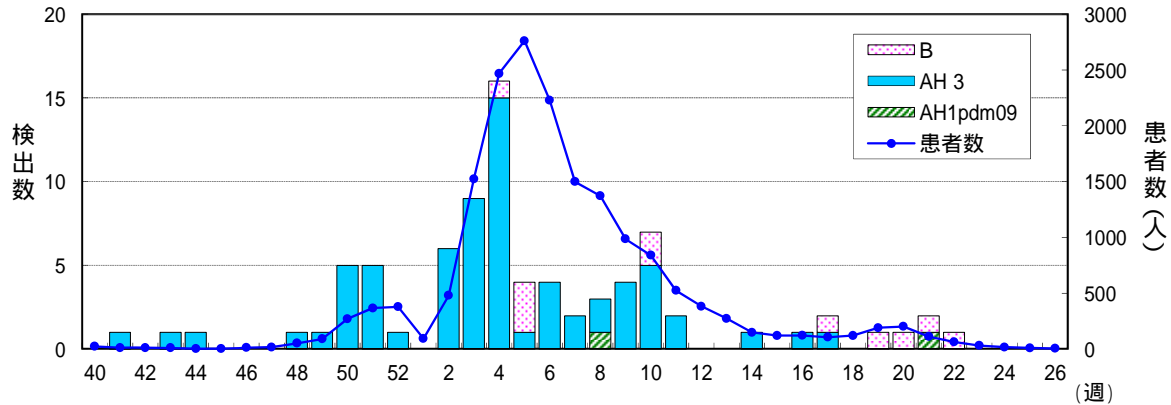


図 1 週別の患者発生数とインフルエンザウイルス検出数の推移 (2012/2013シーズン)

*集団発生事例からの検出数も含む

図 2 は手足口病、ヘルパンギーナ等の起因ウイルスとなった各種 EV および気道疾患等から検出されたウイルスの週別検出数を示した。それぞれの患者数の増加に伴って、対応する起因ウイルスが検出された。23 週から 38 週に手足口病、不明発疹症、不明熱患者から CA6 型、CA9 型、CA16 型が多く検出され、同じ時期に CB3 型、CB5 型も検出された。Echo6 型は、無菌性髄膜炎患者から 21 週から 41 週に 22 例検出された。ムンプスウイルスは、24 週、43 週、44 週に計 3 例検出された。RS ウイルス、Ad は、1 年を通して散発的に検出された。SFTS ウイルスは、22 週から 47 週の夏季から秋季にかけて 7 例検出された。

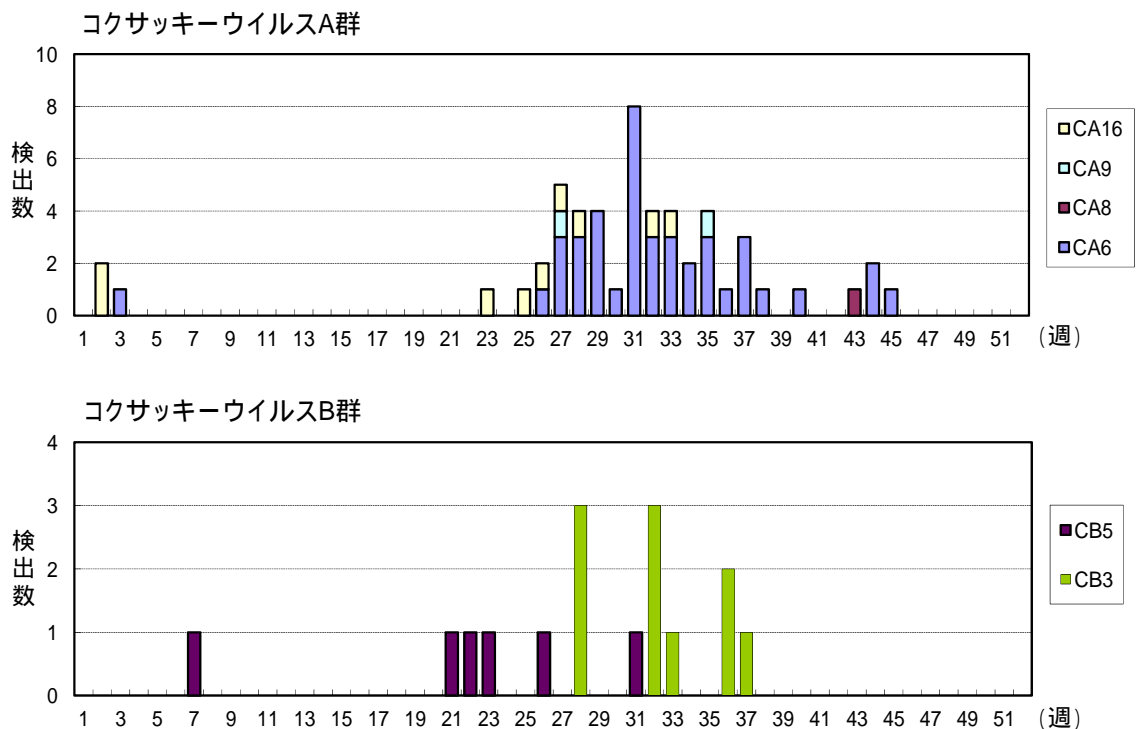


図 2-1 週別ウイルス検出数

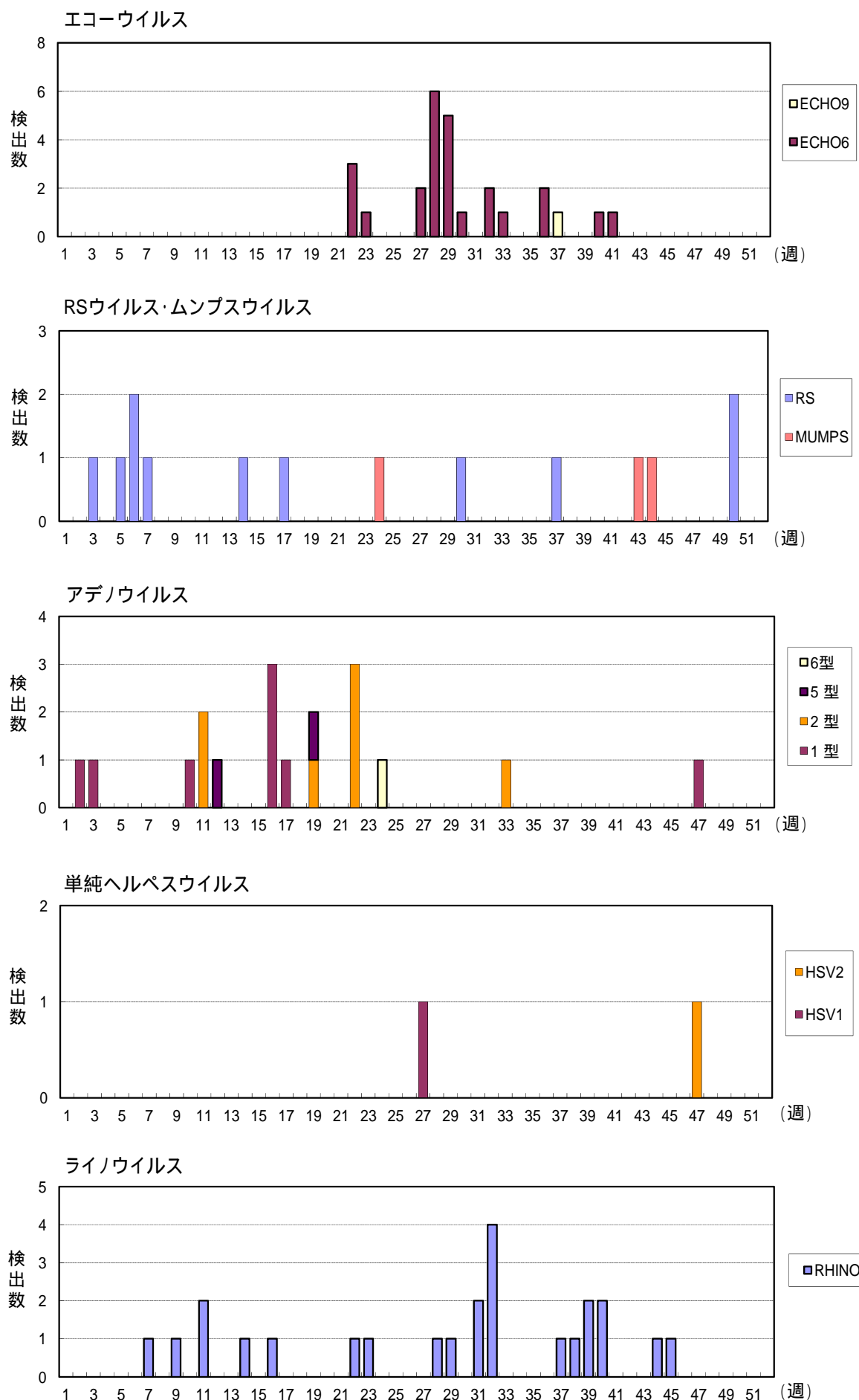


図 2-2 週別ウイルス検出数

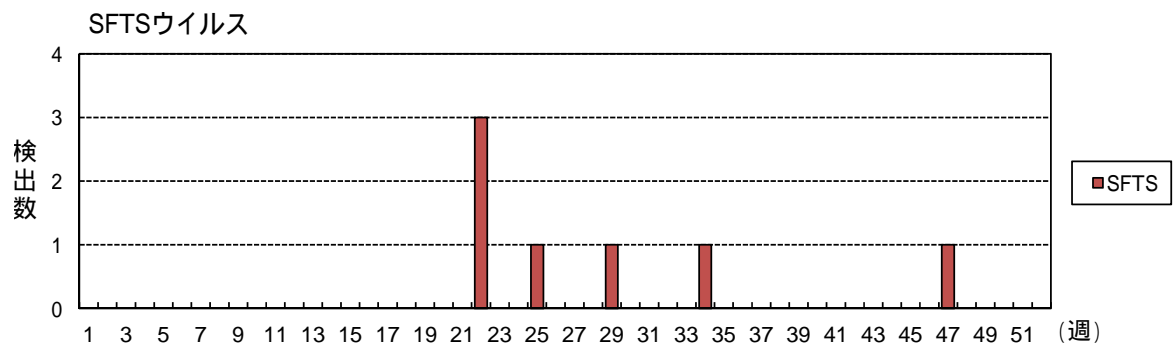


図 2-3 週別ウイルス検出数

年齢別ウイルス検出数

インフルエンザウイルスの年齢別検出数を表 5 に示した。AH3 型が検出された 37 株では 0～4 歳での検出が 12 株 (32.4%) で最も多く、次いで 5～9 歳の 11 株 (29.7%) であった。B 型では、5～9 歳が 5 株 (45.5%) で最も多かった。

表 6 には EV (CA、CB、Echo 等)、ライノウイルス、ムンプスウイルス、単純ヘルペスウイルス、RS ウイルス、Ad の年齢別検出数を示した。今年の手足口病、不明発疹症の主病因と考えられた CA6 型の検出は 1～2 歳が最も多く 28 株 (68.3%) 検出された。無菌性髄膜炎の主要因であった Echo6 型は、0～19 歳で各年齢区分から平均的に検出された。下気道炎等で検出された RS ウイルスは、1～2 歳が 7 株と最も多かった。Ad1、2、5、6 型について 1～2 歳が 19 株中 10 株 (52.6%) を占めた。また、ライノウイルスについても、検出された 24 株中 17 株 (71%) が 1～2 歳であった。これらのことから、この年齢層における急性気道感染症の要因として RS ウイルス、Ad、ライノウイルスの重要性が示された。

表 5 インフルエンザウイルスの年齢別検出数(2013 年)

年齢区分	INF AH3						INF B				INF AH1pdm09	
	検出数	インフル エンザ	インフル エンザ 様疾患	上気道炎	下気道炎	不明熱	検出数	インフル エンザ	下気道炎	不明熱	検出数	下気道炎
0～4	12	9			3		3		2	1	2	2
5～9	11	9	1			1	5	2	3			
10～14	8	6	1	1			1		1			
15～19							1	1				
20～29	1	1										
30～39	1	1										
40	4	4					1	1				
合 計	37	30	2	1	3	1	11	4	6	1	2	2

表 6 エンテロウイルス等の年齢別検出数(2013 年)

年齢区分	コクサッキーA群				コクサッキーB群		エコー		エンテロ		ライノ	RS	ムンプス	単純ヘルペス		アデノ			
	CA6	CA8	CA9	CA16	CB3	CB5	ECHO6	ECHO9	68型	71型				1型	2型	1型	2型	5型	6型
< 1	8		1	1			6		1	1	3	3		1		3	1		
1～2	28	1	1	5	4	5	1		1	4	17	7	2			3	4	3	
3～4	2			1	3	1	4			1	1					2	2		1
5～6	1			1	1		3	1		1	1	1	1						
7～9					2		6				1								
10～19	1				1		5			1	1								
20	1			1											1				
合 計	41	1	2	9	11	6	25	1	2	8	24	11	3	1	1	8	7	3	1

(3) 感染性胃腸炎からの検出

表 7 と図 3 に、感染性胃腸炎患者 449 例（定点外医療機関の検体 1 例を含む）から、EM 及び PCR で検出したウイルス 202 例（検出率 45.0%）の月別検出数を、また、図 4 は検出された各ウイルスの月別検出率を、図 5 にはウイルス別の患者年齢分布をそれぞれ示した。

感染性胃腸炎からのウイルス検出状況

2013 年に検出されたウイルス数は、ノロウイルスが 112 例（GI：17 例、GII：95 例）と検出数に占める割合が最も多く（55.4%）、次いでサポウイルス 56 例（27.7%）、A 群ロタウイルス 29 例（14.4%）、アデノウイルス 5 例（2.5%）であった。

2013 年は、7 月にウイルス検出数が最少となり、12 月に検出数はピークとなった。例年と比較すると最少となった 7 月でも 6 例のウイルスが検出されており、年間を通して継続して検出された。ノロウイルスはほぼ 1 年に渡って検出され、特にノロウイルス GI が例年より多く 17 例が検出されたが、総検出数は例年並みであった。A 群ロタウイルス、サポウイルス、アデノウイルスはほぼ前年並みの検出数であった。

図 3・図 4 の胃腸炎患者検体からの月別ウイルス検出数・検出率の増減は、感染性胃腸炎患者数の増減とよく一致しており、検出されたこれらのウイルスが冬季を中心とする感染性胃腸炎の主病因であったことが示された。

ノロウイルスは、1 月、5 月、10 月～12 月に多く検出されており、特に 11 月～12 月が多かった。サポウイルスは、4 月、11 月～12 月に多く検出され、ノロウイルスとサポウイルスが 11 月～12 月に検出されたウイルスのほとんどを占め、この時期の胃腸炎の主要な原因と推察された。2013 年は、6 月～7 月にノロウイルス GI 型が多く検出され、また例年より早く 8 月～9 月に GII が検出されるなど、夏季にノロウイルスの検出が多かった。

A 群ロタウイルスは 3 月～4 月を中心に 1 月～6 月に検出され、アデノウイルスは、年間を通じて検出された。

2 種類以上のウイルス感染が確認された症例は 8 例みられた。サポウイルスと A 群ロタウイルスは 4 例、サポウイルスとノロウイルス GII は 3 例、サポウイルスとノロウイルス GI は 1 例であり、重複感染例全てにサポウイルスが検出された。

表 7 感染性胃腸炎患者からのウイルス検出状況(2013 年)

a	月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
	NV GI	1		1	2	2	4	6	1					17
	NV GII	9	5	6		10	4		5	9	12	19	16	95
	SV	5	5	3	8	5			1	1		11	17	56
	ロタ A	5	4	7	7	4	2							29
	ロタ C													0
	ロタ NT													0
	アデノ	1					1			1	1		1	5
	アストロ													0
	検出数	21	14	17	17	21	11	6	7	11	13	30	34	202
	陰性	19	20	7	12	25	21	25	33	25	27	19	14	247
	検査数	40	34	24	29	46	32	31	40	36	40	49	48	449
	検出率(%)	52.5	41.2	70.8	58.6	45.7	34.4	19.4	17.5	30.6	32.5	61.2	70.8	45.0

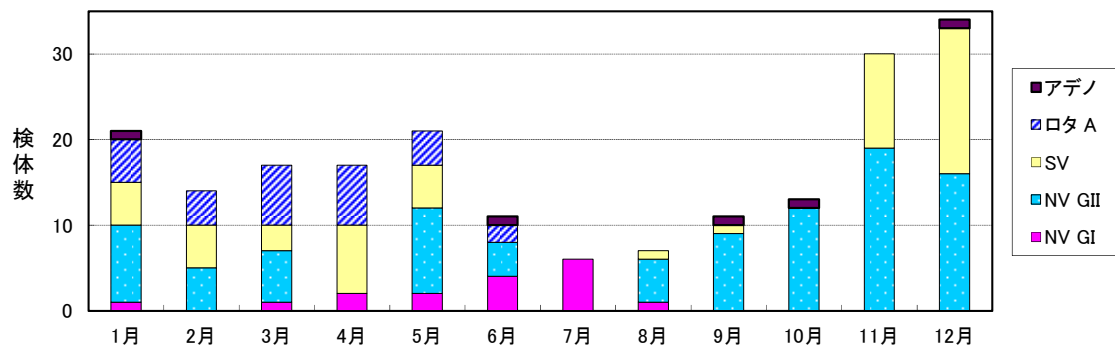


図 3 感染性胃腸炎患者からのウイルス検出数

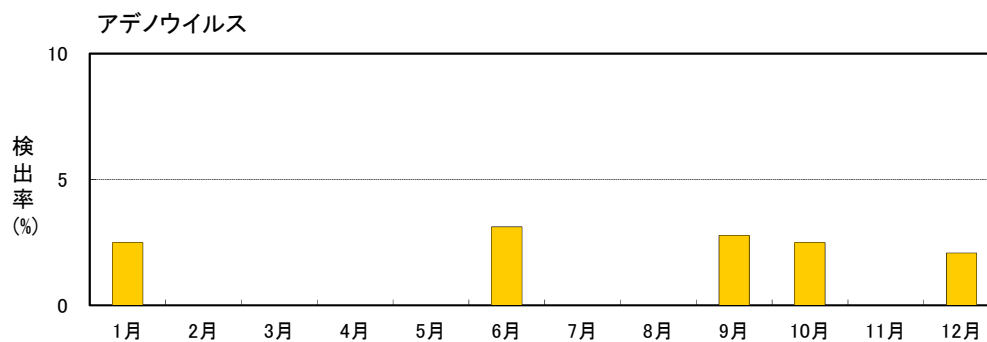
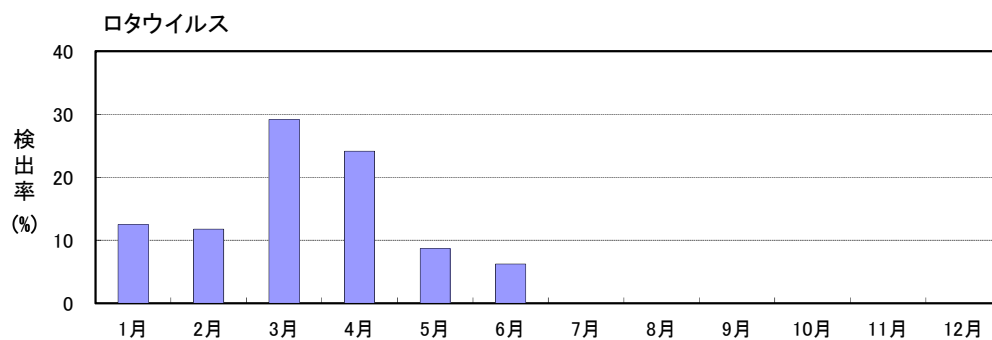
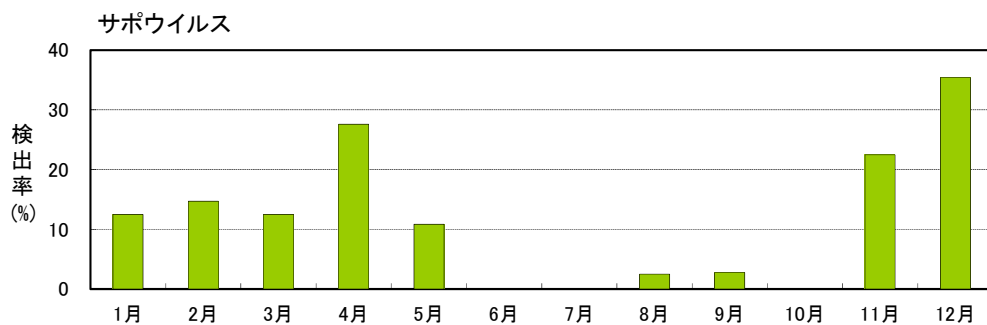
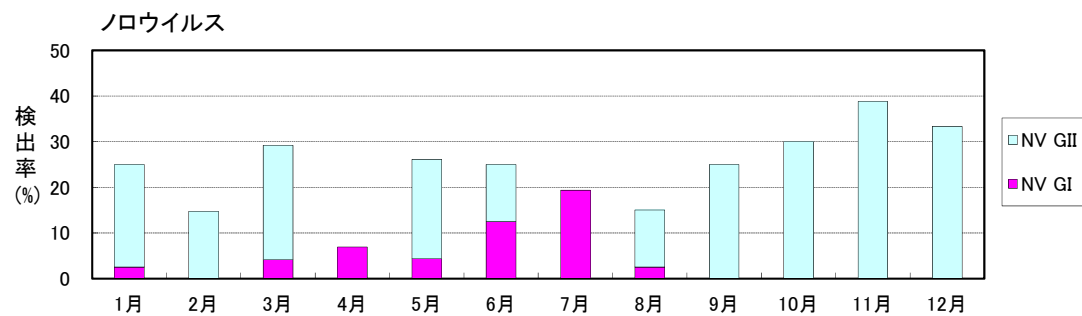


図 4 感染性胃腸炎起因ウイルスの月別検出率(2013 年)

胃腸炎起因ウイルス年齢別分布

図5に検出されたウイルスの年齢別検出割合を示した。ノロウイルスは乳児を含む低年齢幼児から10歳以上の学童児まで幅広い年齢層に感染していた。サポウイルスもノロウイルス同様に幅広い年齢層から検出されているが3～4歳の割合が多かった。A群ロタウイルスとアデノウイルスは、1～2歳の占める割合が多くなっていた。これらのウイルスは、いずれも乳児及び若年幼児の主要な胃腸炎起因ウイルスであるが、学童期児童・生徒等の広汎な年齢層においても、重要な胃腸炎起因ウイルスであった。

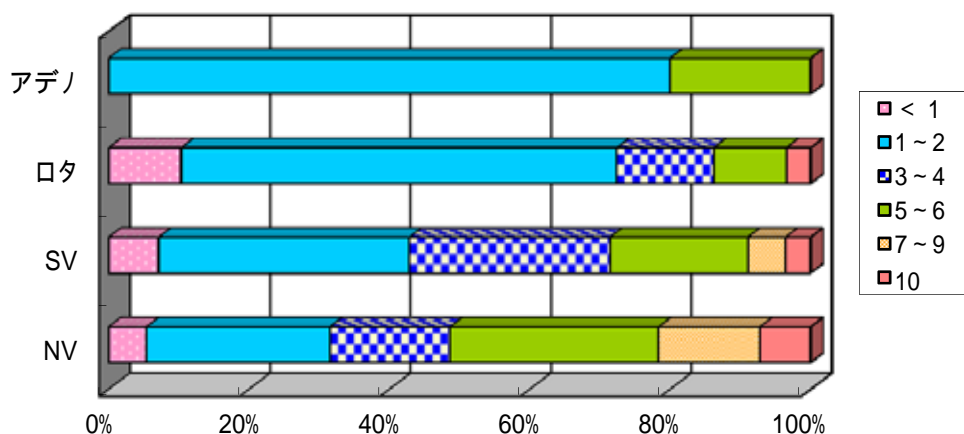


図5 感染性胃腸炎起因ウイルス年齢別検出割合

2013 年 (平成 25 年) 結核登録者情報

2013 年（平成 25 年）結核登録者情報

1 概況

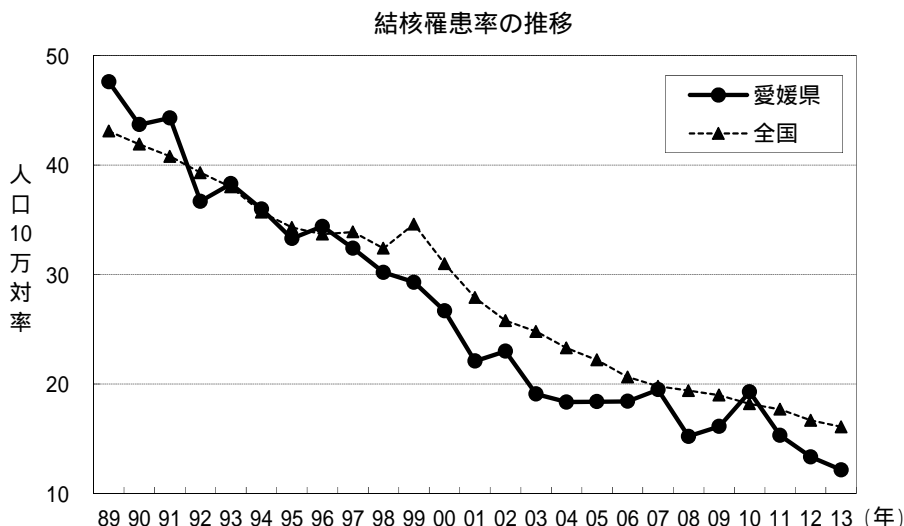
2013 年の結核新登録患者数は 171 人であり、前年（189 人）と比較して減少した。結核罹患率（人口 10 万対率）は 12.2 で、過去最低を更新し、一般に結核低まん延の指標とされる「罹患率人口 10 万あたり 10 以下」に近づきつつある。新登録患者における高齢者（70 歳以上）の割合は 64.3% であり、全国（57.4%）よりも高齢者の占める割合が高い。県内の年齢階級別罹患率の推移をみると、ここ数年ほとんどの年代で減少傾向が続いているが、40 歳代と 70 歳代では前年よりも増加した。保健所別の罹患率は前年と同様に宇和島保健所で高く、前年との比較では西条保健所と松山市保健所のみ増加し、その他の保健所では減少した。排菌により感染拡大の危険が高い喀痰塗抹陽性肺結核患者は 3 年続けて減少し、喀痰塗抹陽性肺結核罹患率（4.6）は全国値（6.4）より下回っている。新登録肺結核患者に占める喀痰塗抹陽性者の割合は依然として高く、約半数（49.6%）を占めている。患者が発病してから初診までに 2 ヶ月以上経過している割合（受診の遅れ）は 2006 年以降減少が続いていたが、本年は 19.5%に急増した。一方、初診から診断までに 1 ヶ月以上経過している割合（診断の遅れ）は 20%前後の状態が続いている。2013 年末現在、結核登録患者数は 462 人（結核登録率 32.9）活動性結核患者数は 144 人（有病率 10.2）であり、前年と比較して減少し、過去最低となった。

2 新登録患者の状況

(1) 患者数及び罹患率の動向

県内で 2013 年に新たに結核患者として登録された患者数（新登録患者数）は 171 人で、前年の 189 人から 18 人減少した。2013 年の結核罹患率（人口 10 万人あたりの新登録患者数）は 12.2 で、前年（同 13.4）に比べ 1.2 減少した。県内の罹患率は、2008 年に 15.2 まで低下したが、2 年続けて増加し、2010 年には 19.3 と全国値を上回った。その後、3 年続けて減少し、2013 年は過去最低の 12.2 となった。一般に結核低まん延の指標とされる「罹患率人口 10 万あたり 10 以下」に近づきつつある。

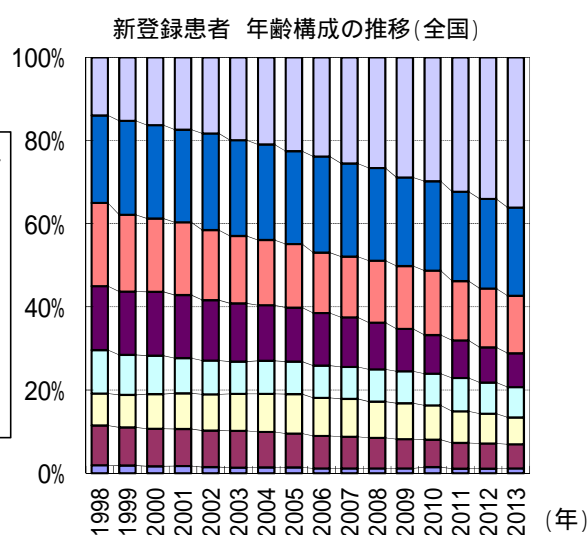
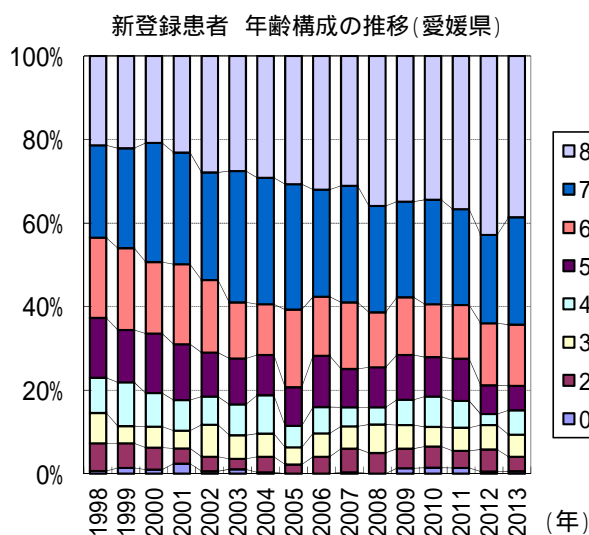
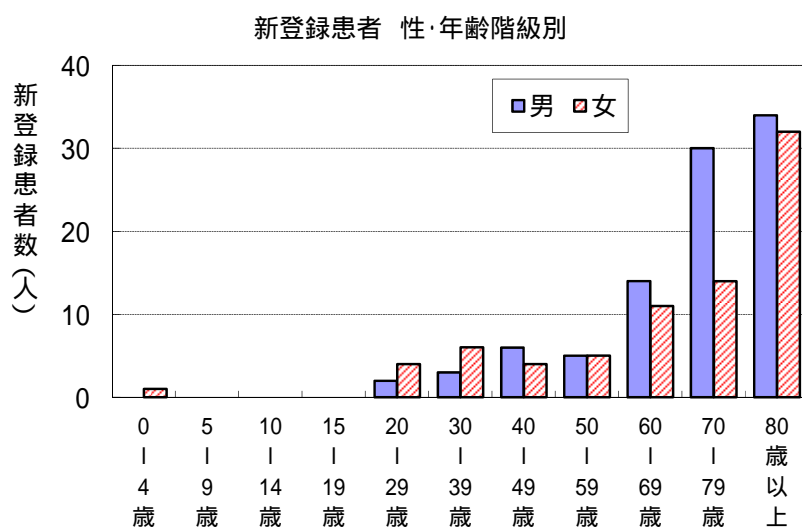
全国の結核罹患率は、結核緊急事態宣言が出された 1999 年以降減少傾向が続いており、2007 年以降減少傾向に鈍化がみられてはいるものの、毎年着実に減少している。都道府県別の罹患率は、低い順に山梨（7.7）、長野（9.1）、宮城（9.6）と続き、本県は 13 位（12.2）であり、昨年（16 位、13.4）よりも向上した。



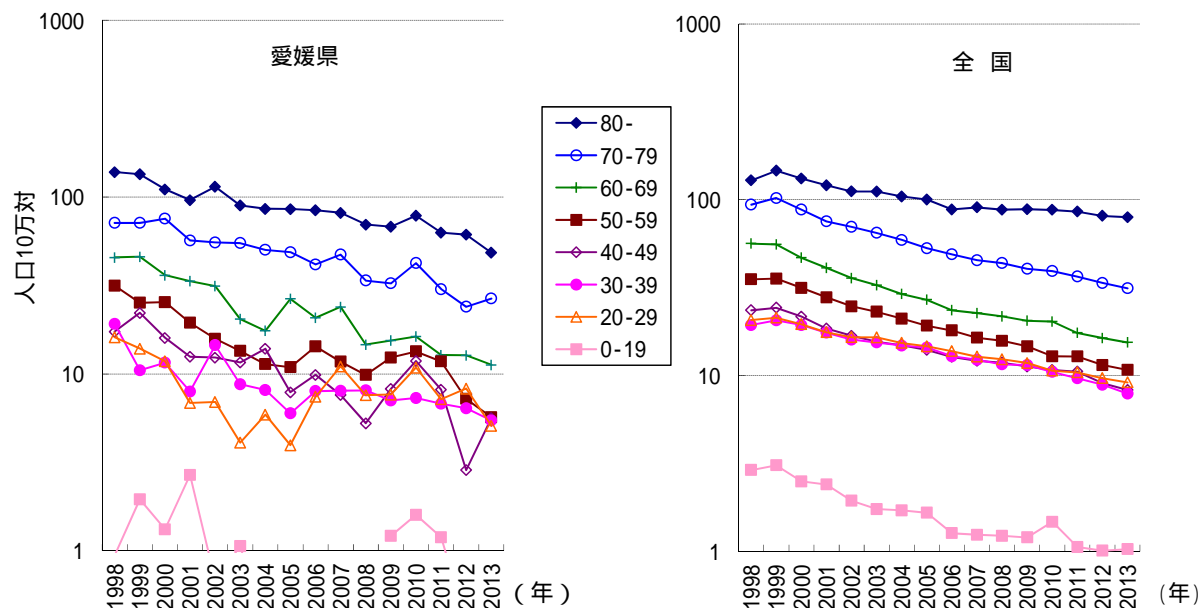
(2) 性・年齢階級別

2013 年の新登録患者数の性別は、男性 94 人、女性 77 人で、男性が女性の 1.2 倍であった。前年（男性 106 人、女 83 人）に比べ、男性は 12 人、女性は 6 人減少した。

年齢構成は 70 歳以上が 110 人（前年比 11 人減）で、新登録患者の 64.3%を占めており、全国（57.4%）と比較して高齢者の占める割合が高い傾向がみられる。年齢階級別の罹患率を比較すると、全国では 20 歳～50 歳代の罹患率は 7.9～10.8 といずれも 10 前後で大きな差はないが、60 歳以上では年齢が高くなるにつれて罹患率が高くなっている。県内でも 20 歳代～50 歳代の罹患率は 5.7 以下と低いが、60 歳以上では年齢とともに罹患率が高くなる傾向を示している。県内の年齢階級別罹患率の推移をみると、ここ数年ほとんどの年代で概ね減少傾向が続いているが、40 歳代と 70 歳代では前年よりも増加した。



新登録患者 年齢階級別罹患率の推移

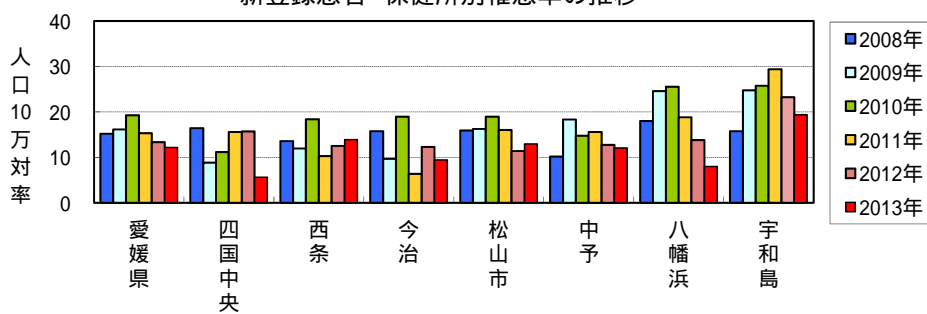


(3) 保健所別

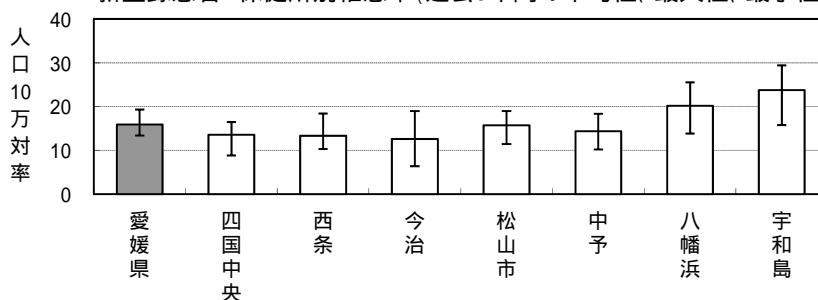
2013年の保健所別の罹患率を比較すると、高い順に、宇和島保健所 19.4 (対前年比 3.8 減)、西条保健所 13.9 (同 1.4 増)、松山市保健所 13.0 (同 1.6 増)、中予保健所 12.1 (同 0.6 減)、今治保健所 9.5 (同 2.8 減)、八幡浜保健所 8.0 (同 5.8 減)、四国中央保健所 5.6 (同 10.1 減) であった。前年との比較では、西条保健所と松山市保健所の2保健所のみ増加し、その他の保健所では減少した。

保健所別の過去5年間(2008~2012年)の罹患率の平均は、宇和島保健所の23.8を最高に、八幡浜保健所の20.1、松山市保健所 15.7、中予保健所 14.3、四国中央保健所 13.6、西条保健所 13.3、今治保健所 12.6の順に続き、南予で高く東予で低い傾向であったが、本年は西条保健所で比較的高く、八幡浜保健所で比較的低かった。

新登録患者 保健所別罹患率の推移



新登録患者 保健所別罹患率(過去5年間の平均値、最大値、最小値)



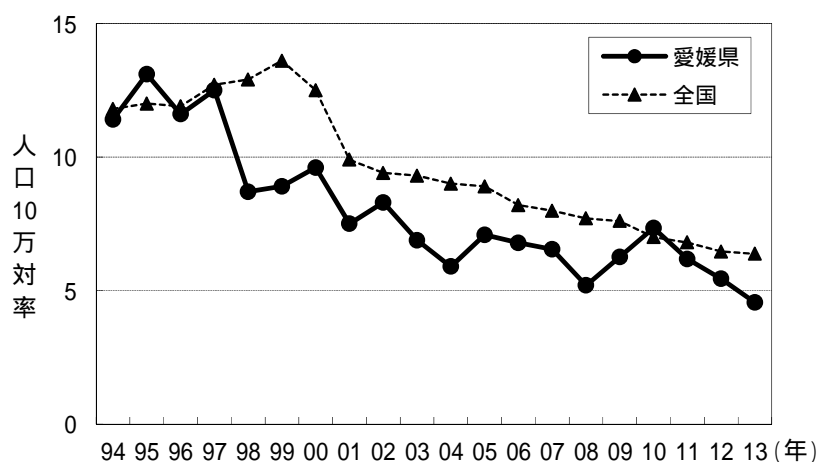
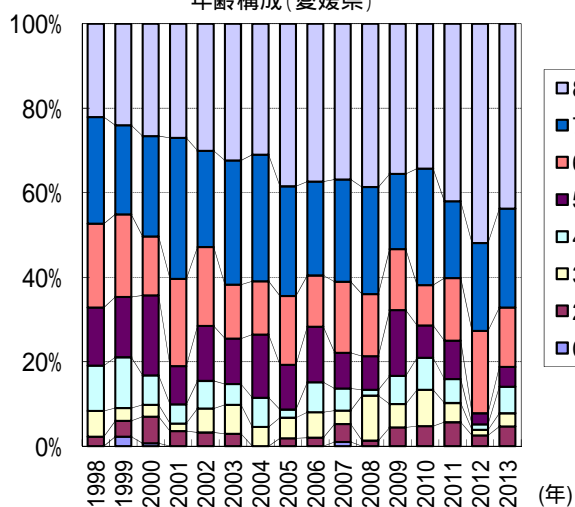
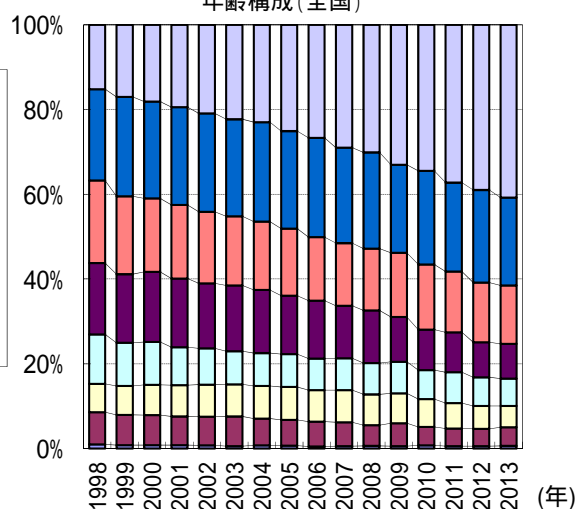
(4) 喀痰塗抹陽性肺結核患者数の動向

新登録患者のうち、排菌により感染拡大の危険が高い喀痰塗抹陽性肺結核患者数は 64 人で、前年の 77 人から 13 人減少した。罹患率は 4.6 で、前年の 5.4 から 0.8 減少した。喀痰塗抹陽性肺結核罹患率の年次推移をみると、2008 年から 2010 年にかけて増加した後、2011 年以降は 3 年連続で減少し、本年は過去最低となった。一方、全国の喀痰塗抹陽性肺結核罹患率は 6.4 で、前年の 6.5 より 0.1 低下し、1999 年をピークに減少傾向が続いている。

新登録肺結核患者に占める喀痰塗抹陽性者の割合は依然として高く、2013 年は 49.6%(前年 54.2%) と半数近くを占めている。

喀痰塗抹陽性肺結核患者の年齢構成は、全国的には高齢者の割合が増加する傾向にある。本県における 70 歳以上の高齢者の割合は、1998 年では全体の 47.3%であったが、2012 年には 72.7%に増加し、本年も 67.2%と比較的高い割合で推移している。高齢者の排菌患者は症状が出にくく、診断の遅れにより感染が拡大する場合があるため、早期発見、早期治療が重要である。

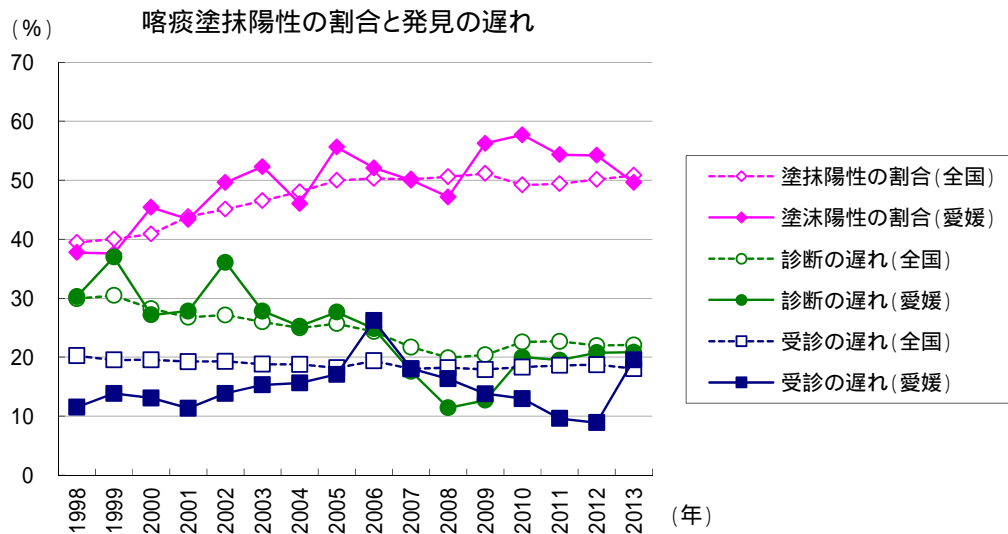
喀痰塗抹陽性肺結核罹患率の推移

新登録塗抹陽性肺結核患者
年齢構成(愛媛県)新登録塗抹陽性肺結核患者
年齢構成(全国)

(5) 発見の遅れ

新登録有症状肺結核患者において、発病から初診までに要する期間が2ヶ月以上の割合を「受診の遅れ」の指標とした場合、全国では18～19%でほぼ横ばいで推移している。本県では、2006年の26.2%をピークに減少が続き、2012年には8.9%まで低下したが、2013年は19.5%と急増した。

一方、初診から診断（登録）までに要する期間が1ヶ月以上の割合を「診断の遅れ」の指標とした場合、全国では2007年以降20%程度と横ばいで推移している。本県では、2008年、2009年は12%程度に低下したが、2010年以降は20%前後と全国と同じレベルで推移しており、2013年は20.8%であった。



塗抹陽性の割合：新登録肺結核患者に占める喀痰塗抹陽性者の割合

受診の遅れ：新登録有症状肺結核患者のうち、発病～初診の期間が2ヶ月以上の場合

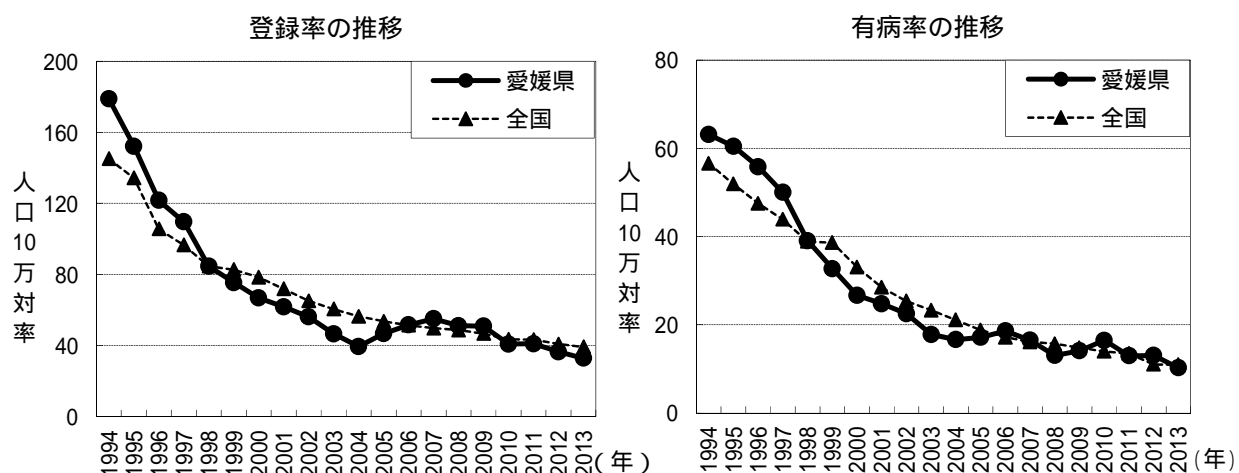
診断の遅れ：新登録有症状肺結核患者のうち、初診～診断（登録）の期間が1ヶ月以上の割合

3 年末現在結核登録者の状況

2013 年末の愛媛県における結核登録患者数は 462 人で、前年の 516 人より 54 人減少した。結核登録率(人口 10 万人当たりの年末現在結核登録者)は 32.9 で、前年の 36.5 から 3.6 減少した。全国の登録率は 39.1 であり、前年の 40.8 から 1.7 減少した。

年末現在の活動性結核患者数(年末時点で結核の治療を受けている、あるいは治療の必要がある患者数)は 144 人で、前年の 185 人より 41 人減少した。有病率(人口 10 万人当たりの年末現在活動性結核患者数)は 10.2 で、前年の 13.1 から 2.9 減少した。全国の有病率は 11.0 で、前年と同じであった。

県内の登録率の年次推移をみると、2004 年までは順調に減少していたが、2005 年から 2007 年にかけて増加し、全国値を上回った。その後は再び減少傾向を示し、本年は過去最低となった。県内の有病率は、2004 年まで順調に減少した後、2005 年から 2010 年にかけては増減を繰り返しながらほぼ横ばいで推移していたが、本年は前年より 2.9 減少し、過去最低となった。



登録率：人口 10 万人当たりの年末現在結核登録者数

有病率：人口 10 万人当たりの年末現在活動性結核患者数

表 4-1 2013 年 新登録患者数 - 保健所別

	活 動 性 結 核								(別掲) 潜在性 結 核 感染症 治療中
	総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活動性	
		総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性			その他の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 ・ そ の 他		
			総 数	初 回 治 療	再治療				
愛媛県 総数	171	129	64	62	2	38	27	42	35
四国中央	5	4	1	1		3		1	1
西 条	32	27	9	8	1	11	7	5	4
今 治	16	14	7	7		3	4	2	2
松 山 市	67	48	29	29		10	9	19	20
中 予	16	10	4	4		2	4	6	3
八 幡 浜	12	9	3	3		5	1	3	1
宇 和 島	23	17	11	10	1	4	2	6	4

*潜在性結核感染症:結核の無症状病原体保有者のうち医療を必要とするもの

表 4-2 2013 年 新登録患者数 - 性、年齢階級別

	活 動 性 結 核								(別掲) 潜在性 結 核 感染症 治療中
	総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活動性	
		総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性			その他の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 ・ そ の 他		
			総 数	初 回 治 療	再治療				
愛媛県 総数	171	129	64	62	2	38	27	42	35
男	94	71	31	31		24	16	23	17
女	77	58	33	31	2	14	11	19	18
0-4歳	1	1					1		6
男									4
女	1	1					1		2
5-9歳									1
男									1
女									
10-14歳									1
男									
女									1
15-19歳									
男									
女									
20-29歳	6	5	3	3			2	1	3
男	2	2	1	1			1		1
女	4	3	2	2			1	1	2
30-39歳	9	9	2	2		2	5		8
男	3	3	1	1			2		3
女	6	6	1	1		2	3		5
40-49歳	10	7	4	3	1	2	1	3	5
男	6	5	2	2		2	1	1	3
女	4	2	2	1	1			2	2
50-59歳	10	9	3	3		3	3	1	2
男	5	4	2	2		1	1	1	
女	5	5	1	1		2	2		2
60-69歳	25	18	9	9		4	5	7	4
男	14	9	3	3		2	4	5	2
女	11	9	6	6		2	1	2	2
70-79歳	44	33	15	15		14	4	11	4
男	30	24	12	12		9	3	6	2
女	14	9	3	3		5	1	5	2
80歳以上	66	47	28	27	1	13	6	19	1
男	34	24	10	10		10	4	10	1
女	32	23	18	17	1	3	2	9	

表 4-3 新登録結核患者数及び罹患率の年次推移 - 保健所別

保健所	2013年		2012年		2011年		2010年		2009年		2008年	
	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率
愛媛県 総数	171	12.2	189	13.4	218	15.3	276	19.3	232	16.1	220	15.2
四国中央	5	5.6	14	15.7	14	15.6	10	11.2	8	8.8	15	16.5
西 条	32	13.9	29	12.5	24	10.3	43	18.4	28	11.9	32	13.6
今 治	16	9.5	21	12.3	11	6.4	33	18.9	17	9.6	28	15.8
松 山 市	67	13.0	59	11.4	83	16.1	98	19.0	84	16.3	82	15.9
中 予	16	12.1	17	12.7	21	15.6	20	14.8	25	18.3	14	10.2
八 幡 浜	12	8.0	21	13.8	29	18.8	40	25.5	39	24.6	29	18.0
宇 和 島	23	19.4	28	23.2	36	29.4	32	25.7	31	24.8	20	15.7

表 4-4 新登録結核患者数及び構成率の年次推移 - 年齢階級別

年齢階級	2013年		2012年		2011年		2010年		2009年		2008年	
	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率
0-4	1	0.6					1	0.4	1	0.4		
5-9					1	0.5	1	0.4	1	0.4		
10-14					1	0.5						
15-19			1	0.5	1	0.5	2	0.7	1	0.4		
20-29	6	3.5	10	5.3	9	4.1	14	5.1	11	4.7	11	5.0
30-39	9	5.3	11	5.8	12	5.5	13	4.7	13	5.6	15	6.8
40-49	10	5.8	5	2.6	14	6.4	20	7.2	14	6.1	9	4.1
50-59	10	5.8	13	6.9	22	10.1	26	9.4	25	10.8	21	9.5
60-69	25	14.6	28	14.8	28	12.8	35	12.7	32	13.8	29	13.2
70-79	44	25.7	40	21.2	50	22.9	69	25.0	53	22.9	56	25.5
80-	66	38.6	81	42.9	80	36.7	95	34.4	81	34.9	79	35.9

小数点第2位を四捨五入して掲載

表 4-5 新登録喀痰塗抹陽性患者数及び罹患率の年次推移 - 保健所別

保健所	2013年		2012年		2011年		2010年		2009年		2008年	
	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率	患者数	罹患率
愛媛県 総数	64	4.6	77	5.4	88	6.2	105	7.3	90	6.3	75	5.2
四国中央	1	1.1	6	6.7	4	4.5	6	6.7	2	2.2	6	6.6
西 条	9	3.9	11	4.7	11	4.7	11	4.7	14	6.0	10	4.3
今 治	7	4.1	7	4.1	4	2.3	14	8.0	6	3.4	13	7.3
松 山 市	29	5.6	24	4.6	32	6.2	35	6.8	28	5.4	29	5.6
中 予	4	3.0	7	5.2	8	5.9	6	4.4	10	7.3	3	2.2
八 幡 浜	3	2.0	7	4.6	9	5.8	20	12.8	16	10.1	9	5.6
宇 和 島	11	9.3	15	12.5	20	16.3	13	10.5	14	11.2	5	3.9

表 4-6 新登録喀痰塗抹陽性患者数及び構成率の年次推移 - 年齢階級別

年齢階級	2013年		2012年		2011年		2010年		2009年		2008年	
	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率	患者数	構成率
0-4												
5-9												
10-14												
15-19												
20-29	3	4.7	2	2.6	5	5.7	5	4.8	4	4.4	1	1.3
30-39	2	3.1	1	1.3	4	4.5	9	8.6	5	5.6	8	10.7
40-49	4	6.3	1	1.3	5	5.7	8	7.6	6	6.7	1	1.3
50-59	3	4.7	2	2.6	8	9.1	8	7.6	14	15.6	6	8.0
60-69	9	14.1	15	19.5	13	14.8	10	9.5	13	14.4	11	14.7
70-79	15	23.4	16	20.8	16	18.2	29	27.6	16	17.8	19	25.3
80-	28	43.8	40	51.9	37	42.0	36	34.3	32	35.6	29	38.7

表 4-7 2013 年 新登録患者数 - 結核病類、性、年齢階級別

	新登録 患者 総 数	肺結核		肺外結核										
		肺結核	気管支 結核	咽頭・ 喉 頭 結 核	粟 粒 結 核	結核性 胸膜炎	肺 門 リンパ 節結核	他の リンパ 節結核	結核性 髄膜炎	腸結核	脊 椎 結 核	他 の 骨・関 節結核	結核性 腹膜炎	その他の 臓器 の結核
愛媛県 総数	171	132	3	1	4	25		6	2	6	6	2	5	2
男	94	73	1		2	18		1	1	3	1			1
女	77	59	2	1	2	7		5	1	3	5	2	5	1
0-4歳	1	1												
男														
女	1	1												
5-9歳														
男														
女														
10-14歳														
男														
女														
15-19歳														
男														
女														
20-29歳	6	5							1					
男	2	2												
女	4	3							1					
30-39歳	9	9				1								
男	3	3												
女	6	6				1								
40-49歳	10	7		1		2		2			1			
男	6	5				1								
女	4	2		1		1		2			1			
50-59歳	10	9				2				2				
男	5	4				2				1				
女	5	5								1				
60-69歳	25	18				3		1		2			2	1
男	14	9				3				2				1
女	11	9						1					2	
70-79歳	44	33	1		1	5		3	1	1	1	1		1
男	30	24				4		1	1		1			
女	14	9	1		1	1		2		1		1		1
80歳以上	66	50	2		3	12				1	4	1	3	
男	34	26	1		2	8								
女	32	24	1		1	4				1	4	1	3	

表 4-8 2013 年 新登録肺結核患者数 - 職業、菌情報、保健所別

	総 数		接客業等		看護師・保健師		医師		その他の医療職	
	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他
愛媛県 総数	64	65	3	2	2	1		1	2	2
四国中央	1	3							1	
西 条	9	18		1	1					1
今 治	7	7	1	1	1					
松 山 市	29	19	1					1	1	1
中 予	4	6								
八 幡 浜	3	6				1				
宇 和 島	11	6	1							

	教員・保母		小中学生等児童		高校生以上の 生徒学生等		その他 常用勤労者		その他 臨時雇・日雇	
	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他
愛媛県 総数						1	4	9		6
四国中央										
西 条							1	2		4
今 治							1	1		1
松 山 市						1	2	1		1
中 予								2		
八 幡 浜								1		
宇 和 島								2		

	その他 自営業・自由業		家事従事者		乳幼児		無職・その他		不明	
	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他	喀 痰 塗 抹 陽 性	その他
愛媛県 総数	3	2	1	1		1	48	38	1	1
四国中央								3		
西 条	1						5	10	1	
今 治							4	4		
松 山 市	2	1		1		1	23	11		
中 予							4	3		1
八 幡 浜							3	4		
宇 和 島		1	1				9	3		

表 4-9 2013 年 新登録患者数 - 発見方法別

	活 動 性 結 核								(別掲) 潜在性 結 核 感染症 治療中
	総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活動性	
		総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性			その他の 結 核 菌 陽 性	菌陰性 ・ その他		
総 数	初 回 治 療		再治療						
愛媛県 総数	171	129	64	62	2	38	27	42	35
健康診断	23	22	4	4		7	11	1	25
個別健康診断	1							1	2
定期健康診断	11	11	3	3		4	4		4
学校健診									
住民健診	1	1	1	1					
職場健診	9	9	2	2		3	4		4
施設健診	1	1				1			
接触者健康診断	10	10	1	1		2	7		18
家族健診	8	8	1	1		2	5		12
その他	2	2					2		6
その他の集団検診	1	1				1			1
医療機関	145	105	60	58	2	31	14	40	10
受診	92	69	43	41	2	15	11	23	6
他疾患入院中	24	14	8	8		6		10	1
他疾患通院中	29	22	9	9		10	3	7	3
その他									
不明									
登録中の健康診断	3	2					2	1	

表 4-10 2013 年 新登録有症状肺結核患者数 - 発見の遅れの期間別

	肺 結 核 活 動 性					
	総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性			その他の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 ・ そ の 他
		総 数	初回治療	再治療		
発病～初診の期間						
総数	101	58	56	2	33	10
2週未満	34	18	18		12	4
2週以上1月未満	22	16	16		5	1
1月以上2月未満	14	7	6	1	6	1
2月以上3月未満	6	2	2		3	1
3月以上6月未満	6	2	2		2	2
6月以上	5	5	5			
不明・該当せず	14	8	7	1	5	1
初診～診断の期間						
総数	101	58	56	2	33	10
2週未満	66	39	38	1	19	8
2週以上1月未満	10	6	6		3	1
1月以上2月未満	7	3	3		4	
2月以上3月未満	8	4	4		3	1
3月以上6月未満	3	2	2		1	
6月以上	2	1		1	1	
不明・該当せず	5	3	3		2	
発病～診断の期間						
総数	101	58	56	2	33	10
2週未満	20	10	10		6	4
2週以上1月未満	21	15	15		5	1
1月以上2月未満	19	8	7	1	10	1
2月以上3月未満	11	7	7		4	
3月以上6月未満	11	6	6		2	3
6月以上	7	5	5		2	
不明・該当せず	12	7	6	1	4	1

表 4-11 2013 年 新登録患者数 - 化療内容、保健所別(その1)

	活 動 性 結 核								(別掲) 潜在性 結 核 感染症 治療中
	総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活動性	
		総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性		その他の 結 核 菌 陽 性	菌陰性 ・ その他			
			総 数	初 回 治 療			再治療		
愛媛県									
総数	171	129	64	62	2	38	27	42	35
INH、RFP、PZAとEBまたはSMの4剤	92	72	34	32	2	21	17	20	
他INH、RFP及びPZA含む3剤以上	2	1					1	1	
他INH、RFP含む3剤以上	73	53	28	28		16	9	20	
INH及びRFPの2剤	1	1	1	1					
その他の2剤	1							1	
その他の3剤以上									
INH単独									35
その他単独									
不明・化療なし	2	2	1	1		1			
四国中央									
総数	5	4	1	1		3		1	1
INH、RFP、PZAとEBまたはSMの4剤	3	3	1	1		2			
他INH、RFP及びPZA含む3剤以上									
他INH、RFP含む3剤以上	2	1				1		1	
INH及びRFPの2剤									
その他の2剤									
その他の3剤以上									
INH単独									1
その他単独									
不明・化療なし									
西条									
総数	32	27	9	8	1	11	7	5	4
INH、RFP、PZAとEBまたはSMの4剤	16	13	3	2	1	5	5	3	
他INH、RFP及びPZA含む3剤以上									
他INH、RFP含む3剤以上	16	14	6	6		6	2	2	
INH及びRFPの2剤									
その他の2剤									
その他の3剤以上									
INH単独									4
その他単独									
不明・化療なし									
今治									
総数	16	14	7	7		3	4	2	2
INH、RFP、PZAとEBまたはSMの4剤	11	10	5	5		2	3	1	
他INH、RFP及びPZA含む3剤以上									
他INH、RFP含む3剤以上	4	3	1	1		1	1	1	
INH及びRFPの2剤	1	1	1	1					
その他の2剤									
その他の3剤以上									
INH単独									2
その他単独									
不明・化療なし									

INH: イソニアジド、RFP: リファンピシン、PZA: ピラジナミド、EB: エタンブートル、SM: ストレプトマイシン

表 4-11 2013 年 新登録患者数 - 化療内容、保健所別(その2)

	活 動 性 結 核								(別掲) 潜在性 結 核 感染症 治療中
	総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活動性	
		総 数	喀 痰 塗 抹 陽 性		その他の 結 核 菌 陽 性	菌陰性 ・ その他			
			総 数	初 回 治 療			再治療		
松山市									
総数	67	48	29	29		10	9	19	20
INH、RFP、PZAとEBまたはSMの4剤	35	27	15	15		7	5	8	
他INH、RFP及びPZA含む3剤以上	1	1					1		
他INH、RFP含む3剤以上	29	19	13	13		3	3	10	
INH及びRFPの2剤									
その他の2剤	1							1	
その他の3剤以上									
INH単独									20
その他単独									
不明・化療なし	1	1	1	1					
中予									
総数	16	10	4	4		2	4	6	3
INH、RFP、PZAとEBまたはSMの4剤	5	2	1	1			1	3	
他INH、RFP及びPZA含む3剤以上									
他INH、RFP含む3剤以上	10	7	3	3		1	3	3	
INH及びRFPの2剤									
その他の2剤									
その他の3剤以上									
INH単独									3
その他単独									
不明・化療なし	1	1				1			
八幡浜									
総数	12	9	3	3		5	1	3	1
INH、RFP、PZAとEBまたはSMの4剤	10	7	3	3		3	1	3	
他INH、RFP及びPZA含む3剤以上									
他INH、RFP含む3剤以上	2	2				2			
INH及びRFPの2剤									
その他の2剤									
その他の3剤以上									
INH単独									1
その他単独									
不明・化療なし									
宇和島									
総数	23	17	11	10	1	4	2	6	4
INH、RFP、PZAとEBまたはSMの4剤	12	10	6	5	1	2	2	2	
他INH、RFP及びPZA含む3剤以上	1							1	
他INH、RFP含む3剤以上	10	7	5	5		2		3	
INH及びRFPの2剤									
その他の2剤									
その他の3剤以上									
INH単独									4
その他単独									
不明・化療なし									

INH: イソニアジド、RFP: リファンピシン、PZA: ピラジナミド、EB: エタンブートル、SM: ストレプトマイシン

表 4-12 2013 年 年末現在登録者数 - 保健所別

	総数	活 動 性 結 核								不活動性結核	活動性不明	(別掲) 潜在性結核感染症	
		総数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活動性				
			登 録 時 喀 痰 塗 抹 陽 性			登 録 時 其 他 の 結 核 菌 陽 性	登 録 時 菌 陰 性 其 他						
			総数	初 回 治 療	再 治 療								
愛媛県 総数	462	144	105	50	48	2	31	24	39	269	49	27	66
四国中央	23	3	2				2		1	20		1	2
西 条	80	30	24	8	8		9	7	6	32	18	4	4
今 治	49	18	16	9	9		2	5	2	30	1	2	2
松 山 市	167	55	39	21	21		10	8	16	89	23	14	30
中 予	45	15	9	4	3	1	2	3	6	29	1	2	7
八 幡 浜	37	9	5	1	1		3	1	4	28		1	8
宇 和 島	61	14	10	7	6	1	3		4	41	6	3	13

表 4-13 2013 年 年末現在登録者数 - 性、年齢階級別

	総数	活 動 性 結 核								不活動性結核	活動性不明	(別掲) 潜在性結核感染症	
		総数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活動性				
			総数	喀 痰 塗 抹 陽 性		登録時 その他 の結核 菌陽性	登録時 菌陰性 その他						
				総数	初 回 治 療			再治療					
愛媛県 総数	462	144	105	50	48	2	31	24	39	269	49	27	66
男	241	73	54	23	22	1	18	13	19	141	27	14	25
女	221	71	51	27	26	1	13	11	20	128	22	13	41
0-4歳	1	1	1					1				5	3
男												4	1
女	1	1	1					1				1	2
5-9歳												2	
男												1	
女												1	
10-14歳	1									1			5
男	1									1			3
女													2
15-19歳	2									1	1		3
男	2									1	1		2
女													1
20-29歳	21	6	4	2	2			2	2	13	2	3	7
男	10	2	2	1	1			1		7	1	1	3
女	11	4	2	1	1			1	2	6	1	2	4
30-39歳	30	9	9	2	2		2	5		18	3	6	12
男	13	3	3	1	1			2		9	1	2	5
女	17	6	6	1	1		2	3		9	2	4	7
40-49歳	21	6	4	2	2		1	1	2	11	4	4	15
男	12	4	3	1	1		1	1	1	5	3	2	5
女	9	2	1	1	1				1	6	1	2	10
50-59歳	41	8	6	2	2		2	2	2	24	9		12
男	21	4	3	2	2		1		1	12	5		4
女	20	4	3				1	2	1	12	4		8
60-69歳	76	23	17	8	8		4	5	6	45	8	2	7
男	48	11	6	2	2		1	3	5	31	6	1	2
女	28	12	11	6	6		3	2	1	14	2	1	5
70-79歳	95	33	22	12	12		7	3	11	54	8	4	1
男	50	19	14	7	7		5	2	5	28	3	2	
女	45	14	8	5	5		2	1	6	26	5	2	1
80歳以上	174	58	42	22	20	2	15	5	16	102	14	1	1
男	84	30	23	9	8	1	10	4	7	47	7	1	
女	90	28	19	13	12	1	5	1	9	55	7		1

参 考 資 料

愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱

第一 目的

感染症の患者発生状況に関する情報（以下「患者情報」という。）、疑似症発生状況に関する情報（以下「疑似症情報」という。）及び感染症の病原体に関する情報（以下「病原体情報」という。）を迅速かつ的確に収集し、及び分析し、その結果を感染症情報として速やかに地域に公表する感染症発生動向調査事業（以下「事業」という。）を実施することにより、感染症の予防、医療、研究等に役立て、有効かつ的確な感染症対策の確立に資することを目的とする。

第二 対象感染症

事業の対象とする感染症は次のとおりとする。

一 全数把握の対象

1 一類感染症

(1) エボラ出血熱 (2) クリミア・コンゴ出血熱 (3) 痘そう (4) 南米出血熱
(5) ペスト (6) マールブルグ病 (7) ラッサ熱

2 二類感染症

(8) 急性灰白髄炎 (9) 結核 (10) ジフテリア
(11) 重症急性呼吸器症候群（病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る）(12) 鳥インフルエンザ（H5N1）

3 三類感染症

(13) コレラ (14) 細菌性赤痢 (15) 腸管出血性大腸菌感染症 (16) 腸チフス
(17) パラチフス

4 四類感染症

(18) E型肝炎 (19) ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）
(20) A型肝炎 (21) エキノコックス症 (22) 黄熱 (23) オウム病 (24) オムスク出血熱
(25) 回帰熱 (26) キャサヌル森林病 (27) Q熱 (28) 狂犬病 (29) コクシジオイデス症
(30) サル痘 (31) 重症熱性血小板減少症候群（病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。） (32) 腎症候性出血熱 (33) 西部ウマ脳炎 (34) ダニ媒介脳炎
(35) 炭疽 (36) チクングニア熱 (37) つつが虫病 (38) デング熱 (39) 東部ウマ脳炎
(40) 鳥インフルエンザ（H5N1 及びH7N9 を除く）(41) ニパウイルス感染症
(42) 日本紅斑熱 (43) 日本脳炎 (44) ハンタウイルス肺症候群 (45) Bウイルス病
(46) 鼻疽 (47) ブルセラ症 (48) ベネズエラウマ脳炎 (49) ヘンドラウイルス感染症
(50) 発しんチフス (51) ボツリヌス症 (52) マラリア (53) 野兎病 (54) ライム病
(55) リッサウイルス感染症 (56) リフトバレー熱 (57) 類鼻疽 (58) レジオネラ症
(59) レプトスピラ症 (60) ロッキー山紅斑熱

5 五類感染症

- (61) アメーバ赤痢 (62) ウイルス性肝炎 (E型肝炎及びA型肝炎を除く)
(63) 急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く) (64) クリプトスポリジウム症
(65) クロイツフェルト・ヤコブ病 (66) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症
(67) 後天性免疫不全症候群 (68) ジアルジア症 (69) 侵襲性インフルエンザ菌感染症
(70) 侵襲性髄膜炎菌感染症 (71) 侵襲性肺炎球菌感染症 (72) 先天性風しん症候群
(73) 梅毒 (74) 破傷風 (75) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症
(76) バンコマイシン耐性腸球菌感染症 (77) 風しん (78) 麻しん

6 新型インフルエンザ等感染症

- (105) 新型インフルエンザ、(106) 再興型インフルエンザ

7 指定感染症

- (107) 鳥インフルエンザ (H7N9)

二 定点把握の対象

1 五類感染症

- (79) R S ウイルス感染症 (80) 咽頭結膜熱 (81) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
(82) 感染性胃腸炎 (83) 水痘 (84) 手足口病 (85) 伝染性紅斑 (86) 突発性発しん
(87) 百日咳 (88) ヘルパンギーナ (89) 流行性耳下腺炎
(90) インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)
(91) 急性出血性結膜炎 (92) 流行性角結膜炎 (93) 性器クラミジア感染症
(94) 性器ヘルペスウイルス感染症 (95) 尖圭コンジローマ (96) 淋菌感染症
(97) クラミジア肺炎 (オウム病を除く) (98) 細菌性髄膜炎
(99) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 (100) マイコプラズマ肺炎 (101) 無菌性髄膜炎
(102) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 (103) 薬剤耐性アシネトバクター感染症
(104) 薬剤耐性緑膿菌感染症

2 疑似症

- (108) 摂氏 38℃以上の発熱及び呼吸器症状(明らかな外傷又は器質的疾患に起因するものを除く。)(ただし、当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症又は五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合を除く。)
(109) 発熱及び発しん又は水泡(ただし、当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症又は五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合を除く。)

三 オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告の対象二類感染症

- (12) 鳥インフルエンザ (H5N1)

第三 実施主体

実施主体は県とし、愛媛県医師会等関係機関の協力を得て事業を実施する。

第四 実施体制の整備

一 愛媛県感染症情報センター

愛媛県感染症情報センター（以下「感染症情報センター」という。）を、愛媛県立衛生環境研究所（以下「衛生環境研究所」という。）に設置する。感染症情報センターは、患者情報及び病原体情報を収集・分析し、その結果を全国情報等と併せて関係機関等へ提供・公開する。

二 指定届出機関（定点）

県は、定点把握対象の五類感染症について、患者情報を収集するため患者定点を、疑似症情報を収集するため疑似症定点を、病原体情報を収集するため病原体定点を選定する。

三 愛媛県感染症対策推進協議協議会

本事業に関する事項については、愛媛県感染症対策推進協議会において協議することとし、愛媛県感染症対策推進協議会設置要綱第7条の規定に基づく解析評価担当委員（以下「解析評価委員」という。）が解析評価を行う。

第五 事業の実施

一 一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症

1 医師

(1) 医師は、一類感染症、二類感染症、三類感染症、四類感染症、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症を「感染症の予防及び感染症患者に対する医療に関する法律第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について」（以下「届出基準等通知」という。）に基づき診断した場合は、届出基準等通知別記様式により、直ちに最寄りの保健所に届出を行う。

(2) 保健所から当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合にあっては、協力可能な範囲において、保健所の協力を得て別記様式1の検査票を添付して衛生環境研究所に送付する。

2 保健所

(1) 医師から届出を受けた保健所は、直ちに感染症発生動向調査システムに届出内容を入力する。

(2) 保健所は、当該患者（第二の（52）を除く）を診断した医師に対し、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生環境研究所への提供について、別記様式1の検査票を添付して依頼する。

なお、前記（2）の医師から衛生環境研究所への検体等の送付は、保健所において実施する。

3 衛生環境研究所

(1) 衛生環境研究所は、別記様式1の検査票及び検体又は病原体情報が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を保健所を経由して診断した医師に通知するとともに、別記様式1により保健所及び本庁健康増進課に送付する。

(2) 検査の困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。

- (3) 集団発生があった場合等の緊急の場合において、検体を国立感染症研究所に送付する。

4 感染症情報センター

- (1) 感染症情報センターは、患者情報について、保健所からの情報の入力があり次第、登録情報の確認を行う。
- (2) 別記様式1をもって衛生環境研究所から送付された検査情報について、直ちに国立感染症研究所に報告する。

二 全数把握対象の五類感染症

1 医師

- (1) 医師は、第二の一の5に掲げる全数把握対象の五類感染症を届出基準等通知に基づき診断した場合は、届出基準等通知別記様式を用いて診断後7日以内に最寄りの保健所に届出を行う。
- (2) 保健所から当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合にあっては、協力可能な範囲において、保健所の協力を得て別記様式1の検査票を添付して衛生環境研究所に送付する。

2 保健所

- (1) 医師から届出を受けた保健所は、直ちに感染症発生動向調査システムに届出内容を入力する。
- (2) 保健所は、第二の(61)、(63)、(65)、(66)、(67)、(70)、(72)、(74)、(75)、(76)、(77)又は(78)の患者を診断した医師に対し、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生環境研究所への提供について、別記様式1の検査票を添付して依頼する。

なお、前記(2)の医師から衛生環境研究所への検体等の送付は、保健所において実施する。

3 衛生環境研究所

- (1) 衛生環境研究所は、別記様式1の検査票及び検体又は病原体情報が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を保健所を経由して診断した医師に通知するとともに、別記様式1により保健所及び本庁健康増進課に送付する。
- (2) 検査の困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。
- (3) 集団発生があった場合等の緊急の場合において、国から依頼があれば、検体を国立感染症研究所に送付する。

4 感染症情報センター

- (1) 感染症情報センターは、患者情報について、保健所が診断した医師から届出を受けてから7日以内に、登録情報の確認を行う。
- (2) 別記様式1をもって衛生環境研究所から送付された検査情報について、直ちに国立感染症研究所に報告する。

三 定点把握対象の五類感染症

1 定点の選定

(1) 患者定点

県は、第二の二の1に掲げる定点把握対象の五類感染症の発生状況を地域的に把握するため、関係医師会等の協力を得て、対象疾病に応じ、次に掲げる医療機関のうちから可能な限り無作為に患者定点を選定する。患者定点数は、別に定める基準（国の定める感染症発生動向調査事業実施要綱。以下「算定基準」という。）を準用し算定する。

ア 第二の(79)から(89)までに掲げるもの (小児科定点)	小児科を標榜する医療機関（主として小児科医療を提供しているもの）
イ 第二の(90)に掲げるインフルエンザ（鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く） (インフルエンザ定点及び基幹定点) なお、基幹定点における届出基準は、インフルエンザ定点と異なり、入院患者に限定されることに留意する。	上記アで選定した小児科に加え、内科を標榜する医療機関（主として内科医療を提供しているもの）
ウ 第二の(91)及び(92)に掲げるもの (眼科定点)	眼科を標榜する医療機関（主として眼科医療を提供しているもの）
エ 第二の(93)から(96)までに掲げるもの (性感染症定点(STD定点))	産婦人科若しくは産科若しくは婦人科（産婦人科系）、医療法施行令（昭和二十三年政令第三百二十六号）第三条の二第一項第一号ハ及び二（2）の規定により性感染症と組み合わせた名称を診療科名とする診療所又は泌尿器科若しくは皮膚科を標榜する医療機関（主として各々の標榜科の医療を提供しているもの）
オ 第二の(82)のうち病原体がロタウイルスであるもの及び(97)から(104)までに掲げるもの (基幹定点)	原則患者を300人以上収容する施設を有する病院であって内科及び外科を標榜する病院（小児科医療と内科医療を提供しているもの）

(2) 疑似症定点

県は、第二の二の2に掲げる定点把握対象の疑似症の発生状況を地域的に把握するため、関係医師会等の協力を得て、対象疾病に応じ、次に掲げる医療機関のうちから可能な限り無作為に疑似症定点を選定する。疑似症定点数は、算定基準を準用し算定する。

ア 第二の(108)に掲げるもの (第一号疑似症定点)	小児科を標榜する医療機関（主として小児科医療を提供しているもの）又は内科を標榜する医療機関（主として内科医療を提供しているもの）
イ 第二の(109)に掲げるもの (第二号疑似症定点)	小児科を標榜する医療機関（主として小児科医療を提供しているもの）、内科を標榜する医療機関（主として内科医療を提供しているもの）又は皮膚科を標榜する医療機関（主として皮膚科医療を提供しているもの）

(3) 病原体定点

県は、病原体の分離等の検査情報を収集するため、患者定点として選定された医療機関のうちから病原体定点を選定する。病原体定点数は、算定基準を準用し算定する。

2 調査単位等

- (1) 患者情報の調査単位は、前記1の(1)のア、イ、ウ及びオ（第二の(99)、(102)、(103)及び(104)に関する患者情報を除く）により選定された患者定点にあつては1週間（月曜日から日曜日）とし、前記1の(1)のエ及びオ（第二の(99)、(102)、(103)及び(104)に関する患者情報のみ）により選定された患者定点にあつては各月とする。
- (2) 疑似症情報については、速やかな情報提供を図る趣旨から、直ちに疑似症発生状況の把握を行う。
- (3) 病原体情報については、原則として結果がまとまり次第、報告することとする。

3 実施方法

(1) 患者定点

ア 患者定点として選定された医療機関は、調査単位の期間の診療時における報告基準により患者発生状況を把握するとともに、届出基準等通知別記様式により、管轄保健所に届出を行う。

イ 前記アの報告は、調査単位が週の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に、郵送又はFAXその他地域の特性に応じた適切な方法により報告するものとする。

(2) 疑似症定点

ア 疑似症定点として選定された医療機関は、調査単位の期間の診療時における報告基準により疑似症発生状況を把握するとともに、届出基準等通知別記様式により、管轄保健所に届出を行う。

イ 前記アの報告は、直ちに、症候群サーベイランスシステムへの入力、電話又はFAXその他地域の特性に応じた適切な方法により報告するものとする。

(3) 病原体定点

病原体定点として選定された医療機関は、愛媛県感染症発生動向調査事業病原体検査要領により微生物学的検査のための検体を採取するとともに、別記様式1の検査票を添えて、保健所との連携を図りながら速やかに衛生環境研究所へ送付する。

(4) 保健所

ア 保健所は、患者定点から得られた患者情報を、調査単位が週単位の場合は調査対象の週の翌週の火曜日までに、月単位の場合は調査対象月の翌月の3日までに、感染症発生動向調査システムに入力する。

イ 保健所は、疑似症定点が症候群サーベイランスシステムへの入力以外の方法により報

告を行う場合には、疑似症定点から得られた疑似症情報の入力を、直ちに症候群サーベイランスシステムに入力する。

ウ 対象感染症についての集団発生その他特記すべき情報については、本庁健康増進課及び感染症情報センターへ報告する。なお、前記(2)の医師から衛生環境研究所への検体等の送付は、保健所において実施する。

(5) 衛生環境研究所

ア 衛生環境研究所は、別記様式1の検査票及び検体が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を病原体情報として保健所を経由して病原体定点に通知するとともに保健所、本庁健康増進課及び感染症情報センターに送付する。

イ 検査の困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。
なお、集団発生があった場合等の緊急の場合において、国から依頼があれば、検体を国立感染症研究所に送付する。

(6) 感染症情報センター

ア 感染症情報センターは、患者情報及び疑似症情報について、保健所等から情報の入力があり次第、登録情報の確認を行う。

イ 別記様式1をもって衛生環境研究所から送付された病原体情報について、直ちに国立感染症研究所に報告する。

第六 オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告の実施方法

一 保健所

鳥インフルエンザ(H5N1)に係る積極的疫学調査を実施した保健所は、別に定める国の基準に従い、直ちに疑い症例調査支援システムに調査内容を入力する。

二 衛生環境研究所

- 1 衛生環境研究所は、検体が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を保健所に通知する。通知を受けた保健所においては、その内容を直ちに疑い症例調査支援システムに入力する。
- 2 鳥インフルエンザ(H5N1)に係る積極的疫学調査の結果を厚生労働省に報告する場合にあっては、法施行規則第9条第2項に従い、検体を国立感染症研究所に送付する。

第七 感染症情報センターの情報の収集、分析及び提供

- 一 感染症情報センターは、収集した患者情報、疑似症情報、病原体情報並びに全国情報等と併せて、解析委員の意見を聴取し、県域全体としての総合的解析評価を行い、その結果を愛媛県感染症情報として、速やかに本庁健康増進課、県医師会、教育委員会その他の関係機関へ提供する。
- 二 感染症情報センター及び保健所は、本事業により収集した情報等を、地域医師会、市町等関係機関へ、適宜適切に提供する。
- 三 情報の提供を行うときは、個人情報の保護に十分留意する。

第八 その他

- 一 県は、効果的かつ円滑な感染症発生動向調査体制を構築するため、松山市と密接な連携を図る。

- 二 本事業に協力を得た医師、解析評価委員に対して予算の範囲内で謝金を支出する。
- 三 この要綱で定めるもののほか、感染症発生動向調査事業の実施に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

- 1 この要綱は、平成 13 年 1 月 1 日から施行する。
- 2 愛媛県結核・感染症発生動向調査実施要綱（昭和 62 年 1 月 1 日）は、廃止する。

附 則

この実施要綱の改正は、平成 14 年 11 月 1 日から施行する。

附 則

この実施要綱の一部改正は、平成 15 年 8 月 1 日から施行する。

附 則

この実施要綱の一部改正は、平成 15 年 11 月 5 日から施行する。

附 則

この実施要綱の一部改正は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この実施要綱の一部改正は、平成 18 年 6 月 12 日から施行する。

附 則

（施行期日）

- 1 この実施要綱の一部改正は、平成 18 年 9 月 1 日から施行する。
（経過措置）
- 2 この要綱施行の際現に改正前の要綱の様式の規定により提出され、又は交付している書類は、改正後の要綱の規定により提出され、又は交付した書類とみなす。
- 3 この要綱施行の際現にある改正前の要綱の様式の規定による書類の用紙は、平成 18 年度に限り使用することができる。

附 則

この実施要綱の一部改正は、平成 18 年 11 月 22 日から施行する。

附 則

（施行期日）

- 1 この実施要綱の一部改正は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。
（経過措置）
- 2 この要綱施行の際現に改正前の要綱の様式の規定により提出され、又は交付している書類は、改正後の要綱の規定により提出され、又は交付した書類とみなす。
- 3 この要綱施行の際現にある改正前の要綱の様式の規定による書類の用紙は、平成 19 年度に限り使用することができる。

附 則

（施行期日）

- 1 この実施要綱の一部改正は、平成 20 年 1 月 1 日から施行する。

(経過措置)

- 2 この要綱施行の際現に改正前の要綱の様式の規定により提出され、又は交付している書類は、改正後の要綱の規定により提出され、又は交付した書類とみなす。
- 3 この要綱施行の際現にある改正前の要綱の様式の規定による書類の用紙は、平成 19 年度に限り使用することができる。

附 則

(施行期日)

- 1 この実施要綱の一部改正は、平成 20 年 5 月 12 日から施行する。

(経過措置)

- 2 この要綱施行の際現に改正前の要綱の様式の規定により提出され、又は交付している書類は、改正後の要綱の規定により提出され、又は交付した書類とみなす。

附 則

(施行期日)

- 1 この実施要綱の一部改正は、平成 23 年 2 月 1 日から施行する。

(経過措置)

- 2 この要綱施行の際現に改正前の要綱の様式の規定により提出され、又は交付している書類は、改正後の要綱の規定により提出され、又は交付した書類とみなす。

附 則

(施行期日)

この実施要綱の一部改正は、平成 23 年 9 月 5 日から施行する。

ただし、第五の三の 1 の (1) の表中イの指定については、平成 23 年 8 月 17 日から施行する。

附 則

この実施要綱の一部改正は、平成 25 年 3 月 4 日から施行する。

附 則

この実施要綱の一部改正は、平成 25 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この実施要綱の一部改正は、平成 25 年 5 月 6 日から施行する。

附 則

この実施要綱の一部改正は、平成 25 年 10 月 14 日から施行する。

愛媛県感染症対策推進協議会設置要綱

(設 置)

第1条 愛媛県における感染症の発生動向の把握、感染拡大防止対策等の一元化を図り、健康危機管理に即した迅速で実践的な体制を構築するとともに、予防接種業務の円滑な推進及び知事が県内居住者に対し実施した予防接種に起因する事故原因の調査・究明に資することを目的として、愛媛県感染症対策推進協議会(以下「協議会」という。)を設置する。

(任 務)

第2条 協議会は、次の各号に掲げる事項について協議する。

- (1) 感染症発生の防止の施策に関する事項
- (2) 医療機関の確保、医療機関の連絡体制に関する事項
- (3) 感染症及び予防接種に関する知識の普及啓発に関する事項
- (4) 感染症患者の人権への配慮等に関する事項
- (5) 予防接種法(昭和23年法律第68号)に基づき、知事が県内居住者に対し実施した予防接種に起因する事故原因の調査・究明に関する事項
- (6) 愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱(平成13年1月1日制定)に基づく感染症発生動向調査に関する事項

(組 織)

第3条 協議会は、委員16人以内で組織する。

(委 員)

第4条 協議会は、次に掲げる者のうちから、知事が委嘱し、又は任命する。

- (1) 社団法人愛媛県医師会の会員
- (2) 社団法人愛媛県獣医師会の会員
- (3) 感染症発生動向調査の専門家
- (4) 感染症対策の専門家
- (5) 第二種感染症指定医療機関の医師
- (6) 愛媛県予防接種センターの医師
- (7) 学識経験者
- (8) 感染症対策関係の行政担当者

2 委員の任期は、3年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

3 委員は、再任させることができる。

(会長及び副会長)

第5条 協議会に会長を置く。

- 2 会長は、委員の互選によって定め、副会長は会長が指名した者をもって 充てる。
- 3 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。
- 4 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会 議)

第 6 条 協議会は、会長が必要に応じ招集し、会長が議長となる。

(部 会)

第 7 条 協議会に、麻しん排除に向けた活動の推進を図ることを目的に、麻しん対策部会を置く。

- 2 部会に、部会長及び部会員を置き、委員及び医療、学校、行政その他関係者のうちから会長が指名する。
- 3 部会は、部会長が必要に応じて招集し、部会長が議長となる。

(解析評価担当委員)

第 8 条 愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱(平成 13 年 1 月 1 日制定)に規定する感染症発生動向調査にかかる情報の解析評価を担当する解析評価担当委員をおく。

- 2 解析評価担当委員は、会長が協議会の委員のうちから指名する。

(関係者の出席)

第 9 条 会長が必要と認めた時は、協議会の会議に委員以外の者の出席を求めることができる。

(庶 務)

第 10 条 協議会の庶務は、保健福祉部健康衛生局健康増進課において処理する。

(雑 則)

第 11 条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が、協議会に諮って定める。

附 則

この要領は、平成 15 年 8 月 1 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 16 年 1 月 13 日から施行する。

附 則

この要領は、平成 20 年 7 月 30 日から施行する。

愛媛県感染症発生動向調査事業病原体検査要領

第一 趣旨

感染症の病原体に関する情報は、患者への良質かつ適切な医療の提供のために不可欠であり、かつ、感染症の発生の予防及びまん延の防止のために極めて重要な意義を有している。このことから、愛媛県感染症発生動向調査事業病原体検査要領を定め、病原体の検査情報を収集するものとする。

第二 病原体検査の対象感染症

愛媛県感染症発生動向調査事業において病原体検査の対象とする感染症は、次のとおりとする。

一 全数把握の対象

1 一類感染症

- (1) エボラ出血熱 (2) クリミア・コンゴ出血熱 (3) 痘そう (4) 南米出血熱
(5) ペスト (6) マールブルグ病 (7) ラッサ熱

2 二類感染症

- (8) 急性灰白髄炎 (9) 結核 (10) ジフテリア (11) 重症急性呼吸器症候群（病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る） (12) 鳥インフルエンザ(H5N1)

3 三類感染症

- (13) コレラ (14) 細菌性赤痢 (15) 腸管出血性大腸菌感染症 (16) 腸チフス
(17) パラチフス

4 四類感染症

- (18) E型肝炎 (19) ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）
(20) A型肝炎 (21) エキノコックス症 (22) 黄熱 (23) オウム病
(24) オムスク出血熱 (25) 回帰熱 (26) キャサヌル森林病 (27) Q熱 (28) 狂犬病
(29) コクシジオイデス症 (30) サル痘 (31) 腎症候性出血熱 (32) 西部ウマ脳炎
(33) ダニ媒介脳炎 (34) 炭疽 (35) つつが虫病 (36) デング熱 (37) 東部ウマ脳炎
(38) 鳥インフルエンザ(H5N1を除く) (39) ニパウイルス感染症
(40) 日本紅斑熱 (41) 日本脳炎 (42) ハンタウイルス肺症候群 (43) Bウイルス病
(44) 鼻疽 (45) ブルセラ症 (46) ベネズエラウマ脳炎 (47) ヘンドラウイルス感染症
(48) 発しんチフス (49) ボツリヌス症 (50) マラリア (51) 野兎病 (52) ライム病
(53) リッサウイルス感染症 (54) リフトバレー熱 (55) 類鼻疽 (56) レジオネラ症
(57) レプトスピラ症 (58) ロッキー山紅斑熱

5 五類感染症

- (59) アメーバ赤痢 (60) ウイルス性脳炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く）
(61) 急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く） (62) クリプトスポリジウム症
(63) クロイツフェルト・ヤコブ病 (64) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症
(65) 後天性免疫不全症候群 (66) ジアルジア症 (67) 髄膜炎菌性髄膜炎 (68) 先天性風しん症候群
(69) 梅毒 (70) 破傷風 (71) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症 (72) バンコマイシン耐性腸球菌感染症
(73) 風しん (74) 麻しん

6 新型インフルエンザ等感染症

- (100) 新型インフルエンザ (101) 再興型インフルエンザ

二 定点把握対象の五類感染症（病原体定点別）

1 小児科病原体定点

(76)咽頭結膜熱 (77) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (78)感染性胃腸炎
(80)手足口病 (83)百日咳 (84)ヘルパンギーナ (85)流行性耳下腺炎

2 インフルエンザ病原体定点(内科病原体定点及び小児科病原体定点)

(86)インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)

3 眼科病原体定点

(87)急性出血性結膜炎 (88)流行性角結膜炎

4 基幹病原体定点

(94)細菌性髄膜炎 (97)無菌性髄膜炎

上記2疾患以外に必要な応じて小児科病原体定点対象感染症の検体提供を依頼する。

三 オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告の対象

二類感染症

(12)鳥インフルエンザ(H5N1)

第三 病原体別検査実施機関

一 病原体別検査実施機関の分担

病原体によっては、施設面又は技術的に衛生環境研究所又は保健所で検査の実施が困難な場合があるため、国立感染症研究所、衛生環境研究所及び保健所で病原体検査を分担する。検査実施機関別の検査対象疾病は、別表1のとおりとする。

二 医療機関・医師

第二の一に掲げる検査対象感染症の患者を診断あるいは感染疑いと判断した医師は、保健所から病原体検査のための検体提供の依頼を受けた場合にあっては、可能な範囲において検体採取に協力するものとする。採取された検体は、別記様式1（愛媛県感染症発生動向調査事業実施要綱第五の一の1の(2)に定める様式をいう。以下同じ。）の検査票を添えて、速やかに保健所へ提出する。

三 病原体定点に選定された医療機関

第二の二に掲げる病原体定点の検査対象感染症の患者を診断した医師は、概ね第四に示した検体数について、第五の別表2に掲げる検査材料を採取する。採取された検体は、別記様式1に掲げる検査票を添えて、速やかに保健所へ提出する。

四 保健所

保健所は、検査対象感染症の発生状況から、必要な応じて病原体検査のための検体提供を医療機関に依頼する。また、医療機関における検体の採取や搬送に協力し、第二の一に掲げる検査対象感染症のうち(13)、(14)、(15)、(16)及び(17)の検体の提供を受けた場合は、可能な範囲において検査を実施し、その結果を診断した医師に通知する。その他の検体の提供を受けた場合は、別記様式1の検査票を添えて、二次感染の防止に十分配慮し検体を衛生環境研究所へ搬送する。なお、特定病原体を衛生環境研究所へ搬送する場合は、省令第31条の36に規定された運搬基準を遵守すること。

五 衛生環境研究所

1 衛生環境研究所は、検体と別記様式1の検査票が搬入された場合は、当該検体を検査し、その結果を保健所を経由して診断した医師に通知するとともに本庁及び地方感染症情報センターに通知する。

2 衛生環境研究所において、検査の実施が困難な検体については、必要な応じて国立

感染症研究所に検査を依頼する。

- 3 衛生環境研究所は、患者が一類感染症と診断されている場合(緊急の場合保健所から直接送付することもある。)、都道府県域を超えた集団発生があった場合等の緊急の場合にあっては、検体を国立感染症研究所に送付する。

六 地方感染症情報センター

- 1 地方感染症情報センターは、医療機関、保健所、衛生環境研究所等から得た病原体検査情報を、病原体検出情報システムにより中央感染症情報センターへ送付する。
- 2 地方感染症情報センターは、病原体検査情報及び患者発生動向調査等の関連情報を収集、解析し、医療機関等関係機関へ還元する。

第四 定点把握の五類感染症の病原体検査検体数

定点把握の五類感染症の病原体検査検体数は、病原体定点の種別に応じて、年間1定点当たり概ね次のとおりとする。

一 小児科病原体定点

- 1 検査対象感染症につき、概ね12件以内の検体を採取する。

○12検体×7疾患=84件

二 インフルエンザ病原体定点

概ね月当たり10件以内で、インフルエンザ流行中の適当な時期に採取する

○10検体×3月=30件

三 眼科病原体定点

- 1 検査対象感染症につき、概ね20件以内の検体を確保する。

○20検体×2疾病=40件

四 基幹病原体定点

- 1 検査対象感染症につき、概ね20件以内の検体を採取する。

○20検体×2疾病=40件

上記2疾病以外に必要に応じて小児科病原体定点対象感染症の検体を採取する。

第五 採取すべき検査材料種別

病原体検査のために採取すべき検査材料は、別表2のとおりとする。

第六 病原体検査検体の採取、保存、輸送等

一 細菌感染症

1 採取方法

(1) 糞便

ア 抗生物質投与前の糞便の一部を滅菌綿棒で取り、輸送用培地(キャリーブレイ培地等)の寒天部に深く差し込み密栓する。止むを得ない場合は、直腸スワブを採取し、前項と同様輸送用培地に綿棒を差し込み密栓する。

イ 検体採取後は、室温で保存し、速やかに検査に供する。遅くとも24時間以内に分離培養するのが望ましい。

(2) 鼻咽頭拭液

ア 滅菌綿棒で鼻腔又は咽頭部を十分に拭い、輸送用培地(キャリーブレイ培地等)中に綿棒を深く差し込み、直ちにキャップを確実に閉める。

イ 検体採取後は、室温で保存し、24時間以内に分離培養するのが望ましい。

(3) 脊髄液、血液

- ア 髄液は、1～5 ml を無菌的に採取し、滅菌容器に入れ密栓する。
- イ 血液は、2～5 ml を無菌的に採取し、直ちにカルチャーボトルに接種し、常温で輸送する。

2 保存及び輸送方法

- (1) 検査材料は、容器から内容物が漏れないようにビニールテープ等で密栓する。所定の搬送用ボックスに入れ、できるだけ速やかに室温で搬送する。
- (2) 検体は、冷凍での保存・搬送はしてはならない。

二 ウイルス感染症

1 採取方法

(1) 糞便

- ア できるだけ早期（急性期）に排泄直後の糞便を採取する。
- イ ウイルス分離培養検査用は糞便 2 g（2 ml）を採取するか、又は滅菌綿棒で少量（0.1-0.2 g）をウイルス分離用保存液中に取り、よく攪拌後綿棒を取り除いて密栓する。
- ウ 下痢症ウイルス検査用は、母指頭大（約 5 g）以上の糞便あるいは嘔吐物を容器に採取し密栓する。

(2) 鼻咽頭拭液

滅菌綿棒で鼻腔又は咽頭部を十分に拭い、ウイルス分離用保存液中でよく攪拌し、綿球部をよく絞ったのち綿棒を取り除いて密栓する。

(3) 咽頭うがい液

滅菌生理食塩水 8～10 ml を用い咽頭の奥でよくうがいをさせ、清浄なコップ等に吐き出されたうがい液を 5 ml のウイルス分離用保存液又は滅菌ブイヨン液に等量加え密栓する。

(4) 髄液

1～5 ml を無菌的に採取し、滅菌容器に入れ密栓する。

(5) 水泡内容液

水泡又は膿疱の表面をアルコール綿等で消毒し、毛細管、ツベルクリン注射器等で局所を突き刺して内容液を吸引し、ウイルス分離用保存液に入れ密栓する。

(6) 結膜擦過物

滅菌綿棒で下瞼結膜を強くこする。綿棒をウイルス分離用保存液中でよく振とうして擦過物を浮遊させた後、綿球部を管壁でよく絞ったのち綿棒を取り除いて密栓する。

(7) 血液、血清

ウイルス分離用の血液は、抗凝固剤（クエン酸又は EDTA）入り採血管に 5～10 ml を採取し、室温でできるだけ速やかに検査機関に搬送する。

血清免疫学的診断用の場合は、凝固剤入り採血管に 3～5 ml を採血する。30 分程度静置後 3000rpm で遠心分離し、血清を滅菌セラムチューブ等に採取し、搬送するまで冷凍庫（-25℃以下）に保存する。

血清免疫学的診断には、急性期（発病 3 日以内）と回復期（発病後 2～3 週間後）のペア血清が必要なことが多い。

2 保存及び搬送方法

- (1) 検体は、できるだけ速やかに検査実施機関に搬送する。
- (2) 検体採取当日又は翌日に検査が可能な場合は、氷冷して保存・搬送する。

- (3) 2日以上保存する場合は、密封しドライアイスアセトン又は液体窒素で急速凍結した後、 -25°C 以下（できれば -70°C 以下が望ましい）で冷凍保存する。
- (4) 冷凍して搬送する場合は、断熱性の搬送用ボックスに入れ、ドライアイス又は寒剤（例：氷 75%＋食塩 25%）等を使用し、搬送中に融解しないようにする。
- (5) 保存又は搬送にドライアイスを使用する場合は、 CO_2 ガスが容器に入り、pHが低下するのを防ぐため、検体容器をビニールテープでシールして密封する。

三 原虫感染症

1 採取方法

- (1) 母指頭大（約 5 g）以上の糞便を、保存培地の入っていない採便容器に採取し密栓する。
- (2) 連日あるいは1日おきに複数回採取するのが望ましい。

2 保存及び搬送方法

- (1) 検体は、できるだけ速やかに検査実施機関に搬送する。
- (2) 保存、輸送は冷蔵(4°C)でおこなう。
- (3) 長期間(3日以上)の保存が避けられない場合は -25°C 以下で冷凍保存し、溶解しないよう氷冷して搬送する。

第七 その他

- 一 県は、県内の病原体に関する情報を統一的に収集し、分析し、及び公表する体制を構築するため、松山市と緊密な連携を図る。
- 二 この要領に定めるもののほか、病原体検査の実施に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この要領は、平成 13 年 1 月 1 日から施行する。

附 則

この要領の一部改正は、平成 15 年 11 月 5 日から施行する。

附 則

この要領の一部改正は、平成 20 年 5 月 12 日から施行する。

別表 1 検査実施機関別検査対象感染症一覧表

検査実施機関	全 数 把 握 対 象				定点把握対象	
	一類感染症	二類感染症	三類感染症	四類感染症		
国立感染症研究所	(1) エボラ出血熱 (2) クリミア・コンゴ出血熱 (3) 痘そう (4) 南米出血熱 (5) ペスト (6) マールブルグ病 (7) ラッサ熱			(18) E型肝炎 (21) エキノコックス症 (22) 黄熱 (23) オウム病 (24) オムスク出血熱 (25) 回帰熱 (26) キヤサスル森林病 (28) 狂犬病 (29) コクシジオイデス症 (30) サル痘 (31) 腎症候性出血熱 (32) 西部ウマ脳炎 (33) ダニ媒介脳炎 (36) デング熱 (37) 東部ウマ脳炎 (38) 鳥インフルエンザ (H5N1 を除く) (39) ニパウイルス感染症 (42) ハンタウイルス肺症候群 (43) Bウイルス病 (44) 鼻疽 (45) ブルセラ病 (46) ペネズエラウマ脳炎 (47) ヘンドラウイルス感染症 (48) 発しんチフス (50) マラリア (51) 野兎病 (52) ライム病 (53) リッサウイルス感染症 (54) リフトバレー熱 (55) 類鼻疽 (57) レプトスピラ症 (58) ロッキーマン紅斑熱	(63) クロイツフェルト・ヤコブ病 (68) 先天性風しん症候群 (71) パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症 (72) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	五類感染症
衛生環境研究所		(8) 急性灰白髄炎 (9) 結核 (10) ジフテリア (11) 重症急性呼吸器症候群 (病原体がコロナウイルス属 S A R S コロナウイルスであるものに限る) (12) 鳥インフルエンザ (H5N1)		(19) ウエストナイル熱 (71) エストナイル熱を含む (20) A型肝炎 (27) Q熱 (34) 炭疽 (35) つつが虫病 (40) 日本紅斑熱 (41) 日本脳炎 (49) ボンリクス症 (56) レジオネラ症	(59) アメーバ赤痢 (60) ウイルス性脳炎 (E、A 肝炎を除く) (61) 急性脳炎 (71) エストナイル熱、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く) (62) クリプトスポリジウム症 (64) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 (66) シアルジア症 (67) 髄膜炎菌性髄膜炎 (70) 破傷風 (73) 風疹 (74) 麻疹 (65) 後天性免疫不全症候群 (69) 梅毒	(75) RS ウイルス感染症 (76) 咽頭結核熱 (77) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (78) 感染症胃腸炎 (80) 手足口病 (83) 百日咳 (84) ヘルペス (85) 流行性耳下腺炎 (86) インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型コロナウイルス等感染症を除く) (87) 急性出血性結膜炎 (88) 流行性角結膜炎 (94) 細菌性髄膜炎 (97) 無菌性髄膜炎
保健所(西条保健所、松山保健所、宇和島保健所)			(13) コレラ (14) 細菌性赤痢 (15) 腸管出血性大腸菌感染症 (16) 腸チフス(17) パラチフス			

別表2 感染症別の採取材料一覧表

検査対象感染症名	病原 体	危 険 度	採取検査材料								検査方法				検査担 当機関
			血 液・ 血 清	咽 頭 拭 液	糞 便	髄 液	結 膜 拭 液	尿	水 疱 内 容	剖検生検材料／ その他	培 養 法	抗 原 検 出 法	抗 体 検 出 法	遺 伝 子 検 出	
8急性灰白髄炎	V	L2	S	○	○	○						○		○	衛環研
9結核	B	L3									喀痰	○			衛環研
10ジフテリア	B	L2	S	○								○	○		衛環研
11重症急性呼吸器症候群	V	L3	○	○	○						肺	○		○	衛環研
12鳥インフルエンザ(H5N1)	V	L3	S	○							肺、気管吸引液	○			衛環研
13コレラ	B	L2			○							○			保健所
14細菌性赤痢	B	L2			○							○			保健所
15腸管出血性大腸菌感染症	B	L2	○		○							○			保健所
16腸チフス	B	L3	○		○	○			○			○			保健所
17パラチフス	B	L3	○		○	○			○			○			保健所
18E型肝炎	V	L2	S		○									○	感染研
19ウエストナイル熱	V	L3	S			○				脳		○		○	衛環研
20A型肝炎	V	L2	S		○										衛環研
21エキノコックス症	条虫	L2	S							手術材料			○	○	感染研
22黄熱	V	L3	○							肝臓		○	○		感染研
23オウム病	クラミジア	L2	○	○						痰、気管吸引液		○	○	○	感染研
25回帰熱	スピロヘータ	L2	○									○	○		感染研
27Q熱	リケッチア	L3	○	○										○	衛環研
28狂犬病	V	L3					○	○		脳、気管吸引液		○	○		感染研
29コクシジオイデス症	真菌	L3								痰、膿、肺		○			感染研
30サル痘	V L3 扱い	L2	S	○								○	○	○	感染研
31腎症候性出血熱	V	L3	○									○		○	感染研
34炭疽	B	L3	○		○					○	痰、腹水、胸水	○			衛環研
35つつが虫病	リケッチア	L3	○											○	衛環研
36デング熱	V	L2	○									○			感染研
38鳥インフルエンザ(H5N1 を除く)	V	L3	S	○								○			感染研 (衛環研)
39ニパウイルス感染症	V	L3	S	○					○			○		○	感染研
40日本紅斑熱	リケッチア	L3	○											○	衛環研
41日本脳炎	V	L2	○		○					脳				○	衛環研
42ハンタウイルス肺症候群	V	L3	○											○	感染研
43Bウイルス病	V	L3	S		○					皮膚病巣		○			感染研
45フルセラ病	B	L3	○		○							○			感染研
48癩しんチフス	リケッチア	L3	○							動物脾臓		○			感染研
49ポツリヌス症	B	L2	S		○					摂取食品		○			衛環研
51野兔病	B	L3	○											○	感染研
52ライム病	スピロヘータ	L3	○			○				皮膚病巣		○			感染研
53リッサウイルス感染症	V	L3	○			○				脳		○	○		感染研
56レジオネラ症	B	L2	S	○	○		○			痰、気管吸引液		○		○	衛環研
57レプトスピラ症	スピロヘータ	L2	○			○		○				○		○	感染研
59アメーバ赤痢	原虫	L2	S		○					肝膿瘍液、腸、肝					△ 衛環研
61急性脳炎	V、B	—	○	○	○	○			○			○	△	△	△ 衛環研
62クリプトスポリジウム症	原虫	L2			○										○ 衛環研
63クロイツフェルト・ヤコブ病	プリオン	L2				○				膿、扁桃、脾臓等		○			感染研
64劇症型溶血性レンサ球菌感染症	B	L2		○		○	○		○	皮膚、腹水、胸水		○	△		衛環研
65後天性免疫不全症候群	V	L3	○										○	○	△ 保健所
66ジアルジア症	原虫	L2			○										○ 衛環研
67髄膜炎菌性髄膜炎	B	L2	○	○		○						○			衛環研
68先天性風しん症候群	V	L2	○	○					○	白内障レンズ		○			○ 感染研
69梅毒	スピロヘータ	L2	○											○	保健所
70破傷風	B	L2	S							○	皮膚病巣		○		衛環研
71バンコマイシン耐性ブドウ球菌感染症	B	L2	○									○			○ 感染研
72バンコマイシン耐性腸球菌感染症	B	L2	○									○			○ 感染研
73風疹	V	L2	S											○	衛環研
74麻しん	V	L2	○	○		○			○	脳(SSPE)		○		○	△ 衛環研

75	RSウイルス感染症	V	L2		○							○			△	衛環研
76	咽頭結膜熱	V	L2	S	○	○	○	○	○		痰、気管吸引液	○	○			衛環研
77	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	B	L2		○							○	△			衛環研
78	感染症胃腸炎	V、B、原虫	L2	S		○						○	○		○	衛環研
80	手足口病	V	L2	S	○	○	○			○		○				衛環研
83	百日咳	B	L2	S	○						痰、気管吸引液	○		△	○	衛環研
84	ヘルパンギーナ	V	L2	S	○	○						○				衛環研
85	流行性耳下腺炎	V	L2	S	○		○		○			○		○	△	衛環研
86	インフルエンザ	V	L2	S	○		○	○			肺、脳	○		○	○	衛環研
87	急性出血性結膜炎	V	L2	S	○	○		○				○				衛環研
88	流行性角結膜炎	V	L2	S	○	○		○				○			△	衛環研
94	細菌性髄膜炎	B	L2	○	○		○					○			△	衛環研
97	無菌性髄膜炎	V	L2	S	○	○	○					○			△	衛環研

(注) 病原体：B…細菌、V…ウイルス

血液・血清：S…血清、○…全血液

検査担当機関：感染研…国立感染症研究所、衛環研…衛生環境研究所、
保健所…西条保健所、松山保健所及び宇和島保健所

参考

感染症の予防及び感染症患者に対する医療に関する法律
第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について
(届出基準等通知、平成25年10月14日施行)

1 全数把握対象疾患

一類感染症	(1) エボラ出血熱
	(2) クリミア・コンゴ出血熱
	(3) 痘そう
	(4) 南米出血熱
	(5) ペスト
	(6) マールブルグ病
	(7) ラッサ熱
二類感染症	(8) 急性灰白髄炎
	(9) 結核
	(10) ジフテリア
	(11) 重症急性呼吸器症候群(病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)
	(12) 鳥インフルエンザ(H5N1)
三類感染症	(13) コレラ
	(14) 細菌性赤痢
	(15) 腸管出血性大腸菌感染症
	(16) 腸チフス
	(17) パラチフス
四類感染症	(18) E型肝炎
	(19) ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)
	(20) A型肝炎
	(21) エキノコックス症
	(22) 黄熱
	(23) オウム病
	(24) オムスク出血熱
	(25) 回帰熱
	(26) キャサスル森林病
	(27) Q熱
	(28) 狂犬病
	(29) コクシジオイデス症
	(30) サル痘
	(31) 重症熱性血小板減少症候群(病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)
	(32) 腎症候性出血熱
	(33) 西部ウマ脳炎
	(34) ダニ媒介脳炎
	(35) 炭疽
	(36) チクングニア熱
	(37) つつが虫病
	(38) デング熱
	(39) 東部ウマ脳炎
	(40) 鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)
	(41) ニパウイルス感染症
	(42) 日本紅斑熱
	(43) 日本脳炎
	(44) ハンタウイルス肺症候群
	(45) Bウイルス病
	(46) 鼻疽
	(47) ブルセラ症
	(48) ベネズエラウマ脳炎
	(49) ヘンドラウイルス感染症
	(50) 発しんチフス
	(51) ボツリヌス症
	(52) マラリア
	(53) 野兔病
	(54) ライム病
	(55) リッサウイルス感染症
	(56) リフトバレー熱
	(57) 類鼻疽
	(58) レジオネラ症
	(59) レプトスピラ症
	(60) ロッキー山紅斑熱

1 全数把握対象疾患(つづき)

五類感染症	(61)	アメーバ赤痢
	(62)	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)
	(63)	急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)
	(64)	クリプトスポリジウム症
	(65)	クロイツフェルト・ヤコブ病
	(66)	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
	(67)	後天性免疫不全症候群
	(68)	ジアルジア症
	(69)	侵襲性インフルエンザ菌感染症
	(70)	侵襲性髄膜炎菌感染症
	(71)	侵襲性肺炎球菌感染症
	(72)	先天性風しん症候群
	(73)	梅毒
	(74)	破傷風
	(75)	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症
	(76)	バンコマイシン耐性腸球菌感染症
	(77)	風しん
	(78)	麻疹
新型インフルエンザ等感染症	(105)	新型インフルエンザ
	(106)	再興型インフルエンザ
指定感染症	(107)	鳥インフルエンザ(H7N9)

2 定点把握対象疾患

五類感染症	(79)	RSウイルス感染症
	(80)	咽頭結膜熱
	(81)	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
	(82)	感染性胃腸炎
	(83)	水痘
	(84)	手足口病
	(85)	伝染性紅斑
	(86)	突発性発しん
	(87)	百日咳
	(88)	ヘルパンギーナ
	(89)	流行性耳下腺炎
	(90)	インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)
	(91)	急性出血性結膜炎
	(92)	流行性角結膜炎
	(93)	性器クラミジア感染症
	(94)	性器ヘルペスウイルス感染症
	(95)	尖圭コンジローマ
	(96)	淋菌感染症
	(97)	クラミジア肺炎(オウム病を除く)
	(98)	細菌性髄膜炎
	(99)	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症
	(100)	マイコプラズマ肺炎
	(101)	無菌性髄膜炎
	(102)	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
	(103)	薬剤耐性アシネトバクター感染症
	(104)	薬剤耐性緑膿菌感染症
疑似症	(108)	摂氏38度以上の発熱及び呼吸器症状(明らかな外傷又は器質的疾患に起因するものを除く。) (ただし、当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症又は五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合を除く。)
	(109)	発熱及び発しん又は水泡 (ただし、当該疑似症が二類感染症、三類感染症、四類感染症又は五類感染症の患者の症状であることが明らかな場合を除く。)

3 オンラインシステムによる積極的疫学調査結果の報告の対象二類感染症

二類感染症	(12)	鳥インフルエンザ(H5N1)
-------	------	----------------

* 上記疾患の診断基準及び届出票は、愛媛県感染症情報センターホームページ
(<http://www.pref.ehime.jp/h25115/kanjyo/index.html>)に掲載している。

愛媛県感染症発生動向調査事業報告書
平成 25 年(2013 年)

平成 27 年 3 月発行

発 行 愛媛県感染症情報センター
(愛媛県立衛生環境研究所)
愛媛県松山市三番町 8 丁目 234 番地
電話(089)931-8757
